

磐越自動車道
中野川橋下部工工事

設計図
(橋梁下部工・中野川橋)

令和 8 年 6 月

東日本高速道路株式会社 新潟支社
新潟工事事務所

目　　次
設計図
(橋梁下部工・中野川橋)

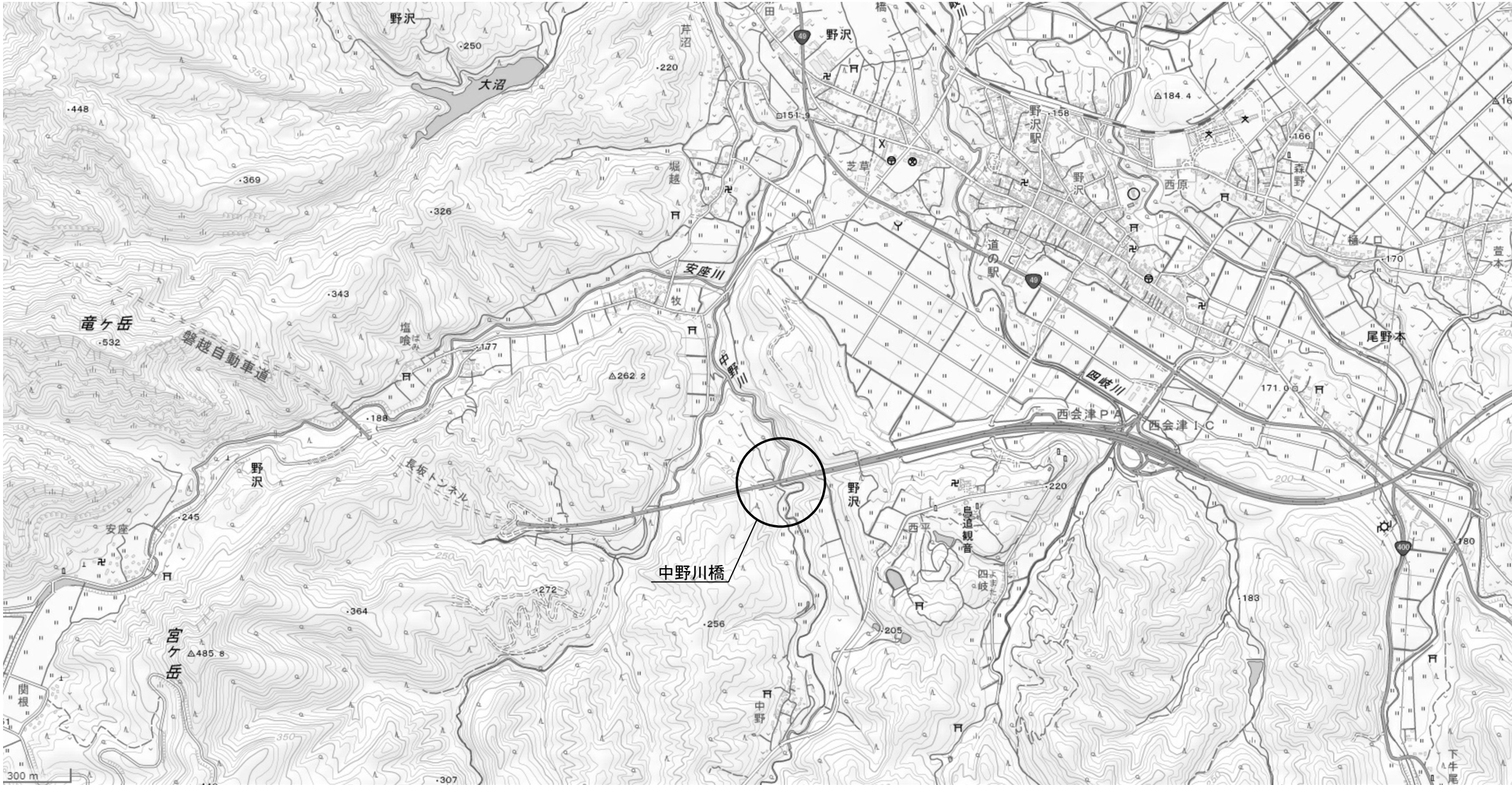
1. 中野川橋 数量総括表	1	21. 中野川橋 A1橋台土留工構造図	50～51
2. 中野川橋 位置図	2	22. 中野川橋 P1橋脚構造物掘削図	52
3. 中野川橋 橋梁一般図	3	23. 中野川橋 P2橋脚構造物掘削図	53
4. 中野川橋 下部工座標図	4	24. 中野川橋 P3橋脚構造物掘削図	54
5. 中野川橋 A1橋台構造一般図	5～6	25. 中野川橋 P4橋脚構造物掘削図	55
6. 中野川橋 P1橋脚構造一般図	7	26. 中野川橋 撤去復旧計画図	56
7. 中野川橋 P2橋脚構造一般図	8	27. 中野川橋 立木伐採図	57
8. 中野川橋 P3橋脚構造一般図	9		
9. 中野川橋 P4橋脚構造一般図	10		
10. 中野川橋 A1橋台配筋図	11～20		
11. 中野川橋 A1橋台場所打ちコンクリート杭配筋図	21		
12. 中野川橋 P1橋脚配筋図	22～25		
13. 中野川橋 P1橋脚場所打ちコンクリート杭配筋図	26		
14. 中野川橋 P1橋脚場所打ちコンクリート杭土留工詳細図	27～29		
15. 中野川橋 P2橋脚配筋図	30～34		
16. 中野川橋 P2橋脚場所打ちコンクリート杭配筋図	35		
17. 中野川橋 P2橋脚場所打ちコンクリート杭土留工詳細図	36～38		
18. 中野川橋 P3橋脚配筋図	39～43		
19. 中野川橋 P4橋脚配筋図	44～48		
20. 中野川橋 A1橋台裏込め排水工図	49		

中野川橋 数量総括表

下 部 工 施 工

項 目	種 別			単 位	A1橋台	P1橋脚	P2橋脚	P3橋脚	P4橋脚	A2橋台	A2橋台を除いた合計	合 計	適 用	
構造物掘削	特殊部			m³	1198. 4	-	-	-	-	1522. 5	1198. 4	2720. 9		
	普通部			m³	-	733. 0	1105. 9	1560. 8	2016. 5	-	5416. 2	5416. 2		
	裏込め材B			m³	604. 4					649. 9	604. 4	1254. 3		
地下排水工	Du-Pφ0. 15・0. 50・0. 50			m	8. 9	-	-	-	-	9. 8	8. 9	18. 7		
基礎材	B			m³	17. 8	-	-	-	-	16. 6	17. 8	34. 4		
目地材	t=20mm			m²	7. 2	-	-	-	-	7. 2	7. 2	14. 4		
基礎杭	場所打ちコンクリート杭（機械掘削, φ1500）			m	90. 0	-	-	-	-	94. 5	90. 0	184. 5		
	場所打ちコンクリート杭（人力掘削, φ9000）			m	-	9. 0	15. 0	-	-	-	24. 0	24. 0		
コンクリート	A1-3		躯体	m³	297. 5	277. 2	571. 2	383. 6	403. 2	224. 0	1932. 7	2156. 7		
	B2-1	底版	m³	192. 2	-	-	486. 0	342. 0	199. 5	1020. 2	1219. 7			
		場所打ちコンクリート杭（人力掘削）	m³	-	572. 6	954. 3	-	-	-	1526. 9	1526. 9			
	Y1-1	場所打ちコンクリート杭（機械掘削）	m³	167. 4	-	-	-	-	174. 6	167. 4	342. 0	場所打ちコンクリート杭（機械掘削）に含む		
	D1-1	均しコンクリート	m³	10. 5	-	-	16. 7	11. 8	9. 9	39. 0	48. 9			
型わく	C			m²	418. 9	217. 8	448. 8	413. 9	445. 8	337. 3	1945. 2	2282. 5		
	R			m²	-	-	-	40. 5	-	-	40. 5	40. 5		
	D			m²	12. 8	-	-	14. 9	12. 1	12. 8	39. 8	52. 6		
鉄筋	A	一般構造物	D13	t	0. 116	-	-	-	-	0. 064	0. 116	0. 180	SD345	
			D16～D25	t	8. 228	5. 227	9. 564	7. 927	7. 989	6. 023	38. 935	44. 958	SD345	
			D29～D32	t	19. 877	-	-	-	4. 512	16. 321	24. 389	40. 710	SD345	
			D35	t	4. 787	-	-	-	-	2. 478	4. 787	7. 265	SD345	
			D38	t	-	-	-	-	-	-	-	-	SD345	
			D51	t	-	-	-	-	-	-	-	-	SD345	
			合計	t	33. 008	5. 227	9. 564	7. 927	12. 501	24. 886	68. 227	93. 113	SD345	
	B	一般構造物	D16～D25	t	-	-	-	-	-	-	-	-	SD345	
			D29～D32	t	-	-	-	28. 479	8. 479	-	36. 958	36. 958	SD345	
			D35	t	-	-	-	-	-	-	-	-	SD345	
			D38	t	-	24. 747	15. 197	51. 788	53. 733	-	145. 465	145. 465	SD345	
			D51	t	-	-	59. 480	-	-	-	59. 480	59. 480	SD345	
			合計	t	-	24. 747	74. 677	80. 267	62. 212	-	241. 903	241. 903	SD345	
	C	一般構造物	D16～D25	t	1. 634	5. 377	13. 925	16. 797	11. 648	1. 268	49. 381	50. 649	SD345	
			合計	t	1. 634	5. 377	13. 925	16. 797	11. 648	1. 268	49. 381	50. 649	SD345	
	A	基礎杭	D16～D25	t	0. 882	7. 996	33. 162	-	-	0. 882	42. 040	42. 922	SD345	
			D32	t	-	5. 540	-	-	-	-	5. 540	5. 540	SD345	
			合計	t	0. 882	13. 536	33. 162	-	-	0. 882	47. 580	48. 462	SD345	
	B	基礎杭	D51	t	-	-	49. 687	-	-	-	49. 687	49. 687	SD345	
			合計	t	-	-	49. 687	-	-	-	49. 687	49. 687	SD345	
	Y	基礎杭	D16～D25	t	16. 542	-	-	-	-	20. 520	16. 542	37. 062	SD345	
			合計	t	16. 542	-	-	-	-	20. 520	16. 542	37. 062	SD345	
	A(E)	一般構造物	D16～D25	t	1. 268	-	-	-	-	1. 259	1. 268	2. 527	エポキシ樹脂塗装鉄筋 SD345	
			合計	t	1. 268	-	-	-	-	1. 259	1. 268	2. 527	エポキシ樹脂塗装鉄筋 SD345	
	C(E)	一般構造物	D16～D25	t	1. 220	-	-	-	-	0. 788	1. 220	2. 008	エポキシ樹脂塗装鉄筋 SD345	
			合計	t	1. 220	-	-	-	-	0. 788	1. 220	2. 008	エポキシ樹脂塗装鉄筋 SD345	
構造物等取壊し工	コンクリート構造物取壊し（TypeB）			m³	-	-	1. 77	-	-	-	1. 77	1. 77		
仮設物設置・撤去工	設置（Bf-0. 65-0. 415）			m	-	-	21. 0	-	-	-	21. 0	21. 0		
仮設物設置・撤去工	撤去（Bf-0. 65-0. 415）			m	-	-	21. 0	-	-	-	21. 0	21. 0		
用排水溝	Ds-Bf-0. 65-0. 415(R)			m	-	-	19. 2	-	-	-	19. 2	19. 2		

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 数量総括表		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

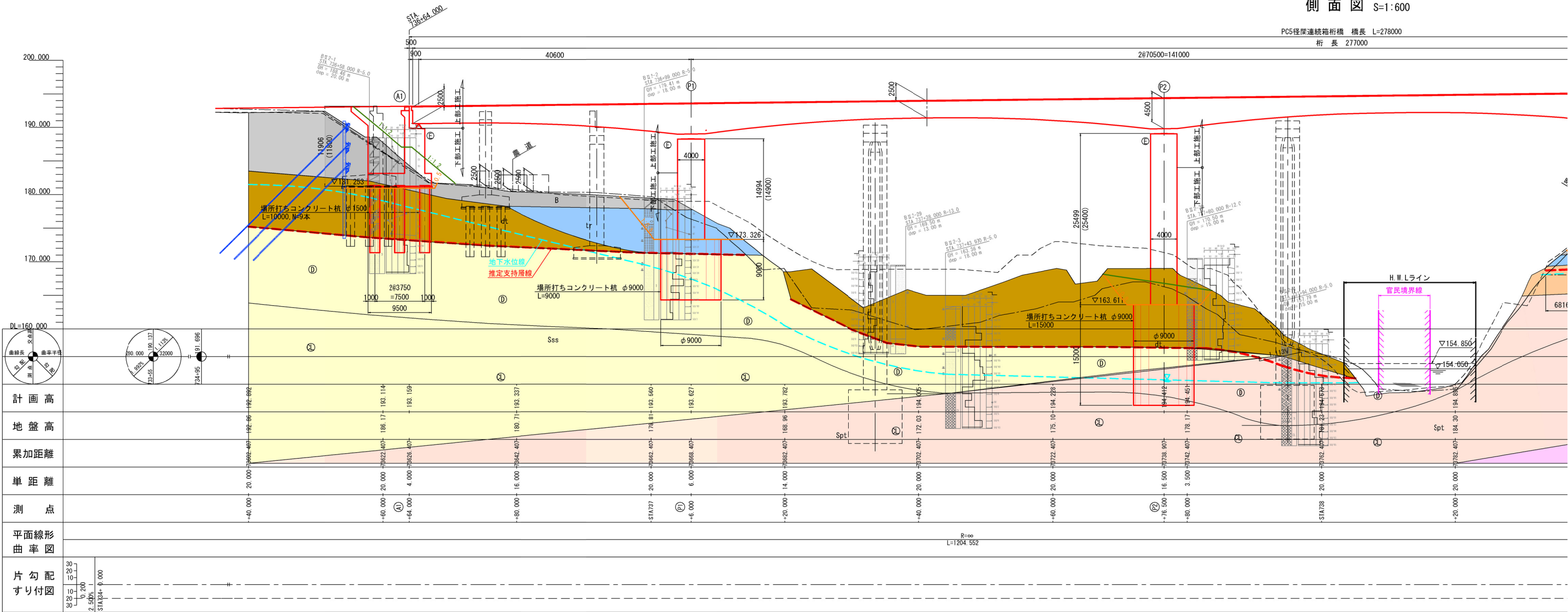


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	位 置 図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

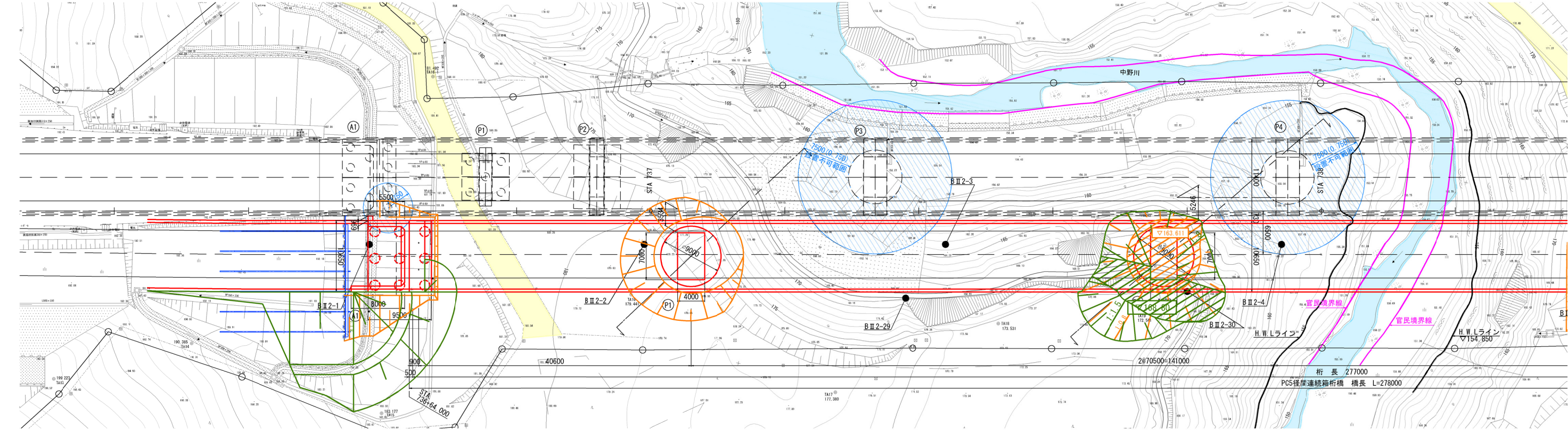
中野川橋 橋梁一般図

側面図 S=1:600

PC5径間連続箱桁橋 橋長 L=278000
桁長 277000



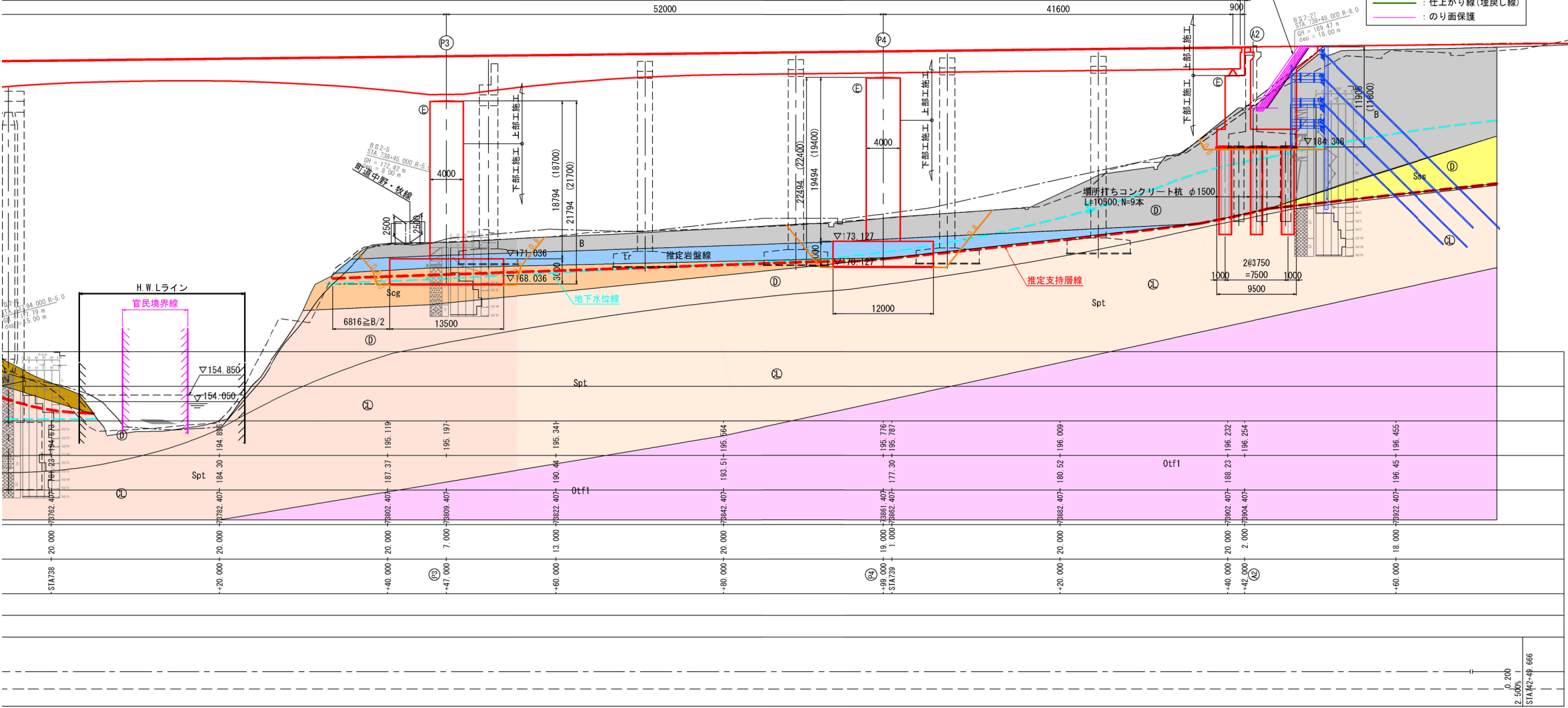
平面図 S=1:600



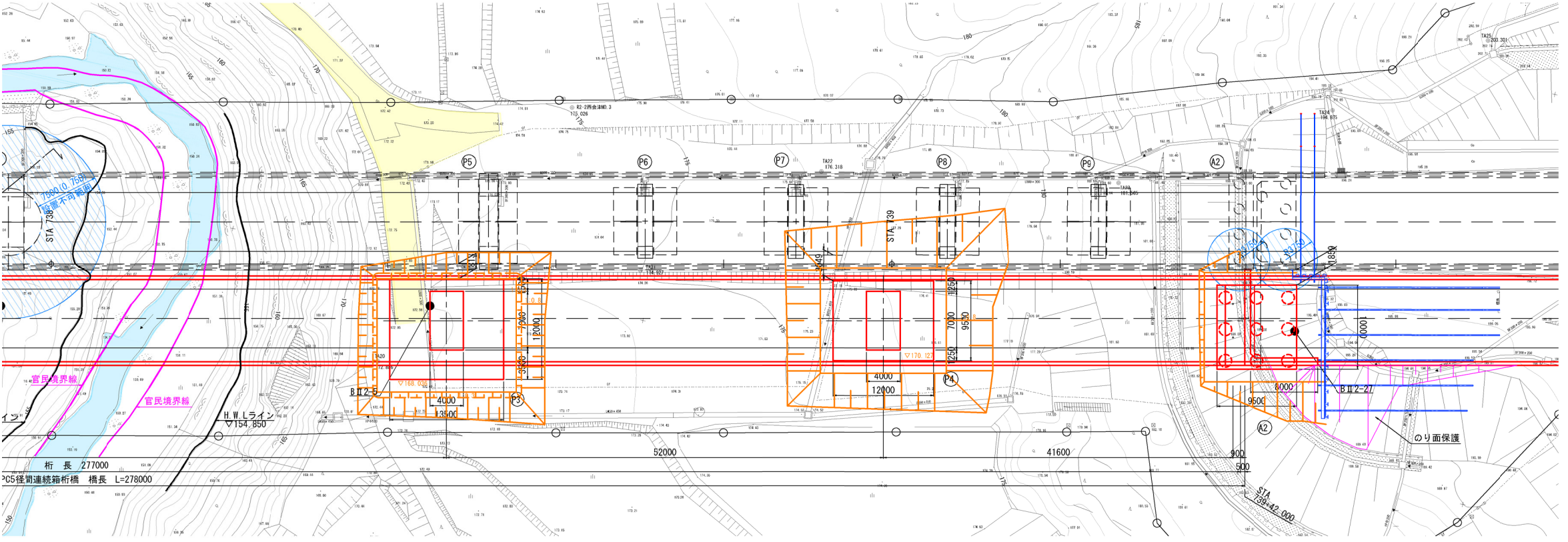
中野川橋 橋梁一般図

側面図 S=1:600

PC5径間連続箱桁橋 橋長 L=278000
桁長 277000



平面図 S=1:600

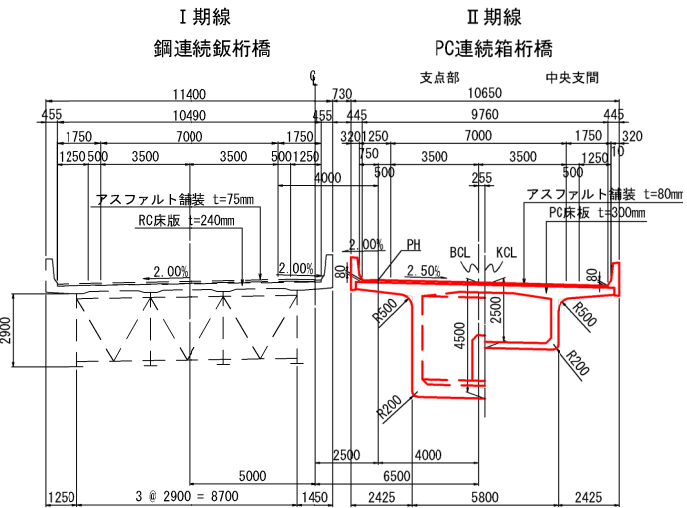
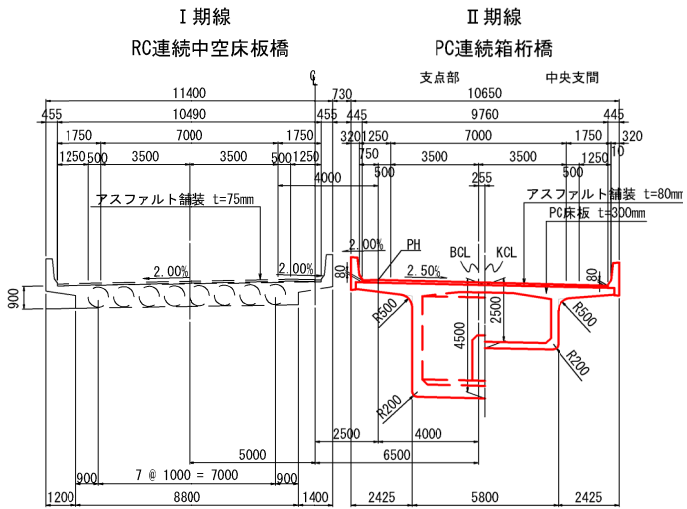


桁長 277000
PC5径間連続箱桁橋 橋長 L=278000

凡例

- II期線 左壁高欄外側
- II期線 道路中心線
- II期線 右壁高欄外側
- 掘削線
- 仕上がり線(埋戻し線)
- のり面保護

上部工断面図 S=1:300

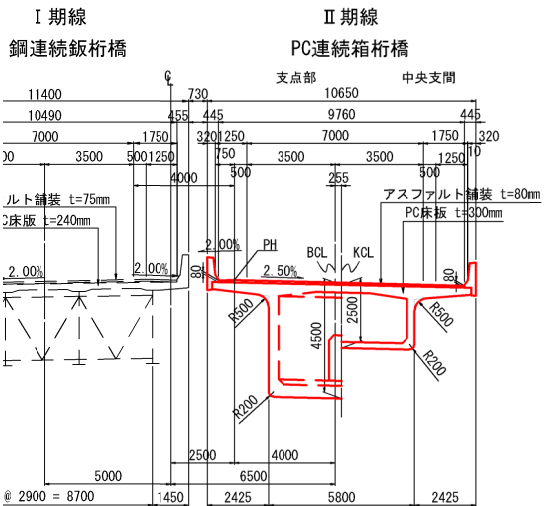
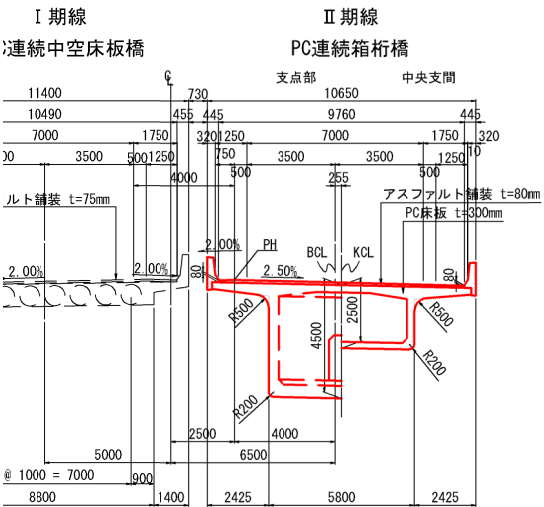


凡例

地質時代	地質区分		
	地質リスク編	既往調査	構成土層・岩石等
現世		河床堆積物	砂礫、岩塊玉石
		盛土	B 砂岩、凝灰岩、コンクリート他
		崩土・崖錐堆積物	dt 粘土、砂、砂礫
更新世		段丘堆積物	tr 岩塊玉石、砂礫、砂
新生代			Sss 砂岩
			Scg 礫岩
			Spt 軽石凝灰岩
			Otf1 軽石凝灰岩
			Otf2 緑色凝灰岩
中新世	常浪層下部相当	M3m 塩坪層	Otf3 砂岩～泥岩
	津川層相当	M1v 荻野層	

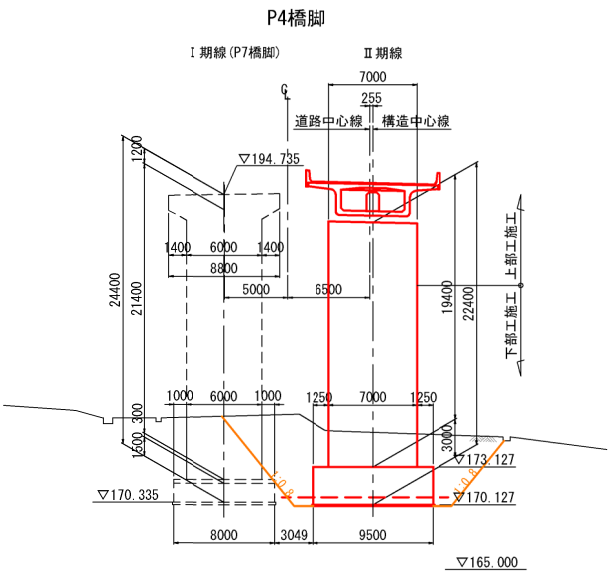
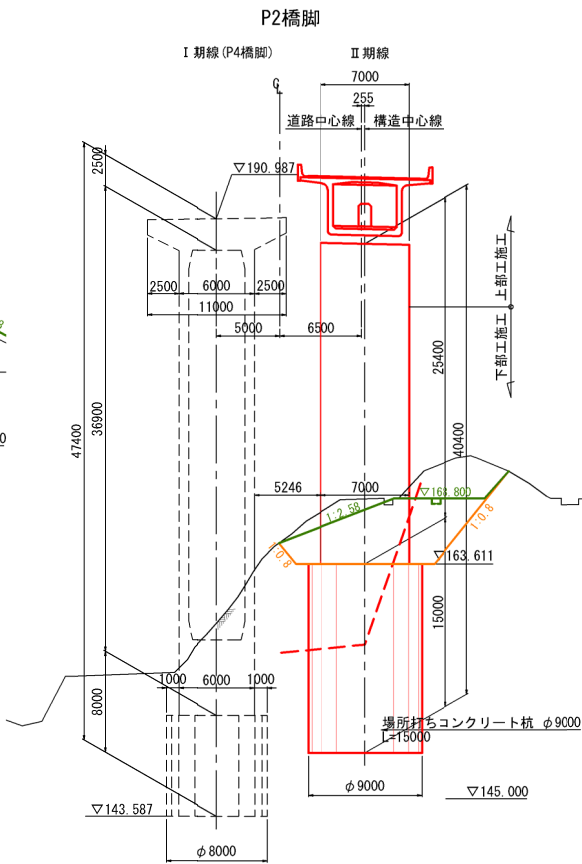
- 地下水位線
- 支持層線

上部工断面図 S=1:300



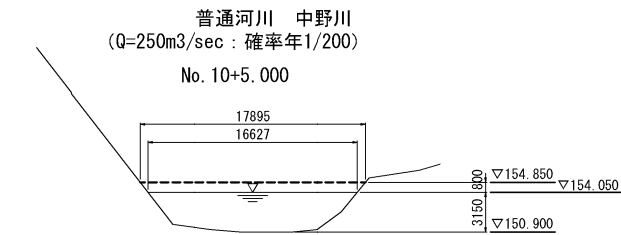
地 質 区 分			
地質リスク編	既往調査	構成土層・岩石等	
	河床堆積物	rd	砂礫、岩塊玉石
	盛 土	B	砂岩、凝灰岩、コンクリート他
	崩土・崖麓堆積物	dt	粘土、砂、砂礫
	段丘堆積物	tr	岩塊玉石、砂礫、砂
下部相当	M3m	塩坪層	Sss 砂岩
			Scg 礫岩
			Spt 軽石凝灰岩
			Otf1 軽石凝灰岩
川層相当	M1v	荻野層	Otf2 緑色凝灰岩
			Otf3 砂岩～泥岩

下部工断面図 S=1:600

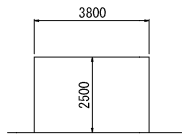


設 計 条 件			
路線名	東北横断自動車道 いわき新潟線		
道路規格	第1種 第3級 B規格		
設計速度	V=80km/h、規制速度：V=100km/h		
橋長	278.000m		
桁長	277.000m		
支間長	40.600+2×70.500+52.400+41.600=275.200m		
幅員構成	0.445+9.760+0.445=10.650m		
縦断勾配	i=1.11%		
横断勾配	車道：2.50%（片勾配）、2.00%（路肩折れ）		
斜角	90° 00' 00"		
活荷重	B活荷重		
雪荷重	地覆部 3.5KN/m2		
添架物	—		
重要度の区分	B種の橋		
地域区分	B2地域		
設計水平震度	水平震度 Kh=0.17（L1）、土砂 Kh=0.14		
地盤種別	I 種地盤		
適用示方書	道路橋示方書・同解説 I～V（平成29年11月） 設計要領第二集 橋梁建設編 平成28年8月		
上部構造	形式	PC5径間連続箱桁橋	
	使用材料	コンクリート $\sigma_{ck}=40\text{N/mm}^2$ （主桁・横桁・床版）、30N/mm2（壁高欄） （内ケーブル）SWPR7BL 12S15.2 （外ケーブル）SWPR7BN 19S15.2 （床版・横桁）SWPR19L 1528.6	
		鉄筋	SD345
		橋台	形式 逆 T 式橋台 基礎工 A1橋台、A2橋台：場所打ち杭 $\phi 1500$
下部構造	橋脚	形式 柱式橋脚	
		基礎工 P1橋脚・P2橋脚：大口径深礎杭 $\phi 9000$ 、P3橋脚・P4橋脚：直接基礎	
	使用材料	コンクリート $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ （躯体・柱）、24N/mm2（底版） 場所打ち杭生コン呼び強度： $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	
		鉄筋	SD345
	支持地盤	Sss層（塩坪層 砂岩）、Scg層（塩坪層 礫岩）、Spt層（塩坪層 軽石凝灰岩）	
交差条件		普通河川 中野川、町道 中野 牧線、農道	

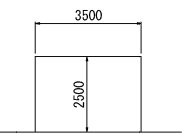
河川断面 S=1:600



農道 S=1:250

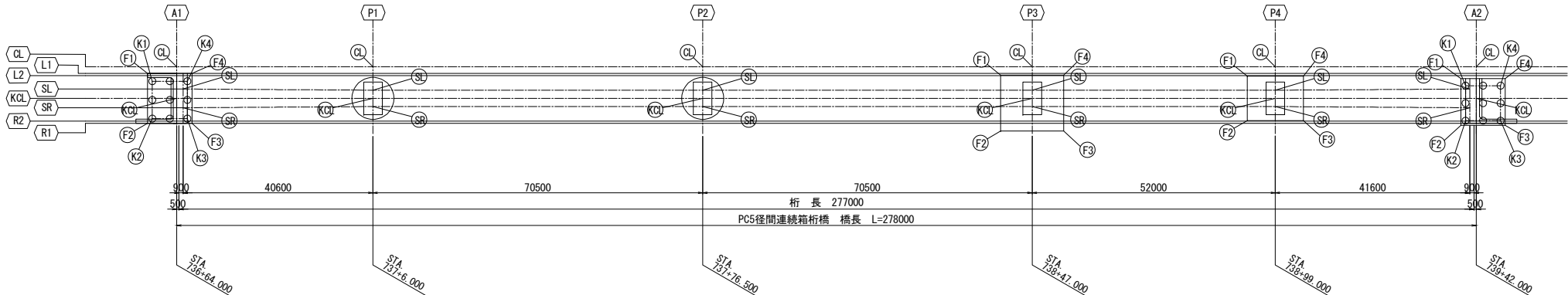


町道 中野・牧線 S=1:250

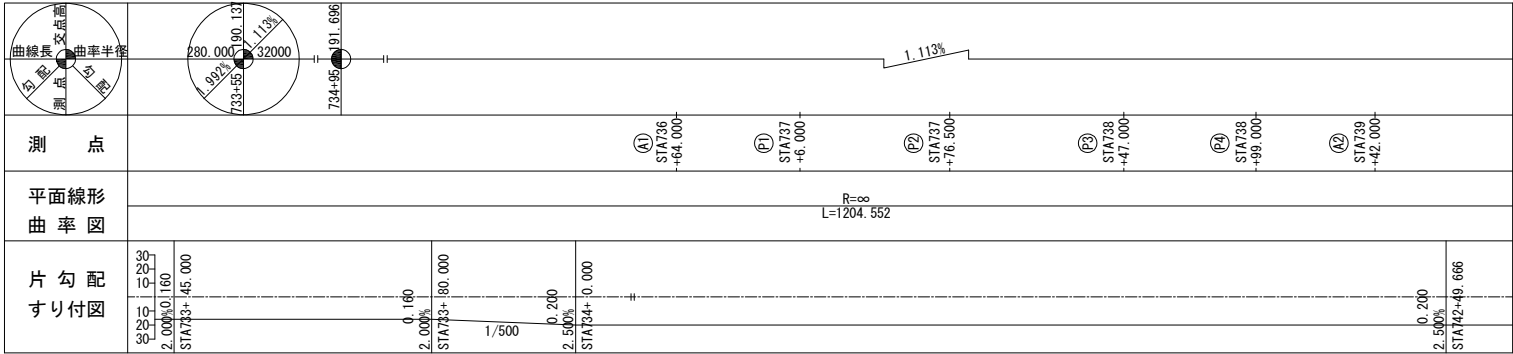


- 注)
- 側面図の高さ関係はPHでの寸法を示しているが、（ ）内はKCLでの寸法を示す。
 - 支持層については、側面図の近い側を示す。
 - I 期線構造物との取合いは、測量成果の構造物位置から想定している。 詳細な形状や位置が異なる可能性があるため、現場で確認すること。

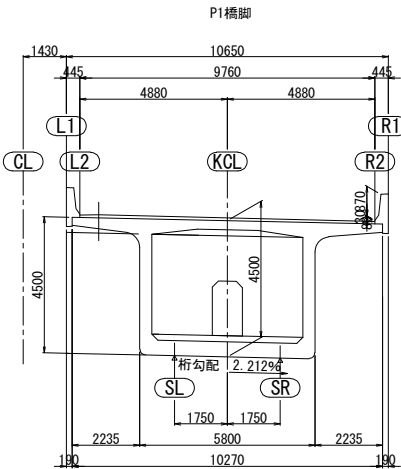
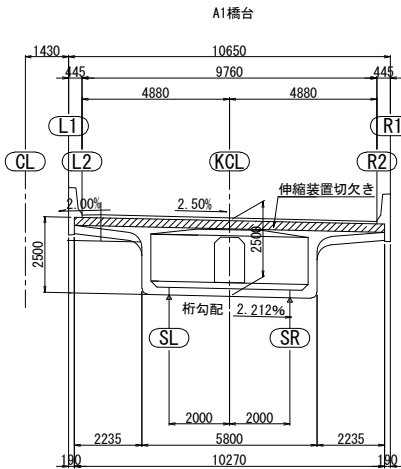
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 橋梁一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



線形要素



断面図 S=1:250



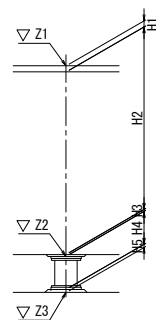
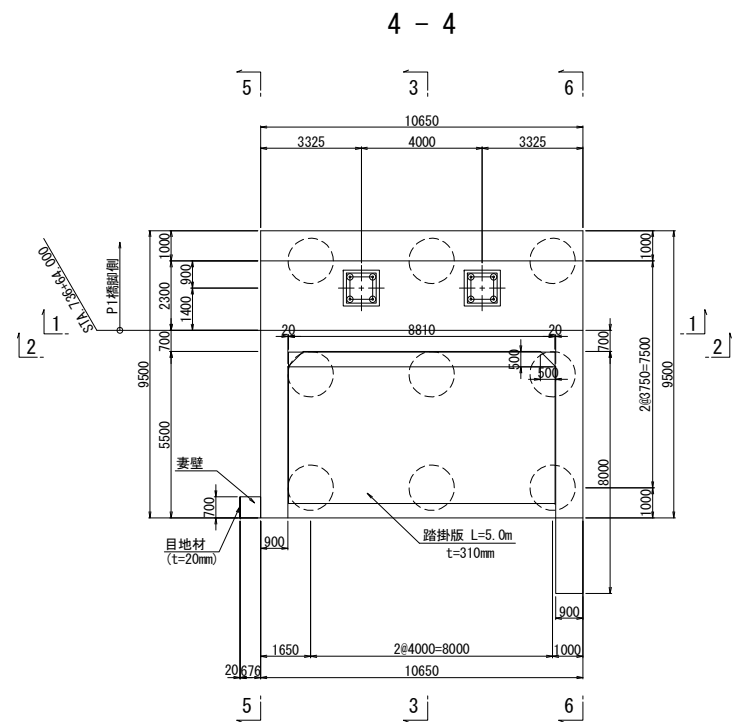
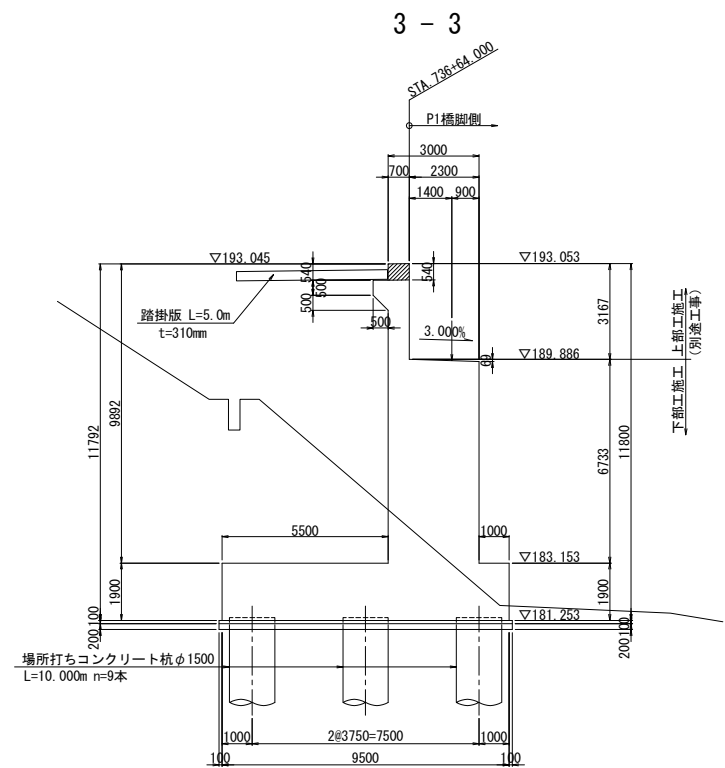
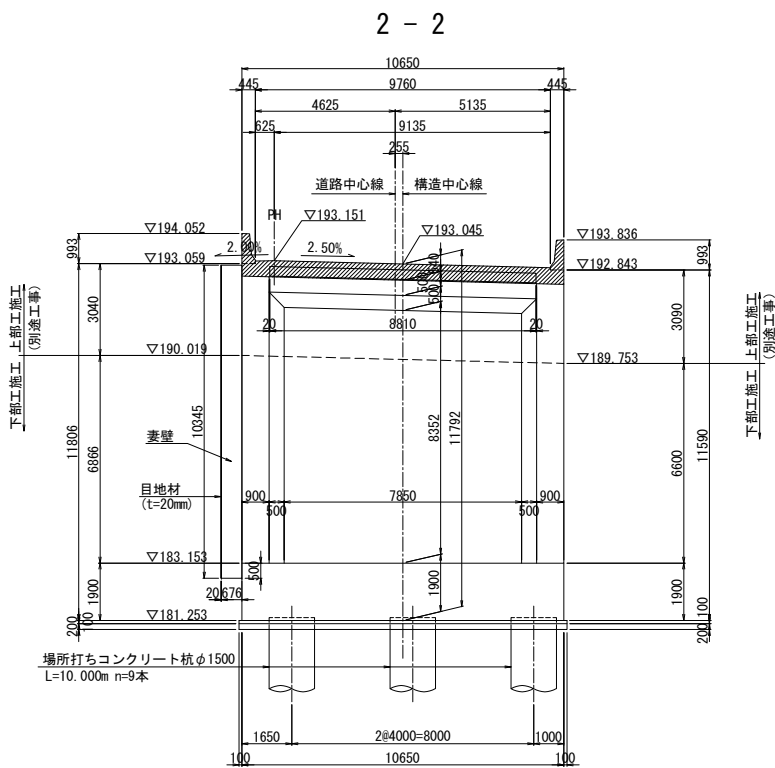
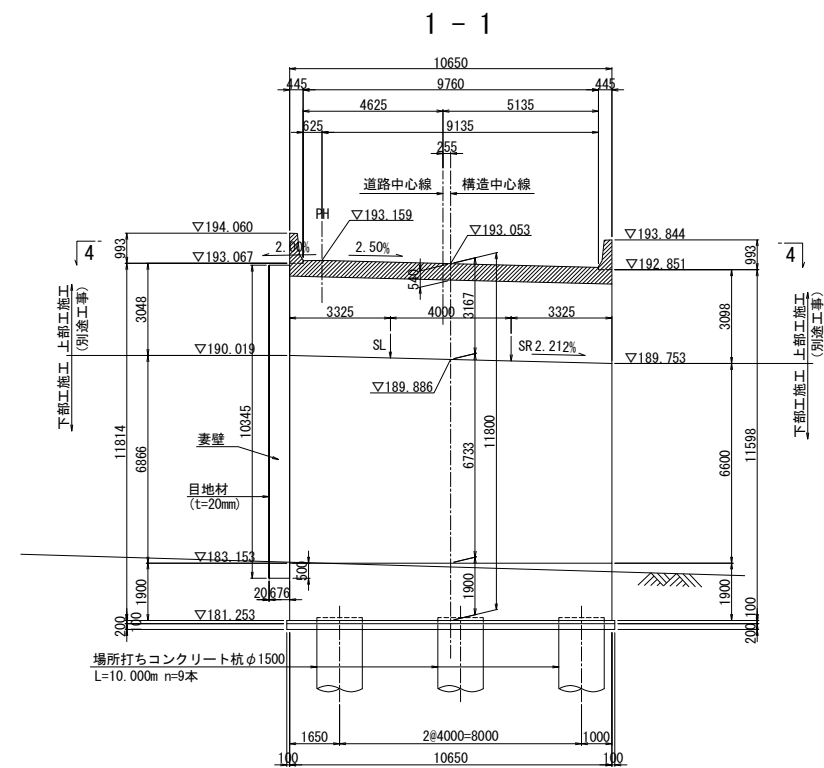
下部工座標値

位 置	番 号	A1橋台		P1橋脚		P2橋脚		P3橋脚		P4橋脚		A2橋台	
		X	Y	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y	X	Y
道 路 中 心	(CL)	174988.6193	-17597.1660	174979.4230	-17638.1468	174963.9862	-17706.9360	174948.5495	-17775.7252	174937.1635	-17826.4634	174927.7482	-17868.4199
構 造 中 心	(C)	174995.2104	-17598.6450	174986.0140	-17639.6259	174970.5773	-17708.4151	174955.1406	-17777.2043	174943.7546	-17827.9425	174934.3393	-17869.8990
支 承 位 置	(SL)	174992.9524	-17599.5732	174984.3065	-17639.2427	174968.8698	-17708.0319	174953.4330	-17776.8211	174942.0471	-17827.5593	174932.6944	-17868.0951
	(SR)	174996.8553	-17600.4490	174987.7216	-17640.0090	174972.2848	-17708.7983	174956.8481	-17777.5875	174945.4621	-17828.3256	174936.5973	-17868.9709
フーチング四隅	(F1)	174991.3722	-17591.4295	-	-	-	-	174951.7399	-17769.5233	174940.4336	-17821.0480	174930.9394	-17865.7540
	(F2)	175001.7637	-17593.7615	-	-	-	-	174963.4487	-17772.1508	174949.7031	-17823.1281	174940.6967	-17867.9436
	(F3)	174999.6836	-17603.0309	-	-	-	-	174960.4927	-17785.3232	174947.0756	-17834.8369	174938.6166	-17877.2130
	(F4)	174989.2920	-17600.6990	-	-	-	-	174948.7839	-17782.6957	174937.8061	-17832.7568	174928.8593	-17875.0234
杭 中 心	(K1)	174992.7632	-17592.7665	-	-	-	-	-	-	-	-	174932.1840	-17867.0581
	(K2)	175000.5690	-17594.5182	-	-	-	-	-	-	-	-	174939.5020	-17868.7004
	(K3)	174998.9268	-17601.8362	-	-	-	-	-	-	-	-	174937.8598	-17876.0184
	(K4)	174991.1210	-17600.0846	-	-	-	-	-	-	-	-	174930.5418	-17874.3761

主要点座標

主要点名	測 点	X 座 標	Y 座 標	要 素
BP	730+ 10.711	175123.4326	-16996.4107	R=∞
EP	742+ 52.856	174859.6829	-18171.7327	

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	下部工座標図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



構造高表

		A1橋台	
		SL	SR
路面計画高	Z1	193.118	193.018
舗装厚	H1	0.100	0.088
桁高	H2	2.500	2.500
レアー厚	H3	0.050	0.050
桁下端高 (レアー含む)	Z2	190.468	190.380
支承高	H4	0.515	0.515
支承モルタル厚	H5	0.065	0.065
下部工天端高	Z3	189.888	189.800

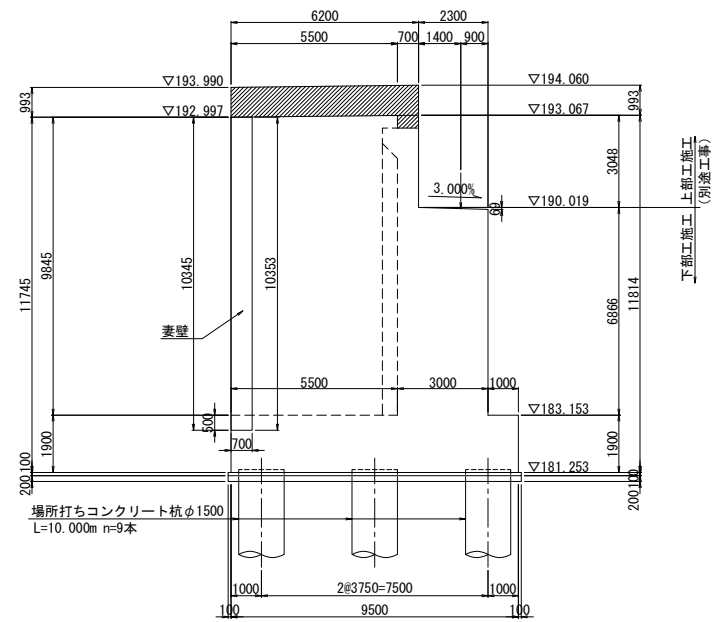
使用材料

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
鉄 筋	場所打ち杭	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$
	主鉄筋	SD345
	帯鉄筋	SD345
	フーチング	SD345

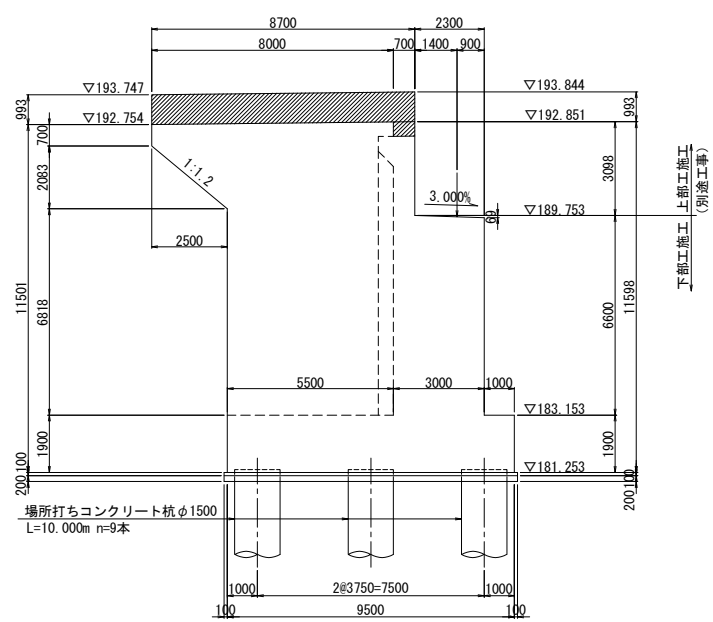
注: 上部工施工

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋	A1橋台構造一般図(その1)	
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

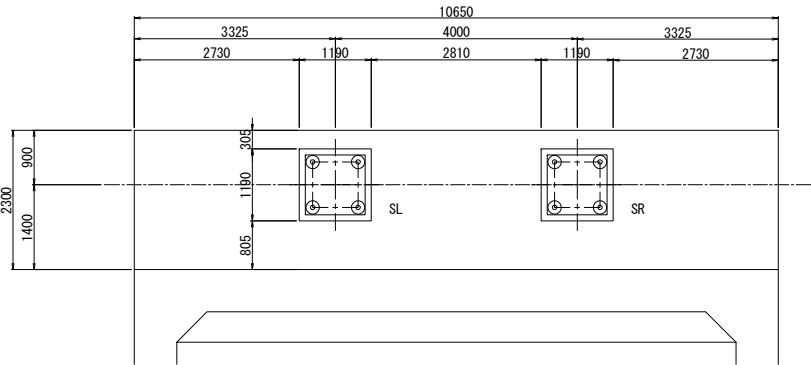
5 - 5



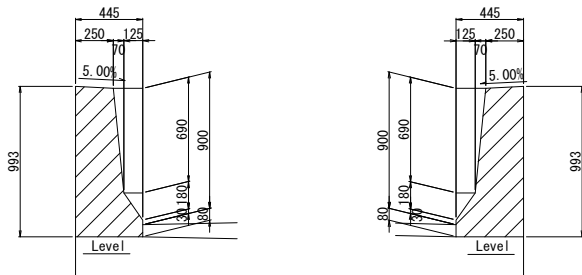
6 - 6



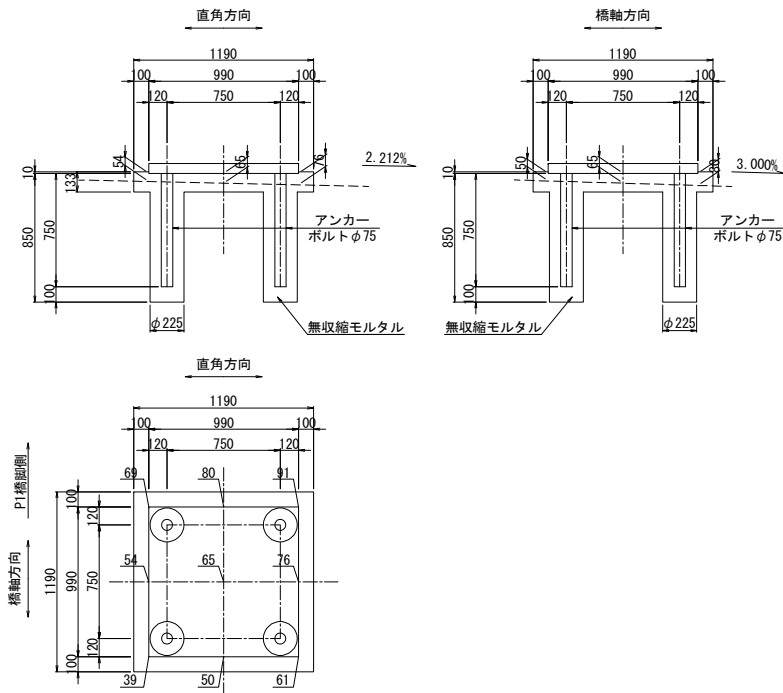
支承配置図 S=1:125



壁高欄詳細図 S=1:50



支承箱抜き詳細図 S=1:50

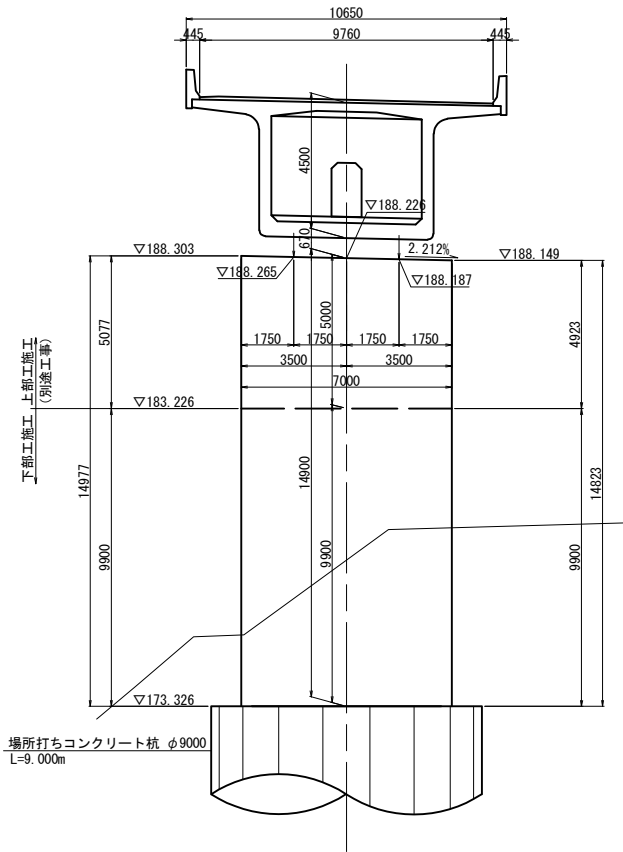


※注記数字は寄座モルタルの厚さを示す。

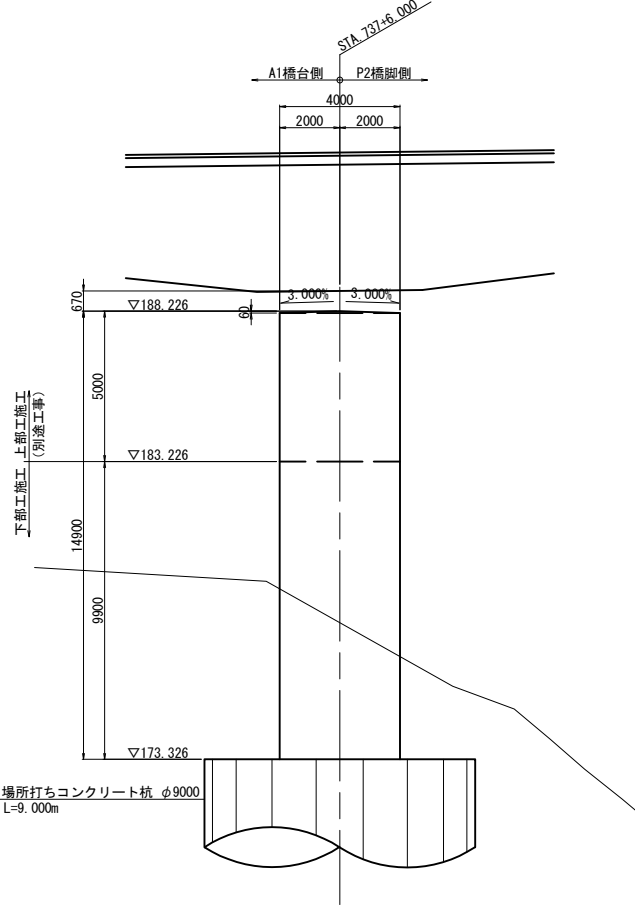
注: 上部工施工

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A1橋台構造一般図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

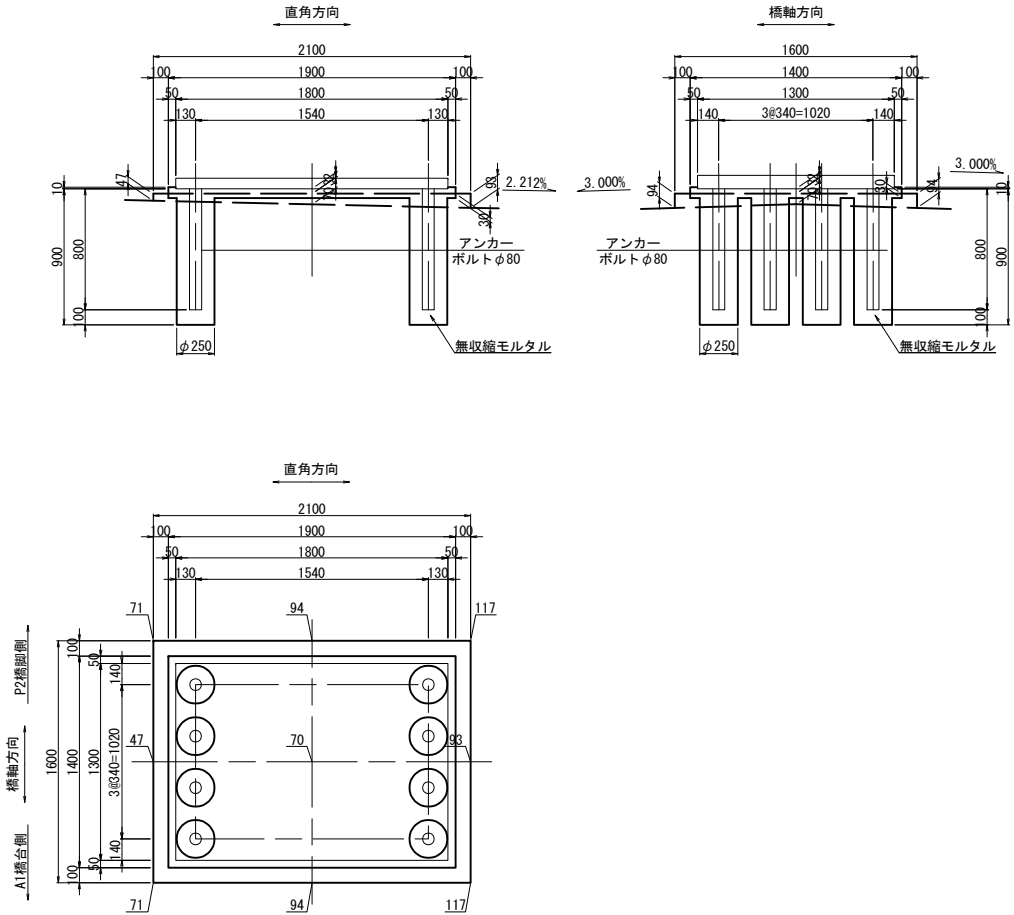
正面図



側面図

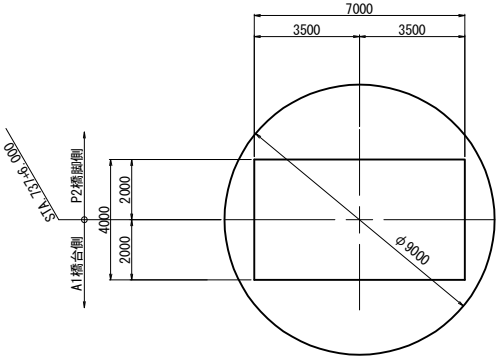


支承箱抜き詳細図 S=1:50

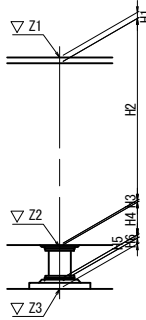
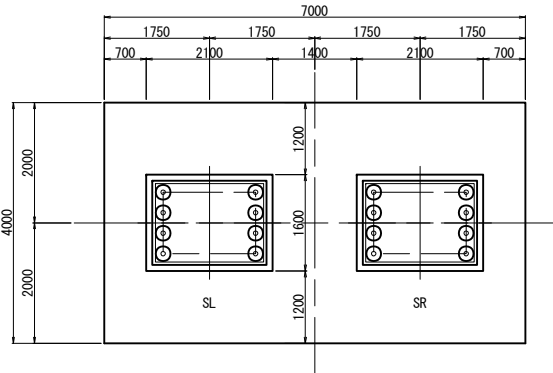


※注記数字は台座コンクリートの厚さを示す。

平面図



支承配置図 S=1:125



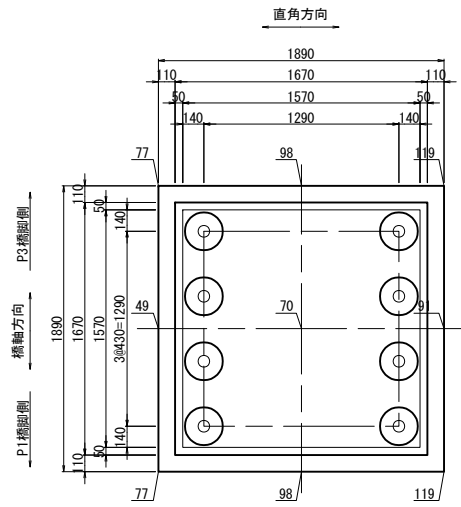
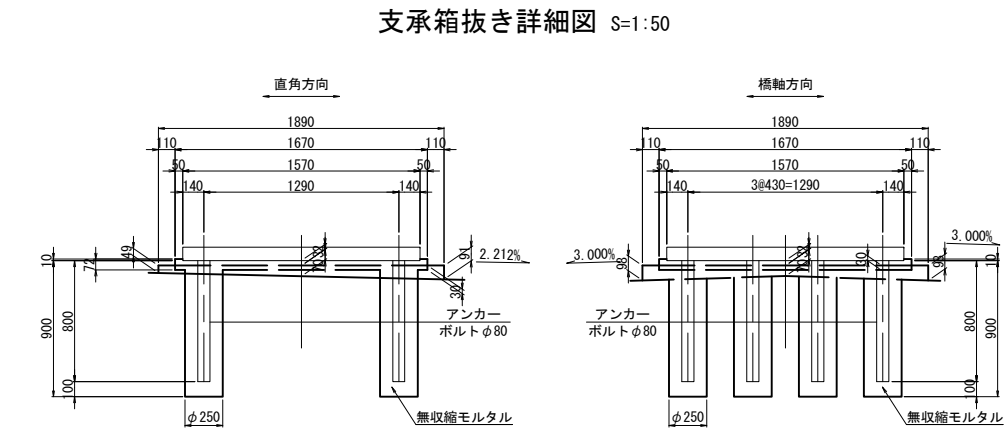
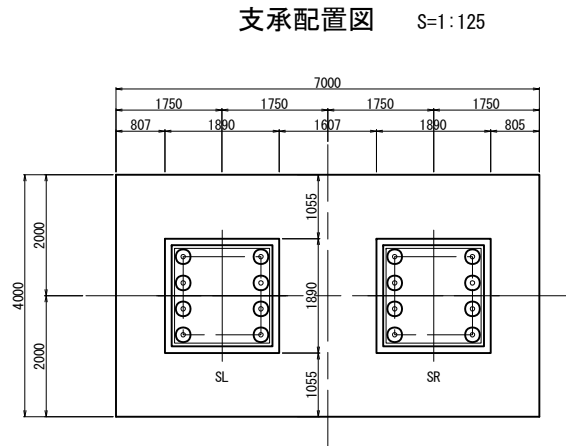
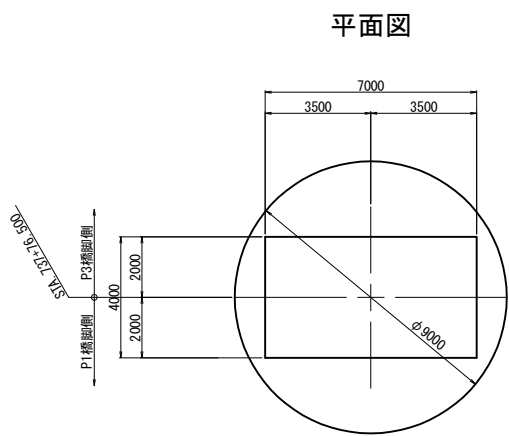
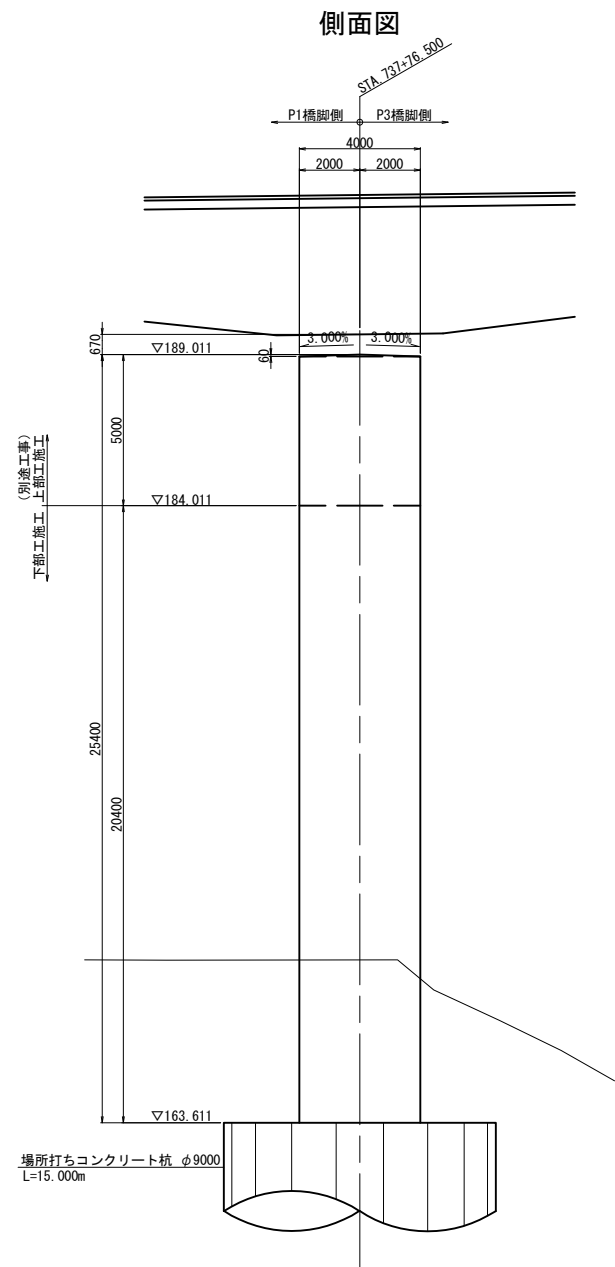
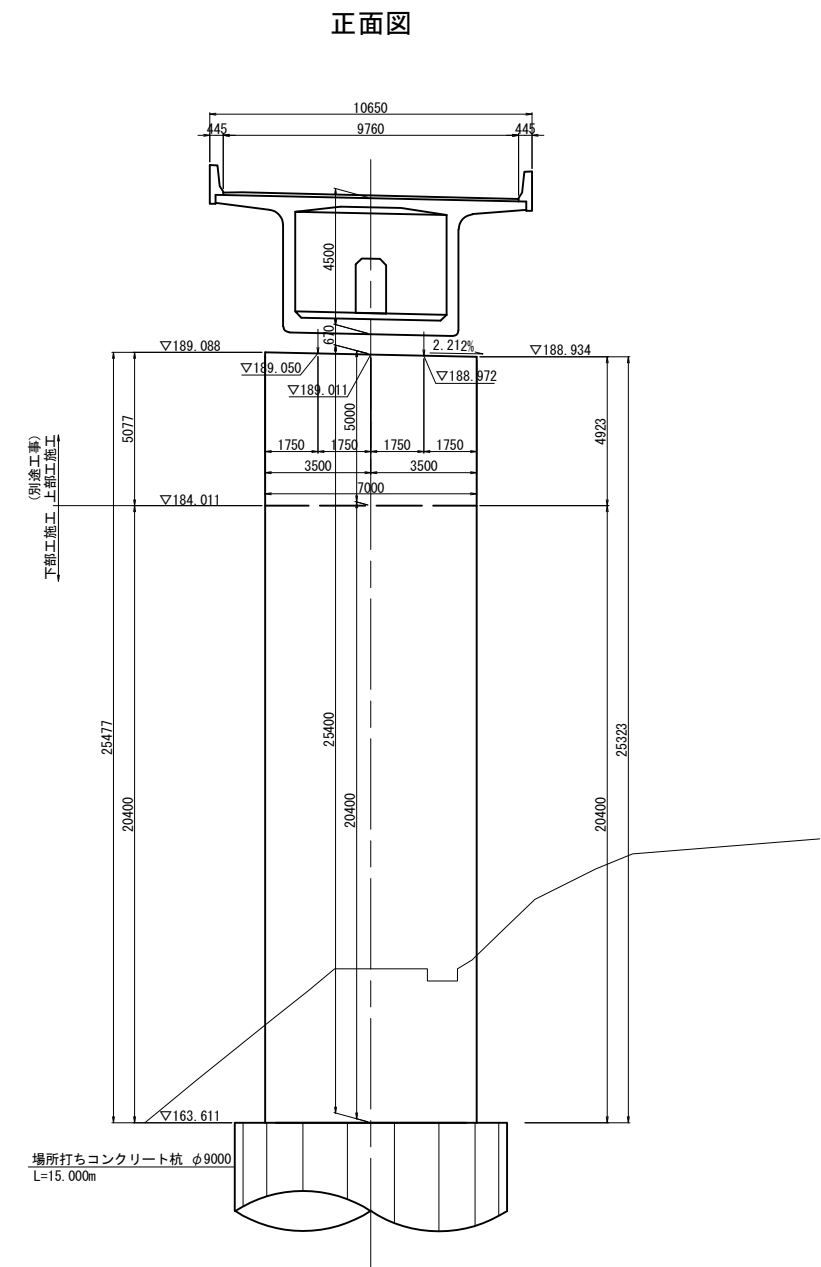
構造高表

		P1橋脚	
		SL	SR
路面計画高	Z1	193.564	193.476
舗装厚	H1	0.099	0.089
桁高	H2	4.500	4.500
レアー厚	H3	0.060	0.060
桁下端高 (レアー含む)	Z2	188.905	188.827
支承高	H4	0.538	0.538
支承モルタル厚	H5	0.032	0.032
台座コンクリート	H6	0.070	0.070
橋脚天端高	Z3	188.265	188.187

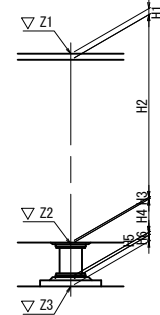
使用材料

コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
	場所打ちコンクリート杭	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
鉄筋	主鉄筋	SD345
	帯鉄筋	SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



※注記数字は台座コンクリートの厚さを示す。

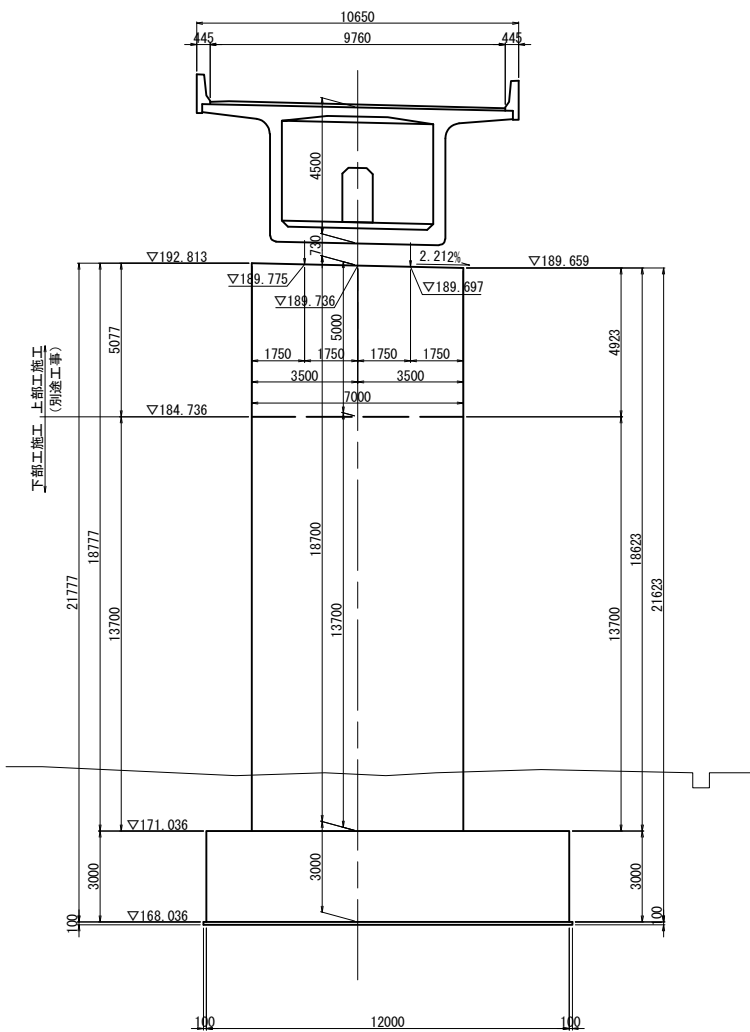


構造高表		P2橋脚	
		SL	SR
路面計画高	Z1	194.349	194.261
舗装厚	H1	0.099	0.089
桁高	H2	4.500	4.500
レアー厚	H3	0.060	0.060
桁下端高（レアー含む）	Z2	189.690	189.612
支承高	H4	0.538	0.538
支承モルタル厚	H5	0.032	0.032
台座コンクリート	H6	0.070	0.070
橋脚天端高	Z3	189.050	188.972

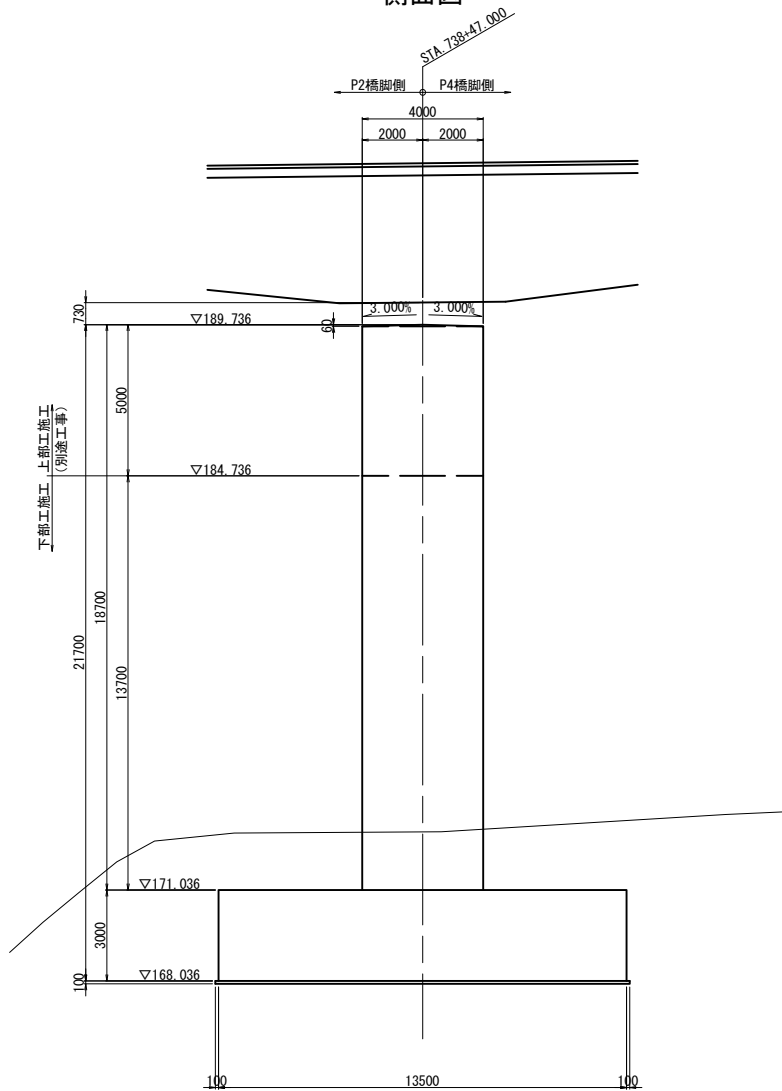
使用材料		
コンクリート	躯体	σ ck=30N/mm2
	フーチング	σ ck=24N/mm2
	均しコンクリート	σ ck=18N/mm2
	場所打ちコンクリート杭	σ ck=24N/mm2
鉄筋	主鉄筋	SD345
	帯鉄筋	SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

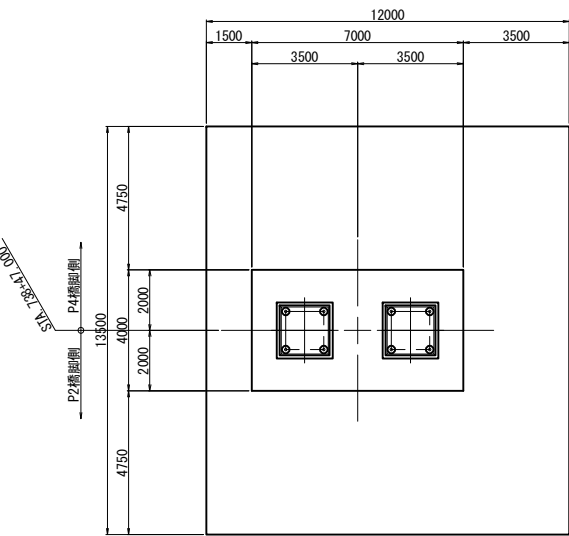
正面図



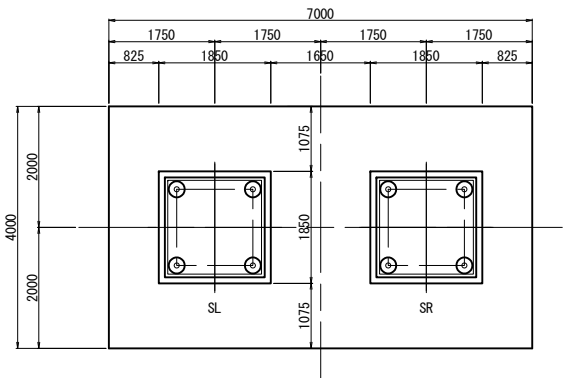
側面図



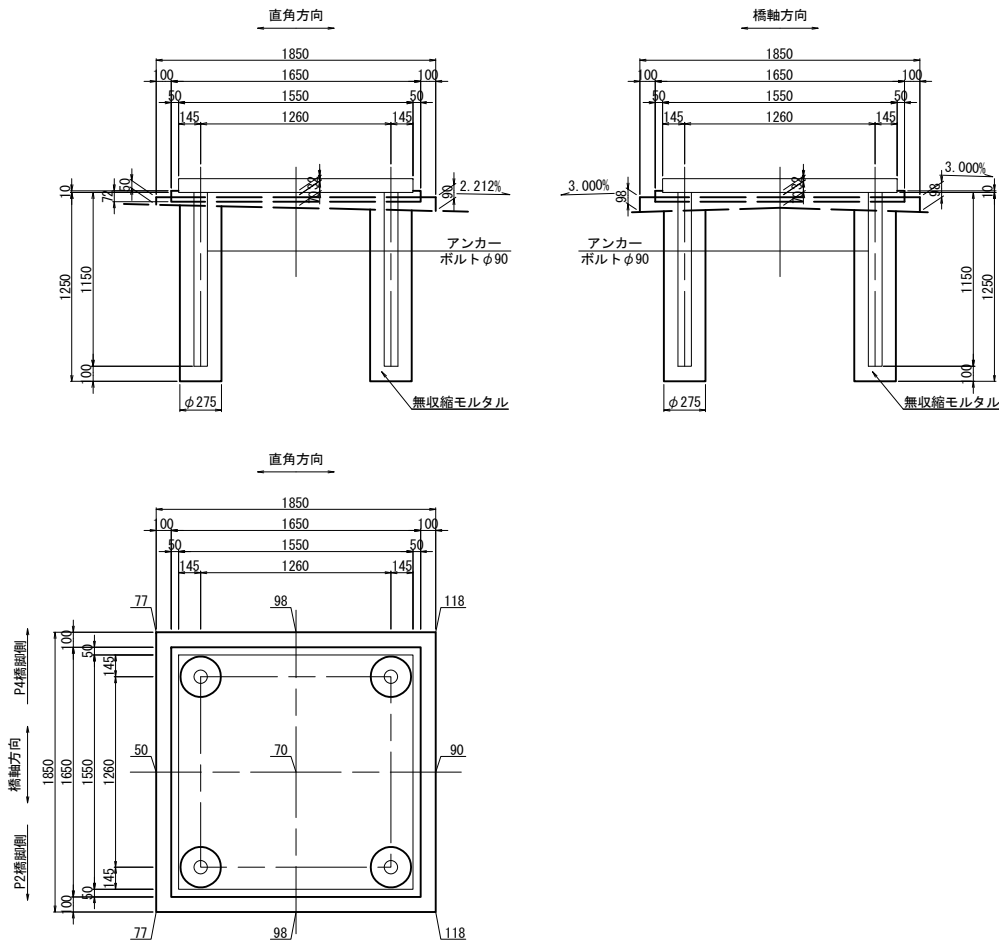
平面図



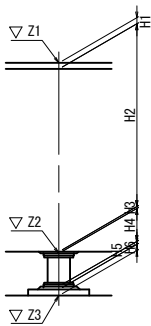
支承配置図 S=1:125



支承箱抜き詳細図 S=1:50



※注記数字は台座コンクリートの厚さを示す。



構造高表

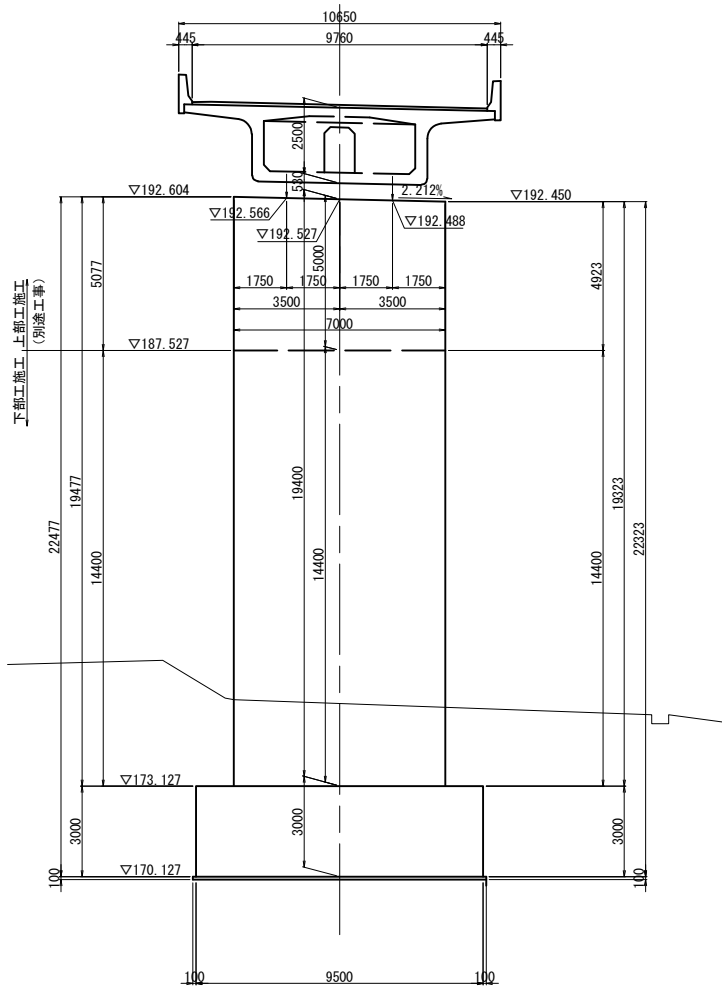
		P3橋脚	
		SL	SR
路面計画高	Z1	195.134	195.046
舗装厚	H1	0.099	0.089
桁高	H2	4.500	4.500
レアー厚	H3	0.060	0.060
桁下端高 (レアー含む)	Z2	190.475	190.397
支承高	H4	0.600	0.600
支承モルタル厚	H5	0.030	0.030
台座コンクリート	H6	0.070	0.070
橋脚天端高	Z3	189.775	189.697

使用材料

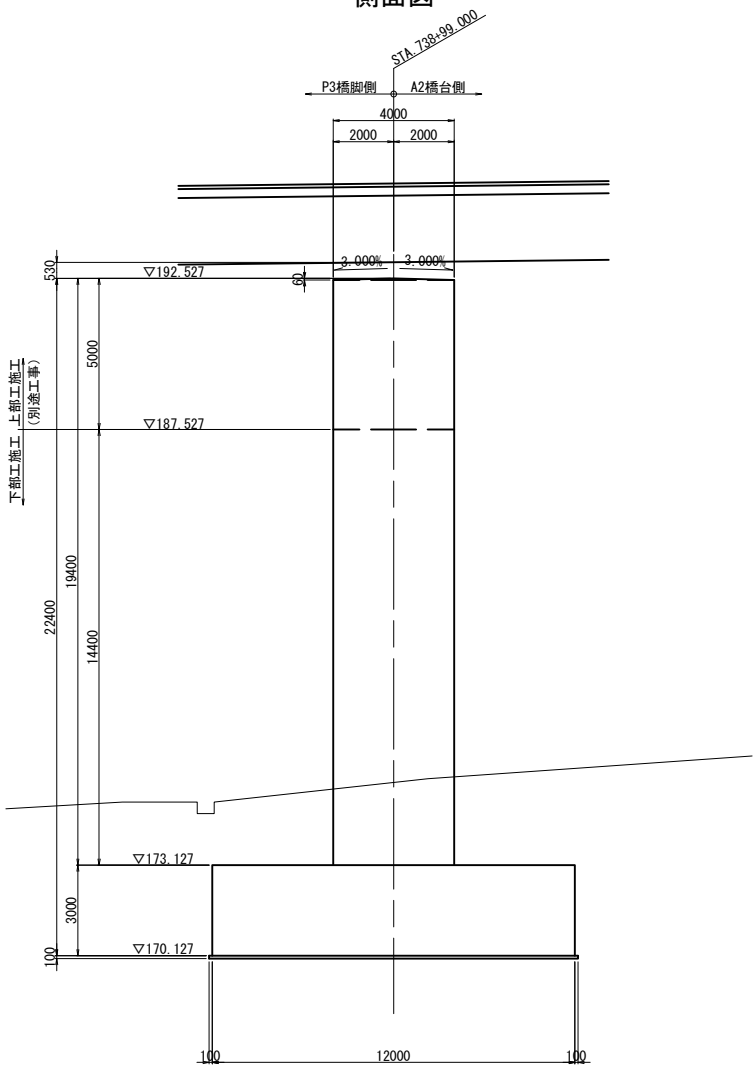
コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
鉄筋	躯体	SD345
	主鉄筋	SD345
	帯鉄筋	SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋	P3橋脚構造一般図	
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 新潟支社		
事務所名	新潟工事事務所		

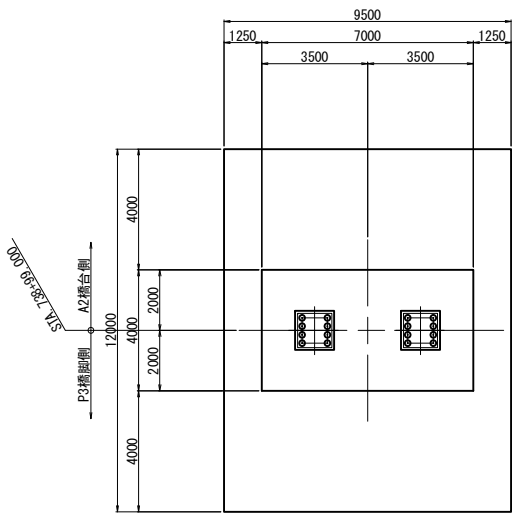
正面図



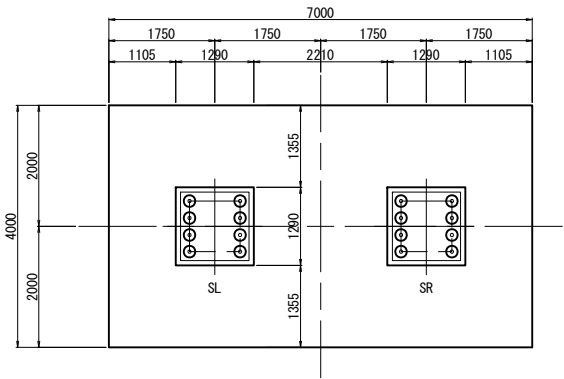
側面図



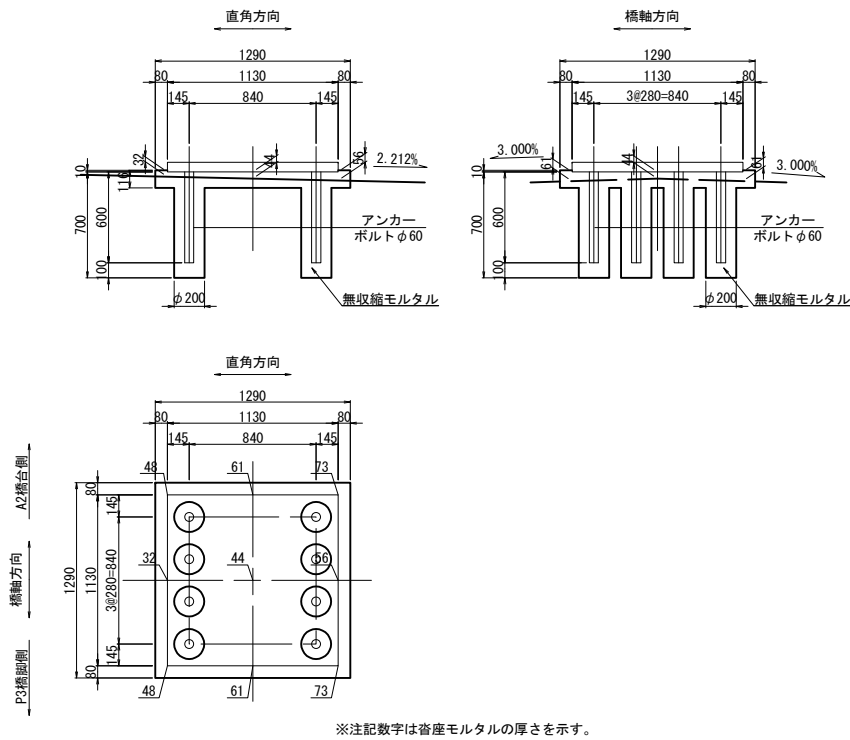
平面図



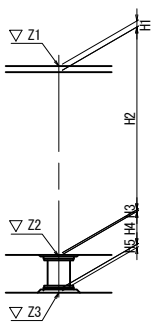
支承配置図 S=1:125



支承箱抜き詳細図 S=1:50



※注記数字は寄座モルタルの厚さを示す。



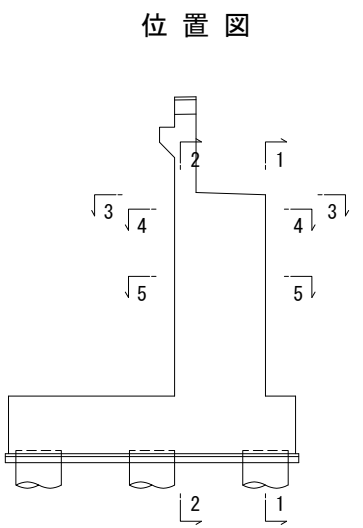
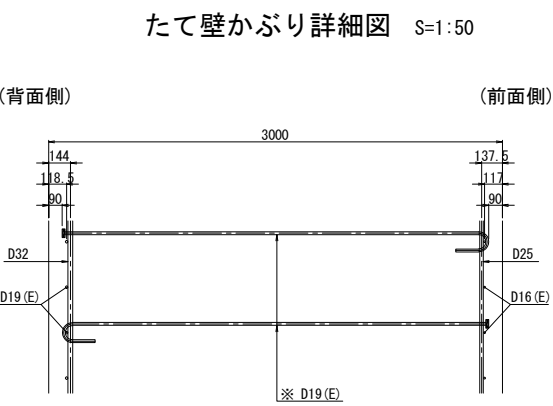
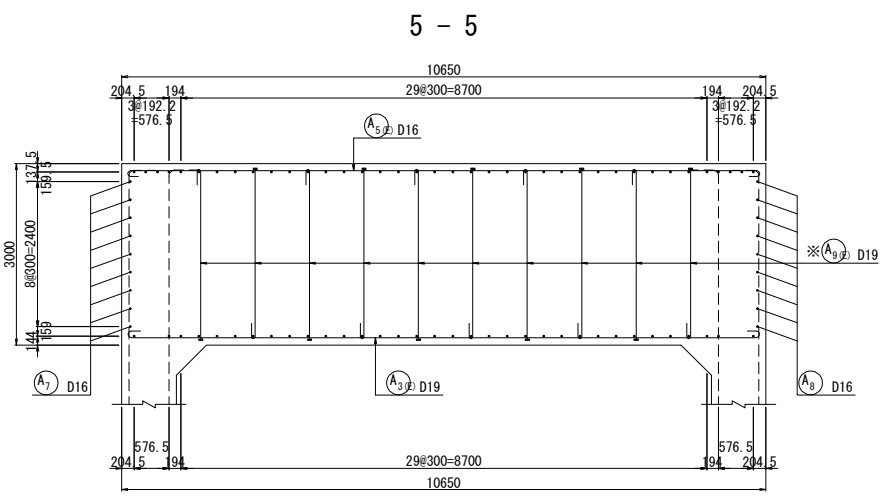
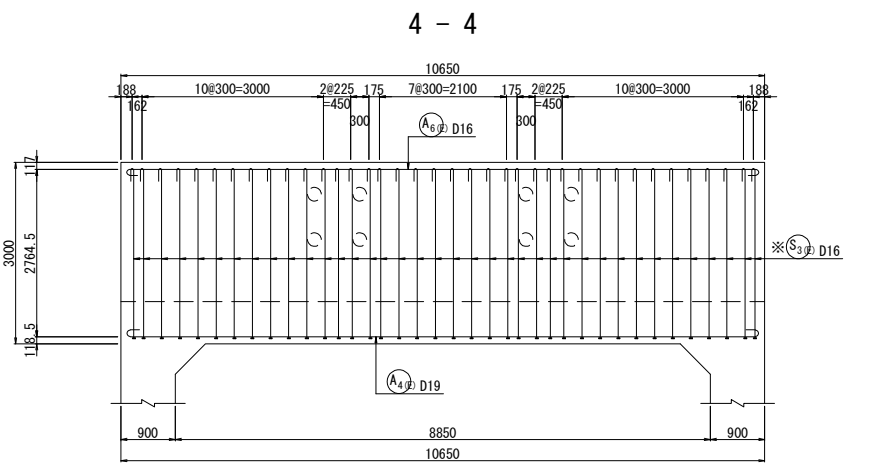
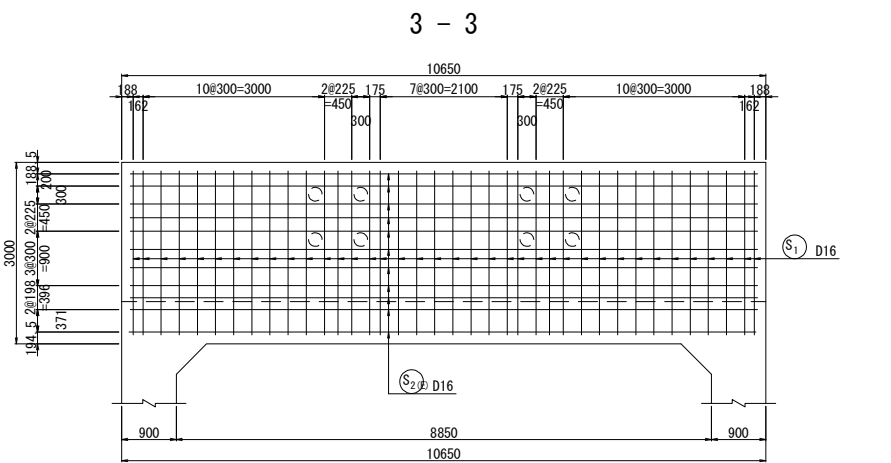
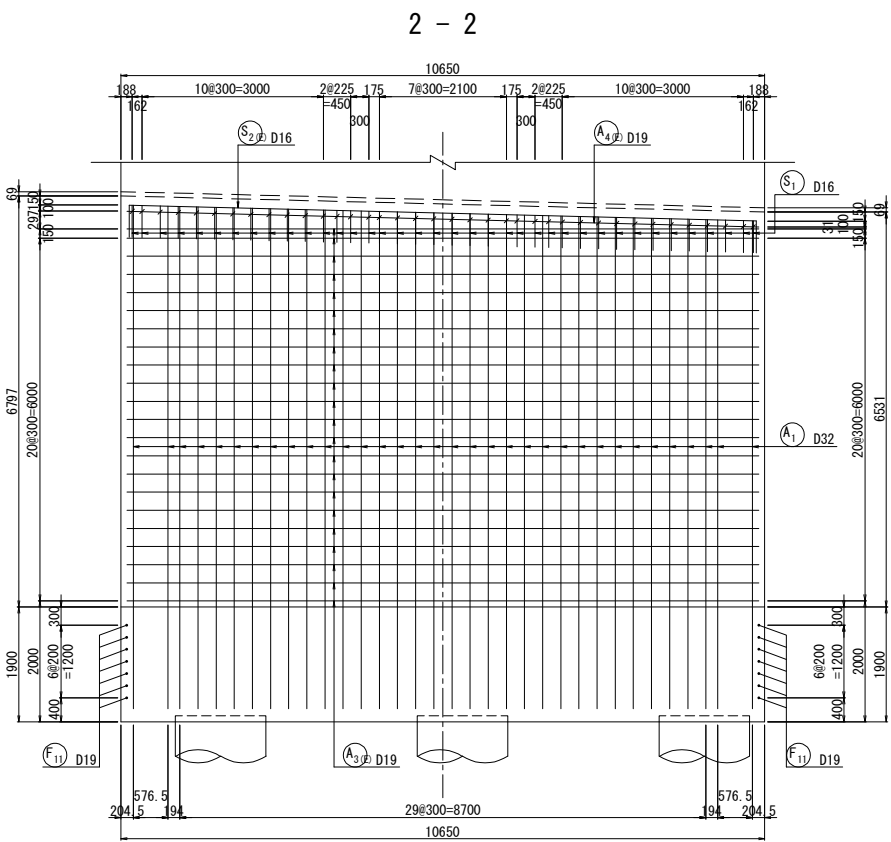
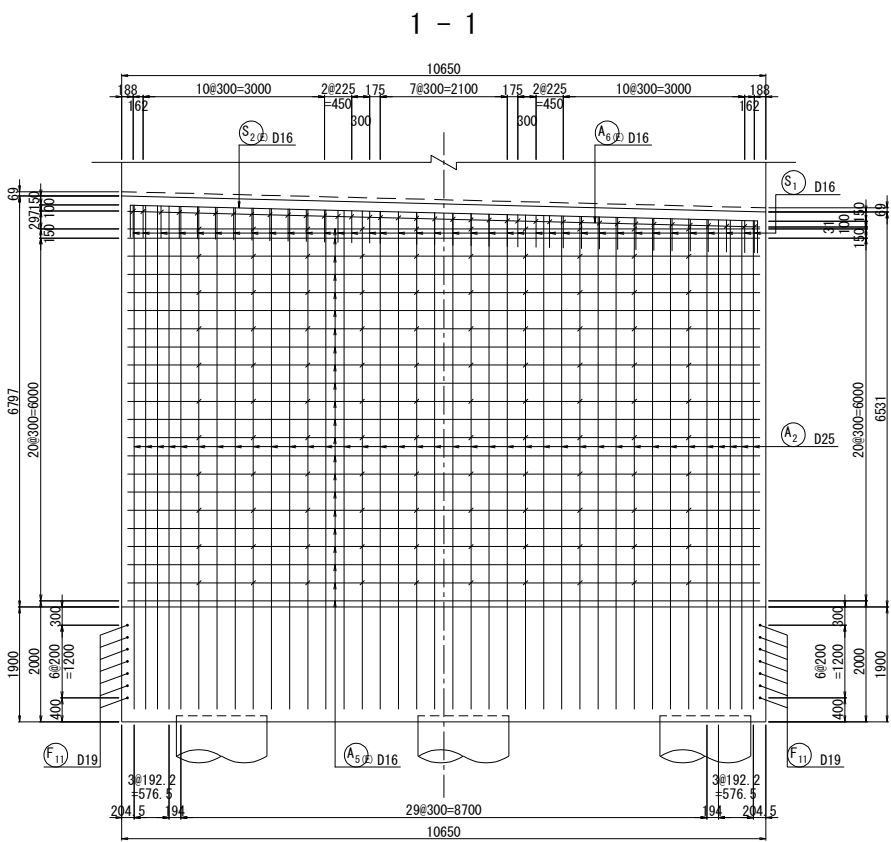
構造高表

		P4橋脚	
		SL	SR
路面計画高	Z1	195.713	195.625
舗装厚	H1	0.099	0.089
桁高	H2	2.500	2.500
レアー厚	H3	0.050	0.050
桁下端高 (レアー含む)	Z2	193.064	192.986
支承高	H4	0.454	0.454
支承モルタル厚	H5	0.044	0.044
橋脚天端高	Z3	192.566	192.488

使用材料

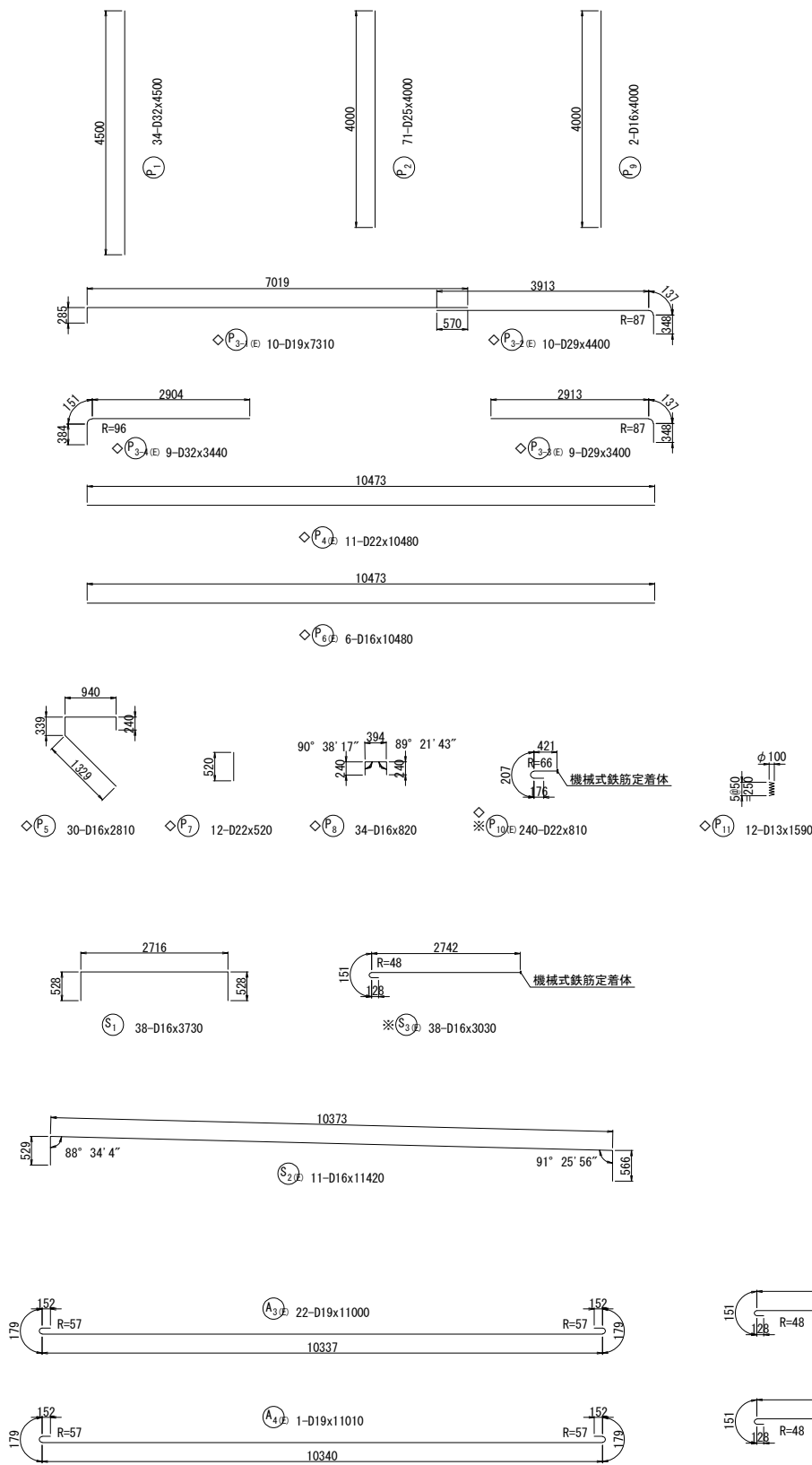
コンクリート	躯体	$\sigma_{ck}=30N/mm^2$
	フーチング	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$
鉄筋	主鉄筋	SD345
	帯鉄筋	SD345
	フーチング	SD345

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋	P4橋脚構造一般図	
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 新潟支社		
事務所名	新潟工事事務所		



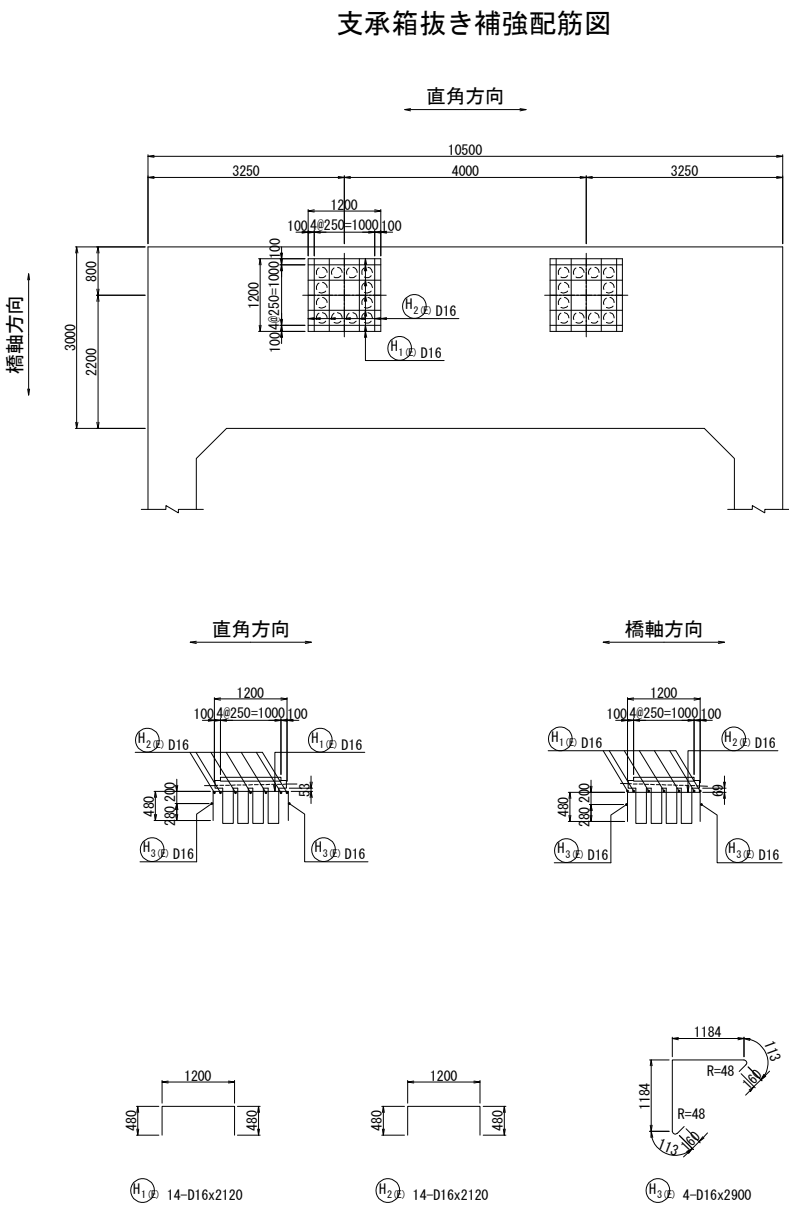
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
(E) を付ける鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A1橋台配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



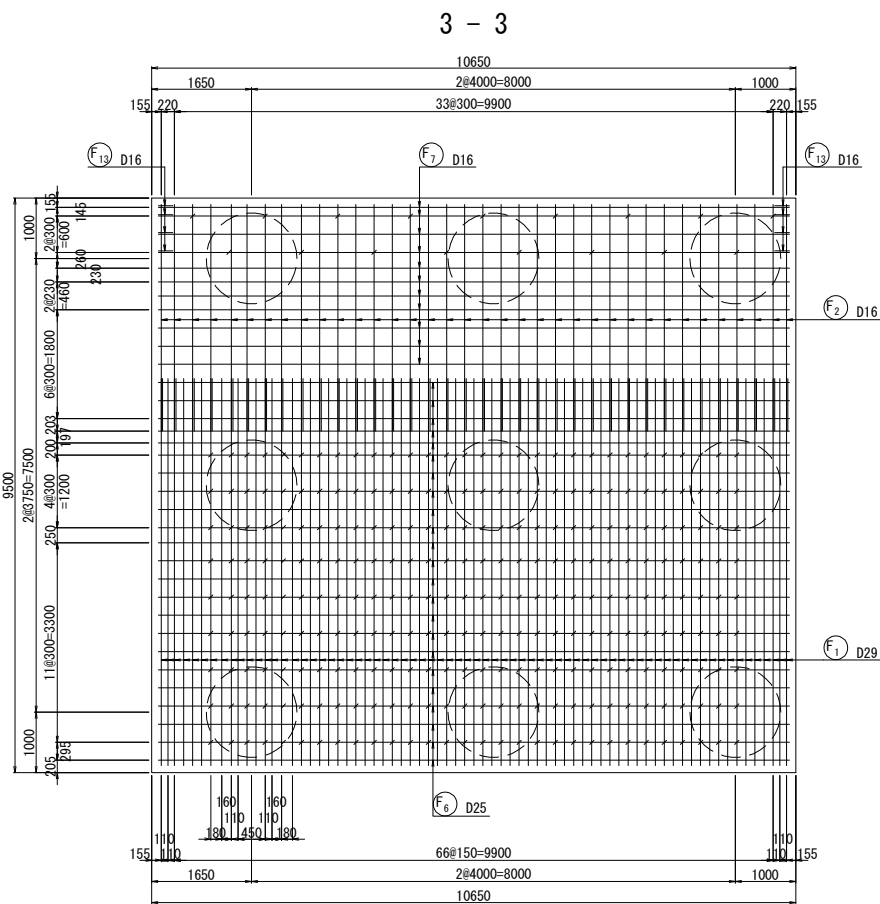
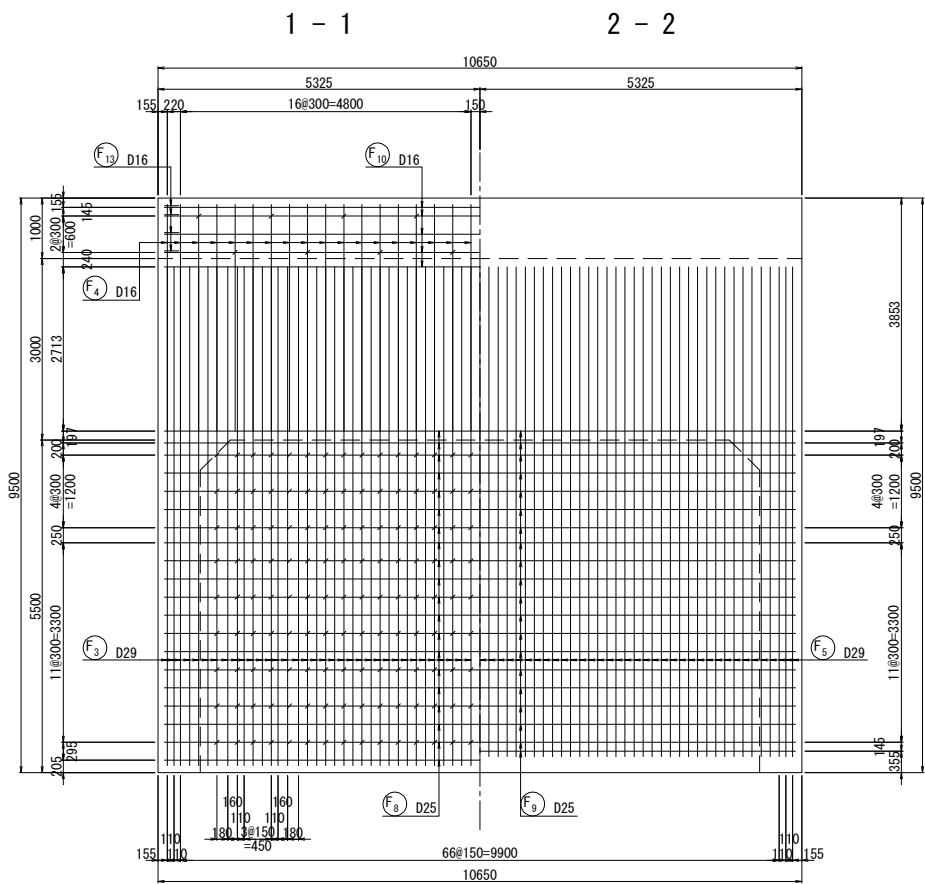
① 34-D32x8650 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D32	1	8230	8770
2	"	1	8216	8760
3	"	1	8211	8750
4	"	1	8203	8740
5	"	1	8196	8740
6	"	1	8188	8730
7	"	1	8181	8720
8	"	1	8173	8710
9	"	1	8166	8710
10	"	1	8158	8700
11	"	1	8151	8690
12	"	1	8143	8680
13	"	1	8136	8680
14	"	1	8128	8670
15	"	1	8121	8660
16	"	1	8113	8650
17	"	1	8106	8650
18	"	1	8098	8640
19	"	1	8091	8630
20	"	1	8083	8620
21	"	1	8076	8620
22	"	1	8068	8610
23	"	1	8061	8600
24	"	1	8053	8590
25	"	1	8046	8590
26	"	1	8038	8580
27	"	1	8031	8570
28	"	1	8023	8560
29	"	1	8016	8560
30	"	1	8008	8550
31	"	1	8001	8540
32	"	1	7993	8530
33	"	1	7988	8530
34	"	1	7974	8510
平均		34		8650

② 38-D25x8550 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D25	1	8255	8680
2	"	1	8250	8670
3	"	1	8245	8670
4	"	1	8240	8660
5	"	1	8235	8660
6	"	1	8228	8650
7	"	1	8220	8640
8	"	1	8213	8640
9	"	1	8205	8630
10	"	1	8198	8620
11	"	1	8190	8610
12	"	1	8183	8610
13	"	1	8175	8600
14	"	1	8168	8590
15	"	1	8160	8580
16	"	1	8153	8580
17	"	1	8145	8570
18	"	1	8138	8560
19	"	1	8130	8550
20	"	1	8123	8550
21	"	1	8115	8540
22	"	1	8108	8530
23	"	1	8100	8520
24	"	1	8093	8520
25	"	1	8085	8510
26	"	1	8078	8500
27	"	1	8070	8490
28	"	1	8063	8490
29	"	1	8055	8480
30	"	1	8048	8470
31	"	1	8040	8460
32	"	1	8033	8460
33	"	1	8025	8450
34	"	1	8018	8440
35	"	1	8013	8440
36	"	1	8008	8430
37	"	1	8003	8430
38	"	1	7998	8420
平均		38		8550

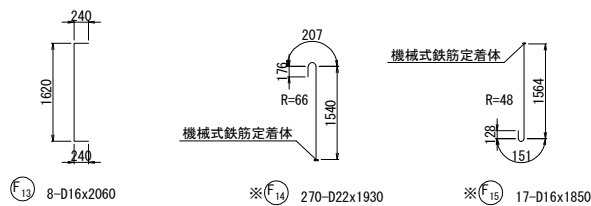
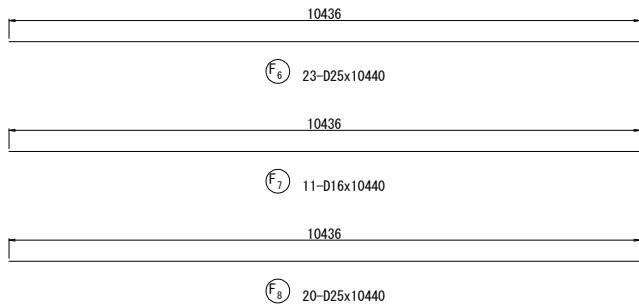
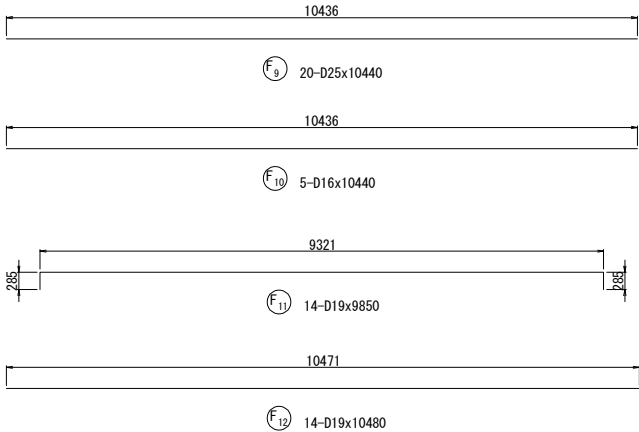
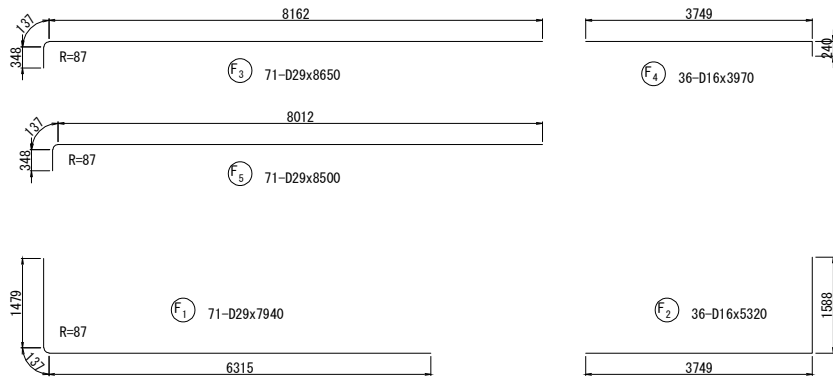
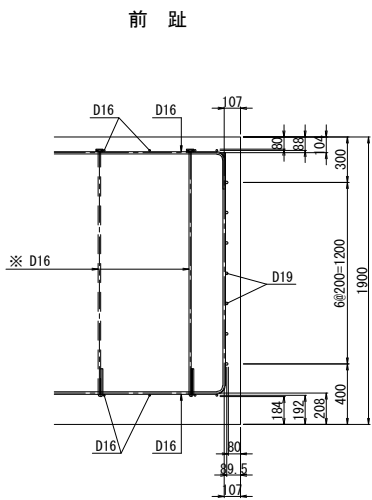
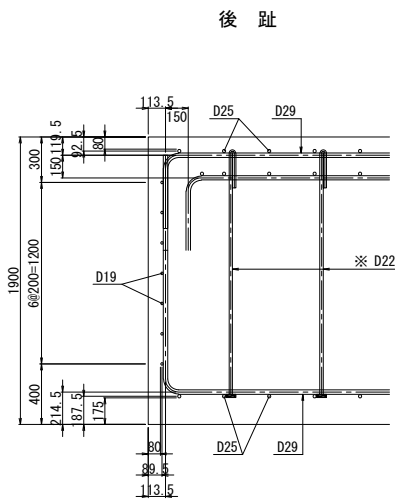


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
(E) を付ける鉄筋はエポキシ樹脂塗装鉄筋を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

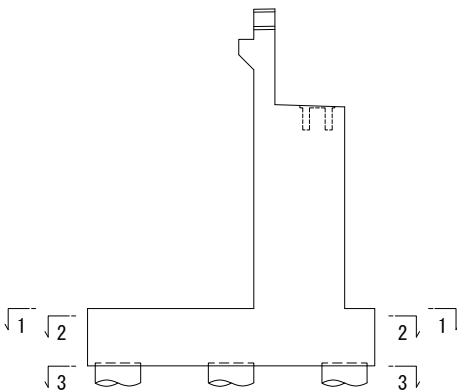
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A1橋台配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



かぶり詳細図 S=1:50

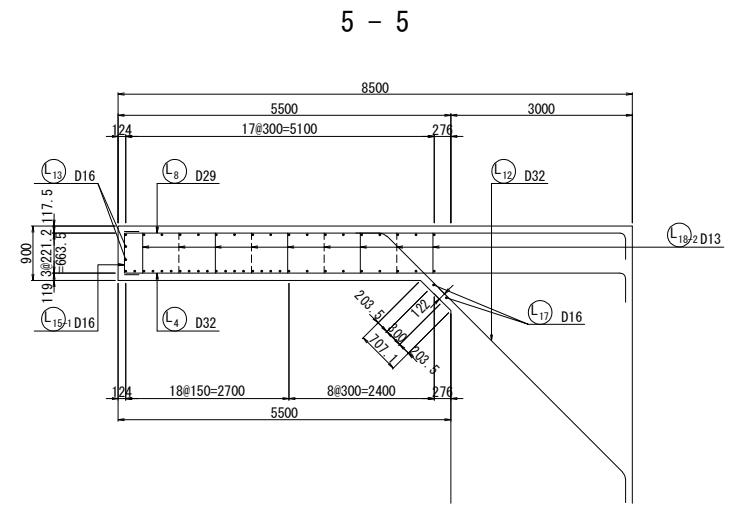
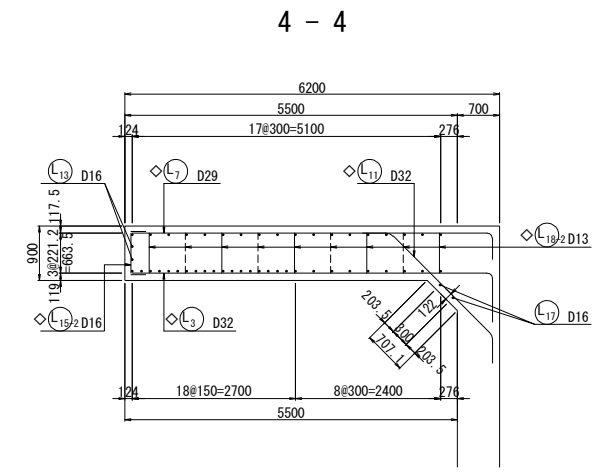
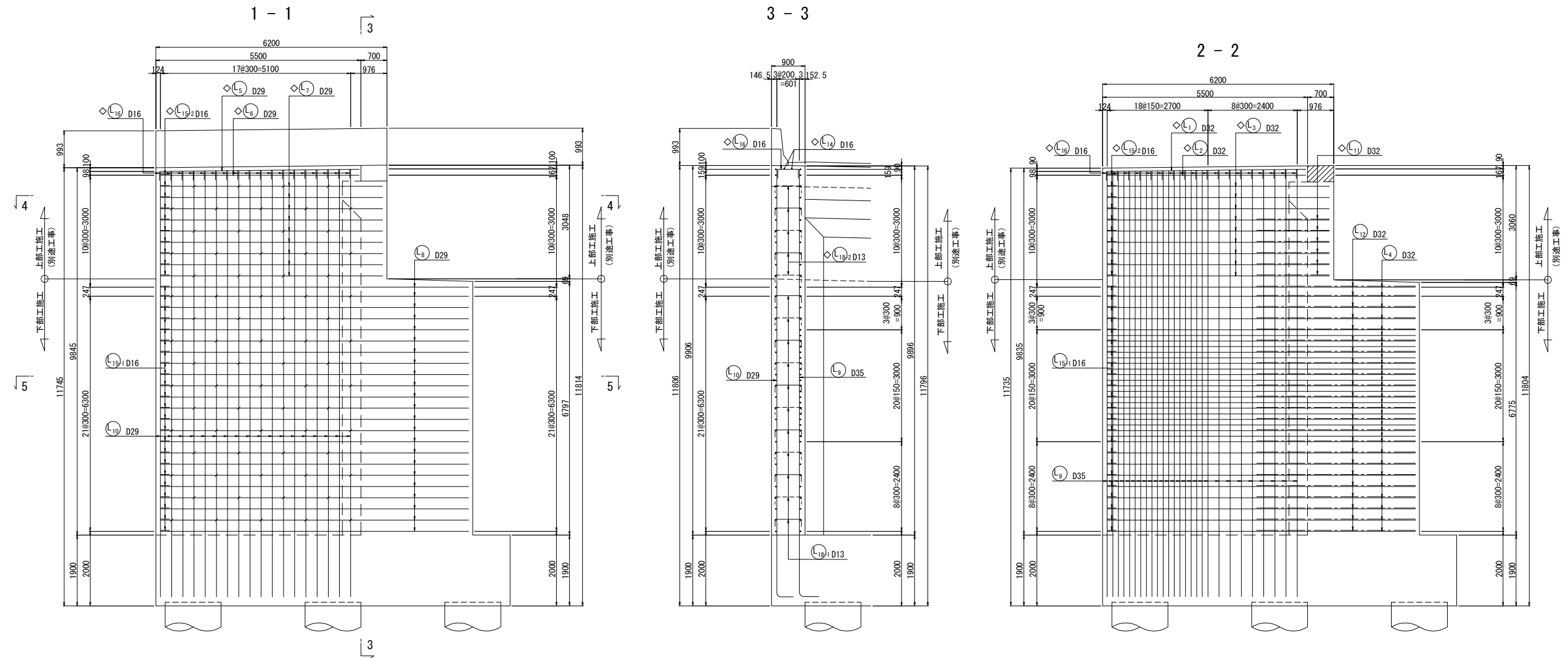


位 置 図

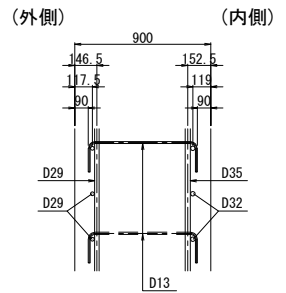


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
杭頭鉄筋部は鉄筋ピッチを適宜調整してよい。

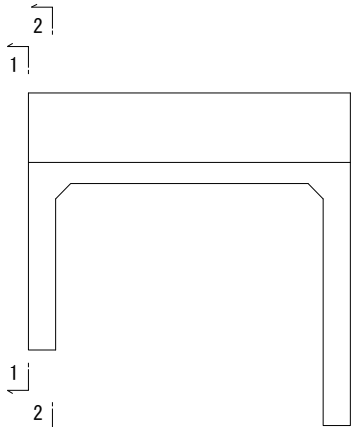
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A1橋台配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



かぶり詳細図 S=1:50

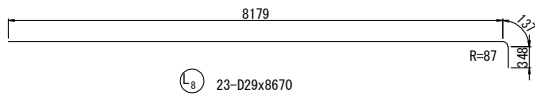
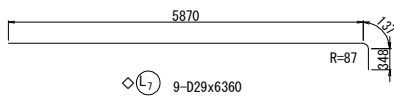
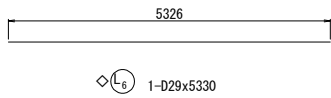
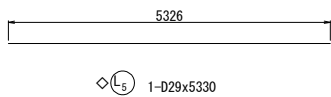
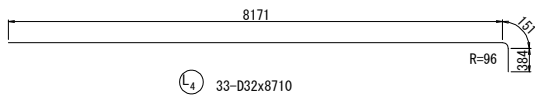
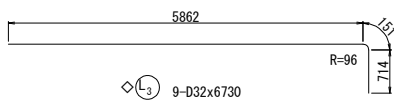
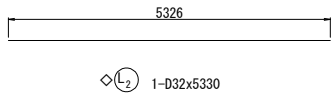
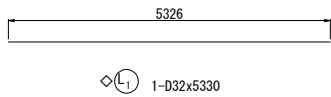


位置図



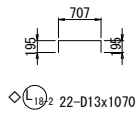
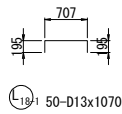
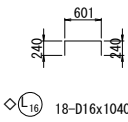
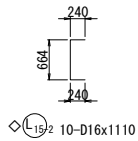
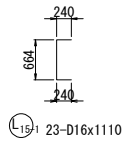
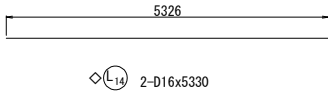
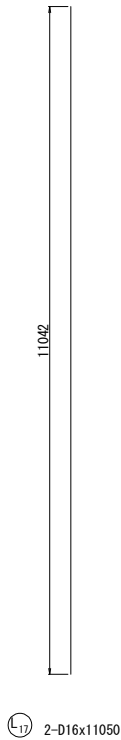
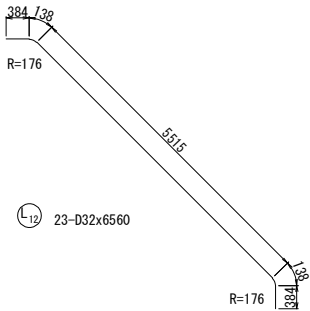
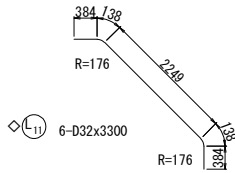
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A1橋台配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



記号	径	本数	a	L
1	D35	1	11352	11940
2	"	1	11348	11940
3	"	1	11345	11930
4	"	1	11341	11930
5	"	1	11338	11930
6	"	1	11335	11920
7	"	1	11331	11920
8	"	1	11328	11920
9	"	1	11325	11910
10	"	1	11323	11910
11	"	1	11321	11910
12	"	1	11320	11910
13	"	1	11318	11910
14	"	1	11316	11910
15	"	1	11315	11900
16	"	1	11313	11900
17	"	1	11311	11900
18	"	1	11310	11900
19	"	1	11308	11900
20	"	1	11306	11900
21	"	1	11305	11890
22	"	1	11303	11890
23	"	1	11301	11890
24	"	1	11300	11890
25	"	1	11298	11890
26	"	1	11296	11890
27	"	1	11295	11880
平均長		27		11910

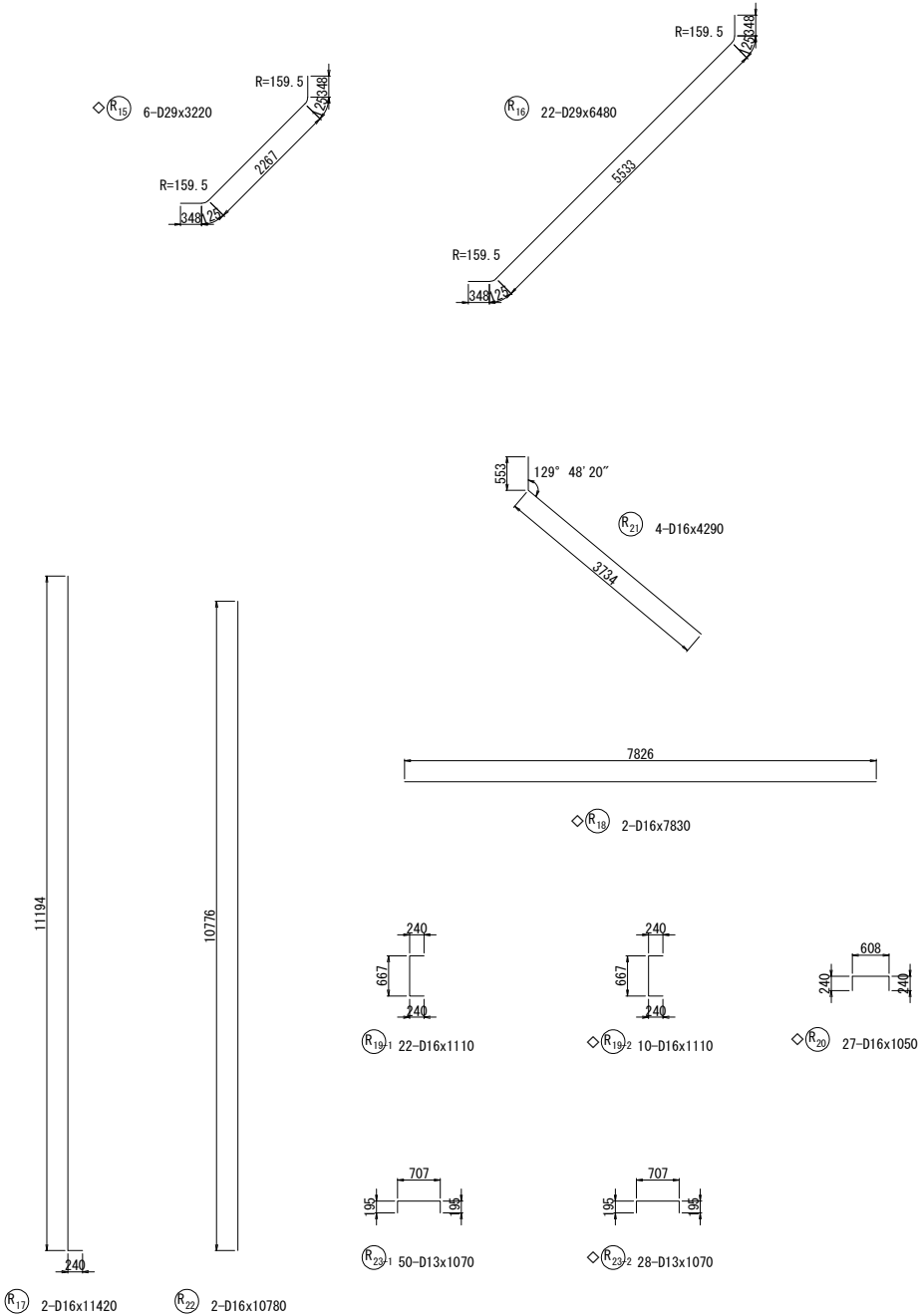
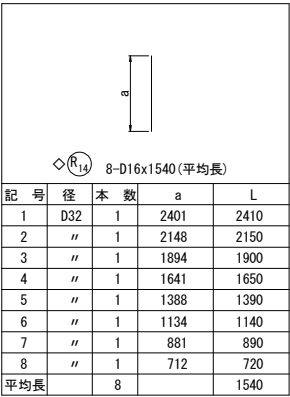
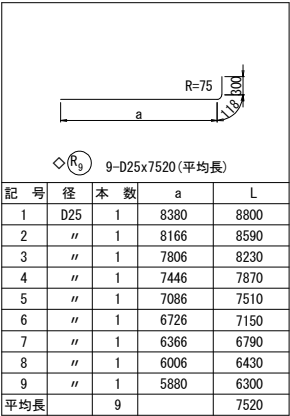
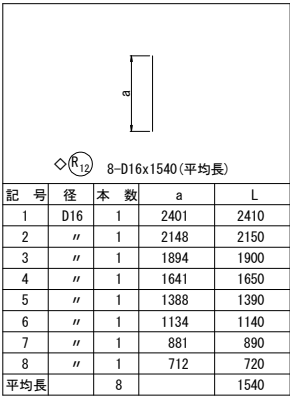
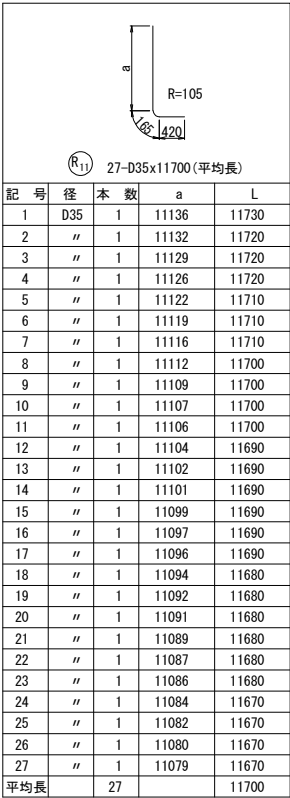
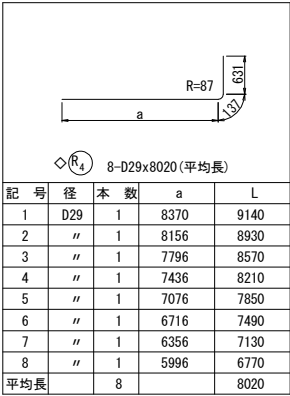
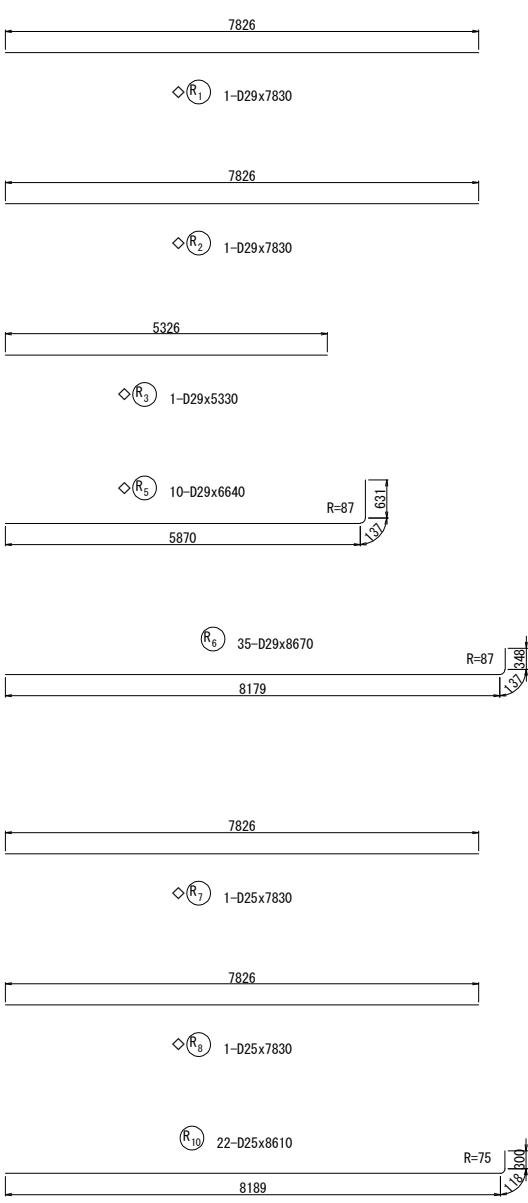
記号	径	本数	a	L
1	D29	1	11373	11860
2	"	1	11369	11860
3	"	1	11366	11860
4	"	1	11362	11850
5	"	1	11359	11850
6	"	1	11356	11850
7	"	1	11352	11840
8	"	1	11349	11840
9	"	1	11346	11840
10	"	1	11342	11830
11	"	1	11339	11830
12	"	1	11336	11830
13	"	1	11332	11820
14	"	1	11329	11820
15	"	1	11326	11820
16	"	1	11322	11810
17	"	1	11319	11810
18	"	1	11316	11810
平均長		18		11840



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

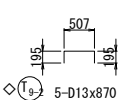
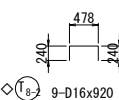
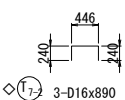
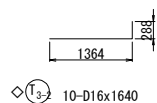
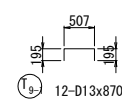
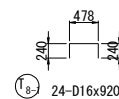
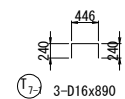
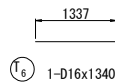
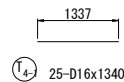
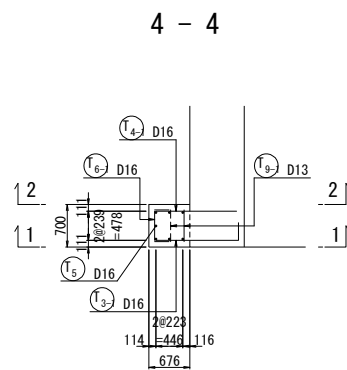
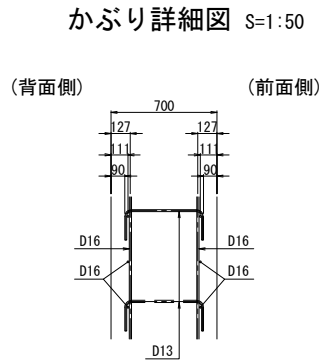
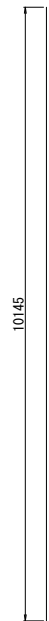
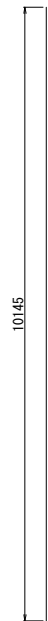
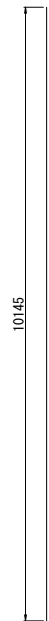
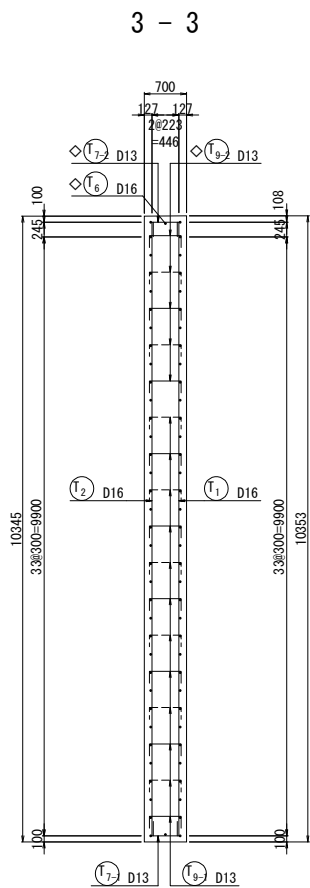
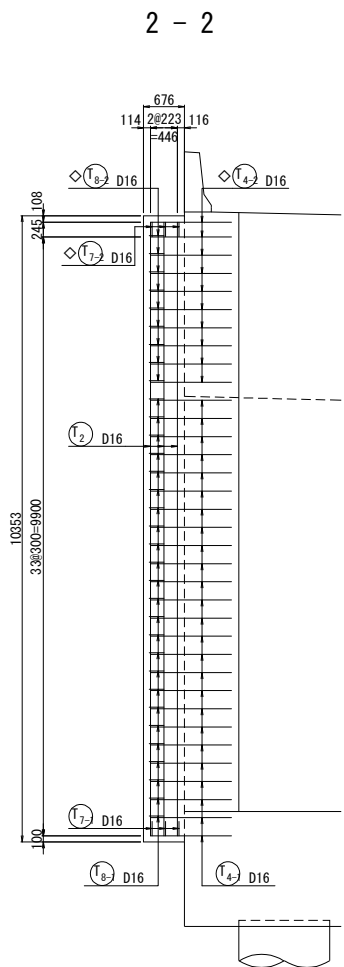
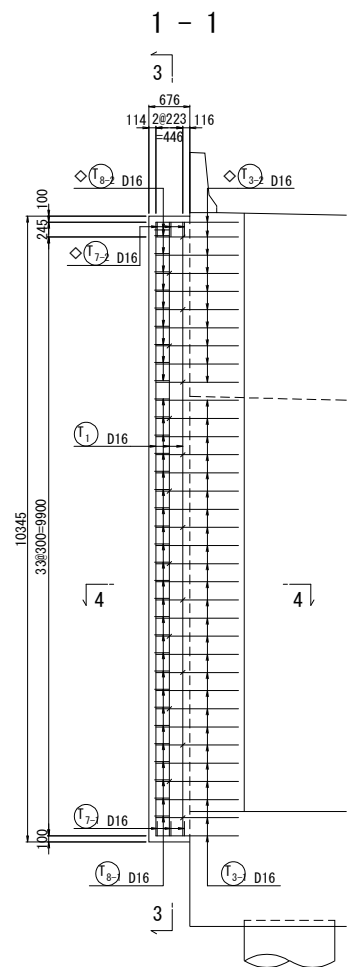
磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋		
	A1橋台配筋図(その6)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
中野川橋		A1 橋台設筋図 (その7)	
図面の種類			
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

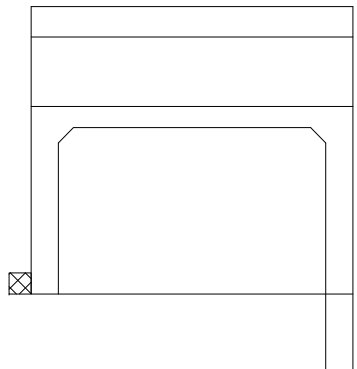


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋		
	A1橋台配筋図(その8)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



位置図



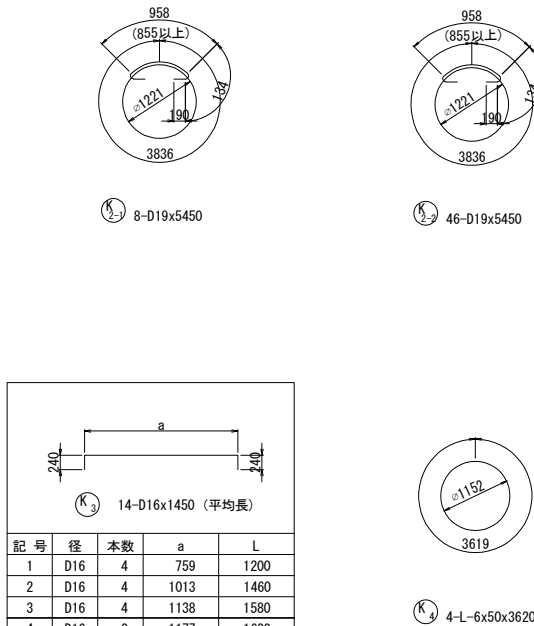
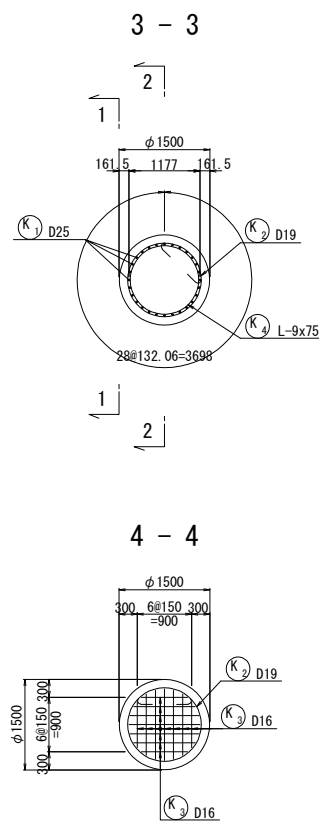
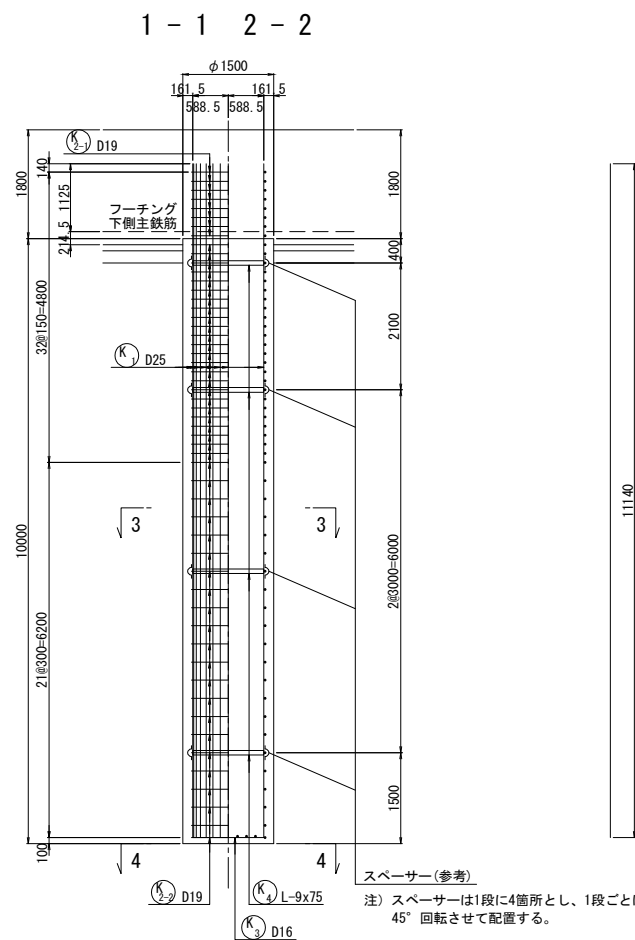
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
◇ 印の鉄筋は上部施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	A1橋台配筋図(その9)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要	
下部施工鉄筋								
P1	D32	4500	34	6.23	28.0	952		
P2	D25	4000	71	3.98	15.9	1129		
P9	D16	4000	2	1.56	6.24	12		
						2093	kg	
A1	D32	8650	34	6.23	53.9	1833	└ (平均長)	
A2	D25	8550	38	3.98	34.0	1292	└ (平均長)	
A7	D16	8530	9	1.56	13.3	120	└	
A8	D16	8270	9	1.56	12.9	116	└	
						3361	kg	
S1	D16	3730	38	1.56	5.82	221	┐	
						221	kg	
F1	D29	7940	71	5.04	40.0	2840	└	
F2	D16	5320	36	1.56	8.30	299	┘	
F3	D29	8650	71	5.04	43.6	3096	┐	
F4	D16	3970	36	1.56	6.19	223	┐	
F5	D29	8500	71	5.04	42.8	3039	┐	
F6	D25	10440	23	3.98	41.6	957	┐	
F7	D16	10440	11	1.56	16.3	179	┐	
F8	D25	10440	20	3.98	41.6	832	┐	
F9	D25	10440	20	3.98	41.6	832	┐	
F10	D16	10440	5	1.56	16.3	82	┐	
F11	D19	9850	14	2.25	22.2	311	┐	
F12	D19	10480	14	2.25	23.6	330	┐	
F13	D16	2060	8	1.56	3.21	26	┐	
F14	D22	1930	270	3.04	5.87	1585	┐ C	
F15	D16	1850	17	1.56	2.89	49	┐ C	
						14680	kg	
L4	D32	8710	33	6.23	54.3	1792	┐	
L8	D29	8670	23	5.04	43.7	1005	┐	
L9	D35	11910	27	7.51	89.4	2414	└ (平均長)	
L10	D29	11840	18	5.04	59.7	1075	└ (平均長)	
L12	D32	6560	23	6.23	40.9	941	┐	
L13	D16	11630	2	1.56	18.1	36	└	
L15-1	D16	1110	23	1.56	1.73	40	┐	
L17	D16	11050	2	1.56	17.2	34	└	
L18-1	D13	1070	50	0.995	1.06	53	┐	
						7390	kg	
R6	D29	8670	35	5.04	43.7	1530	┐	
R10	D25	8610	22	3.98	34.3	755	┐	
R11	D35	11700	27	7.51	87.9	2373	└ (平均長)	
R13	D29	11620	18	5.04	58.6	1055	└ (平均長)	
R16	D29	6480	22	5.04	32.7	719	┐	
R17	D16	11420	2	1.56	17.8	36	└	
R19-1	D16	1110	22	1.56	1.73	38	┐	
R21	D16	4290	4	1.56	6.69	27	┐	
R22	D16	10780	2	1.56	16.8	34	└	
R23-1	D13	1070	50	0.995	1.06	53	┐	
						6620	kg	
T1	D16	10150	3	1.56	15.8	47		
T2	D16	10150	3	1.56	15.8	47		
T3-1	D16	1640	25	1.56	2.56	64	┐	
T4-1	D16	1340	25	1.56	2.09	52	┐	
T5	D16	10150	1	1.56	15.8	16		
T6	D16	1340	1	1.56	2.09	2	┐	
T7-1	D16	890	3	1.56	1.39	4	┐	
T8-1	D16	920	24	1.56	1.44	35	┐	
T9-1	D13	870	12	0.995	0.866	10	┐	
						277	kg	
下部施工鉄筋								
鉄筋質量集計 (SD345)								
鉄筋A		鉄筋B		鉄筋C		合計		
D35	4787	kg	-	-	4787	kg		
D32	5518	kg	-	-	5518	kg		
D29	14359	kg	-	-	14359	kg		
D25	5797	kg	-	-	5797	kg		
D22	-	-	-	1585	kg	1585	kg	
D19	641	kg	-	-	641	kg		
D16	1790	kg	-	49	kg	1839	kg	
D13	116	kg	-	-	116	kg		
合 計		33008	kg	-	1634	kg	34642	kg
下部施工鉄筋 (エポキシ樹脂塗装鉄筋)								
A3(E)	D19	11000	22	2.25	24.8	546	┐	
A4(E)	D19	11010	1	2.25	24.8	25	┐	
A5(E)	D16	10920	22	1.56	17.0	374	┐	
A6(E)	D16	10920	1	1.56	17.0	17	┐	
A9(E)	D22	3110	110	3.04	9.45	1040	┐ C	
						2002	kg	

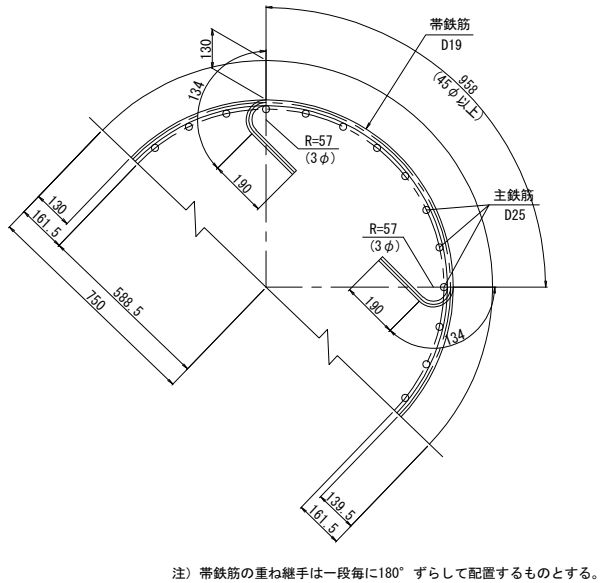
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
S2(E)	D16	11420	11	1.56	17.8	196	┐
S3(E)	D16	3030	38	1.56	4.73	180	┐ C
						376	kg
H1(E)	D16	2120	14	1.56	3.31	46	┐
H2(E)	D16	2120	14	1.56	3.31	46	┐
H3(E)	D16	2900	4	1.56	4.52	18	┐
						110	kg
下部施工鉄筋(エポキシ樹脂塗装鉄筋)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
鉄筋A (E)				鉄筋B (E)		鉄筋C (E)	合計
D35				-		-	-
D32				-		-	-
D29				-		-	-
D25				-		-	-
D22				-		1040 kg	1040 kg
D19				571 kg	-	-	571 kg
D16				697 kg	-	180 kg	877 kg
D13				-	-	-	-
合 計				1268 kg	-	1220 kg	2488 kg
上部施工鉄筋							
P5	D16	2810	30	1.56	4.38	131	┐
P7	D22	520	12	3.04	1.58	19	
P8	D16	820	34	1.56	1.28	44	┐
P11	D13	1590	12	0.995	1.58	19	≡
						213	kg
L1	D32	5330	1	6.23	33.2	33	┐
L2	D32	5330	1	6.23	33.2	33	┐
L3	D32	6730	9	6.23	41.9	377	┐
L5	D29	5330	1	5.04	26.9	27	┐
L6	D29	5330	1	5.04	26.9	27	┐
L7	D29	6360	9	5.04	32.1	289	┐
L11	D32	3300	6	6.23	20.6	124	┐
L14	D16	5330	2	1.56	8.31	17	┐
L15-2	D16	1110	10	1.56	1.73	17	┐
L16	D16	1040	18	1.56	1.62	29	┐
L18-2	D13	1070	22	0.995	1.06	23	┐
						996	kg
R1	D29	7830	1	5.04	39.5	40	┐
R2	D29	7830	1	5.04	39.5	40	┐
R3	D29	5330	1	5.04	26.9	27	┐
R4	D29	8020	8	5.04	40.4	323	┐ (平均長)
R5	D29	6640	10	5.04	33.5	335	┐
R7	D25	7830	1	3.98	31.2	31	┐
R8	D25	7830	1	3.98	31.2	31	┐
R9	D25	7520	9	3.98	29.9	269	┐ (平均長)
R12	D16	1540	8	1.56	2.40	19	(平均長)
R14	D16	1540	8	1.56	2.40	19	(平均長)
R15	D29	3220	6	5.04	16.2	97	┐
R18	D16	7830	2	1.56	12.2	24	┐
R19-2	D16	1110	10	1.56	1.73	17	┐
R20	D16	1050	27	1.56	1.64	44	┐
R23-2	D13	1070	28	0.995	1.06	30	┐
						1346	kg
KL1-1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	┐
KL1-2	D13	1880	31	0.995	1.87	58	┐
KL2-1	D16	2120	13	1.56	3.31	43	┐
KL2-2	D13	1760	31	0.995	1.75	54	┐
KL3-1	D16	1310	13	1.56	2.04	27	┐
KL3-2	D13	1170	31	0.995	1.16	36	┐
KL3-3	D16	830	5	1.56	1.29	6	┐
KL4	D13	6000	12	0.995	5.97	72	┐
						349	kg
KR1-1	D16	1880	18	1.56	2.93	53	┐
KR1-2	D13	1880	51	0.995	1.87	95	┐
KR2-1	D16	2120	13	1.56	3.31	43	┐
KR2-2	D13	1760	51	0.995	1.75	89	┐
KR3-1	D16	1310	13	1.56	2.04	27	┐
KR3-2	D13	1170	51	0.995	1.16	59	┐
KR3-3	D16	830	5	1.56	1.29	6	┐
KR4	D13	8510	12	0.995	8.47	102	┐
						474	kg
T3-2	D16	1640	10	1.56	2.56	26	┐
T4-2	D16	1340	10	1.56	2.09	21	┐
T7-2	D16	890	3	1.56	1.39	4	┐
T8-2	D16	920	9	1.56	1.44	13	┐
T9-2	D13	870	5	0.995	0.866	4	┐
						68	kg



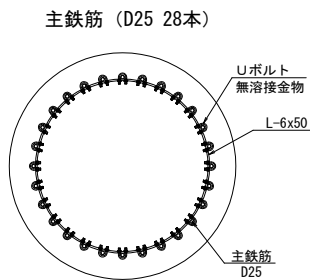
鉄筋質量表

符号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	総質量 (kg)	摘要
鉄筋Y							
K 1	D25	11140	28	3.98	44.3	1240	—
K 2-2	D19	5450	46	2.25	12.3	566	○
K 3	D16	1450	14	1.56	2.26	32	〓 (平均長)
						1838	kg
杭本体部合計							
1本当たり				1基当たり			
D25 1240 kg				×	9 =	11160	kg
D19 566 kg				×	9 =	5094	kg
D16 32 kg				×	9 =	288	kg
合 計 1838 kg				×	9 =	16542	kg
鉄筋A							
K 2-1	D19	5450	8	2.25	12.3	98	○
						98	kg
杭頭部合計							
1本当たり				1基当たり			
D19 98 kg				×	9 =	882	kg
合 計 98 kg				×	9 =	882	kg
固定金具 (補強リング工法) 1箇所当たり							
K4	L-6x50	3620	1	4.43	16.04	16	SS400
固定用Uボルト (D25用)						28	個
設置箇所数 1本当たり 1基当たり							
K4 4 箇所				×	9 =	36	箇所

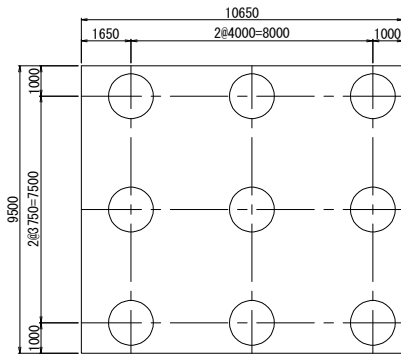
かぶり詳細図 S=1:25



固定金具配置図 S=1:50



杭配置図 n=9本

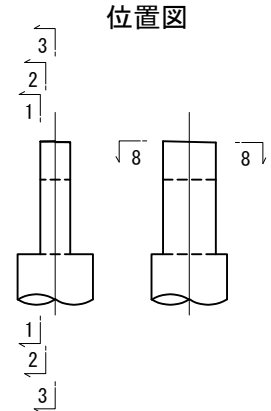
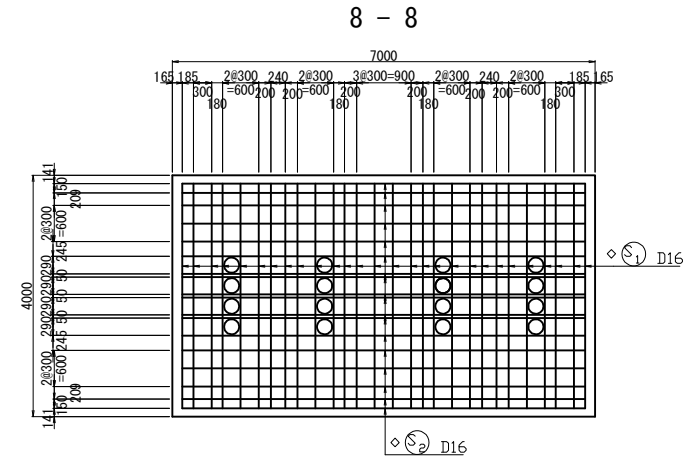
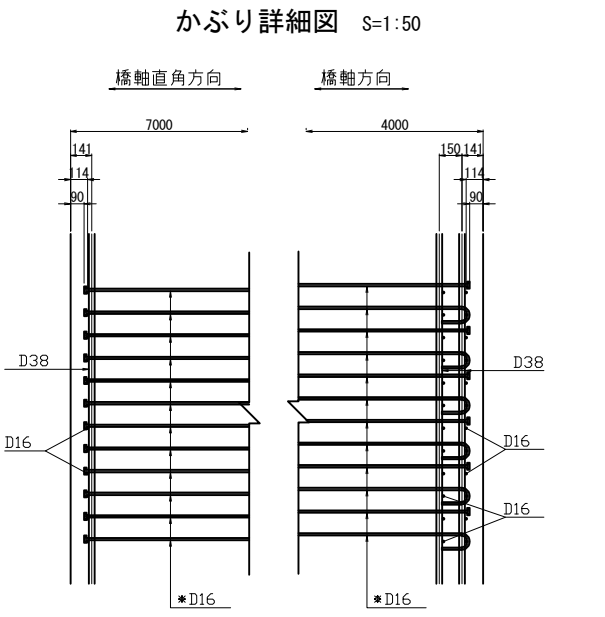
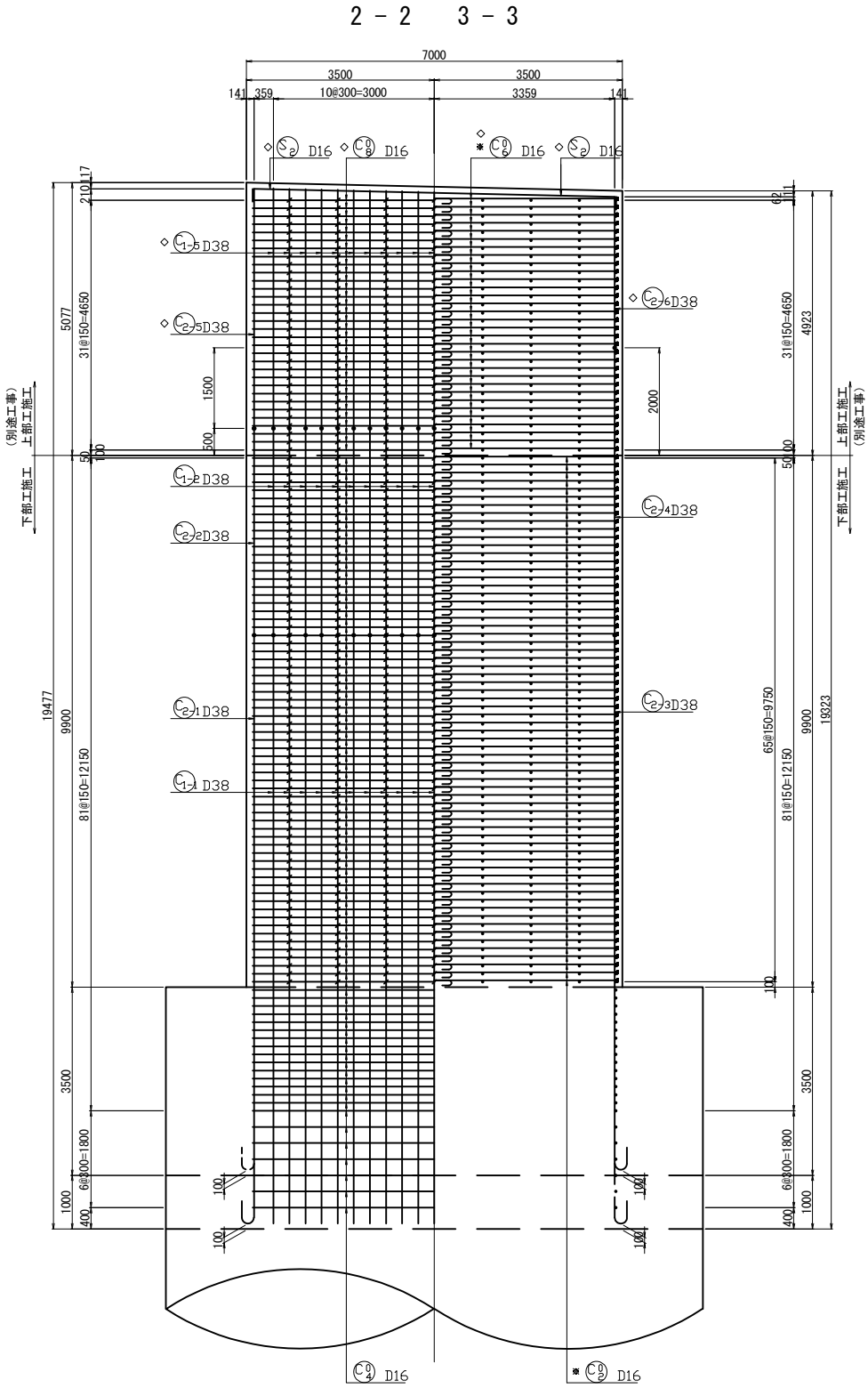
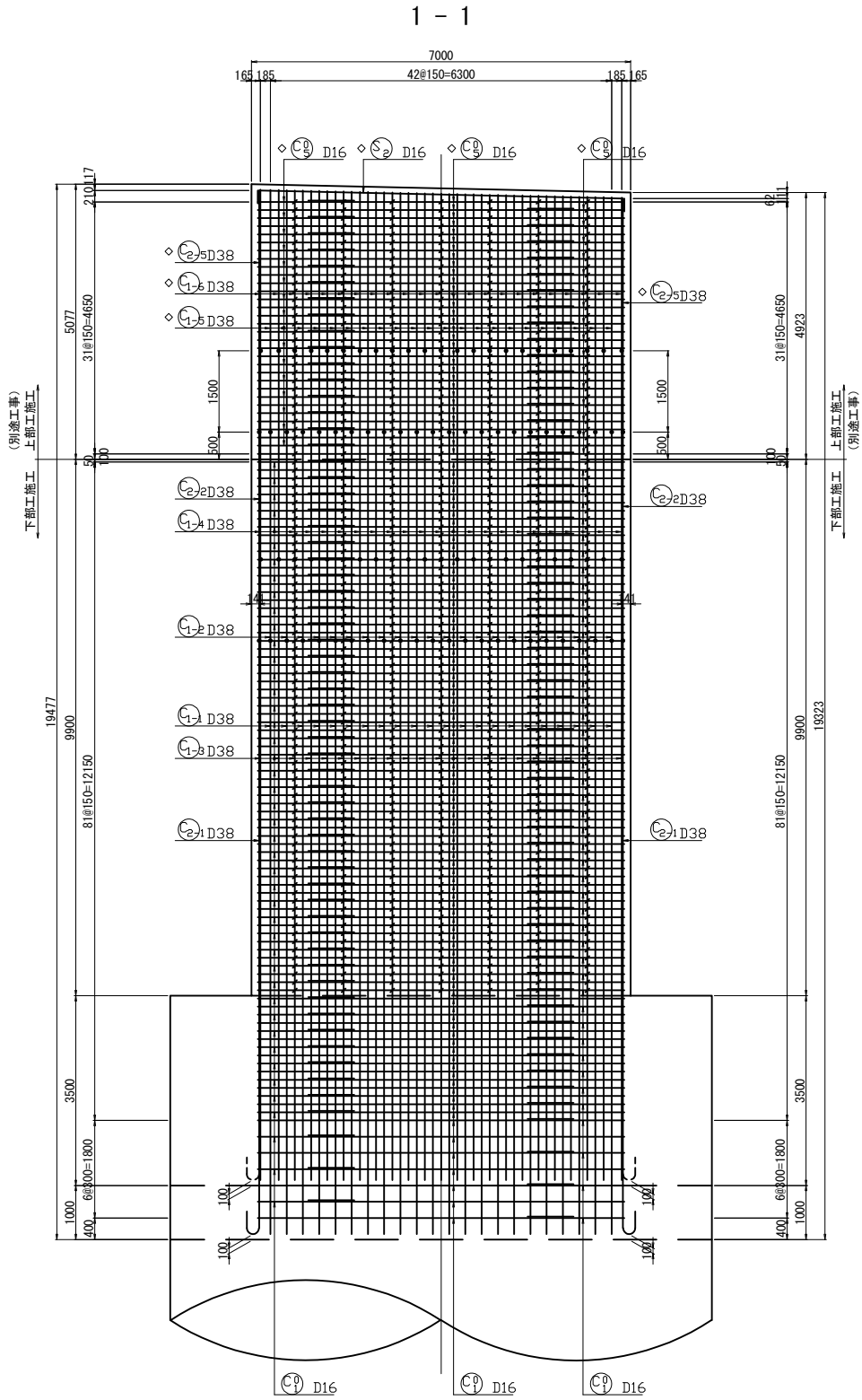


鉄筋加工寸法表 (SD345)

主筋	径	$\theta \leq 90^\circ$		$\theta > 90^\circ$		$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		R=3.0φ	R=5.5φ	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
主筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3		
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4		
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5		
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5		
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6		
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7		
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8		
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8		
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9		
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10		
中間帯鉄筋	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12		
	径	R=3.0φ		半円フック	直 角 フ ッ ク								
				a	a	ΔL							
	D13	39	123	61	17								
	D16	48	151	75	21								
	D19	57	179	89	25								
	D22	66	207	104	28								
	D25	75	236	118	32								
	D29	87	273	137	37								
	径	R=2.5φ		直 角 フ ッ ク									
ス タ ー ラ ッ プ				a	ΔL								
	D13	32.5	51	14									
	D16	40	63	17									
	D19	47.5	75	20									
	D22	55	86	24									
	D25	62.5	98	27									
	D29	72.5	114	31									

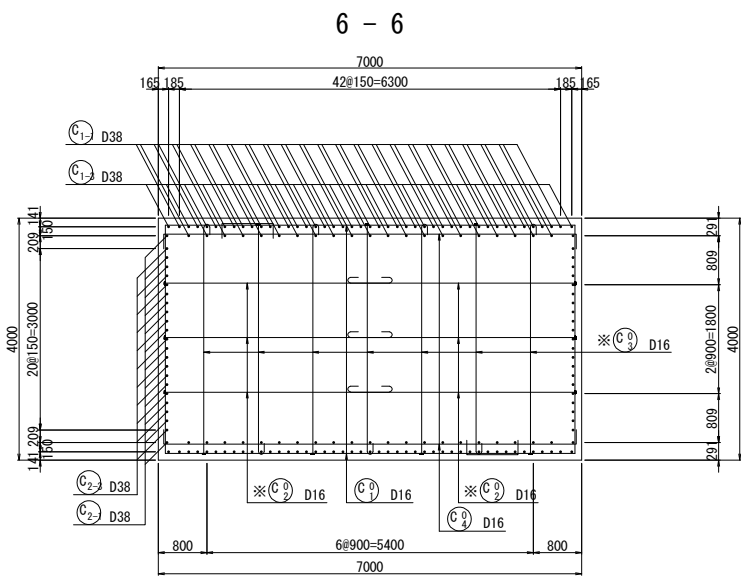
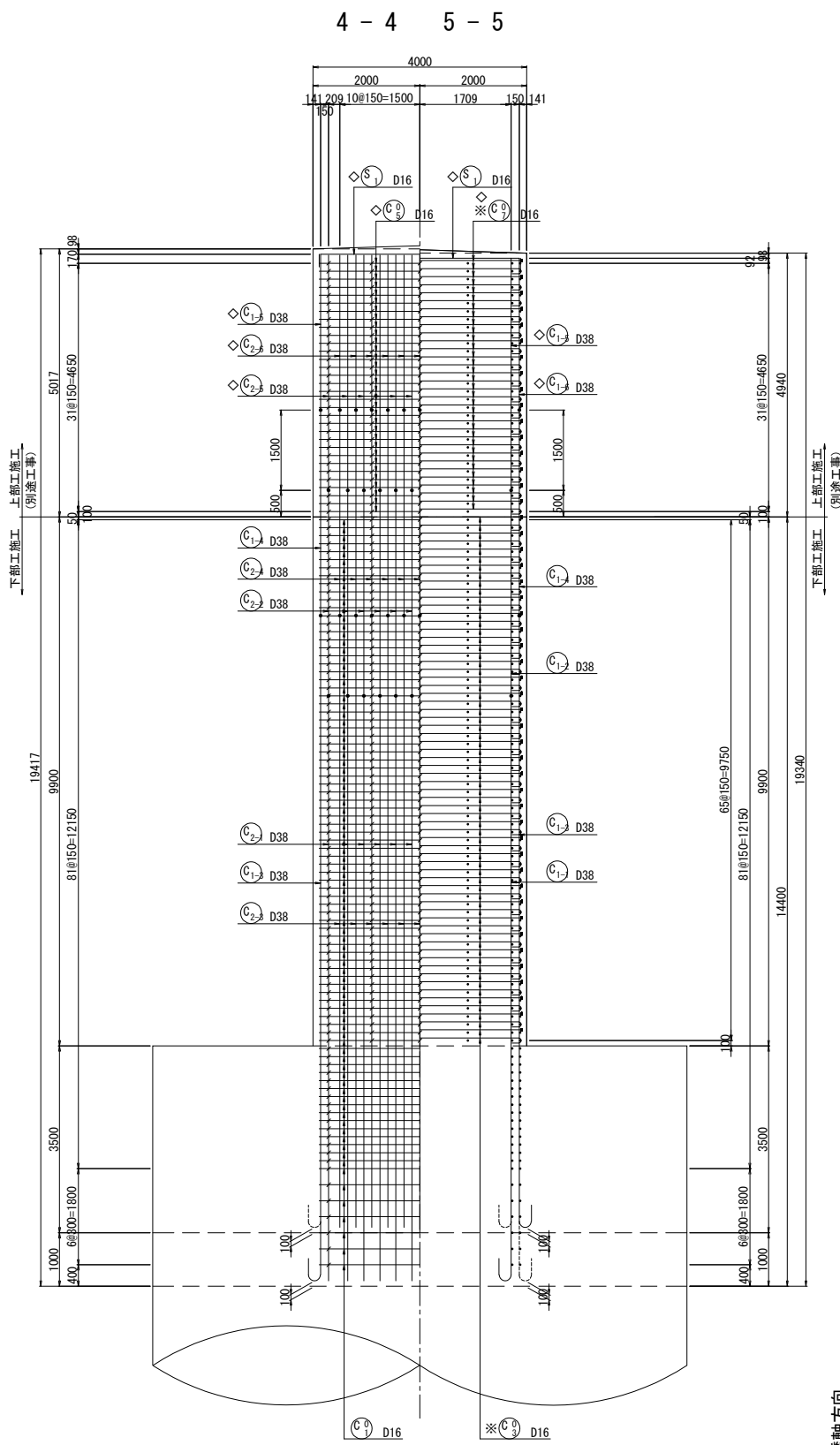
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A1橋台場所打ちコンクリート杭配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

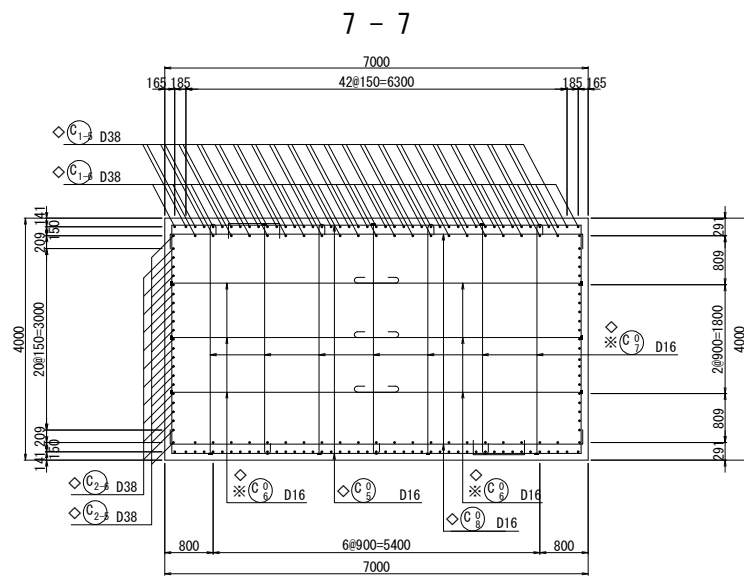
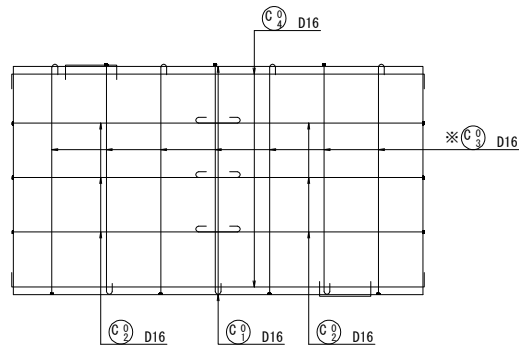


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

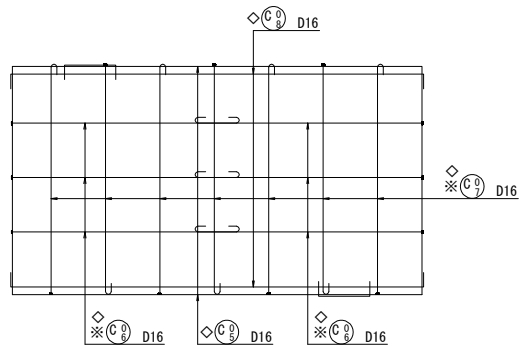
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	P1橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



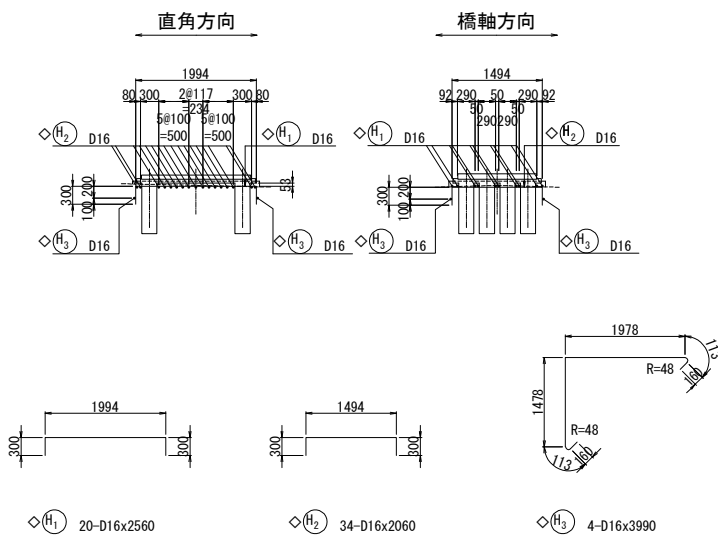
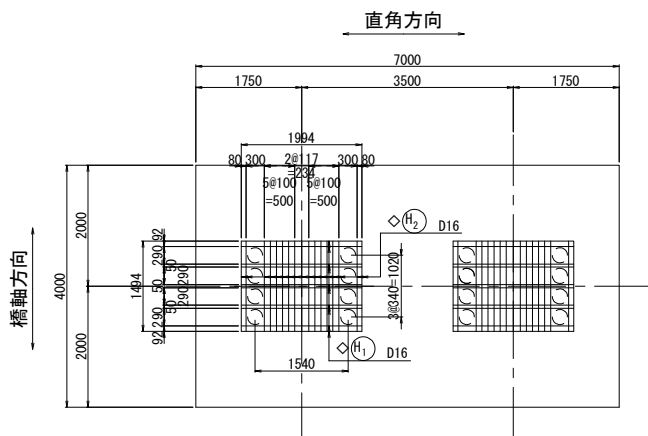
帯鉄筋組立図



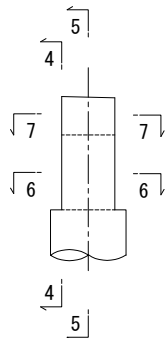
帯鉄筋組立図



支承箱抜き補強配筋図

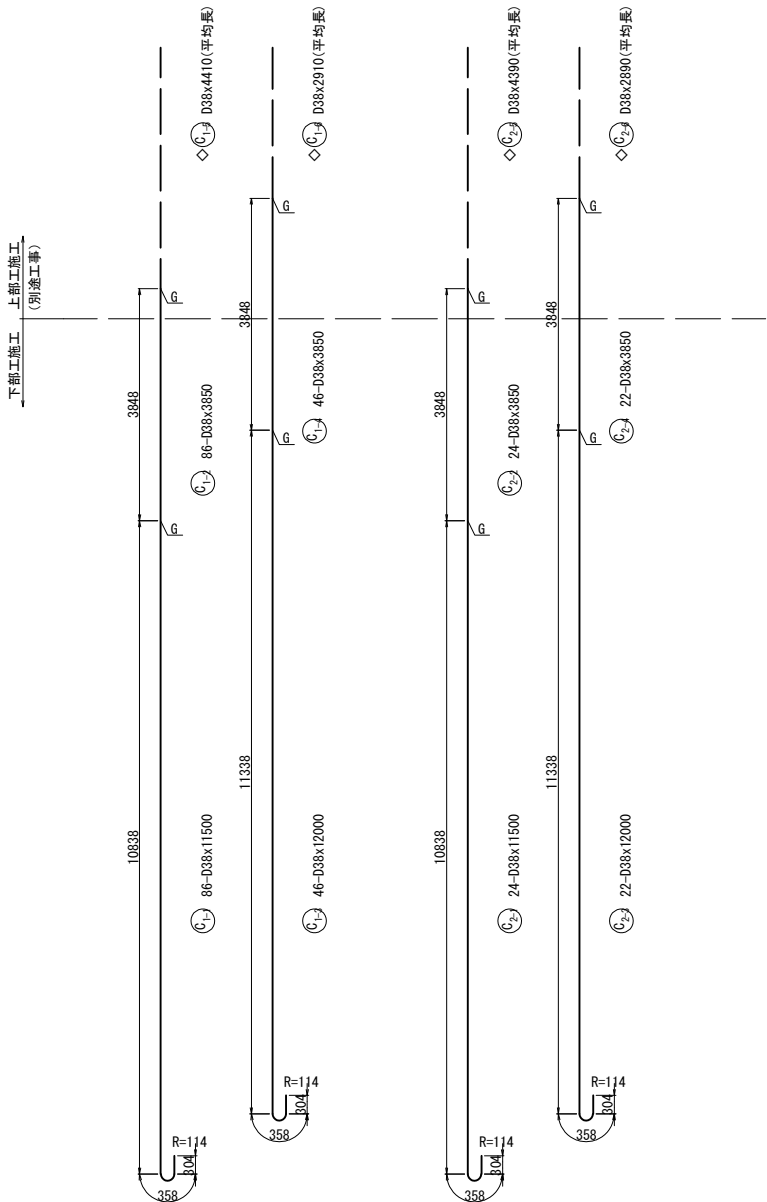


位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

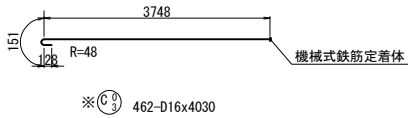
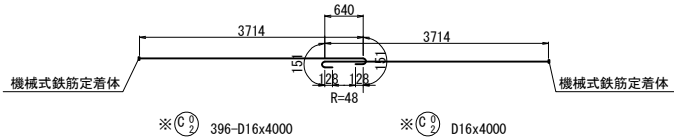
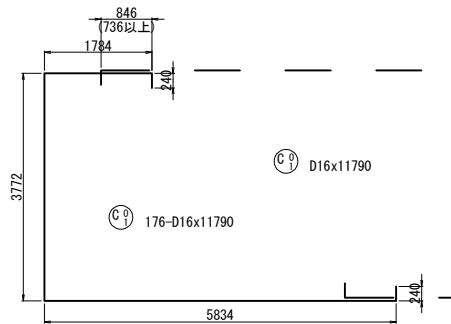
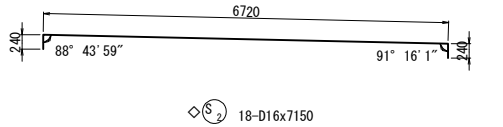
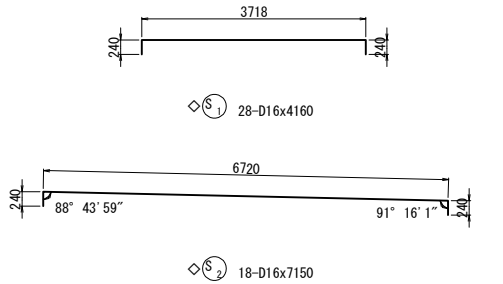
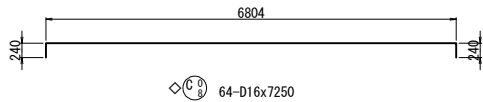
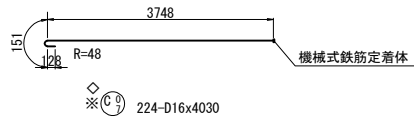
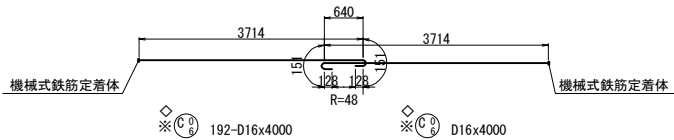
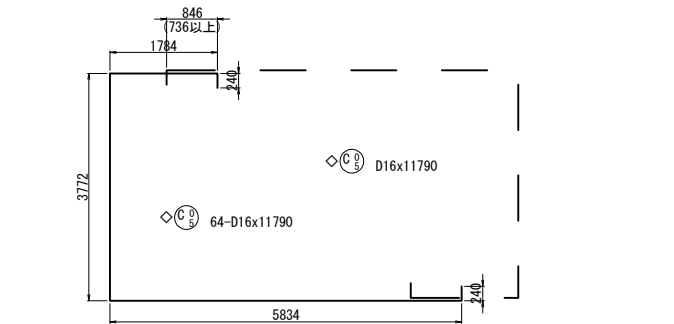


◇C ₁₅ 86-D38x4410 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	2	4472	4480
2	"	2	4468	4470
3	"	2	4465	4470
4	"	2	4462	4470
5	"	2	4458	4460
6	"	2	4455	4460
7	"	2	4452	4460
8	"	2	4448	4450
9	"	2	4445	4450
10	"	2	4442	4450
11	"	2	4438	4440
12	"	2	4435	4440
13	"	2	4432	4440
14	"	2	4429	4430
15	"	2	4425	4430
16	"	2	4422	4430
17	"	2	4419	4420
18	"	2	4415	4420
19	"	2	4412	4420
20	"	2	4409	4410
21	"	2	4405	4410
22	"	2	4402	4410
23	"	2	4399	4400
24	"	2	4395	4400
25	"	2	4392	4400
26	"	2	4389	4390
27	"	2	4385	4390
28	"	2	4382	4390
29	"	2	4379	4380
30	"	2	4375	4380
31	"	2	4372	4380
32	"	2	4369	4370
33	"	2	4366	4370
34	"	2	4362	4370
35	"	2	4359	4360
36	"	2	4356	4360
37	"	2	4352	4360
38	"	2	4349	4350
39	"	2	4346	4350
40	"	2	4342	4350
41	"	2	4339	4340
42	"	2	4336	4340
43	"	2	4332	4340
平均長		86		4410

◇C ₁₆ 46-D38x2910 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	2	2976	2980
2	"	2	2968	2970
3	"	2	2962	2970
4	"	2	2955	2960
5	"	2	2948	2950
6	"	2	2942	2950
7	"	2	2935	2940
8	"	2	2929	2930
9	"	2	2922	2930
10	"	2	2915	2920
11	"	2	2909	2910
12	"	2	2902	2910
13	"	2	2895	2900
14	"	2	2889	2890
15	"	2	2882	2890
16	"	2	2875	2880
17	"	2	2869	2870
18	"	2	2862	2870
19	"	2	2856	2860
20	"	2	2849	2850
21	"	2	2842	2850
22	"	2	2836	2840
23	"	2	2828	2830
平均長		46		2910

◇C ₂₅ 24-D38x4390 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	12	4312	4320
2	"	12	4460	4460
平均長		24		4390

◇C ₂₆ 22-D38x2890 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	11	2812	2820
2	"	11	2960	2960
平均長		22		2890



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部工施工鉄筋							
C1-1	D38	11500	86	8.95	103	8858	↓ B
C1-2	D38	3850	86	8.95	34.5	2967	↓ (86) B
C1-3	D38	12000	46	8.95	107	4922	↓ B
C1-4	D38	3850	46	8.95	34.5	1587	↓ (46) B
C2-1	D38	11500	24	8.95	103	2472	↓ B
C2-2	D38	3850	24	8.95	34.5	828	↓ (24) B
C2-3	D38	12000	22	8.95	107	2354	↓ B
C2-4	D38	3850	22	8.95	34.5	759	↓ (22) B
C01	D16	11790	176	1.56	18.4	3238	┐
C02	D16	4000	396	1.56	6.24	2471	┐ C
C03	D16	4030	462	1.56	6.29	2906	┐ C
C04	D16	7250	176	1.56	11.3	1989	┐
						35351	kg
下部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)			
D38	-	24747 kg	-	24747 kg	(178)		
D35	-	-	-	-			
D32	-	-	-	-			
D29	-	-	-	-			
D25	-	-	-	-			
D22	-	-	-	-			
D19	-	-	-	-			
D16	5227 kg	-	5377 kg	10604 kg			
D13	-	-	-	-			
合 計	5227 kg	24747 kg	5377 kg	35351 kg	(178)		
注：() 内は、ガス圧接箇所数							

中野川橋 P1橋脚配筋図(その4)

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
上部土工施工鉄筋 (別途工事)							
◇	C1-5	D38	4410	86	8.95	39.5	3397 (平均長) (86) B
◇	C1-6	D38	2910	46	8.95	26.0	1196 (平均長) (46) B
◇	C2-5	D38	4390	24	8.95	39.3	943 (平均長) (24) B
◇	C2-6	D38	2890	22	8.95	25.9	570 (平均長) (22) B
◇	C05	D16	11790	64	1.56	18.4	1178 
◇※	C06	D16	4000	192	1.56	6.24	1198  C
◇※	C07	D16	4030	224	1.56	6.29	1409  C
◇	C08	D16	7250	64	1.56	11.3	723 
						10614	kg
◇	H1	D16	2560	20	1.56	3.99	80 
◇	H2	D16	2060	34	1.56	3.21	109 
◇	H3	D16	3990	4	1.56	6.22	25 
						214	kg
◇	S1	D16	4160	28	1.56	6.49	182 
◇	S2	D16	7150	18	1.56	11.2	202 
						384	kg
上部土工施工鉄筋 (別途工事)							
鉄筋質量集計 (SD345)							
		鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計 (ガス圧接箇所数)		
	D38	-	6106 kg	-	6106 kg	(178)	
	D35	-	-	-	-		
	D32	-	-	-	-		
	D29	-	-	-	-		
	D25	-	-	-	-		
	D22	-	-	-	-		
	D19	-	-	-	-		
	D16	2499 kg	-	2607 kg	5106 kg		
	D13	-	-	-	-		
	合 計	2499 kg	6106 kg	2607 kg	11212 kg	(178)	
注: () 内は、ガス圧接箇所数							

鉄筋加工寸法表 (SD345)

	主 筋			半円径フック			中間帯鉄筋			直角フック		
												
	$\theta \leq 90^\circ$ R-3. 0φ			$\theta > 90^\circ$ R-5. 5φ			$\theta = 45^\circ$			$\theta = 60^\circ$		
主	径			a			a			a		
				ΔL			ΔL			ΔL		
筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10	10
中間 帯鉄筋	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12	12
	径			半円フック			直 角 フ ッ ク			—		
	R-3. 0φ			a			a			ΔL		
主 筋	D13	39		123			61			17		
	D16	48		151			75			21		
	D19	57		179			89			25		
	D22	66		207			104			28		
	D25	75		236			118			32		
	D29	87		273			137			37		
ス タ ー ラ ッ プ	径			直角フック			—			—		
	R-2. 5φ			a			ΔL			—		
主 筋	D13	32.5		51			14			—		
	D16	40		63			17			—		
	D19	47.5		75			20			—		
	D22	55		86			24			—		
	D25	62.5		98			27			—		
	D29	72.5		114			31			—		

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工)

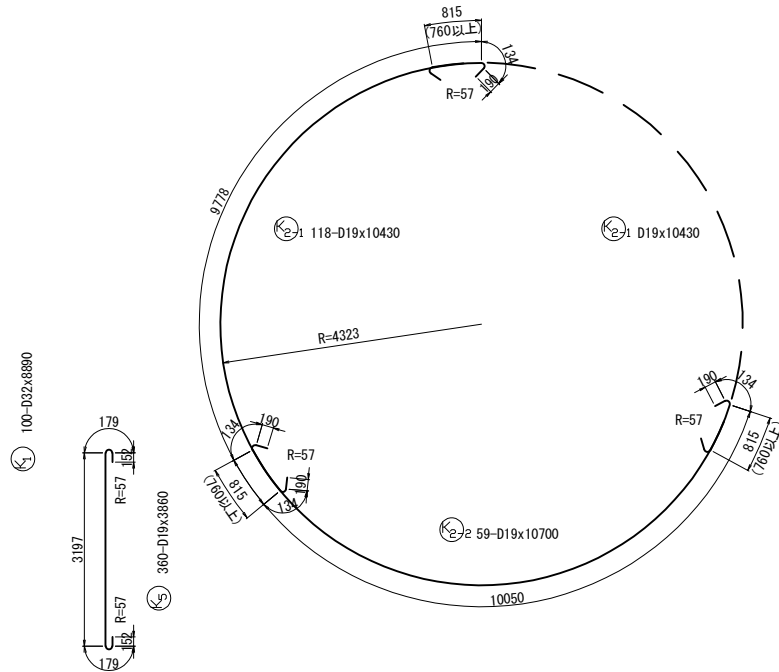
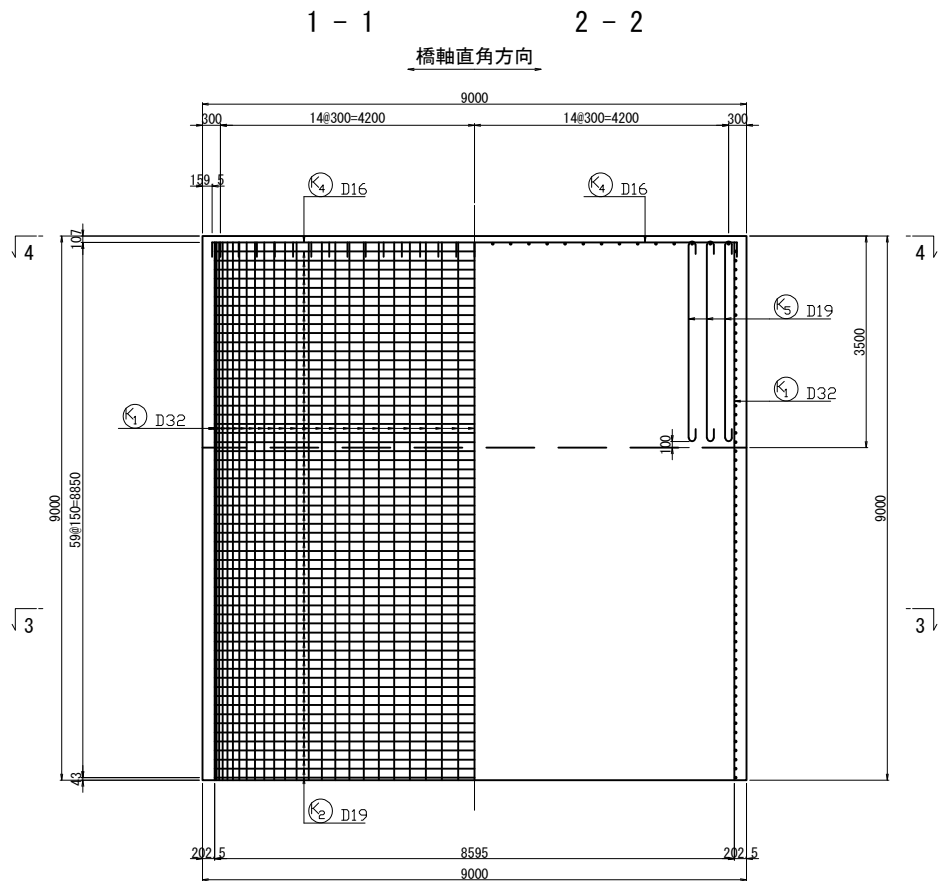
(箇所)						
鉄筋径	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D13	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)
D16	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	396 (100.000%)	462 (100.000%)	0.000 (0.000%)
D19	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)
D22	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)	0.000 (0.000%)
合計						858

機械式鉄筋定着工法数量表(上部工) (別途工事)

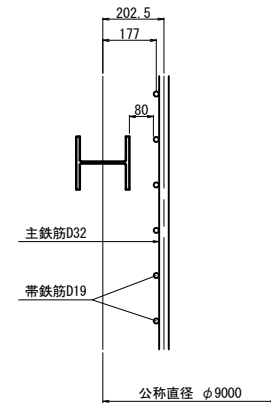
(箇所)						
鉄筋径	0<L≦1m	1m<L≦2m	2m<L≦3m	3m<L≦4m	4m<L≦5m	5m<L≦6m
D13	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000
D16	0.00000000	0.00000000	0.00000000	192	224	0.00000000
D19	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000
D22	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000	0.00000000
合計						416

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	-	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



かぶり詳細図 S=1:25



鉄筋質量表

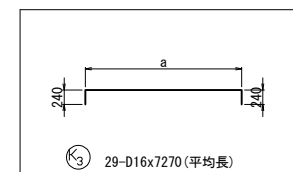
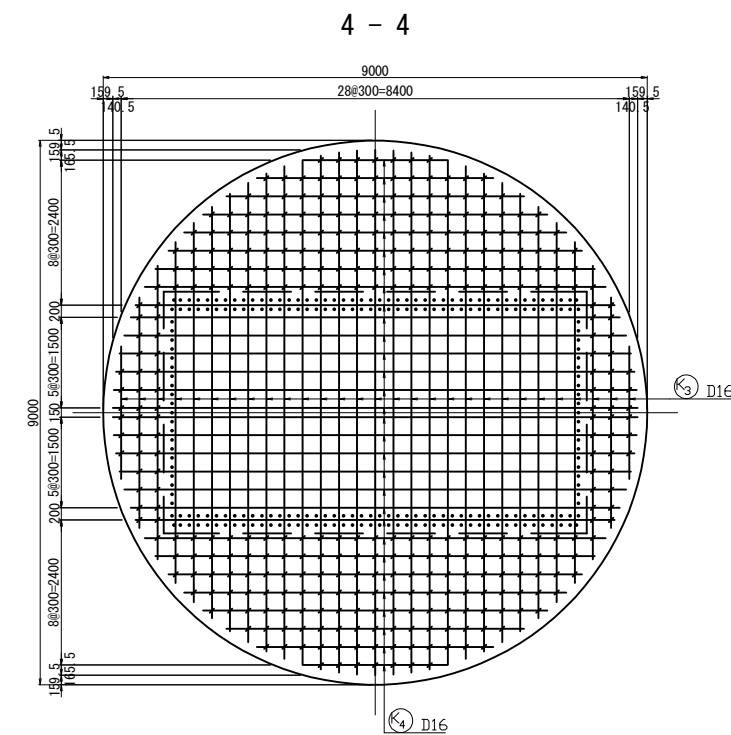
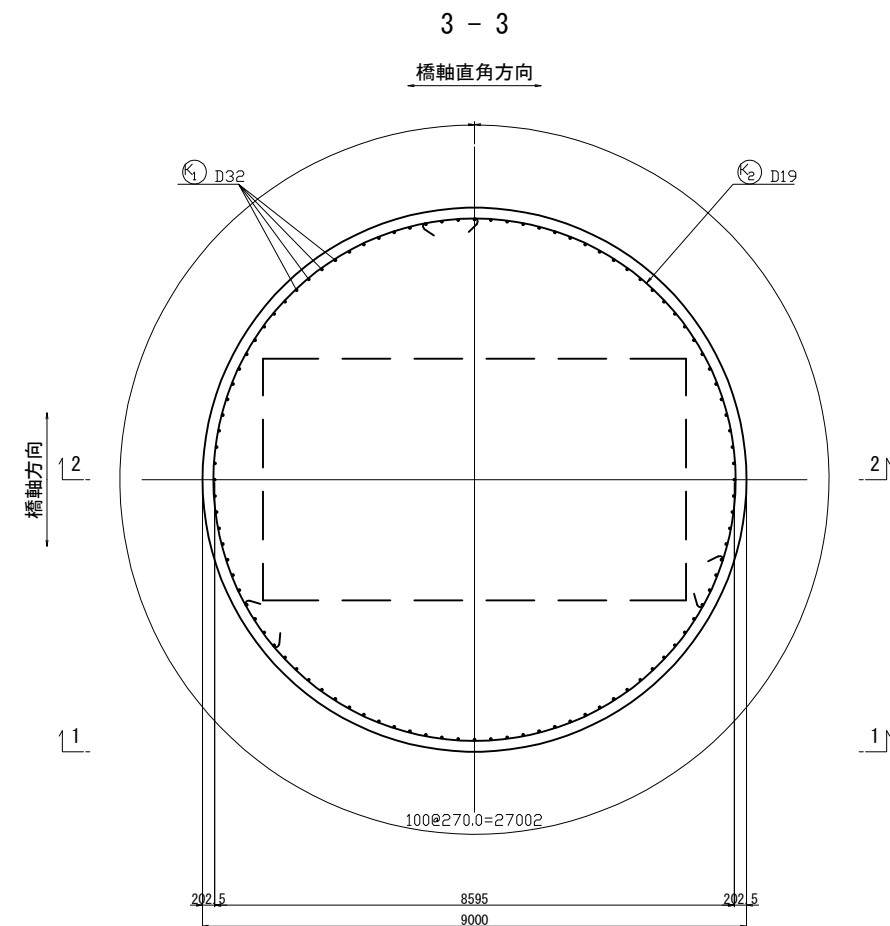
種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)
K1	D32	8890	100	6.23	55.4	5540
K2-1	D19	10430	118	2.25	23.5	2773
K2-2	D19	10700	59	2.25	24.1	1422
K3	D16	7270	29	1.56	11.3	328
K4	D16	7360	30	1.56	11.5	345
K5	D19	3860	360	2.25	8.69	3128
						13536 kg

下部工施工鉄筋

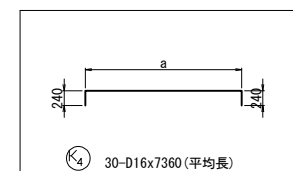
鉄筋質量集計 (SD345)				
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D32	5540 kg	-	-	5540 kg
D19	7323 kg	-	-	7323 kg
D16	673 kg	-	-	673 kg
合 計	13536 kg	-	-	13536 kg

鉄筋加工寸法表 (SD345)

		主 筋		半円径フック		中間帯鉄筋		直角フック	
		8φ以上 12cm以上		8φ以上 12cm以上		90° 0° φ		90° 0° φ	
		R		R		R		R	
		a		a		a		a	
		ΔL=2L-a		ΔL=2L-a		ΔL=2L-a		ΔL=2L-a	
主 筋	径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ=45°	θ=60°	θ=90°	θ=135°	θ=90°	θ=135°
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53
中 間 帯 鉄 筋	径	R=3.0φ		半円フック		直 角 フ ッ ク		—	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	123	61	17	—	—	—	—
	D16	48	151	75	21	—	—	—	—
	D19	57	179	89	25	—	—	—	—
	D22	66	207	104	28	—	—	—	—
	D25	75	236	118	32	—	—	—	—
	D29	87	273	137	37	—	—	—	—
ス タ ー ラ ッ プ	径	R=2.5φ		直角フック		—		—	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	32.5	51	14	—	—	—	—	—
	D16	40	63	17	—	—	—	—	—
	D19	47.5	75	20	—	—	—	—	—
	D22	55	86	24	—	—	—	—	—
	D25	62.5	98	27	—	—	—	—	—
	D29	72.5	114	31	—	—	—	—	—



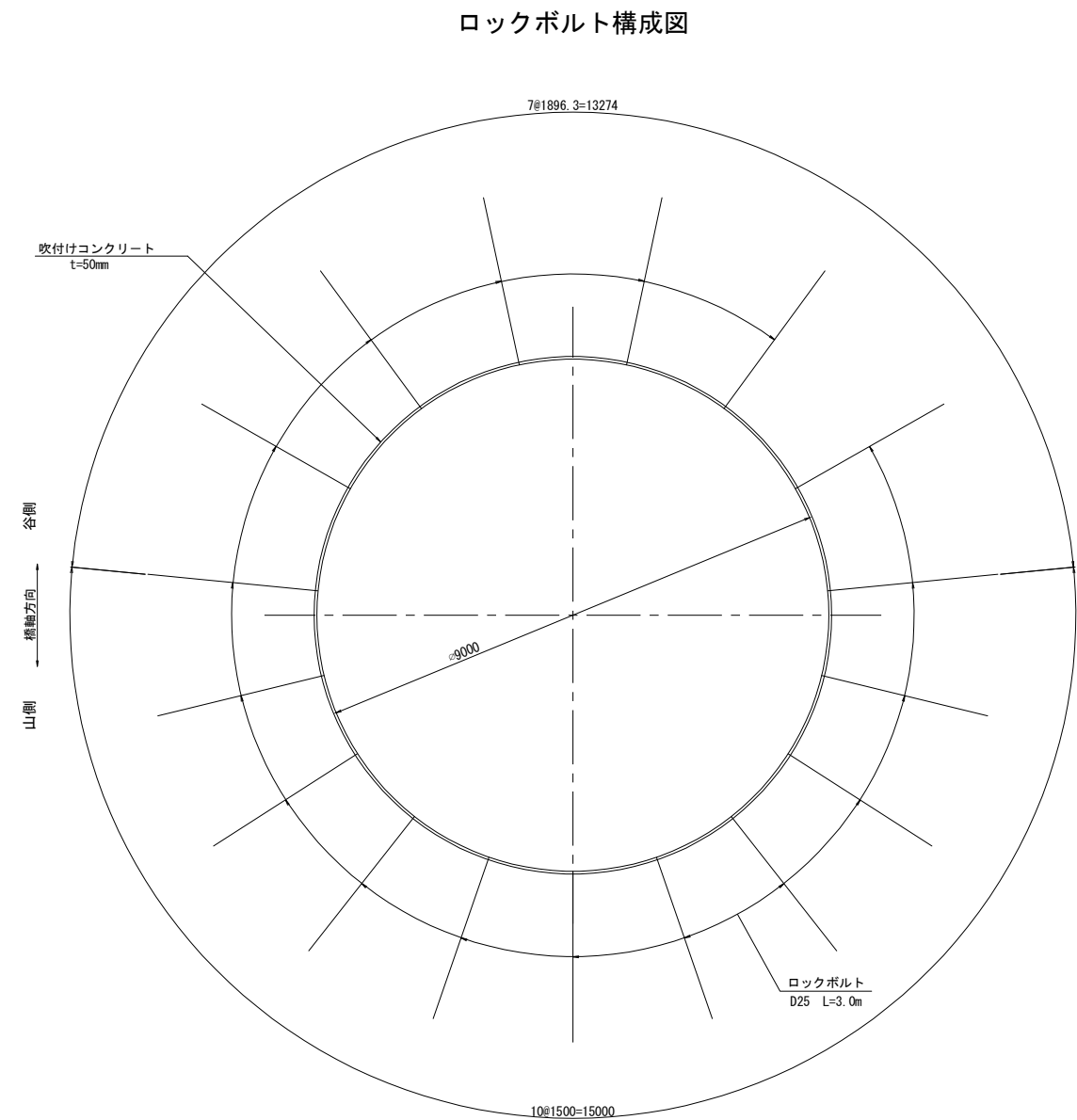
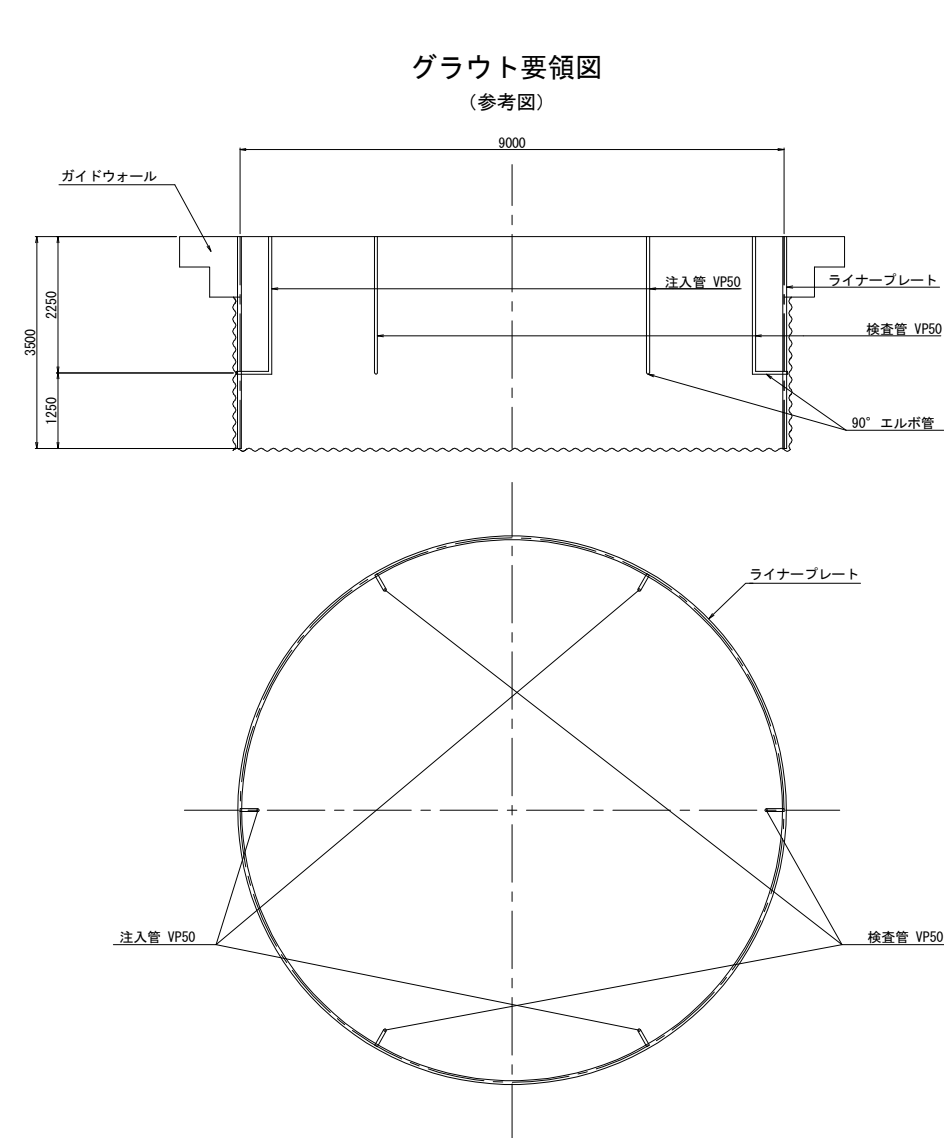
記 号	径	本 数	a	L
1	D16	2	2191	2630
2	"	2	3810	4250
3	"	2	4850	5290
4	"	2	5639	6080
5	"	2	6274	6720
6	"	2	6797	7240
7	"	2	7233	7680
8	"	2	7597	8040
9	"	2	7899	8340
10	"	2	8146	8590
11	"	2	8343	8790
12	"	2	8492	8930
13	"	2	8598	9040
14	"	2	8660	9100
15	"	1	8681	9120
平 均		29		7270



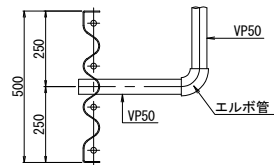
記 号	径	本 数	a	L
1	D16	2	2374	2820
2	"	2	3911	4350
3	"	2	4923	5370
4	"	2	5697	6140
5	"	2	6321	6760
6	"	2	6836	7280
7	"	2	7266	7710
8	"	2	7625	8070
9	"	2	7922	8360
10	"	2	8089	8530
11	"	2	8298	8740
12	"	2	8459	8900
13	"	2	8575	9020
14	"	2	8649	9090
15	"	2	8680	9120
平 均		30		7360

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚場所打ちコンクリート杭配筋図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚 場所打ちコンクリート杭土留工詳細図(図1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



グラウト注入孔詳細図 S=1:25

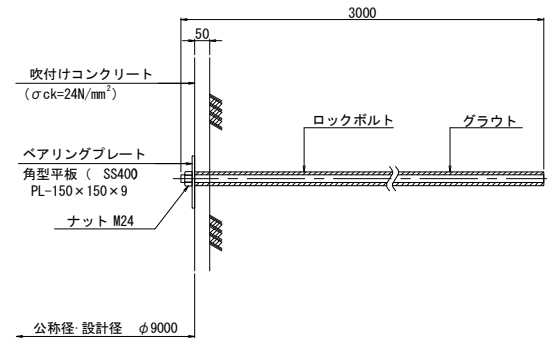


P1橋脚配管材料表 (杭1本当たり)

種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
グラウト用パイプ	VP50	m	13.5	
エルボ管		個	6	
Y形管		個	0	

(数量は、土木設計数量算出要領 第13章 基礎工 配管材数量算出表より算出)

ロックボルト定着部詳細図 S=1:25



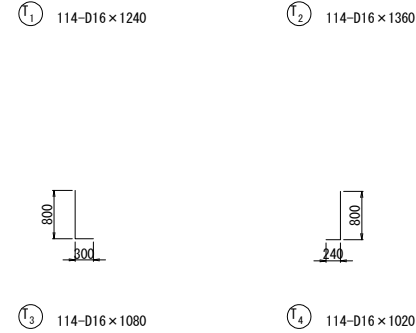
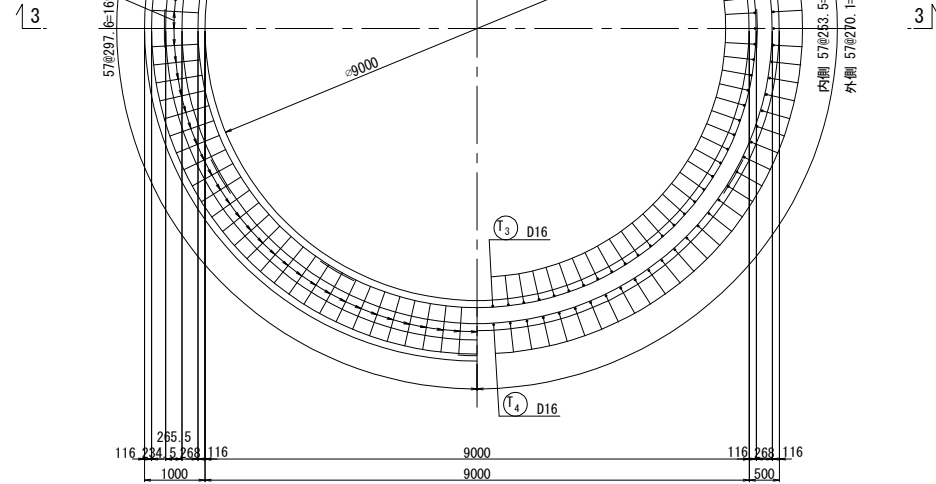
数 量 表(ロックボルト部)

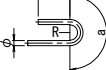
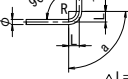
項 目	寸 法	単位質量	数 量	質量(kg)	備 考
ロックボルト	D25 L=3.0m	11.94	68	812	SD345
杭1本当り質量	合 計			812	kg

項 目	単 位	数 量	備 考
岩盤部土留工			
吹付けコンクリート t=50mm	m ²	155.5	σck=24N/mm ²
溶 接 金 網 φ5x150x150	m ²	155.5	

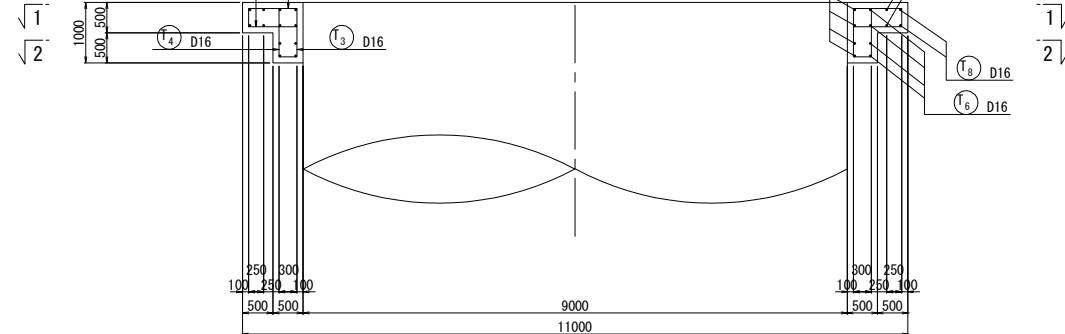
注) ロックボルトは耐力110kN以上のものを用いること。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚 場所打ちコンクリート杭土留工詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

$$1 - 1 \quad 2 - 2$$
[illegible]

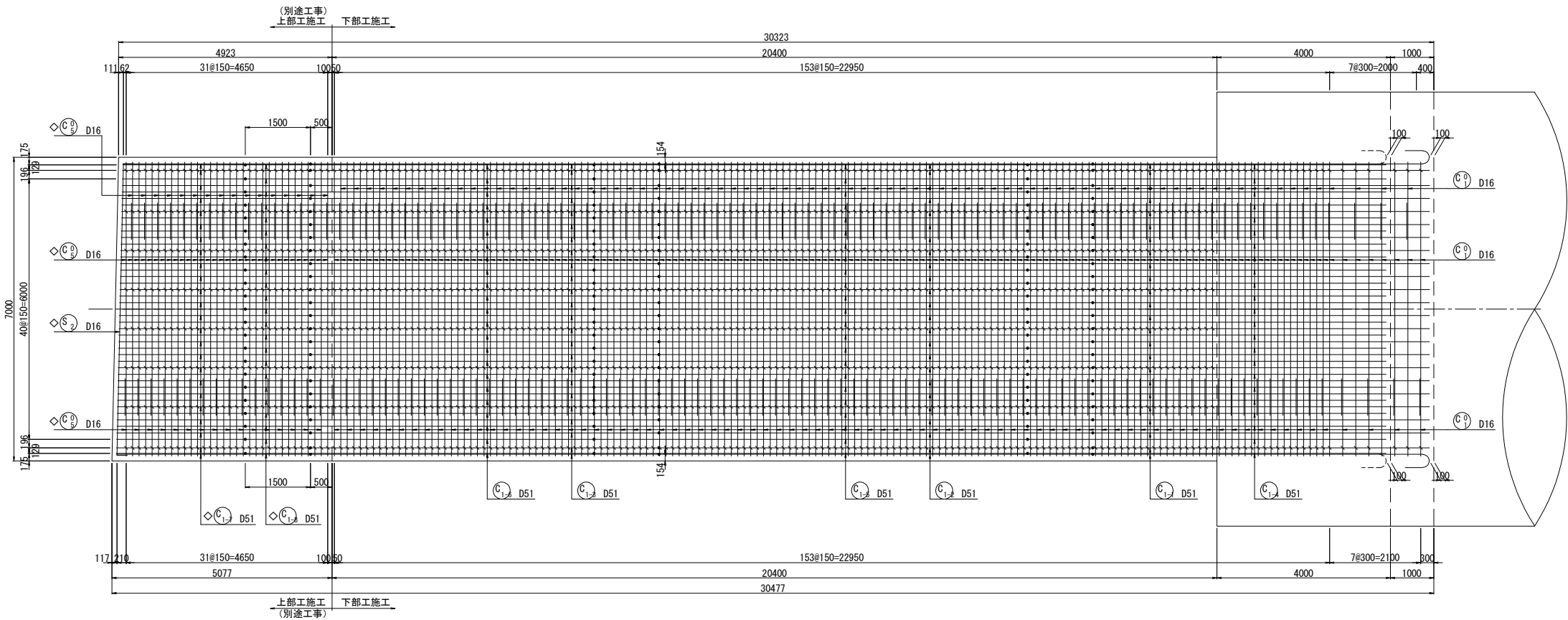
		主 筋		半半径フック		中間帯鉄筋		直角フック			
								$\Delta L = 2l - a$			
主 筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
中 間 帯 鉄 筋	径	R=3.0φ		半半径フック		直 角 フ ッ ク		—		—	
				a		a	ΔL				
	D13	39	123	61		17					
	D16	48	151	75		21					
	D19	57	179	89		25					
	D22	66	207	104		28					
	D25	75	236	118		32					
	D29	87	273	137		37					
	径	R=2.5φ		直角フック		—		—		—	
				a	ΔL						
ス タ ー ラ ッ プ	D13	32.5	51	14							
	D16	40	63	17							
	D19	47.5	75	20							
	D22	55	86	24							
	D25	62.5	98	27							
	D29	72.5	114	31							

符号	径	R	円周長	本数	長さ L
T5	D16	4616	29003	12	10310
T6	D16	4884	30687	12	10870
T7	D16	5149	32352	6	11430
T8	D16	5384	33829	6	11920

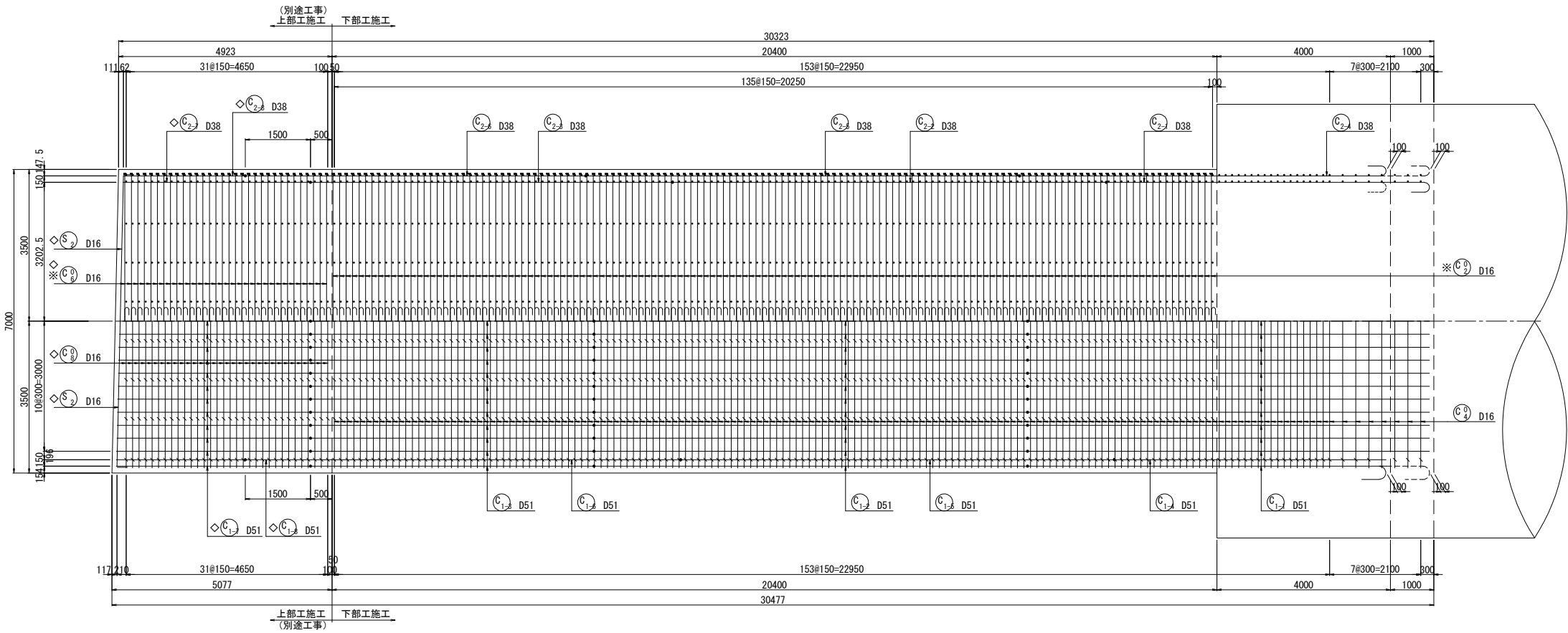


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P1橋脚 場所打ちコンクリート杭土留工詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

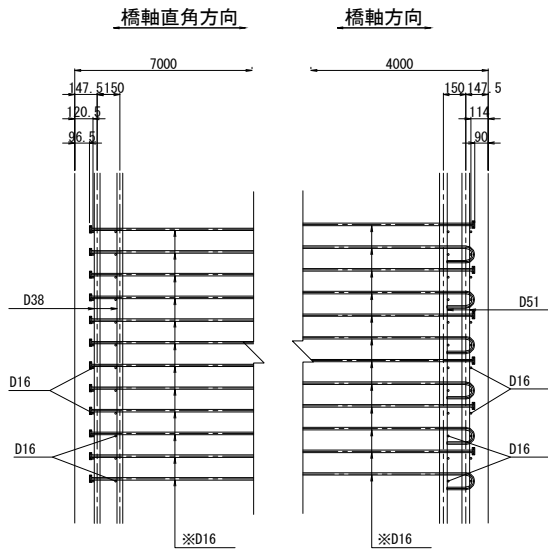
1 - 1



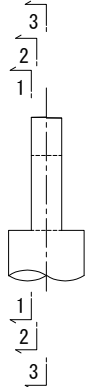
2 - 2 3 - 3



かぶり詳細図 S=1:50

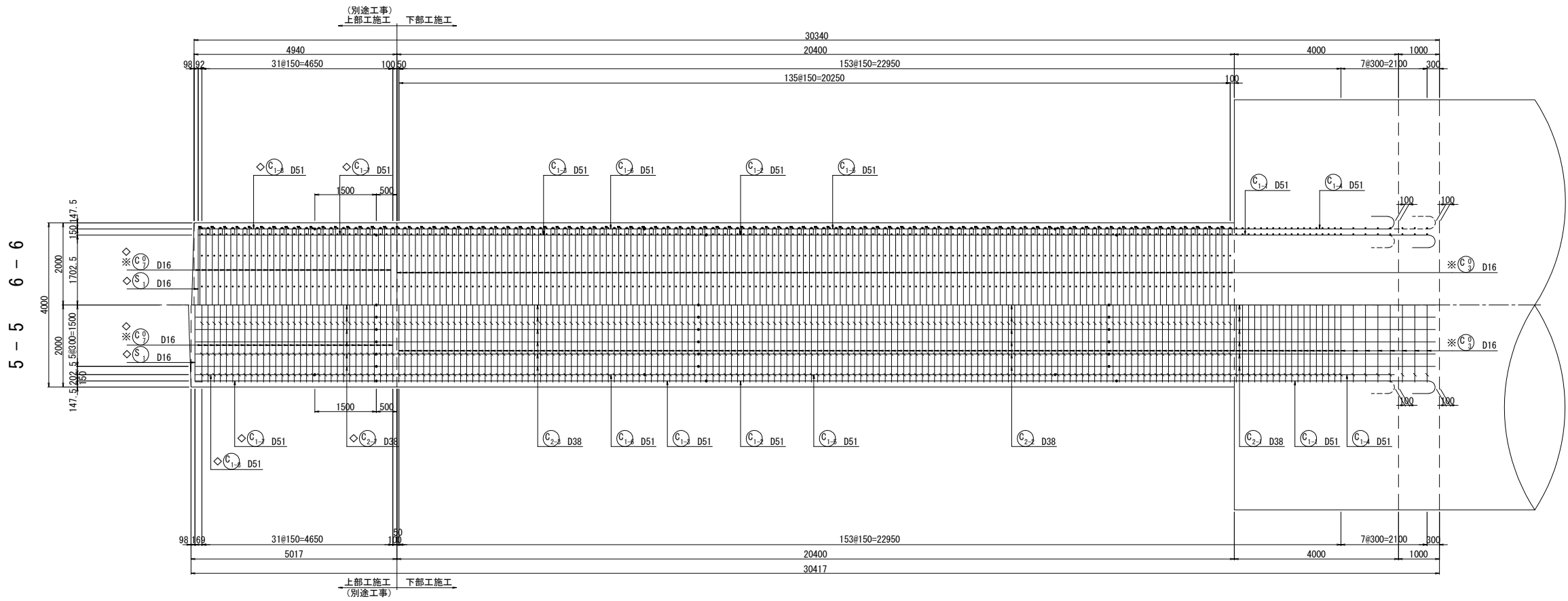
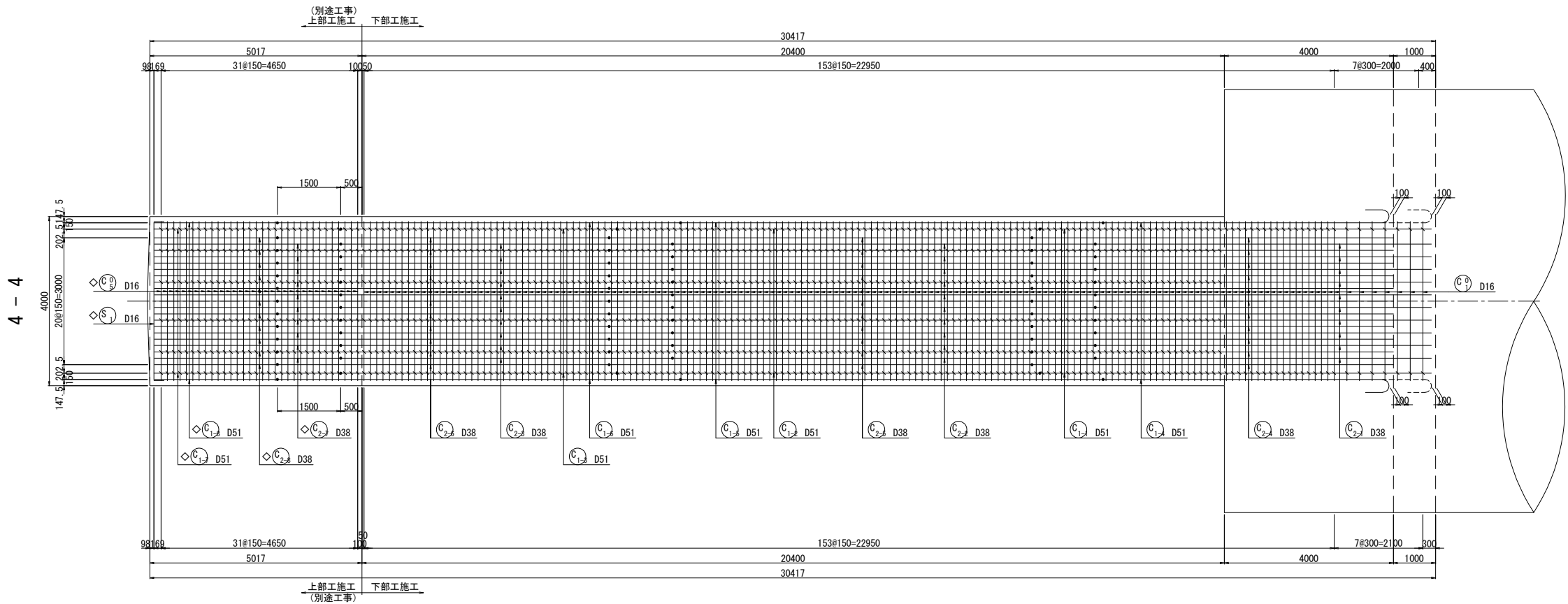


位置図

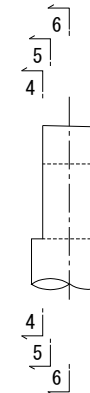


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工事施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

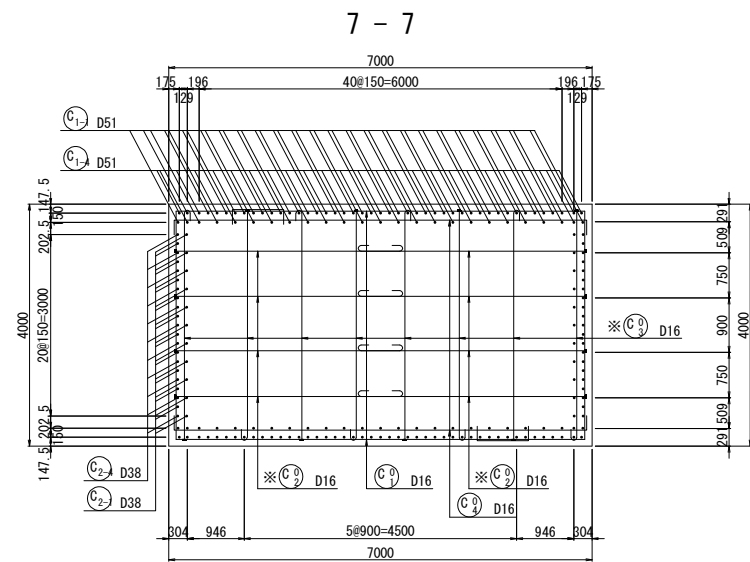


位置図

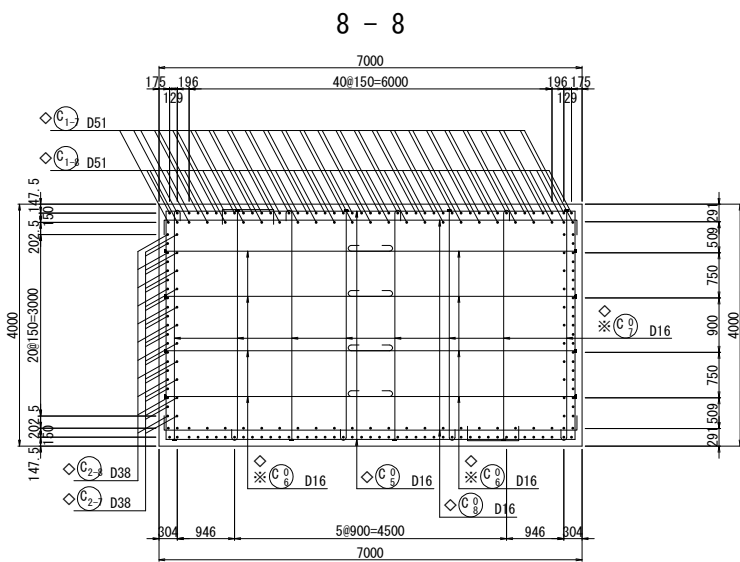
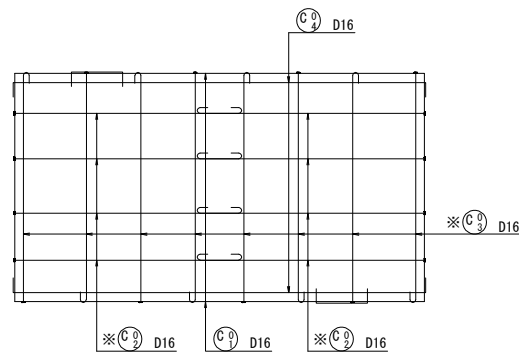


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

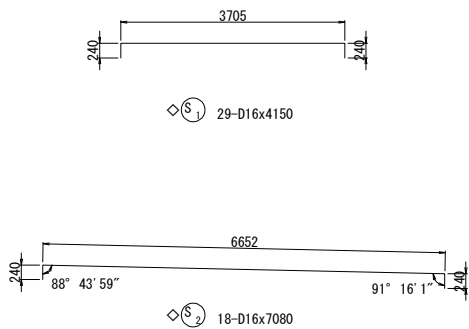
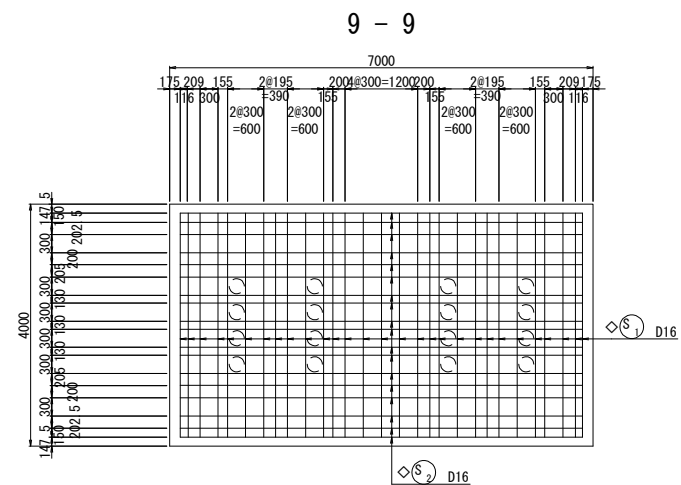
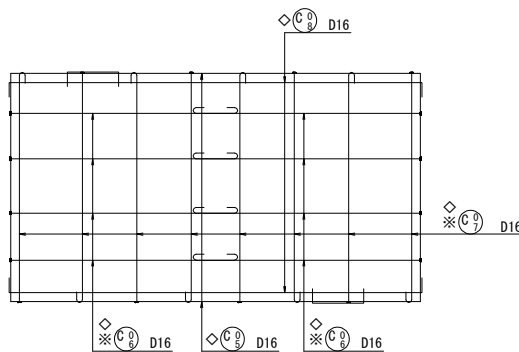
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	P2橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



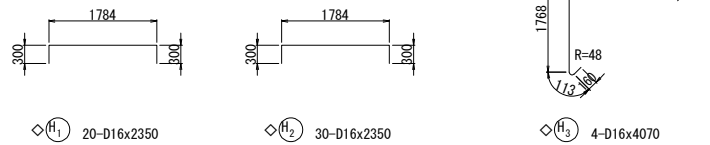
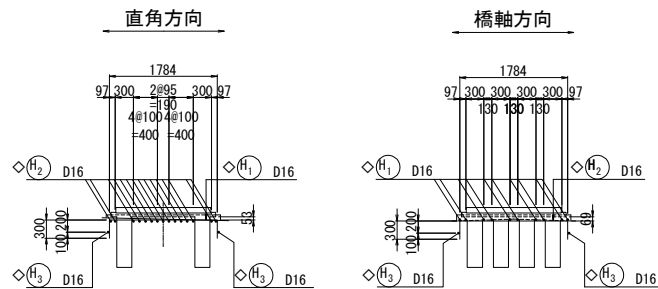
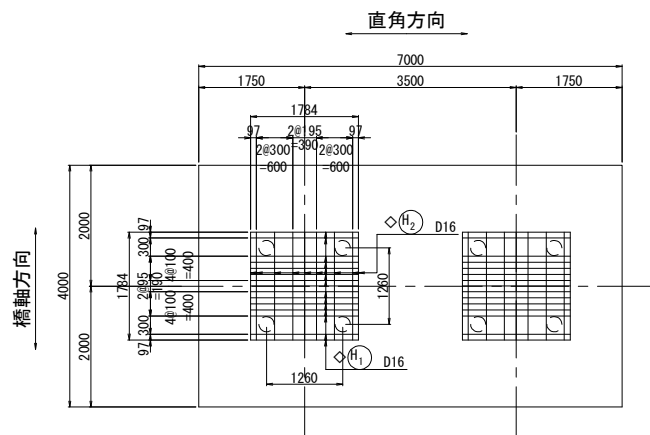
帯鉄筋組立図



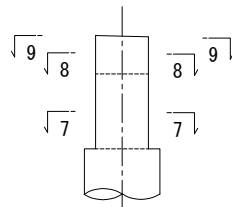
帯鉄筋組立図



支承箱抜き補強配筋図

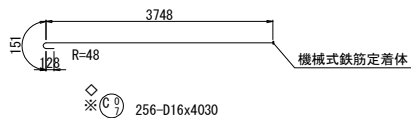
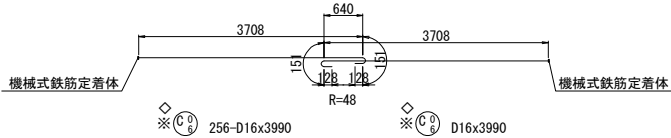
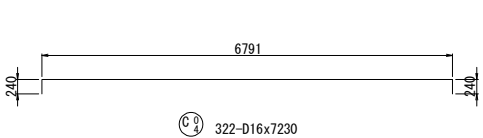
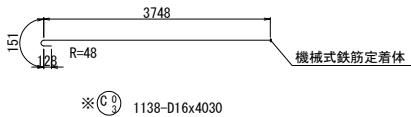
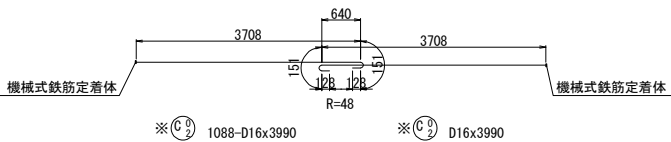
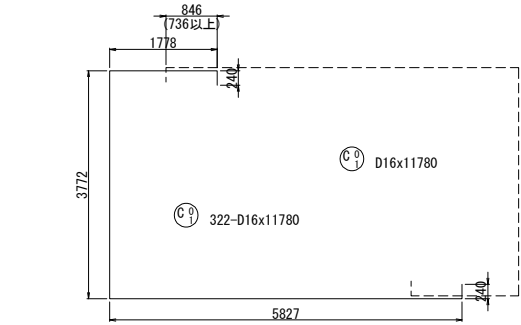
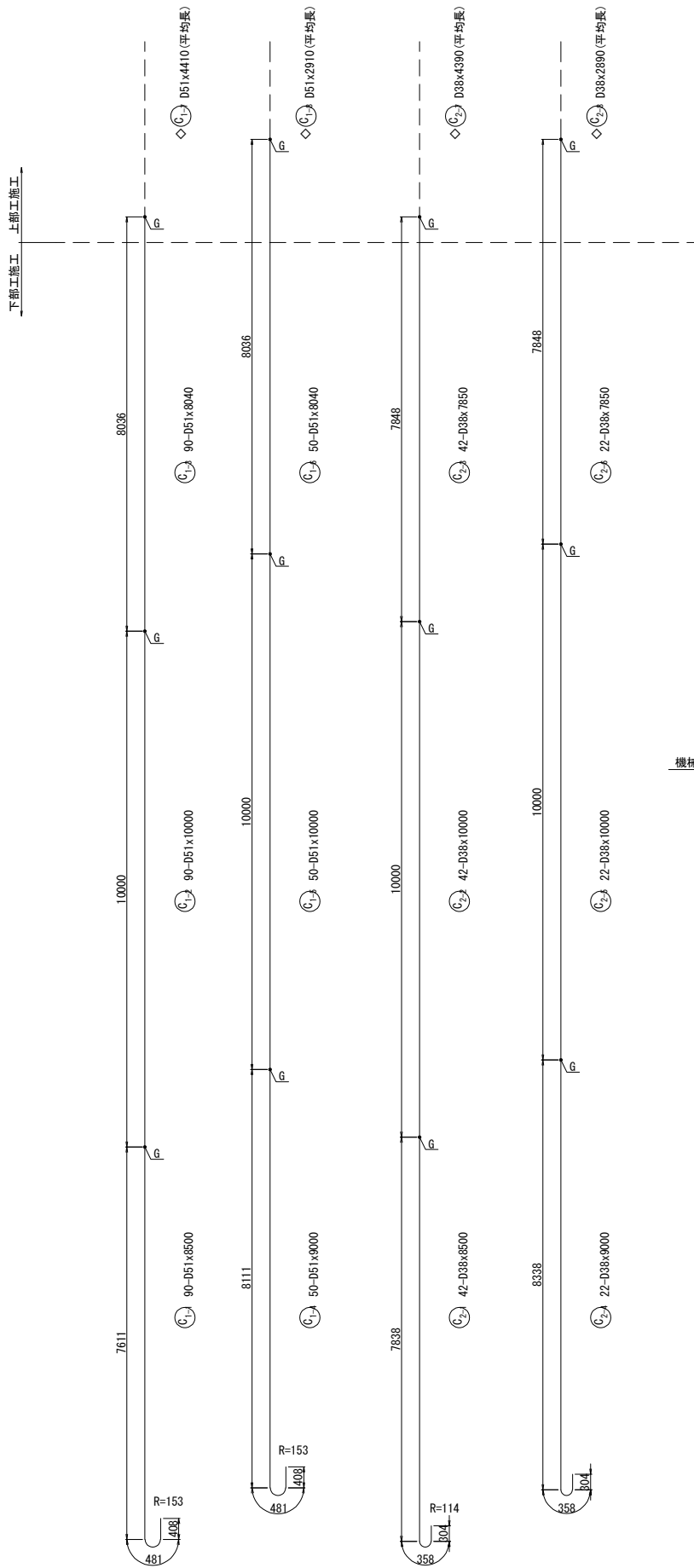


位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚配筋図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

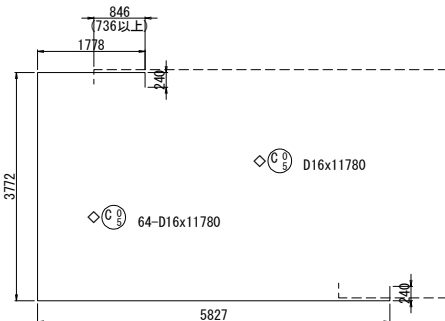


◇C ₁ 7 90-D51x4410 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D51	2	4328	4330	
2	"	2	4331	4340	
3	"	2	4336	4340	
4	"	2	4339	4340	
5	"	2	4342	4350	
6	"	2	4346	4350	
7	"	2	4349	4350	
8	"	2	4352	4360	
9	"	2	4356	4360	
10	"	2	4359	4360	
11	"	2	4362	4370	
12	"	2	4366	4370	
13	"	2	4369	4370	
14	"	2	4372	4380	
15	"	2	4375	4390	
16	"	2	4379	4390	
17	"	2	4382	4390	
18	"	2	4385	4390	
19	"	2	4389	4390	
20	"	2	4392	4400	
21	"	2	4395	4400	
22	"	2	4399	4400	
23	"	2	4402	4410	
24	"	2	4405	4410	
25	"	2	4409	4410	
26	"	2	4412	4420	
27	"	2	4415	4420	
28	"	2	4419	4420	
29	"	2	4422	4430	
30	"	2	4425	4430	
31	"	2	4429	4430	
32	"	2	4432	4440	
33	"	2	4435	4440	
34	"	2	4438	4440	
35	"	2	4442	4450	
36	"	2	4445	4450	
37	"	2	4448	4450	
38	"	2	4452	4460	
39	"	2	4455	4460	
40	"	2	4458	4460	
41	"	2	4462	4470	
42	"	2	4465	4470	
43	"	2	4468	4470	
44	"	2	4473	4480	
45	"	2	4476	4480	
平均長		90		4410	

◇C ₁ 8 50-D51x2910 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D51	2	2828	2830	
2	"	2	2832	2840	
3	"	2	2836	2840	
4	"	2	2842	2850	
5	"	2	2849	2850	
6	"	2	2856	2860	
7	"	2	2862	2870	
8	"	2	2869	2870	
9	"	2	2875	2880	
10	"	2	2882	2890	
11	"	2	2889	2890	
12	"	2	2895	2900	
13	"	2	2902	2910	
14	"	2	2909	2910	
15	"	2	2915	2920	
16	"	2	2922	2930	
17	"	2	2929	2930	
18	"	2	2935	2940	
19	"	2	2942	2950	
20	"	2	2948	2950	
21	"	2	2955	2960	
22	"	2	2962	2970	
23	"	2	2968	2970	
24	"	2	2973	2980	
25	"	2	2976	2980	
平均長		50		2910	

◇C ₂ 7 42-D38x4390 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D38	10	4460	4460	
2	"	11	4457	4460	
3	"	11	4315	4320	
4	"	10	4312	4320	
平均長		42		4390	

◇C ₂ 8 22-D38x2890 (平均長)					
記号	径	本数	a	L	
1	D38	11	2812	2820	
2	"	11	2960	2960	
平均長		22		2890	



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚配筋図(その4)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部工施工鉄筋							
C1-1	D51	8500	90	15.9	135	12150	↓ B
C1-2	D51	10000	90	15.9	159	14310	↓ (180) B
C1-3	D51	8040	90	15.9	128	11520	↓ (90) B
C1-4	D51	9000	50	15.9	143	7150	↓ B
C1-5	D51	10000	50	15.9	159	7950	↓ (100) B
C1-6	D51	8040	50	15.9	128	6400	↓ (50) B
C2-1	D38	8500	42	8.95	76.1	3196	↓ B
C2-2	D38	10000	42	8.95	89.5	3759	↓ (84) B
C2-3	D38	7850	42	8.95	70.3	2953	↓ (42) B
C2-4	D38	9000	22	8.95	80.6	1773	↓ B
C2-5	D38	10000	22	8.95	89.5	1969	↓ (44) B
C2-6	D38	7850	22	8.95	70.3	1547	↓ (22) B
C01	D16	11780	322	1.56	18.4	5925	↱
C02	D16	3990	1088	1.56	6.22	6767	↱ C
C03	D16	4030	1138	1.56	6.29	7158	↱ C
C04	D16	7230	322	1.56	11.3	3639	↱
						98166	kg
下部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)				(ガス圧接箇所数)			
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計			
	D51	—	59480 kg	—	59480 kg	(420)	
	D38	—	15197 kg	—	15197 kg	(192)	
	D35	—	—	—	—		
	D32	—	—	—	—		
	D29	—	—	—	—		
	D25	—	—	—	—		
	D22	—	—	—	—		
	D19	—	—	—	—		
	D16	9564 kg	—	13925 kg	23489 kg		
	D13	—	—	—	—		
	合 計	9564 kg	74677 kg	13925 kg	98166 kg	(612)	
注：() 内は、ガス圧接箇所数							

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
上部工施工鉄筋 (別途工事)							
◇ C1-7	D51	4410	90	15.9	70.1	6309	↓ (平均長) B
◇ C1-8	D51	2910	50	15.9	46.3	2315	↓ (平均長) B
◇ C2-7	D38	4390	42	8.95	39.3	1651	↓ (平均長) B
◇ C2-8	D38	2890	22	8.95	25.9	570	↓ (平均長) B
◇ C05	D16	11780	64	1.56	18.4	1178	↱
◇※ C06	D16	3990	256	1.56	6.22	1592	↱ C
◇※ C07	D16	4030	256	1.56	6.29	1610	↱ C
◇ C08	D16	7230	64	1.56	11.3	723	↱
						15948	kg
◇ H1	D16	2350	20	1.56	3.67	73	↱
◇ H2	D16	2350	30	1.56	3.67	110	↱
◇ H3	D16	4070	4	1.56	6.35	25	↱
						208	kg
◇ S1	D16	4150	29	1.56	6.47	188	↱
◇ S2	D16	7080	18	1.56	11.0	198	↱
						386	kg
上部工施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)							
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計			
	D51	—	8624 kg	—	8624 kg		
	D38	—	2221 kg	—	2221 kg		
	D32	—	—	—	—		
	D29	—	—	—	—		
	D25	—	—	—	—		
	D22	—	—	—	—		
	D19	—	—	—	—		
	D16	2495 kg	—	3202 kg	5697 kg		
	D13	—	—	—	—		
	合 計	2495 kg	10845 kg	3202 kg	16542 kg		

鉄筋加工寸法表 (SD345)

主 筋 半円径フック 中間帯鉄筋 直角フック											
8φ以上 12cm以上											

機械式鉄筋定着工法数量表(下部工)

鉄筋径	0<L≤1m	1m<L≤2m	2m<L≤3m	3m<L≤4m	4m<L≤5m	5m<L≤6m
D13	—	—	—	—	—	—
D16	—	—	—	1088	1138	—
D19	—	—	—	—	—	—
D22	—	—	—	—	—	—
合計	2226					

注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

中野川橋 P2橋脚場所打ちコンクリート杭配筋図 S=1:125

鉄筋質量表

種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	
K1-1	D51	11400	105	15.9	181	19005	[105]
K1-2	D51	3500	105	15.9	55.7	5849	[105]
K1-3	D51	9900	105	15.9	157	16485	[105]
K1-4	D51	5000	105	15.9	79.5	8348	[105]
K2-1	D25	11330	4	3.98	45.1	180	○
K2-2	D25	10550	2	3.98	42.0	84	○
K2-3	D25	11290	194	3.98	44.9	8711	○
K2-4	D25	10520	97	3.98	41.9	4064	○
K3-1	D25	10950	4	3.98	43.6	174	○
K3-2	D25	10200	2	3.98	40.6	81	○
K3-3	D25	10910	194	3.98	43.4	8420	○
K3-4	D25	10170	97	3.98	40.5	3929	○
K4	D25	5610	148	3.98	22.3	3300	○
K5	D16	7310	30	1.56	11.4	342	□ (平均長)
K6	D16	7360	30	1.56	11.5	345	□ (平均長)
K7	D19	4360	360	2.25	9.81	3532	□
82849 kg							

下部施工鉄筋

鉄筋質量集計 (SD345)

	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計
D51	-	49687 kg	-	49687 kg
D25	28943 kg	-	-	28943 kg
D19	3532 kg	-	-	3532 kg
D16	687 kg	-	-	687 kg
合 計	33162 kg	49687 kg	-	82849 kg

※ []内は機械式継手個数を示す。

鉄筋加工寸法表 (SD345)

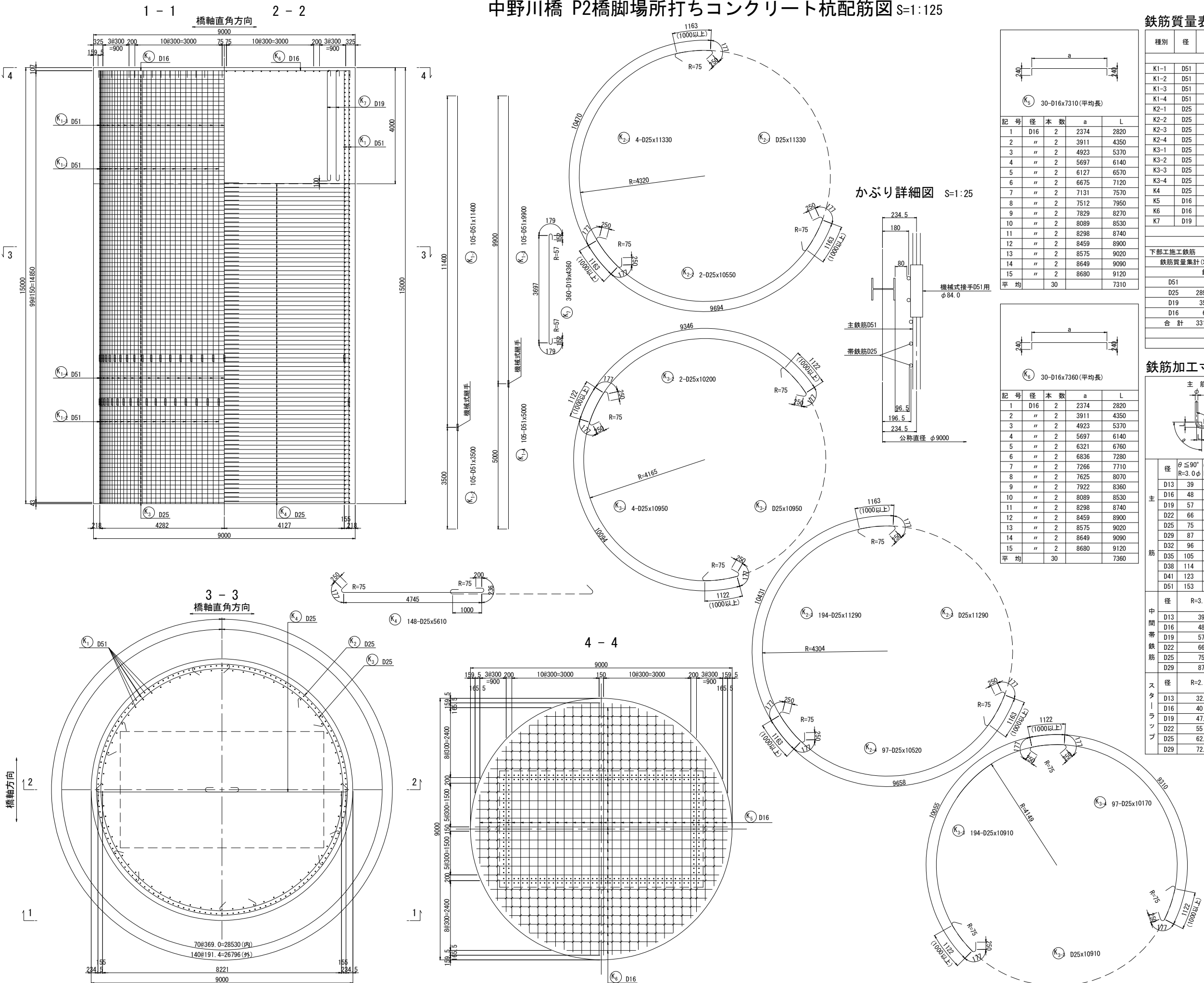
		主 筋		半円径フック		中間帯鉄筋		直角フック	
		8φ以上 12cm以上		8φ以上 12cm以上		90° 0° 0° 12φ		△L=2L-a	
径	θ ≤ 90° R=3.0φ	θ > 90° R=5.5φ	θ=45° a ΔL	θ=60° a ΔL	θ=90° a ΔL	θ=135° a ΔL	θ=135° a ΔL	θ=135° a ΔL	θ=135° a ΔL
D13	39	71.5	92 96	82 53	61 17	56 3	56 3	56 3	56 3
D16	48	88	113 119	100 66	75 21	69 4	69 4	69 4	69 4
D19	57	104.5	134 141	119 78	89 25	82 5	82 5	82 5	82 5
D22	66	121	155 164	138 91	104 28	95 5	95 5	95 5	95 5
D25	75	137.5	177 185	157 103	118 32	108 6	108 6	108 6	108 6
D29	87	159.5	205 215	182 119	137 37	125 7	125 7	125 7	125 7
D32	96	176	226 237	201 132	151 41	138 8	138 8	138 8	138 8
D35	105	192.5	247 260	220 144	165 45	151 8	151 8	151 8	151 8
D38	114	209	269 281	239 156	179 49	164 9	164 9	164 9	164 9
D41	123	225.5	290 304	258 168	193 53	177 10	177 10	177 10	177 10
D51	153	280.5	360 379	320 210	240 66	220 12	220 12	220 12	220 12
中 間 帯 鉄 筋		R=3.0φ	半円フック	直 角 フ ッ ク					
径			a	a ΔL	a ΔL	a ΔL	a ΔL	a ΔL	a ΔL
D13	39	123	61	17	—	—	—	—	—
D16	48	151	75	21	—	—	—	—	—
D19	57	179	89	25	—	—	—	—	—
D22	66	207	104	28	—	—	—	—	—
D25	75	236	118	32	—	—	—	—	—
D29	87	273	137	37	—	—	—	—	—
ス タ ー ラ ッ プ		R=2.5φ	直 角 フ ッ ク						
径			a	a ΔL					
D13	32.5	51	14	—	—	—	—	—	—
D16	40	63	17	—	—	—	—	—	—
D19	47.5	75	20	—	—	—	—	—	—
D22	55	86	24	—	—	—	—	—	—
D25	62.5	98	27	—	—	—	—	—	—
D29	72.5	114	31	—	—	—	—	—	—

機械式継手カプラー寸法表

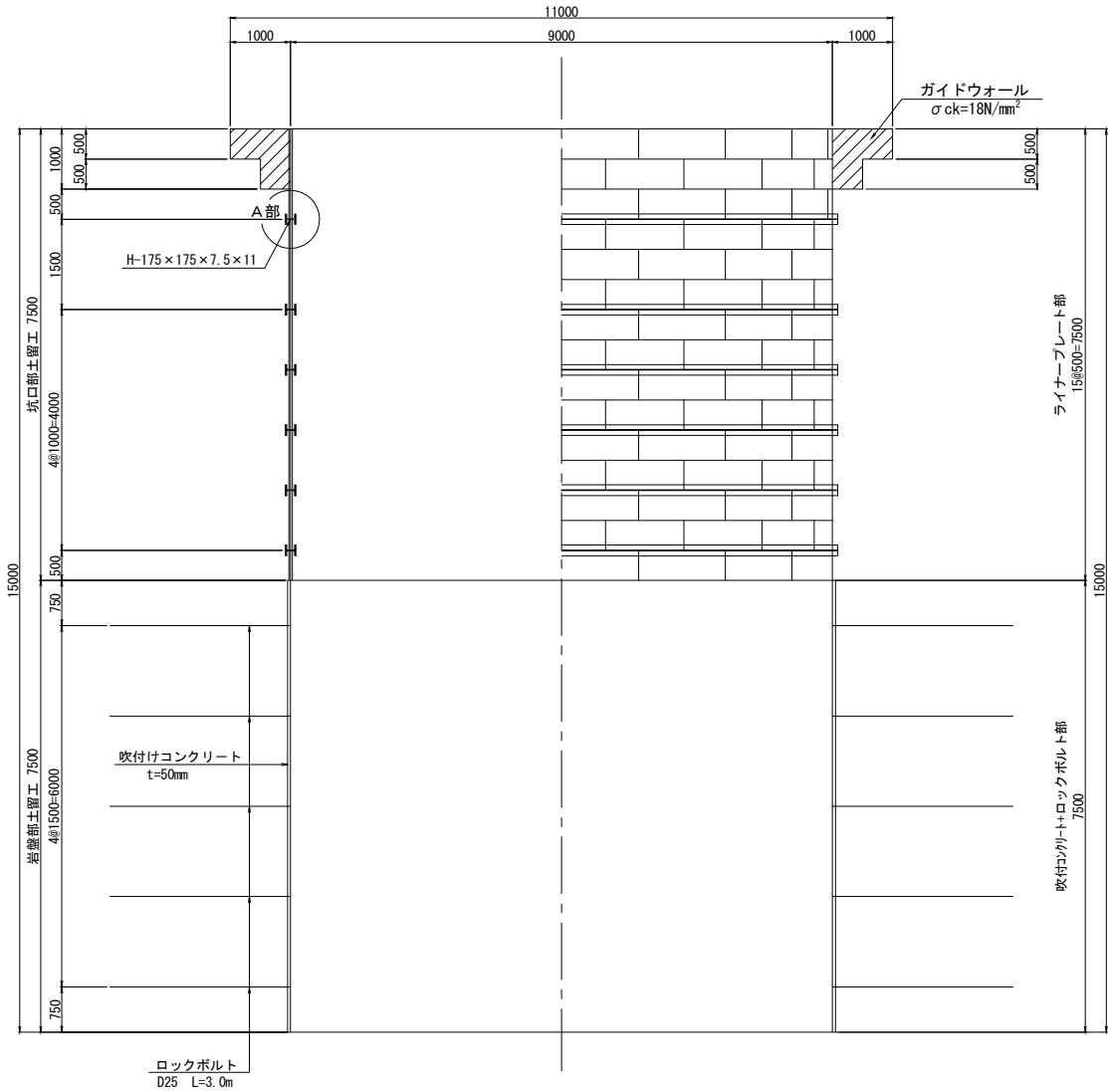
呼び名 (鉄筋径)	外 形 寸 法 長さ (L) 直径 (D)
D51	360 84.0

注) : 主鉄筋かぶり及び帯鉄筋加工図は、上表のカプラー寸法より算出。

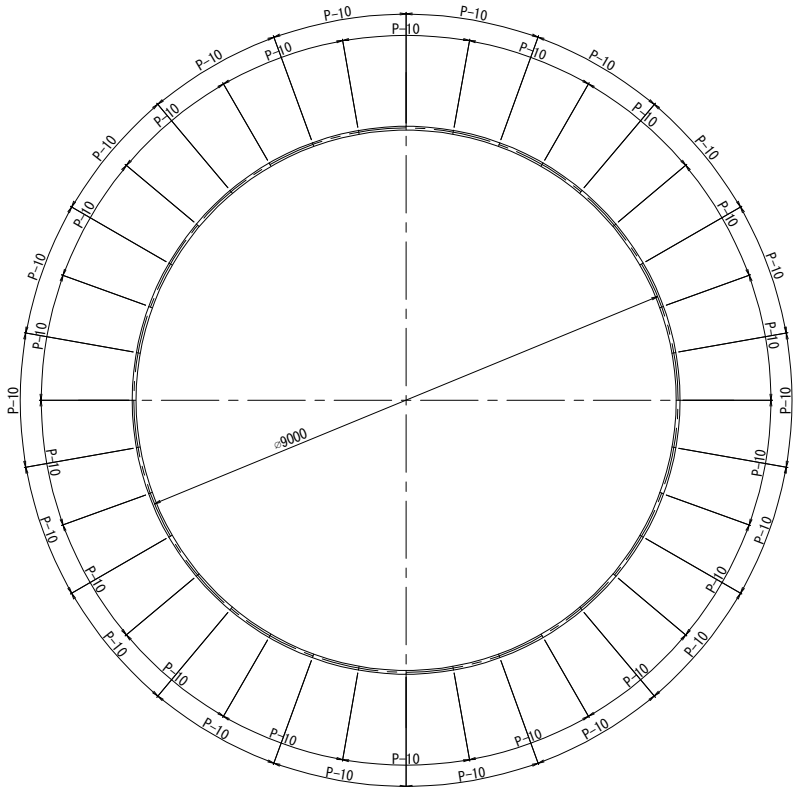
磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚	場所打ちコンクリート杭配筋図 (その1)	
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社	新潟工事事務所	



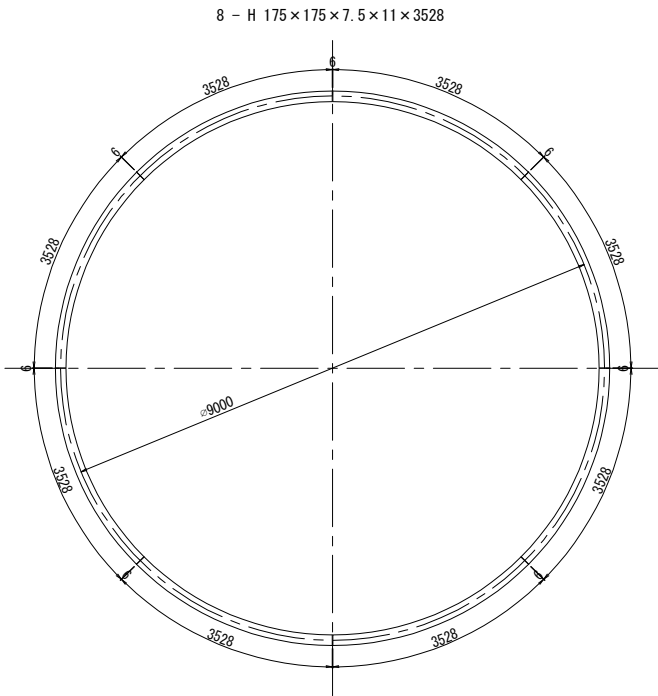
正面図



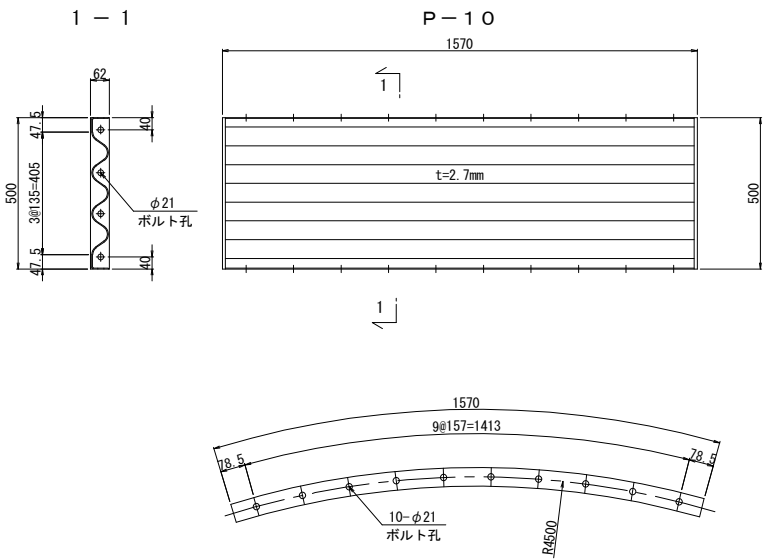
ライナープレート構成図



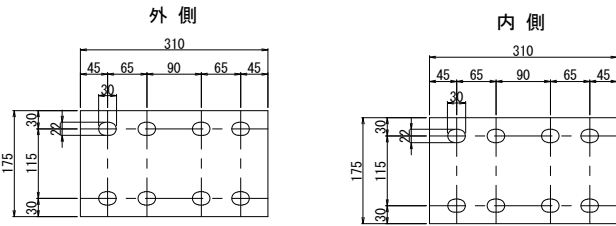
補強リング割付図



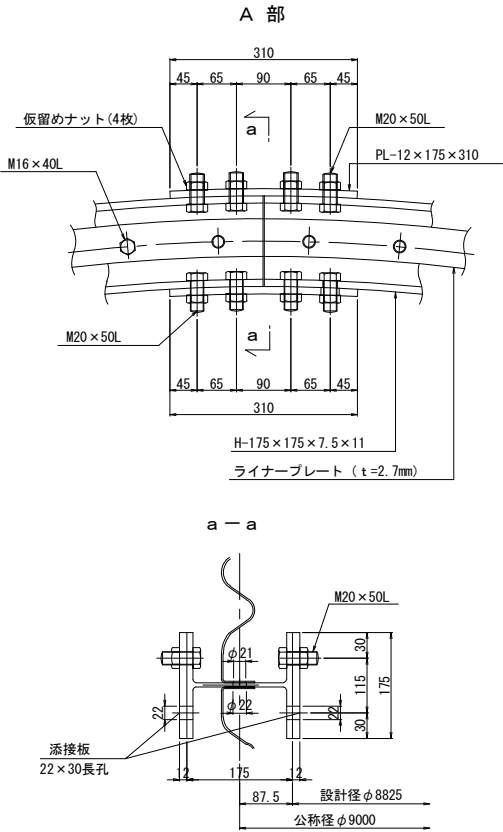
ライナープレート詳細図 S=1:25



添接板詳細図 S=1:12.5



補強リング継手詳細図 S=1:12.5

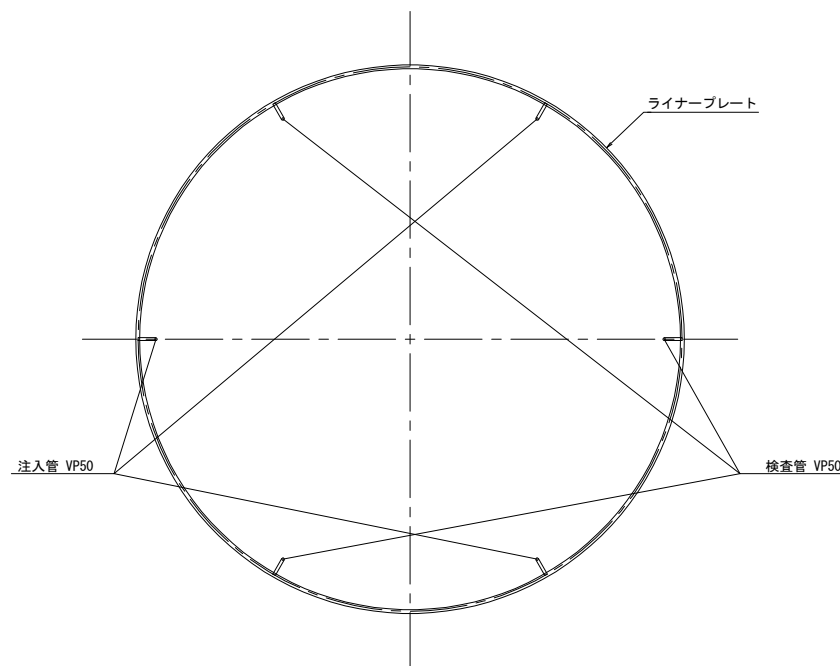
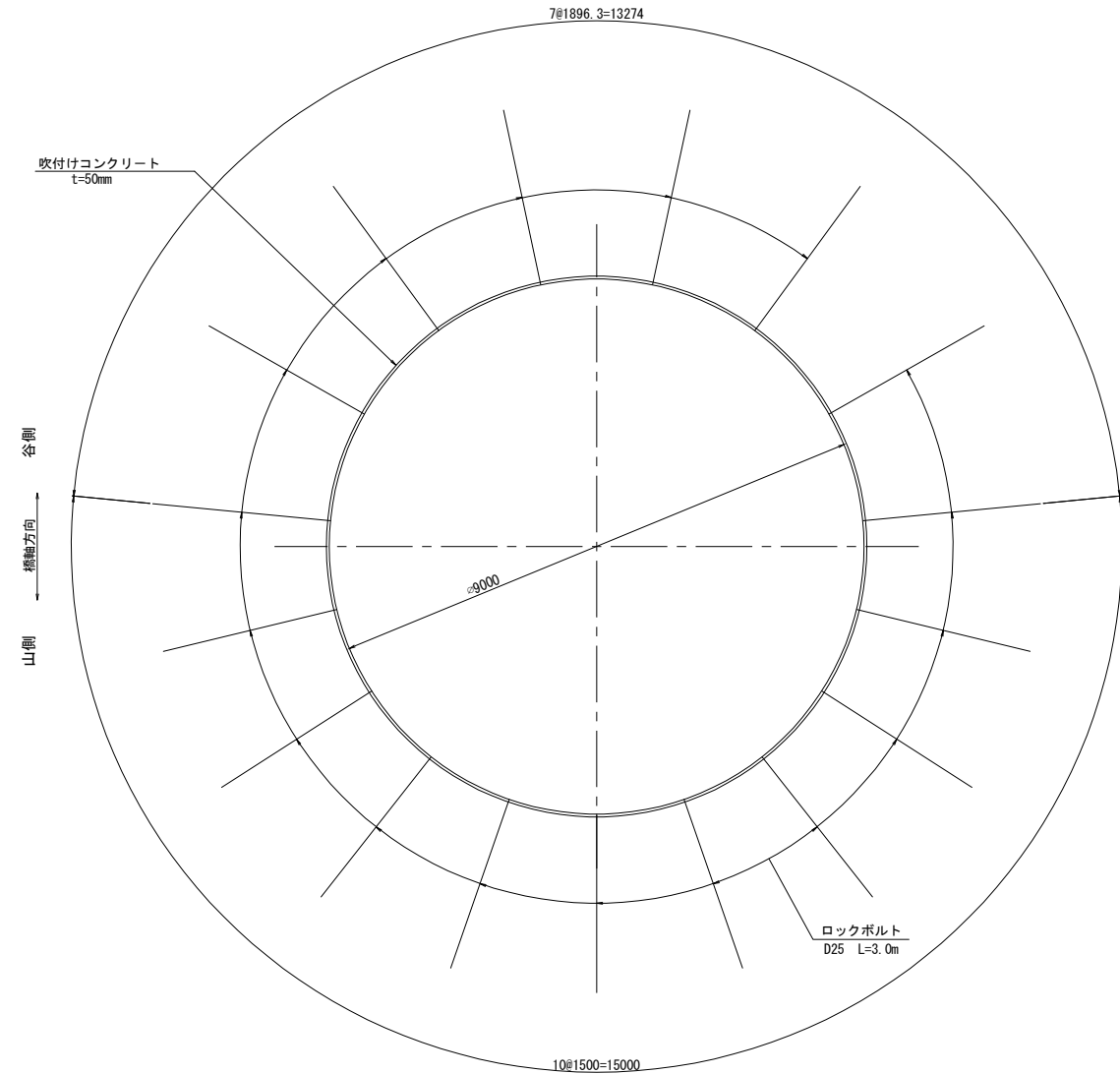


数量表(ライナープレート部)

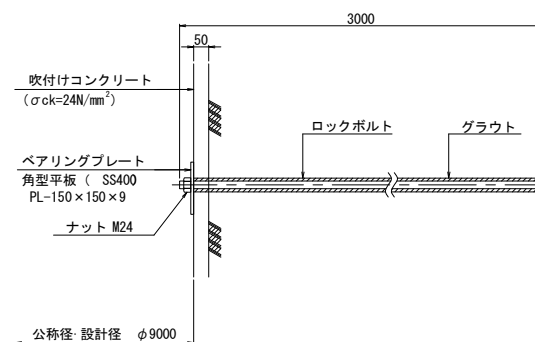
項目	寸法	単位質量	数量	質量(kg)	備考
土留工延長 L=3.500m					
ライナープレート	2.7×500×1570 (P-10)	25.8	270	6966	
組立ボルト	M16×40L (LP用)	0.151	2880	435	
組立ボルト	M16×40L (LP, 補強リング用)	0.151	720	109	
杭1本当り質量				合計	7510 kg
補強リング	H-175×175×7.5×11×3528	142.5	8	1140	
添接板	PL-12×175×310	5.11	16	82	
継手ボルト	M20×50L	0.286	128	37	
1リング(円周)当り質量				合計	1259 kg
補強リング	H-175×175×7.5×11×3528	142.5	48	6840	
添接板	PL-12×175×310	5.11	96	491	
継手ボルト	M20×50L	0.286	768	220	
杭1本当り質量				合計	7551 kg
合計				合計	15061 kg

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚 場所打ちコンクリート杭土留工詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

ロックボルト構成図



ロックボルト定着部詳細図 S=1:25



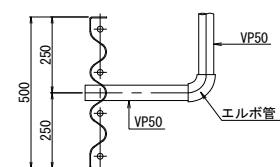
数量表(ロックボルト部)

項 目	寸 法	単位質量	数 量	質量 (kg)	備 考
ロックボルト	D25 L=3.0m	11.94	85	1015	SD345
杭1本当り質量	合 計			1015	kg

項 目	単 位	数 量	備 考
岩盤部土留工			
吹付けコンクリート t=50mm	m ²	212.1	σck=24N/mm ²
溶 接 金 網 φ5x150x150	m ²	212.1	

注) ロックボルトは耐力110kN以上のものを用いること。

グラウト注入孔詳細図 S=1:25



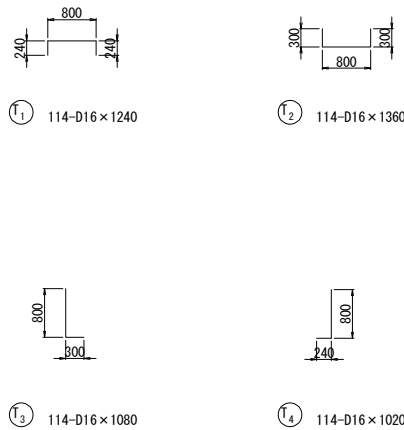
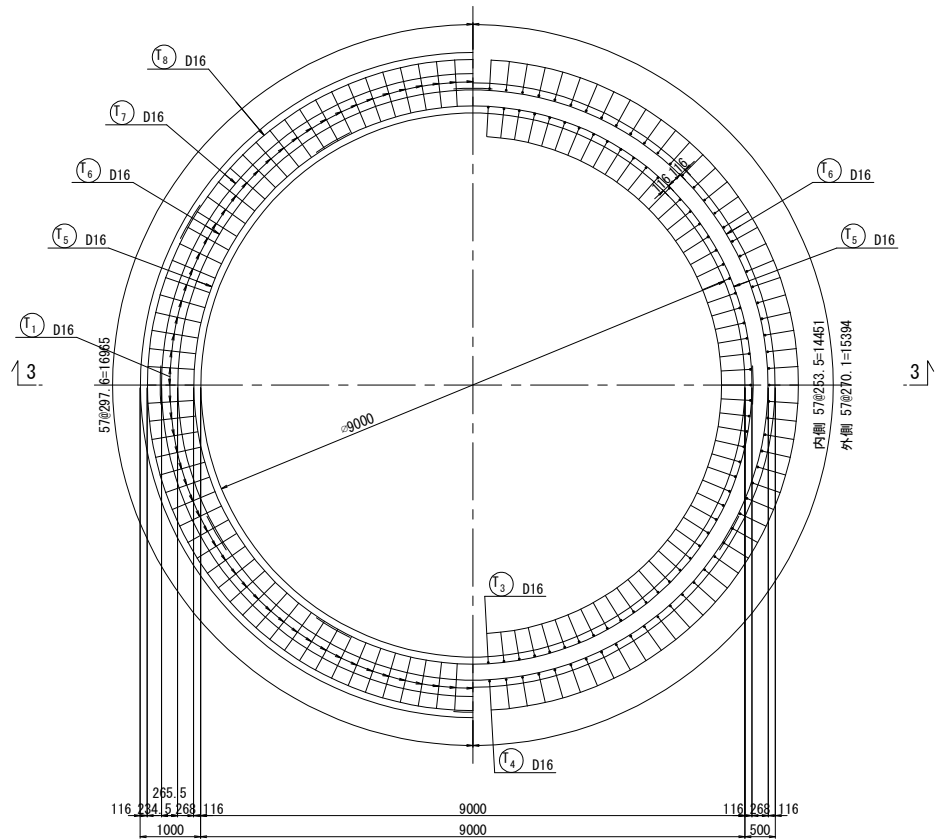
P2橋脚配管材料材料表

種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
グラウト用パイプ	VP50	m	37.5	
エルボ管		個	6	
Y形管		個	10	

(数量は、土木設計数量算出要領 第13章 基礎工 配管材数量算出表より算出)

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚 場所打ちコンクリート杭土留工詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

平面図
1 - 1 2 - 2



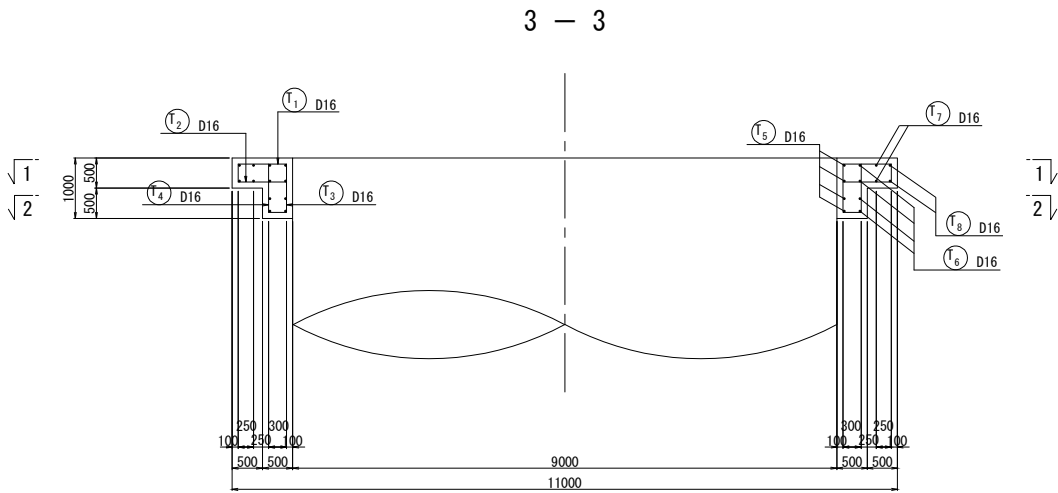
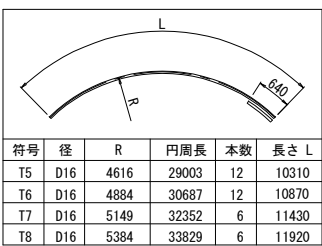
鉄筋質量表

記号	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
T ₁	D16	1240	114	1.56	1.93	220	┐
T ₂	D16	1360	114	1.56	2.12	242	┐
T ₃	D16	1080	114	1.56	1.68	192	┐
T ₄	D16	1020	114	1.56	1.59	181	┐
T ₅	D16	10310	12	1.56	16.1	193	┐
T ₆	D16	10870	12	1.56	17.0	204	┐
T ₇	D16	11430	6	1.56	17.8	107	┐
T ₈	D16	11920	6	1.56	18.6	112	┐
1451 kg							
SD345							
合計 D16							1451 kg
総質量							1451 kg
ガイドウォール (σ _{ck} =18N/mm ²)							23.2 m ³
型枠							17.3 m ²
表込めグラウド							18.6 m ³

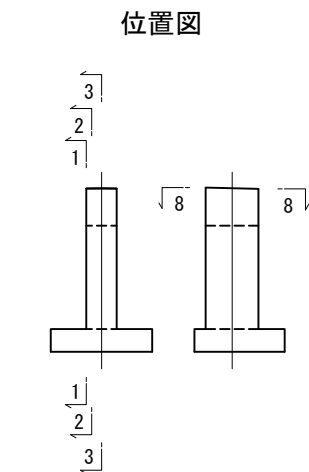
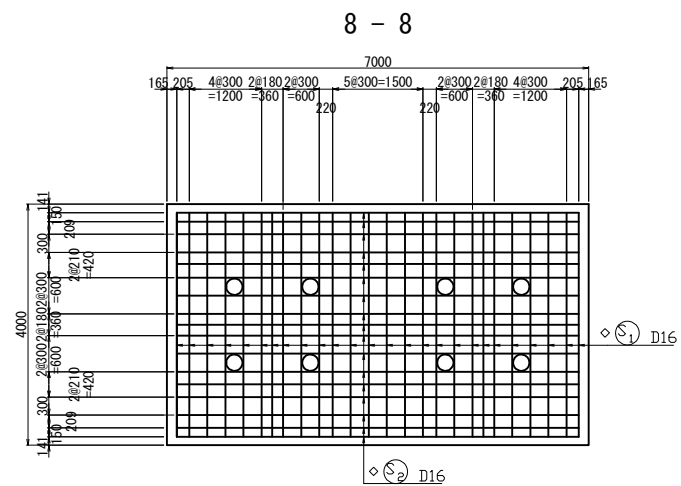
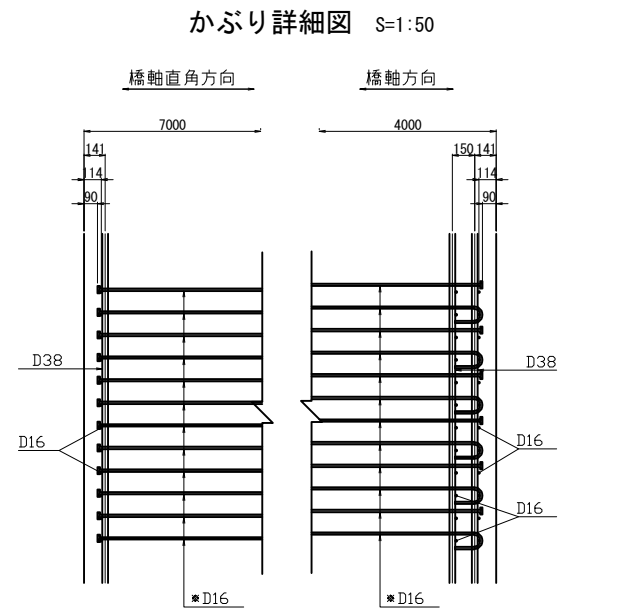
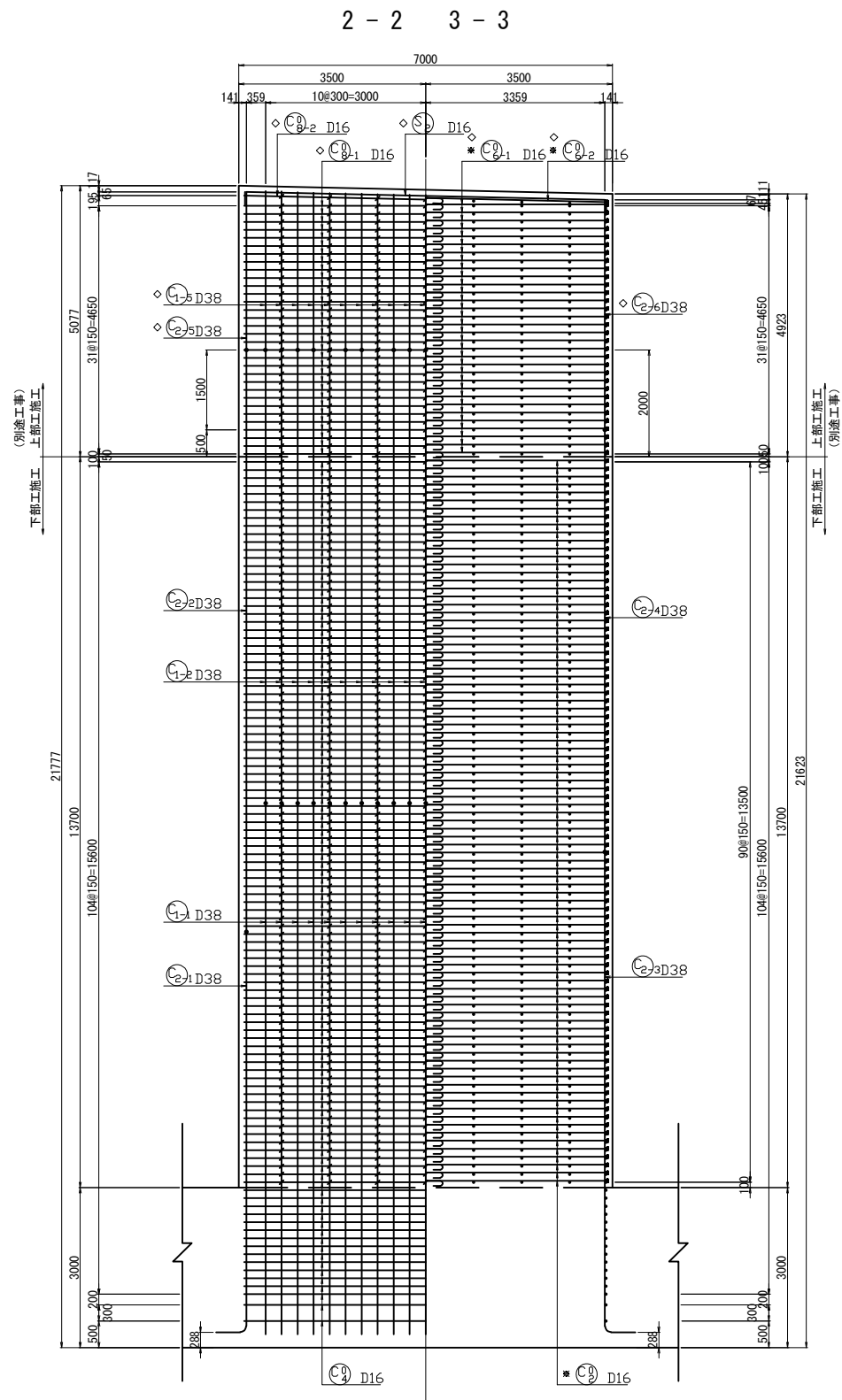
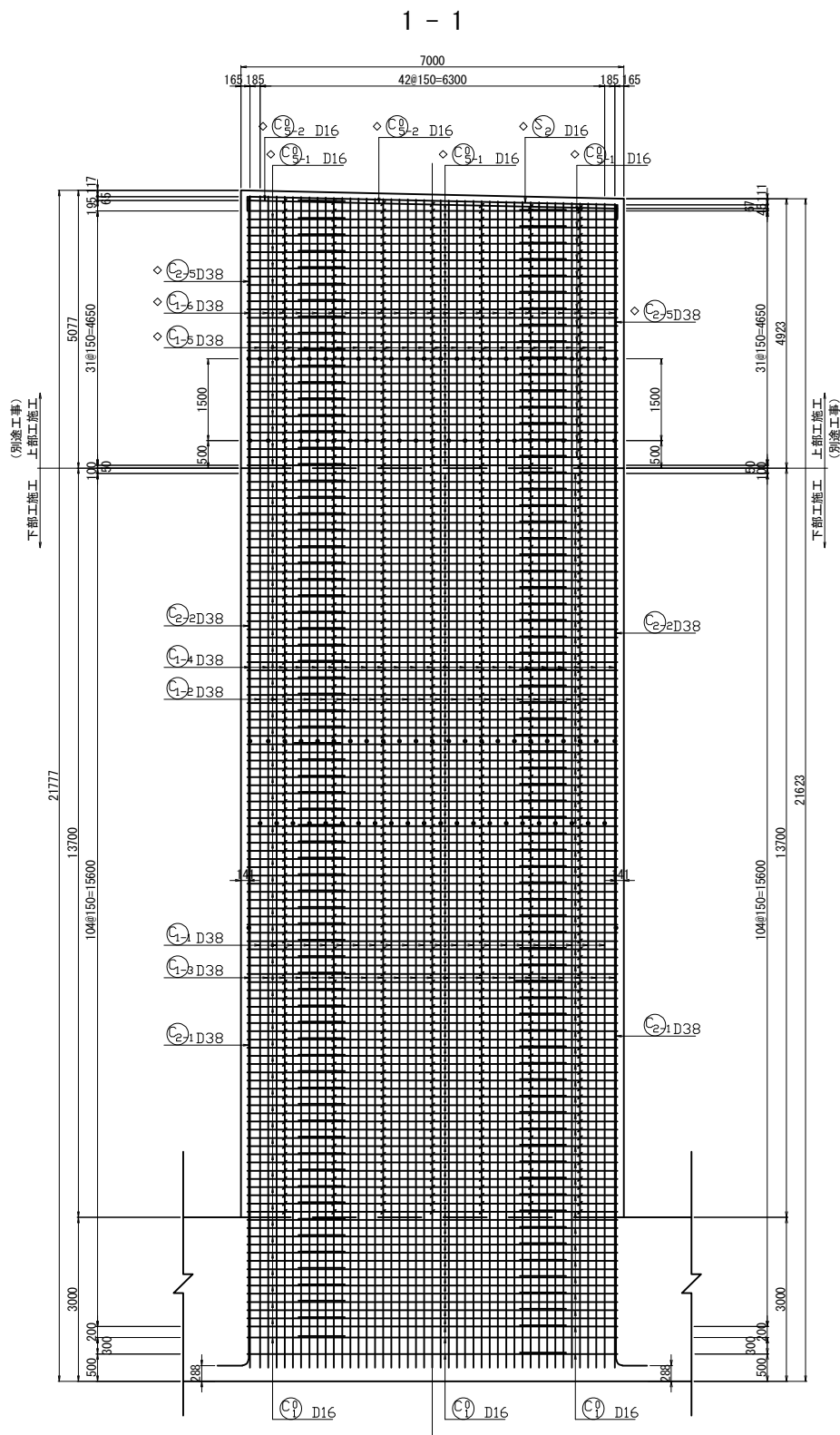
鉄筋加工寸法表 (SD345)

		主筋		半円径フック		中間帯鉄筋		直角フック			
		$\Delta L = 2L - a$									
主筋	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ	$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
			半円フック		直 角 フ ッ ク		—				
	径	R=3.0φ	a	ΔL	a	ΔL	—				
中間 帯 鉄 筋	D13	39	123	61	17	—					
	D16	48	151	75	21	—					
	D19	57	179	89	25	—					
	D22	66	207	104	28	—					
	D25	75	236	118	32	—					
	D29	87	273	137	37	—					
ス タ ー ラ ー プ	径	R=2.5φ	直角フック		—		—				
		a	ΔL	—		—					
	D13	32.5	51	14	—		—				
	D16	40	63	17	—		—				
	D19	47.5	75	20	—		—				
	D22	55	86	24	—		—				
	D25	62.5	98	27	—		—				
	D29	72.5	114	31	—		—				

鉄筋加工図

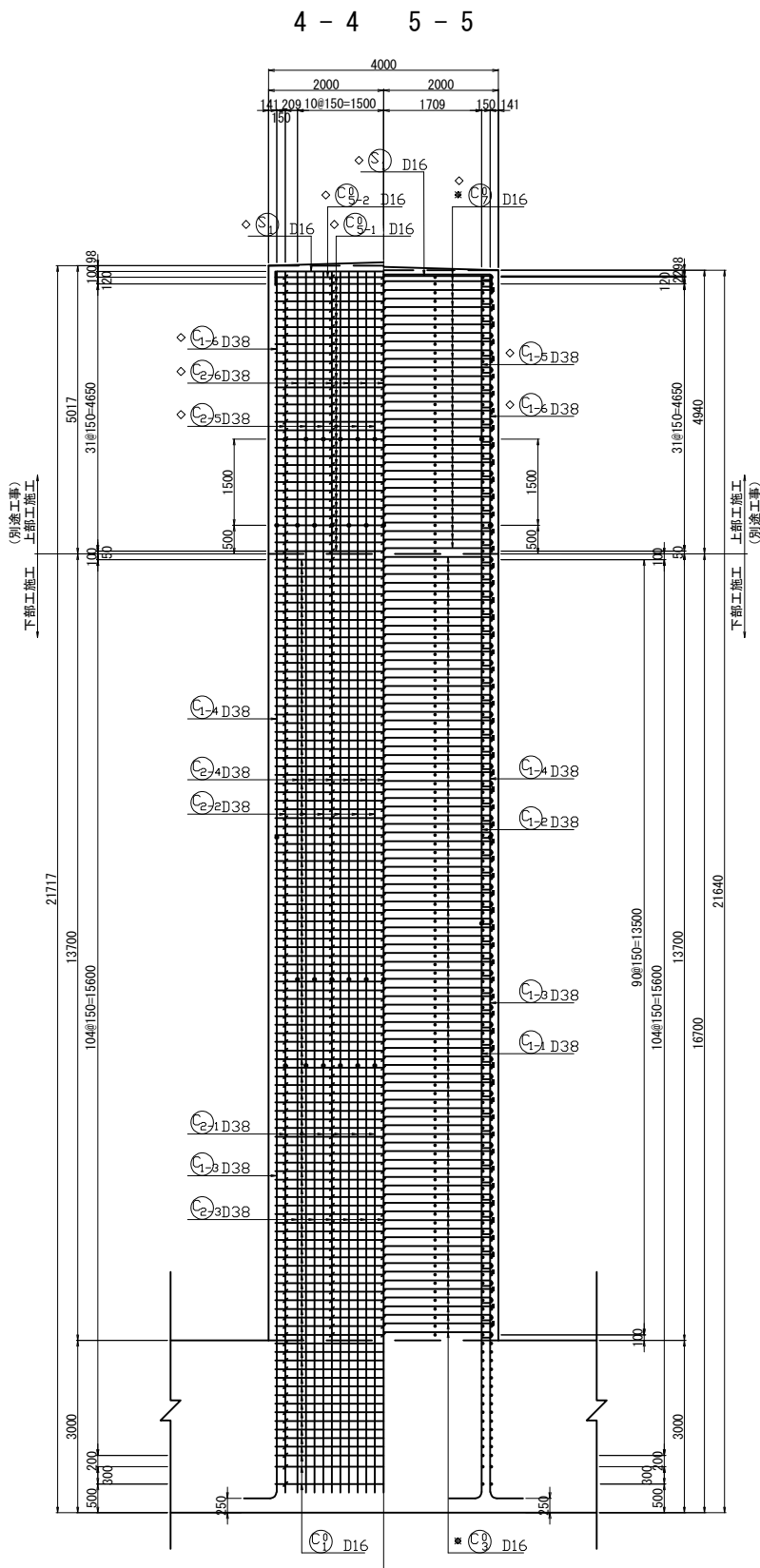


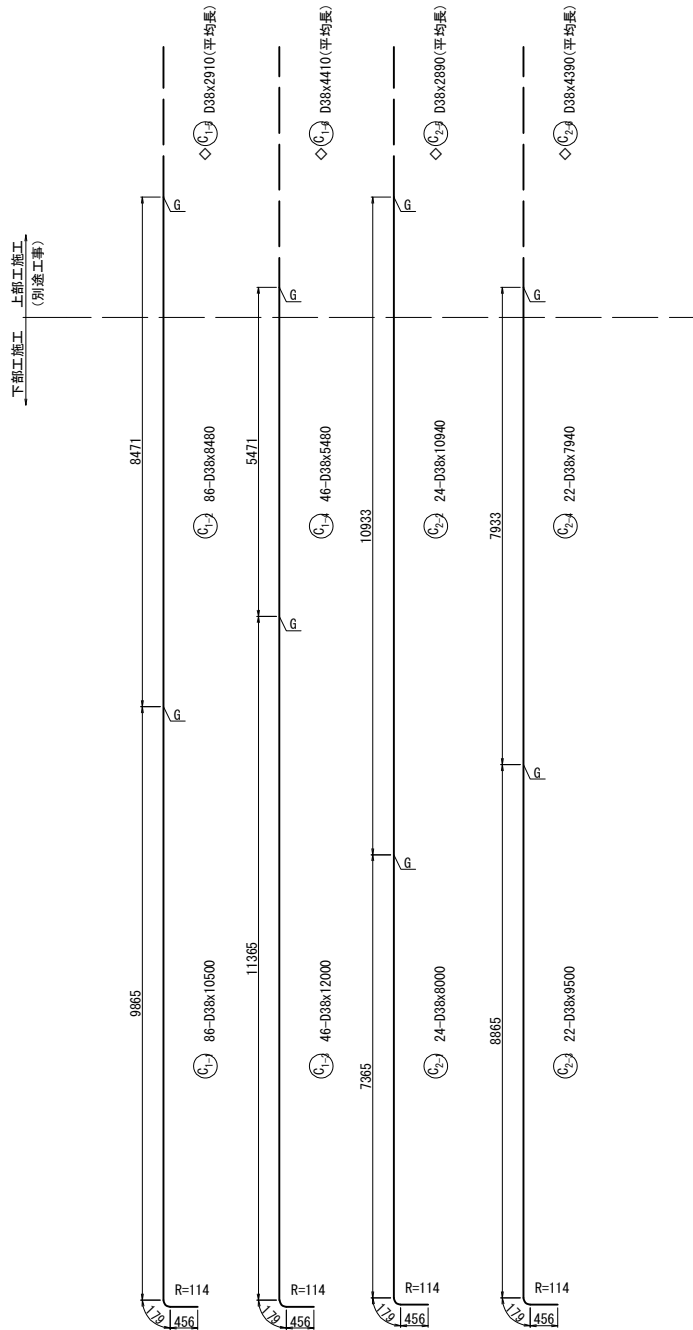
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚		
	場所打ちコンクリート杭土留工詳細図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
* 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工事施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋		
	P3橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



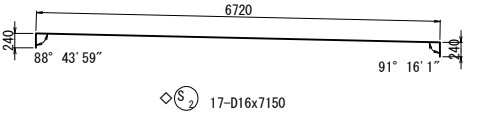
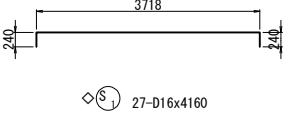
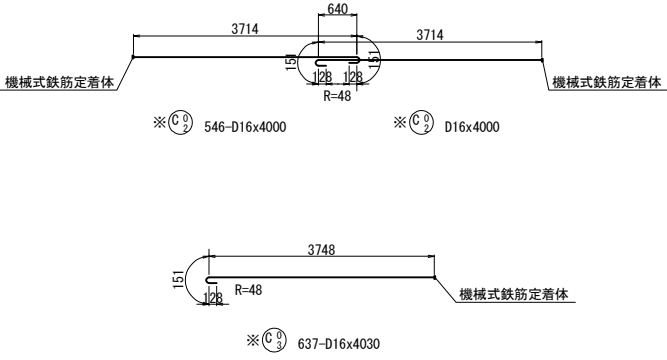
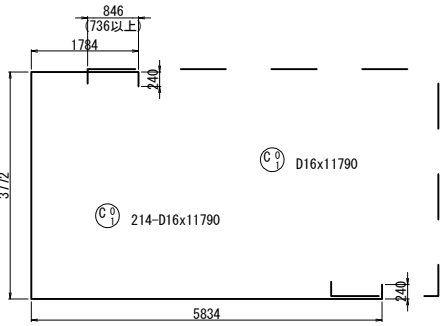
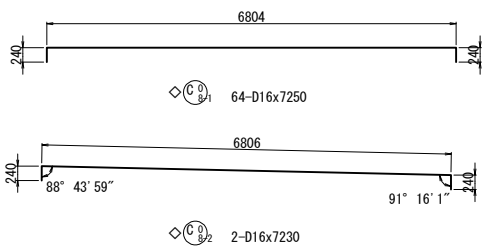
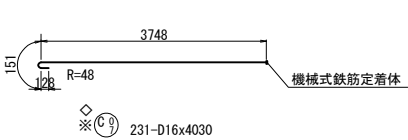
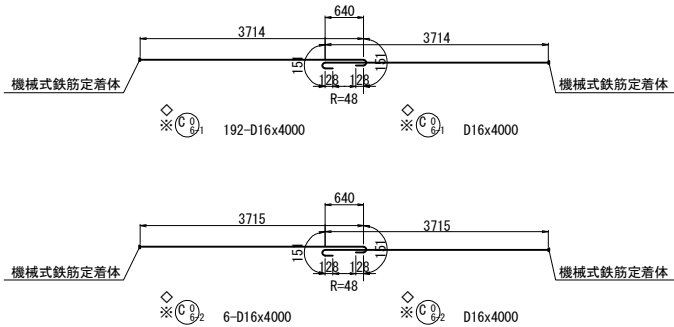
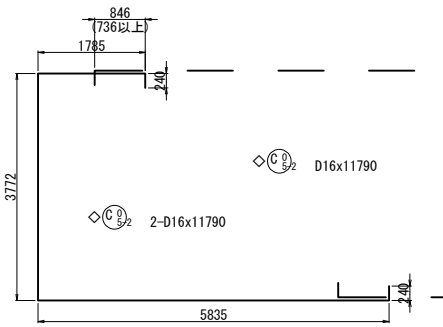
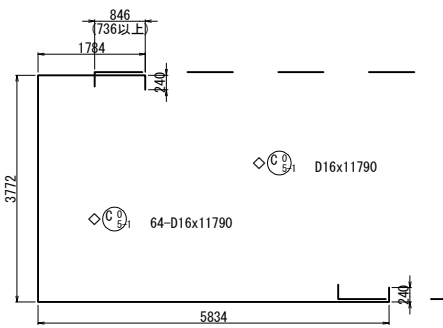


◇C ₁ /s 86-D38x2910 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	2	2972	2980
2	"	2	2968	2970
3	"	2	2965	2970
4	"	2	2962	2970
5	"	2	2958	2960
6	"	2	2955	2960
7	"	2	2952	2960
8	"	2	2948	2950
9	"	2	2945	2950
10	"	2	2942	2950
11	"	2	2938	2940
12	"	2	2935	2940
13	"	2	2932	2940
14	"	2	2929	2930
15	"	2	2925	2930
16	"	2	2922	2930
17	"	2	2919	2920
18	"	2	2915	2920
19	"	2	2912	2920
20	"	2	2909	2910
21	"	2	2905	2910
22	"	2	2902	2910
23	"	2	2899	2900
24	"	2	2895	2900
25	"	2	2892	2900
26	"	2	2889	2890
27	"	2	2885	2890
28	"	2	2882	2890
29	"	2	2879	2880
30	"	2	2875	2880
31	"	2	2872	2880
32	"	2	2869	2870
33	"	2	2866	2870
34	"	2	2862	2870
35	"	2	2859	2860
36	"	2	2856	2860
37	"	2	2852	2860
38	"	2	2849	2850
39	"	2	2846	2850
40	"	2	2842	2850
41	"	2	2839	2840
42	"	2	2836	2840
43	"	2	2832	2840
平均長		86		2910

◇C ₁ /s 46-D38x4410 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	2	4475	4480
2	"	2	4468	4470
3	"	2	4462	4470
4	"	2	4455	4460
5	"	2	4448	4450
6	"	2	4442	4450
7	"	2	4435	4440
8	"	2	4429	4430
9	"	2	4422	4430
10	"	2	4415	4420
11	"	2	4409	4410
12	"	2	4402	4410
13	"	2	4395	4400
14	"	2	4389	4390
15	"	2	4382	4390
16	"	2	4375	4380
17	"	2	4369	4370
18	"	2	4362	4370
19	"	2	4356	4360
20	"	2	4349	4350
21	"	2	4342	4350
22	"	2	4336	4340
23	"	2	4330	4330
平均長		46		4410

◇C ₂ /s 24-D38x2890 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	12	2812	2820
2	"	12	2960	2960
平均長		24		2890

◇C ₂ /s 22-D38x4390 (平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	11	4312	4320
2	"	11	4460	4460
平均長		22		4390

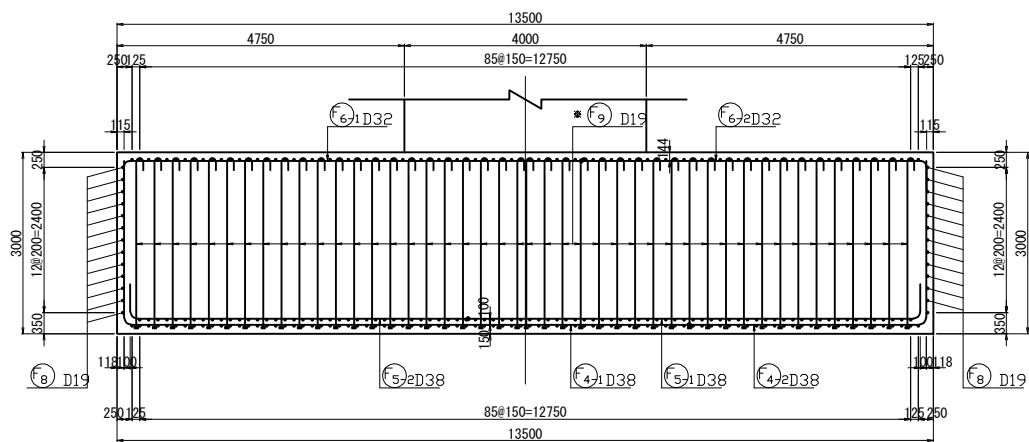


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P3橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

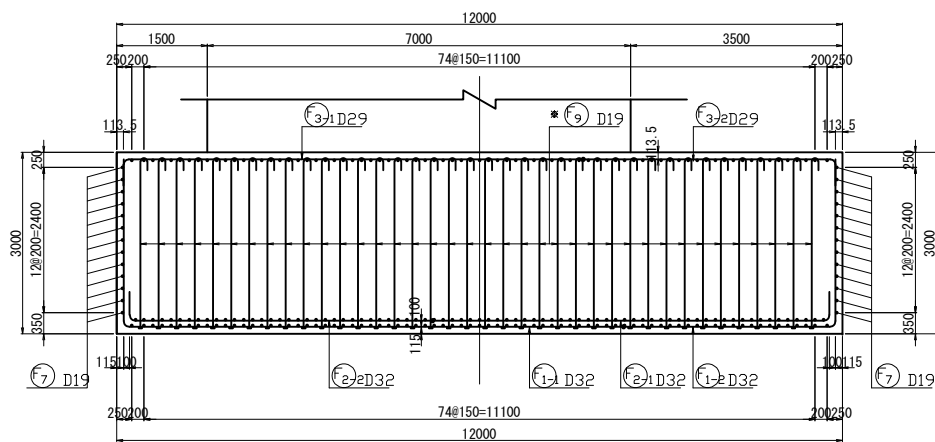
1 - 1

橋軸方向



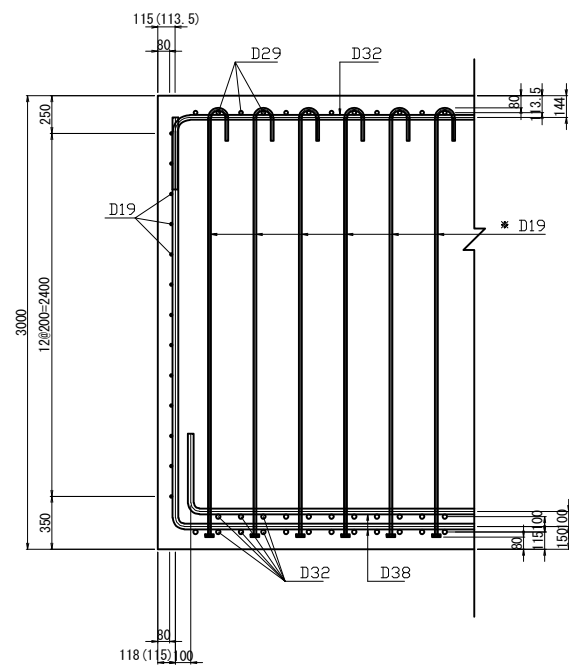
2 - 2

橋軸直角方向



かぶり詳細図 S=1:50

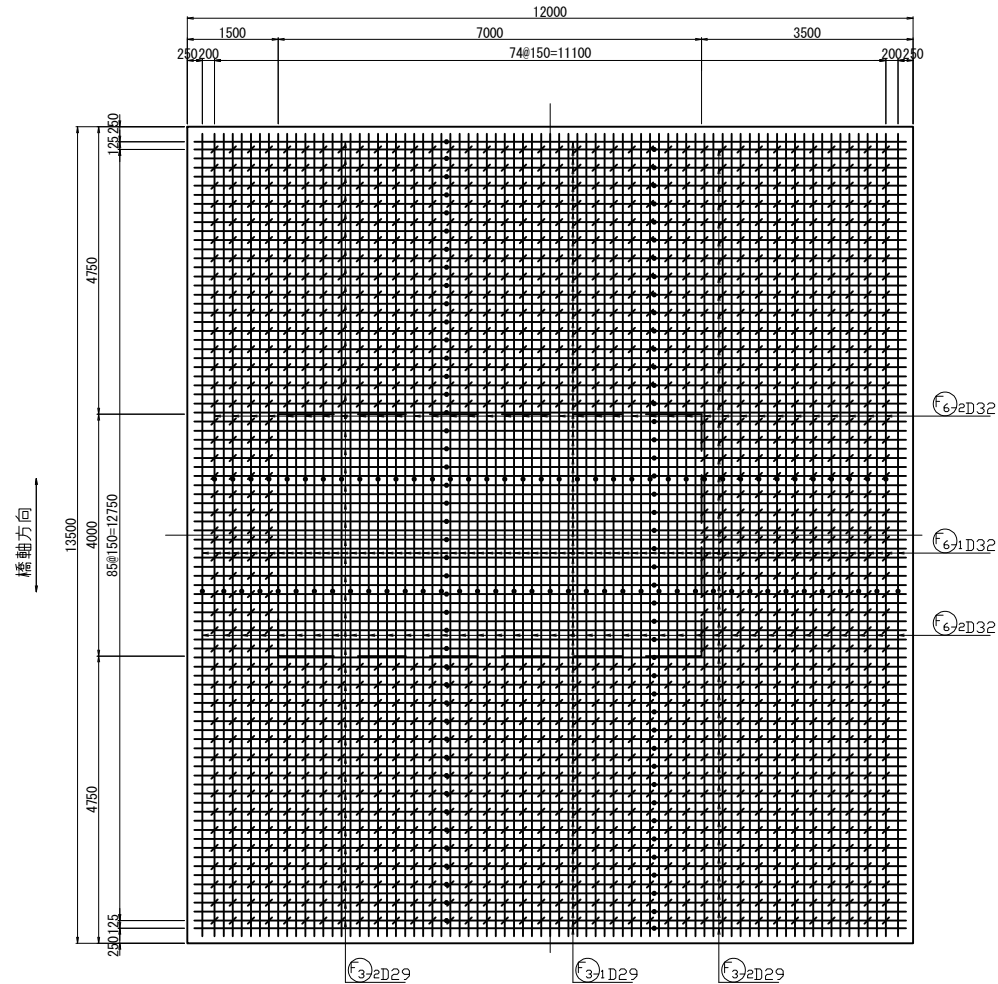
橋軸方向



< >内は橋軸直角方向を示す。

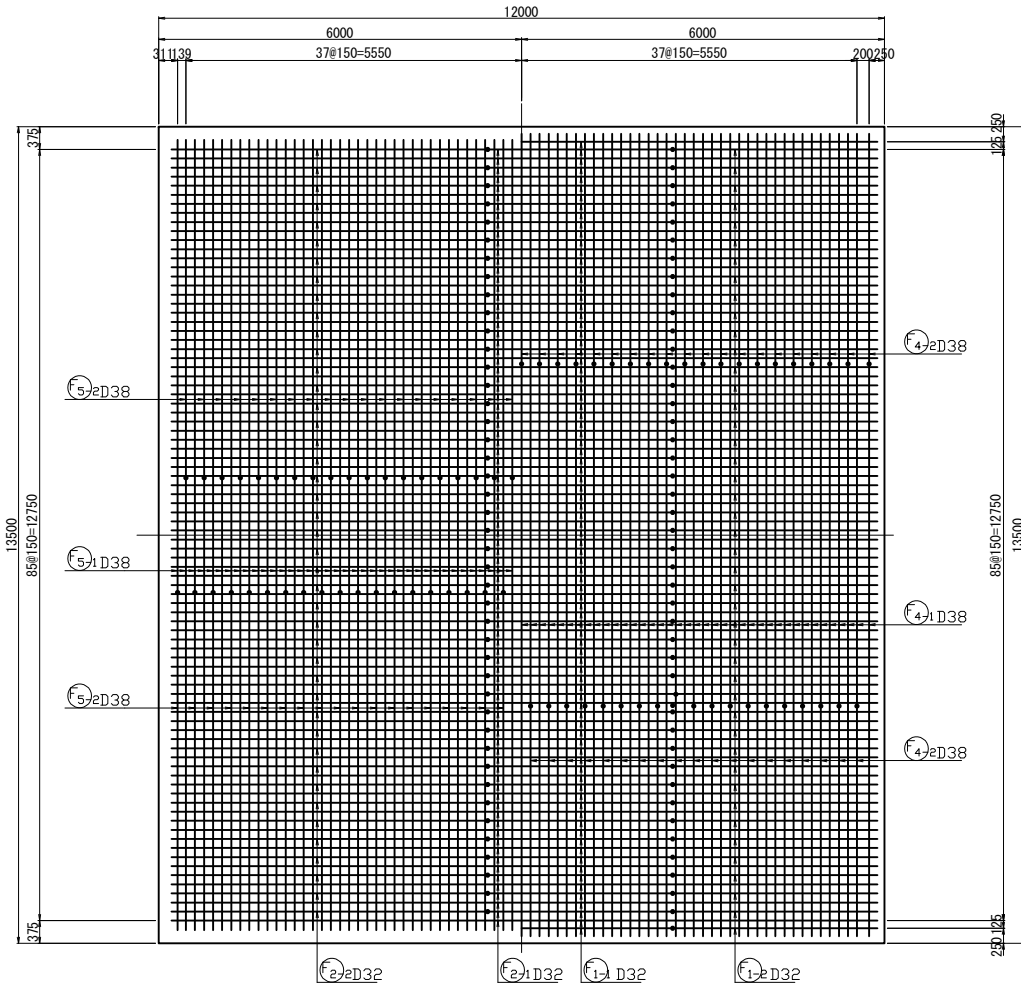
3 - 3

橋軸直角方向

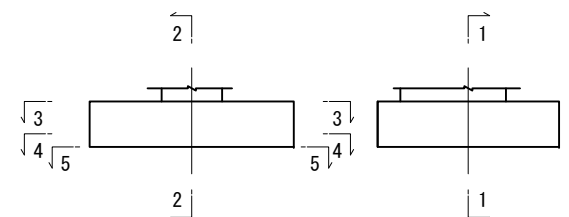


4 - 4

橋軸直角方向

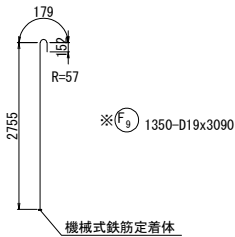


位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P3橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



種別	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
下部施工鉄筋							
C1-1	D38	10500	86	8.95	94.0	8084	↑ B
C1-2	D38	8480	86	8.95	75.9	6527	↑ (172) B
C1-3	D38	12000	46	8.95	107	4922	↑ B
C1-4	D38	5480	46	8.95	49.0	2254	↑ (92) B
C2-1	D38	8000	24	8.95	71.6	1718	↑ B
C2-2	D38	10940	24	8.95	97.9	2350	↑ (48) B
C2-3	D38	9500	22	8.95	85.0	1870	↑ B
C2-4	D38	7940	22	8.95	71.1	1564	↑ (44) B
C01	D16	11790	214	1.56	18.4	3938	┐
C02	D16	4000	546	1.56	6.24	3407	⇐ C
C03	D16	4030	637	1.56	6.29	4007	⇐ C
C04	D16	7250	214	1.56	11.3	2418	┐
						43059	kg
F1-1	D32	11000	88	6.23	68.5	6028	┐ (88) B
F1-2	D32	6240	88	6.23	38.9	3423	┐ B
F2-1	D32	7000	86	6.23	43.6	3750	┐ (86) B
F2-2	D32	5450	86	6.23	34.0	2924	┐ B
F3-1	D29	8000	88	5.04	40.3	3546	↗ (88) B
F3-2	D29	4570	88	5.04	23.0	2024	↗ B
F4-1	D38	12000	77	8.95	107	8239	┐ (77) B
F4-2	D38	6580	77	8.95	58.9	4535	┐ B
F5-1	D38	8000	77	8.95	71.6	5513	┐ (77) B
F5-2	D38	6110	77	8.95	54.7	4212	┐ B
F6-1	D32	8000	77	6.23	49.8	3835	┐ (77) B
F6-2	D32	6150	77	6.23	38.3	2949	┐ B
F7-1	D19	8000	26	2.25	18.0	468	┐
F7-2	D19	7000	26	2.25	15.8	411	┐
F8	D19	11830	26	2.25	26.6	692	┐
F9	D19	3090	1350	2.25	6.95	9383	⇐ C
						61932	kg
下部施工鉄筋							
鉄筋質量集計 (SD345)						(ガス圧接箇所数)	
	鉄筋A	鉄筋B	鉄筋C	合計			
D38	—	51788 kg	—	51788 kg		(510)	
D35	—	—	—	—			
D32	—	22909 kg	—	22909 kg		(251)	
D29	—	5570 kg	—	5570 kg		(88)	
D25	—	—	—	—			
D22	—	—	—	—			
D19	1571 kg	—	9383 kg	10954 kg			
D16	6356 kg	—	7414 kg	13770 kg			
D13	—	—	—	—			
合 計	7927 kg	80267 kg	16797 kg	104991 kg		(849)	
注：()内は、ガス圧接箇所数							

(箇所)

鉄筋径	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4m < L \leq 5m$	$5m < L \leq 6m$
D13						
D16				546	637	
D19				1350		
D22						
合計						2533

[illegible]

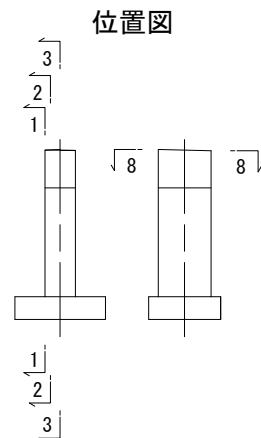
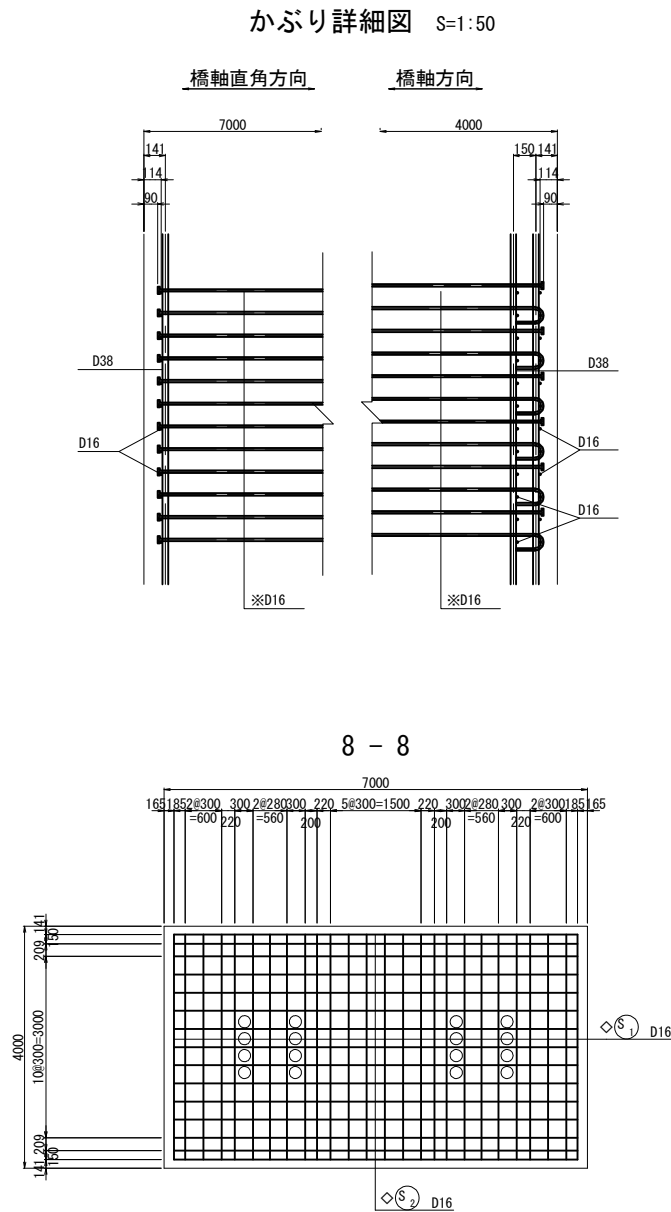
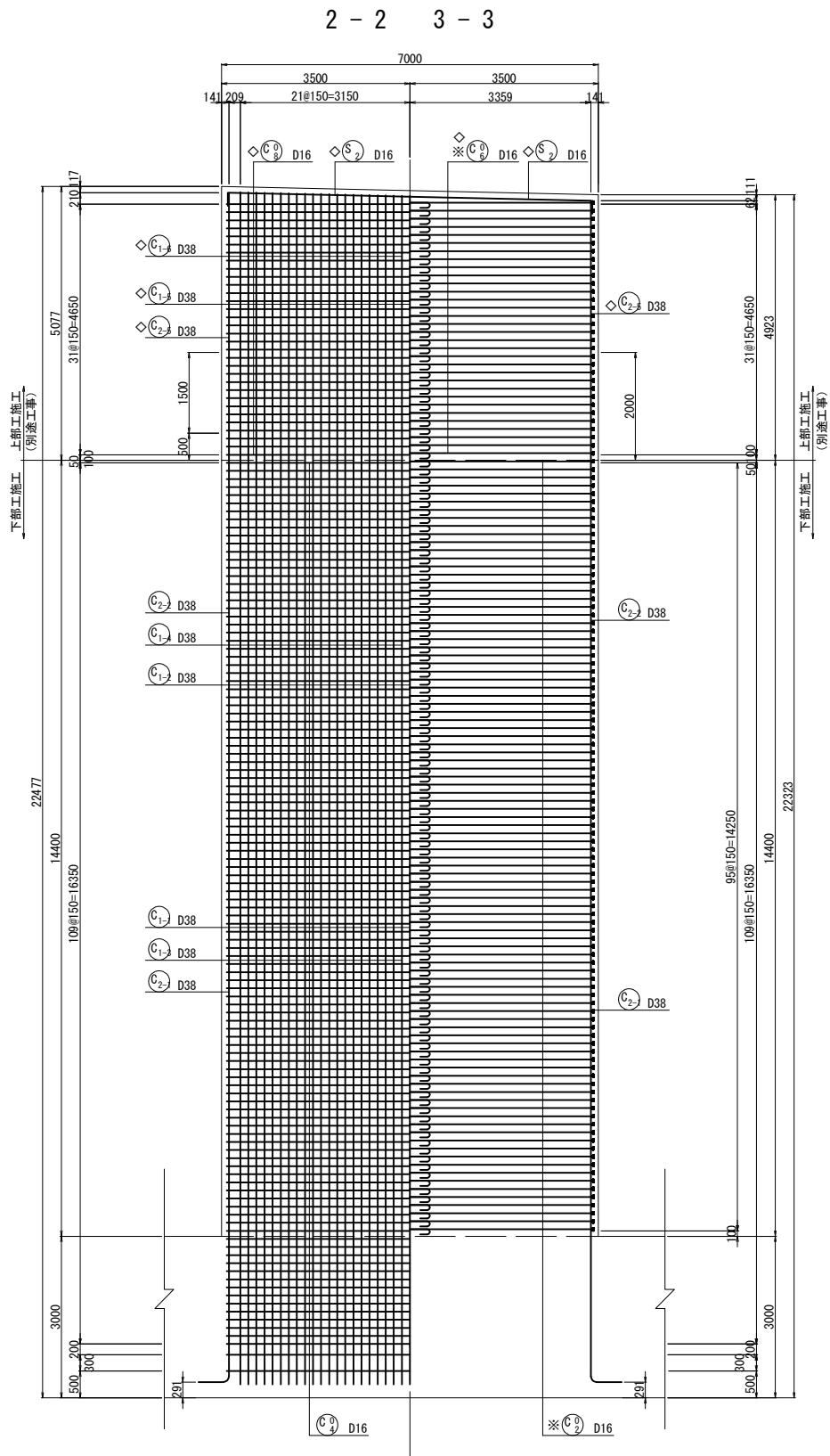
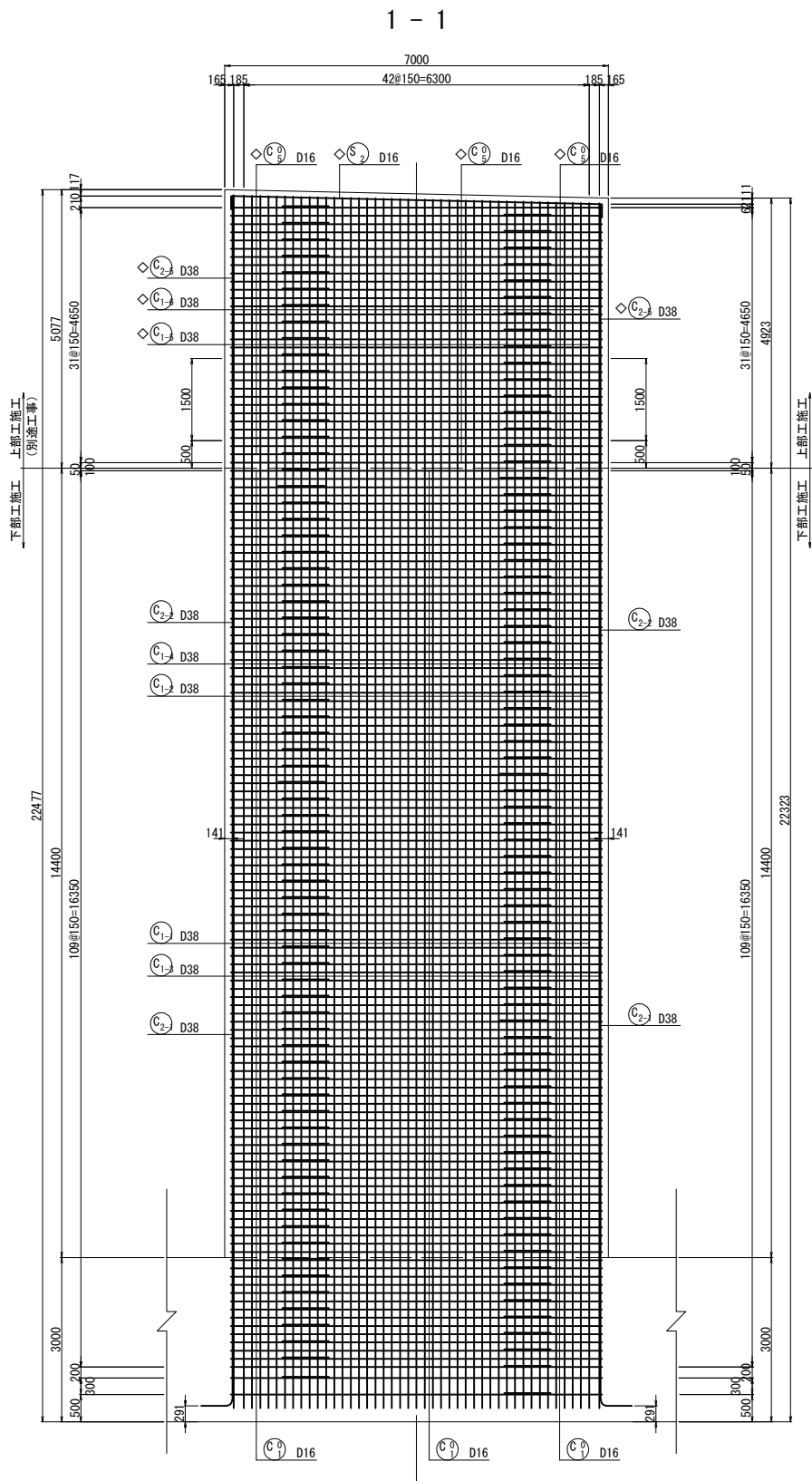
(箇所)

鉄筋径	$0 < L \leq 1m$	$1m < L \leq 2m$	$2m < L \leq 3m$	$3m < L \leq 4m$	$4m < L \leq 5m$	$5m < L \leq 6m$
D13	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000
D16	0000000000	0000000000	0000000000	198	231	0000000000
D19	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000
D22	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000	0000000000
合計						429

	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0 ϕ	$\theta = 90^\circ$ R=5.5 ϕ	$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$	
		a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL	a	ΔL
主	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6
筋	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8
	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12
	中間帯鉄筋	径	R=3.0 ϕ		半円フック		直角		フック		—
D13		39		a		a		ΔL		—	
D16		48		151		75		21		—	
D19		57		179		89		25		—	
D22		66		207		104		28		—	
D25		75		236		118		32		—	
D29		87		273		137		37		—	
スタірラツプ	径	R=2.5 ϕ		直角フック				—		—	
				a		ΔL		—		—	
	D13	32.5		51		14		—		—	
	D16	40		63		17		—		—	
	D19	47.5		75		20		—		—	
	D22	55		86		24		—		—	
	D25	62.5		98		27		—		—	
D29	72.5		114		31		—		—		

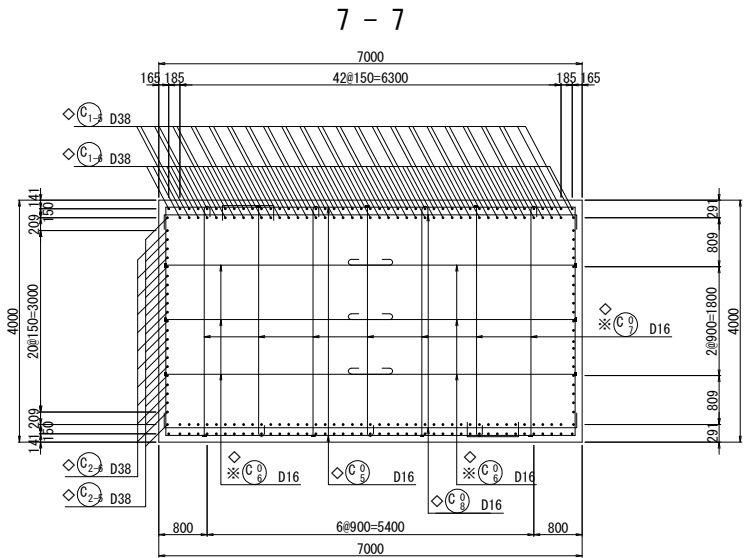
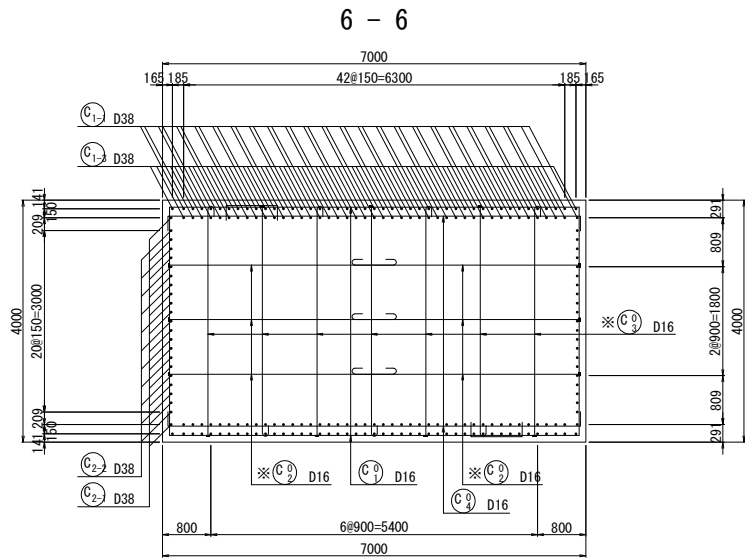
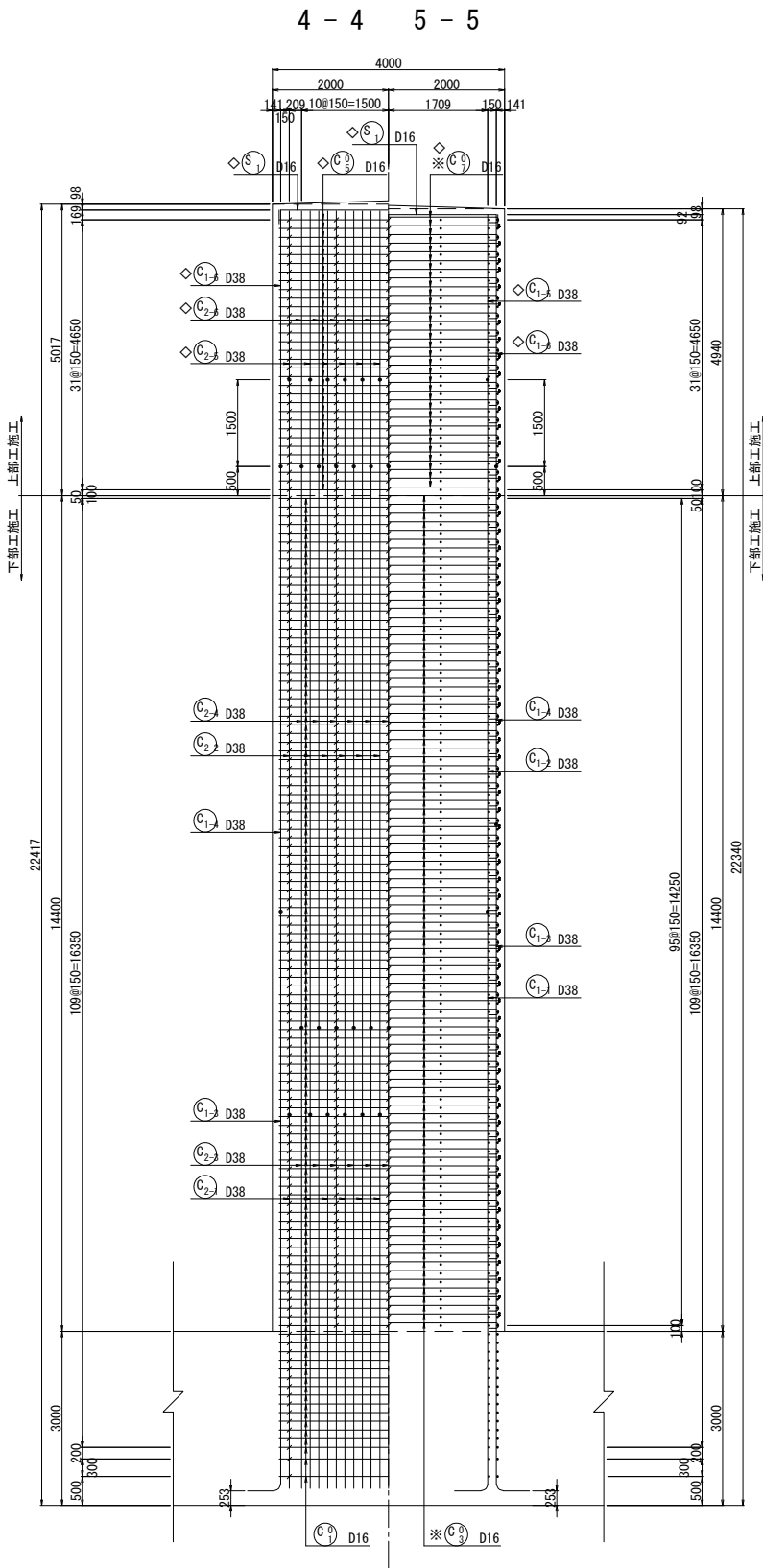
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

警務自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋 P3橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

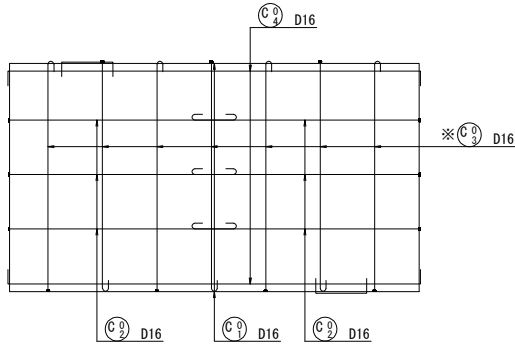


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工事鉄筋を表す。

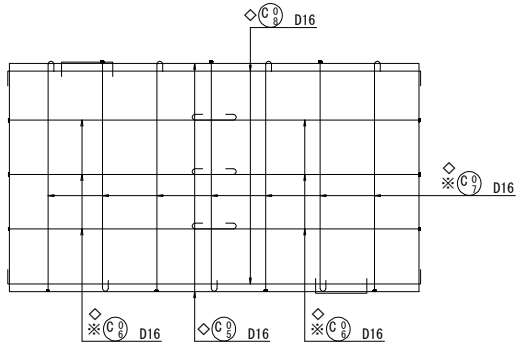
磐越自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋 P4橋脚配筋図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



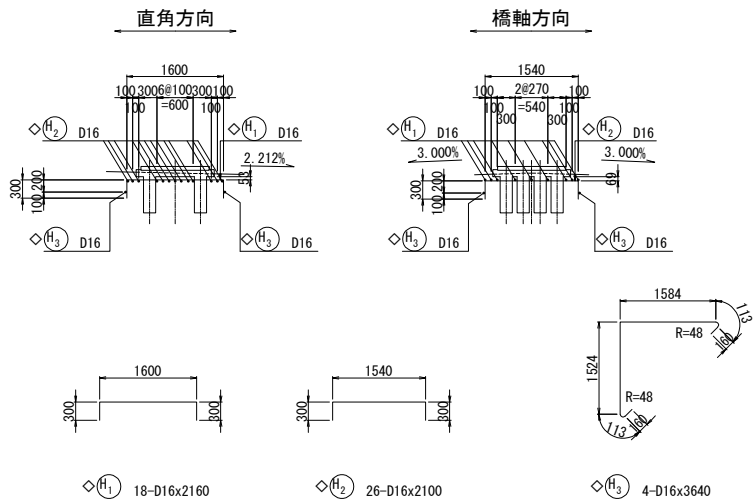
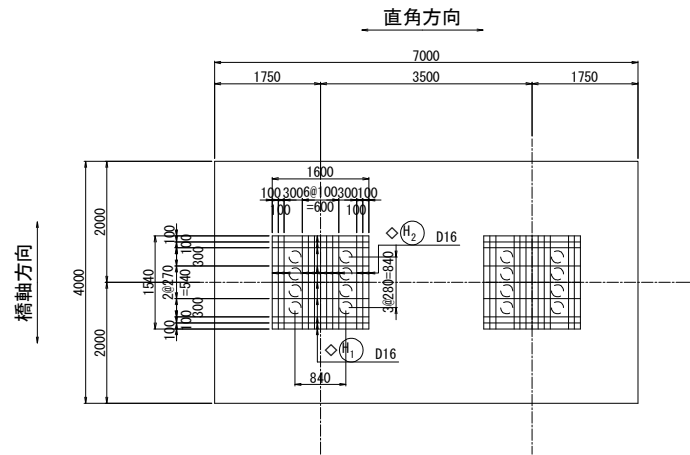
帯鉄筋組立図



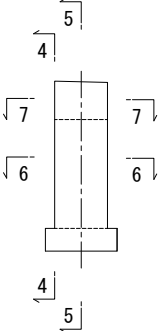
帯鉄筋組立図



支承箱抜き補強配筋図

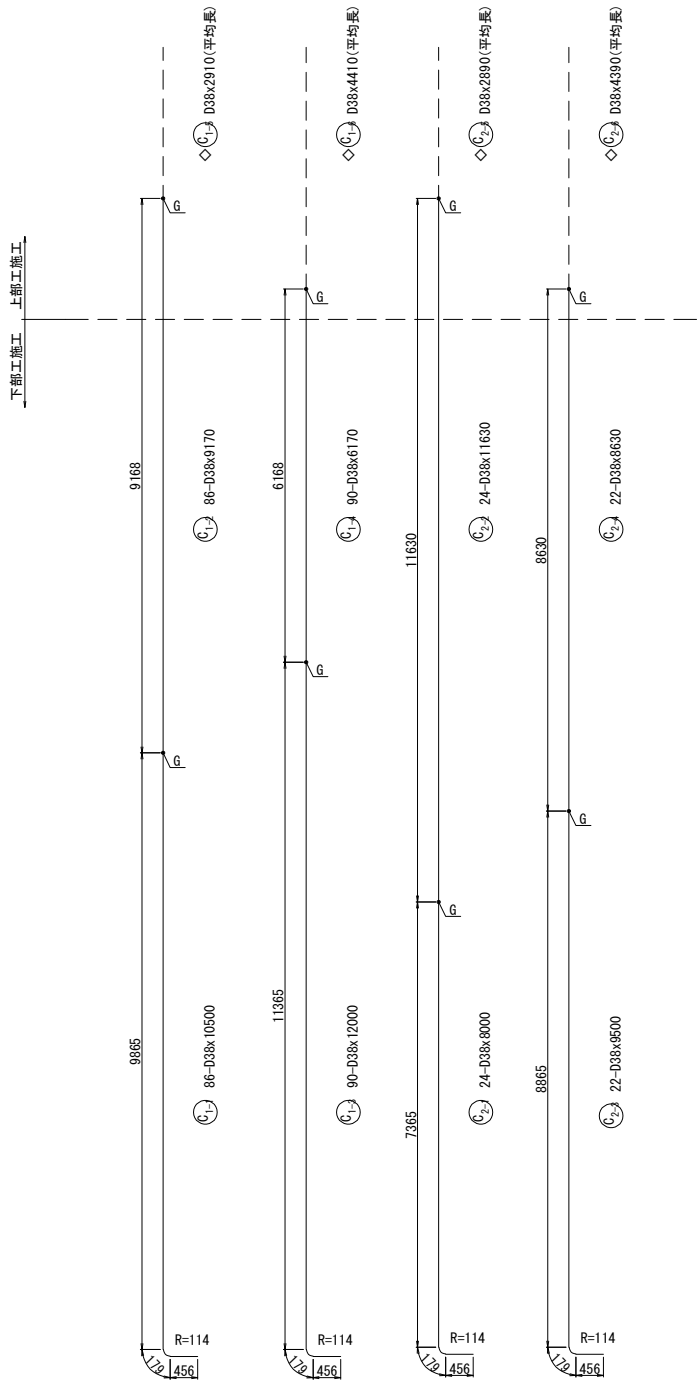


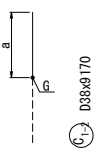
位置図

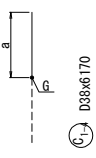


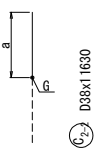
注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

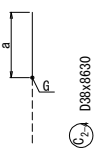
磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P4橋脚配筋図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

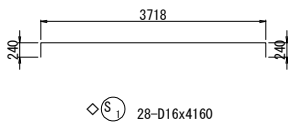
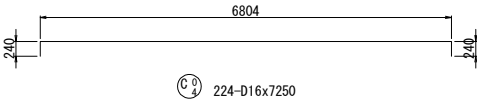
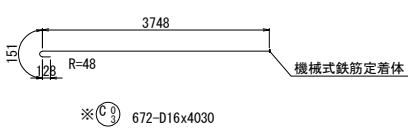
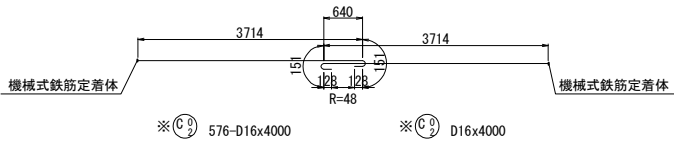
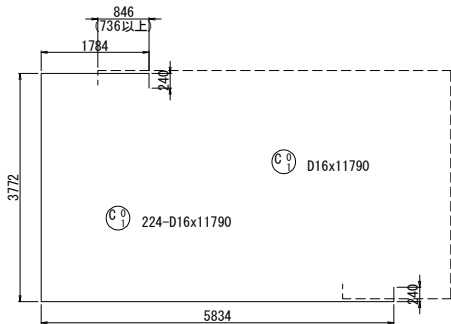
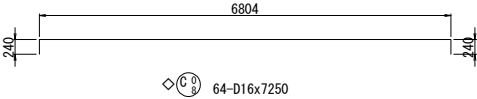
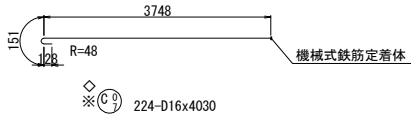
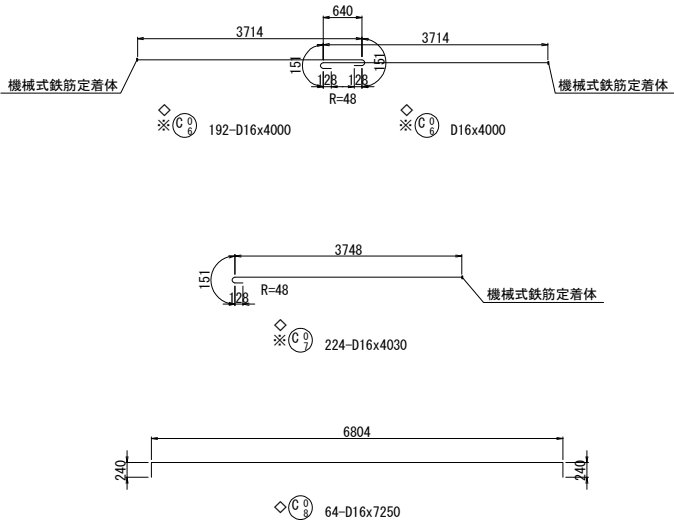
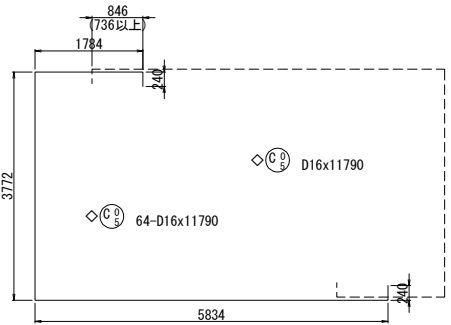


				
◇C15 86-D38x2910(平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	2	2972	2980
2	"	2	2968	2970
3	"	2	2965	2970
4	"	2	2962	2970
5	"	2	2958	2960
6	"	2	2955	2960
7	"	2	2952	2960
8	"	2	2948	2950
9	"	2	2945	2950
10	"	2	2942	2950
11	"	2	2938	2940
12	"	2	2935	2940
13	"	2	2932	2940
14	"	2	2929	2930
15	"	2	2925	2930
16	"	2	2922	2930
17	"	2	2919	2920
18	"	2	2915	2920
19	"	2	2912	2920
20	"	2	2909	2910
21	"	2	2905	2910
22	"	2	2902	2910
23	"	2	2899	2900
24	"	2	2895	2900
25	"	2	2892	2900
26	"	2	2889	2890
27	"	2	2885	2890
28	"	2	2882	2890
29	"	2	2879	2880
30	"	2	2875	2880
31	"	2	2872	2880
32	"	2	2869	2870
33	"	2	2866	2870
34	"	2	2862	2870
35	"	2	2859	2860
36	"	2	2856	2860
37	"	2	2852	2860
38	"	2	2849	2850
39	"	2	2846	2850
40	"	2	2842	2850
41	"	2	2839	2840
42	"	2	2836	2840
43	"	2	2832	2840
平均長		86		2910

				
◇C15 90-D38x4410(平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	2	4476	4480
2	"	2	4472	4480
3	"	2	4468	4470
4	"	2	4465	4470
5	"	2	4462	4470
6	"	2	4458	4460
7	"	2	4455	4460
8	"	2	4452	4460
9	"	2	4448	4450
10	"	2	4445	4450
11	"	2	4442	4450
12	"	2	4438	4440
13	"	2	4435	4440
14	"	2	4432	4440
15	"	2	4429	4430
16	"	2	4425	4430
17	"	2	4422	4430
18	"	2	4419	4420
19	"	2	4415	4420
20	"	2	4412	4420
21	"	2	4409	4410
22	"	2	4405	4410
23	"	2	4402	4410
24	"	2	4399	4400
25	"	2	4395	4400
26	"	2	4392	4400
27	"	2	4389	4390
28	"	2	4385	4390
29	"	2	4382	4390
30	"	2	4379	4380
31	"	2	4375	4380
32	"	2	4372	4380
33	"	2	4369	4370
34	"	2	4366	4370
35	"	2	4362	4370
36	"	2	4359	4360
37	"	2	4356	4360
38	"	2	4352	4360
39	"	2	4349	4350
40	"	2	4346	4350
41	"	2	4342	4350
42	"	2	4339	4340
43	"	2	4336	4340
44	"	2	4332	4340
45	"	2	4328	4330
平均長		90		4410

				
◇C15 24-D38x2890(平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	12	2812	2820
2	"	12	2960	2960
平均長		24		2890

				
◇C15 22-D38x4390(平均長)				
記号	径	本数	a	L
1	D38	11	4312	4320
2	"	11	4460	4460
平均長		22		4390

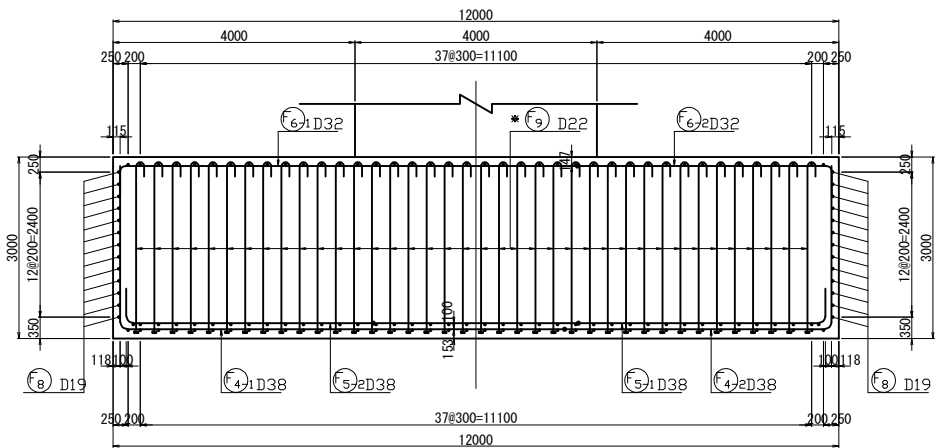


注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。
◇ 印の鉄筋は上部工施工鉄筋を表す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P4橋脚配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

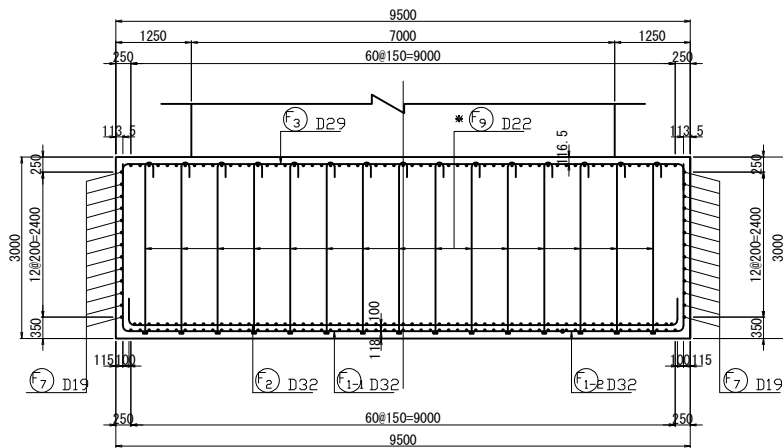
1 - 1

橋軸方向



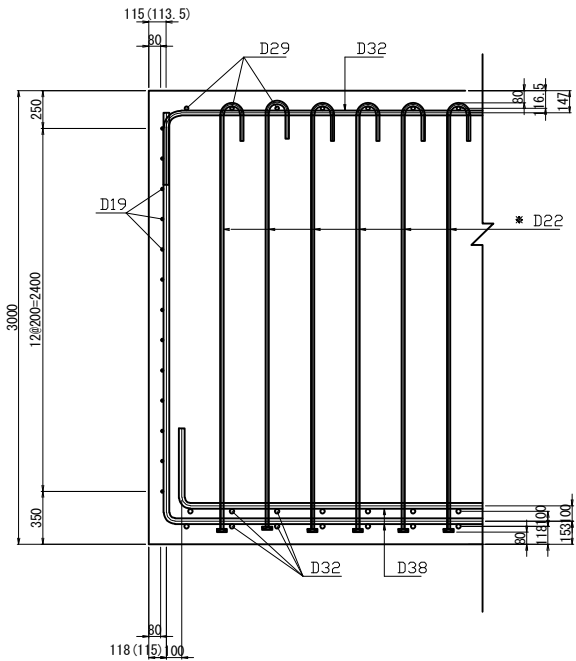
2 - 2

橋軸直角方向



かぶり詳細図 S=1:50

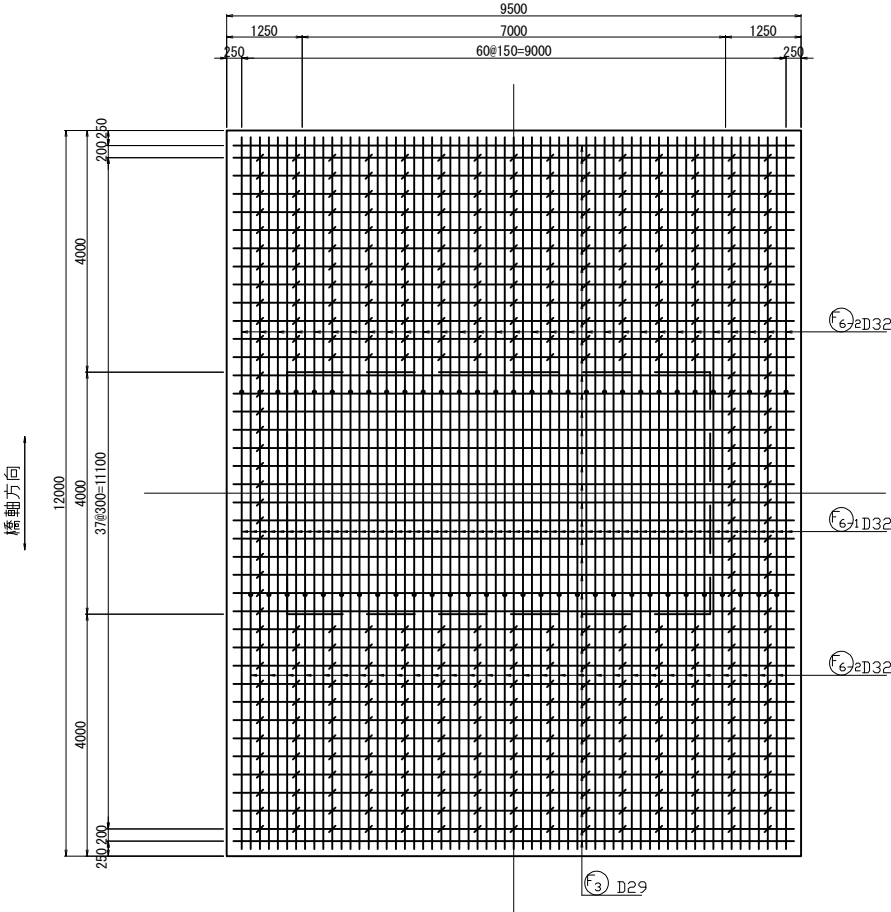
橋軸方向



〈 〉内は橋軸直角方向を示す。

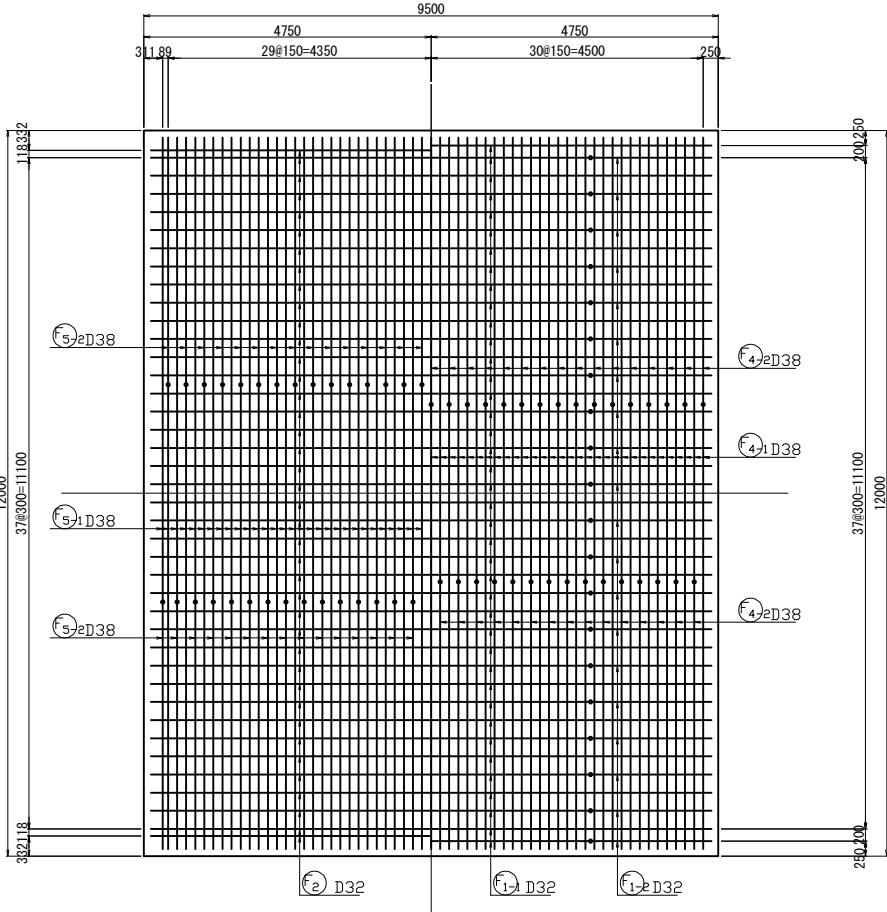
3 - 3

橋軸直角方向



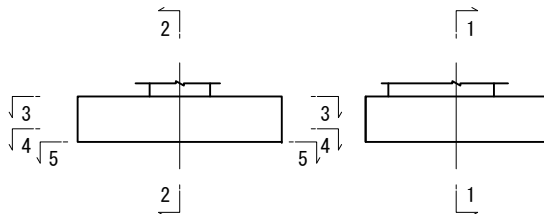
4 - 4

橋軸直角方向



5 - 5

位置図



注) 鉄筋長は、切上げによる10mm丸めとする。
※ 印表記は機械式鉄筋定着工法を示す。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P4橋脚配筋図(その4)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

[illegible]

主 筋

半円径フック

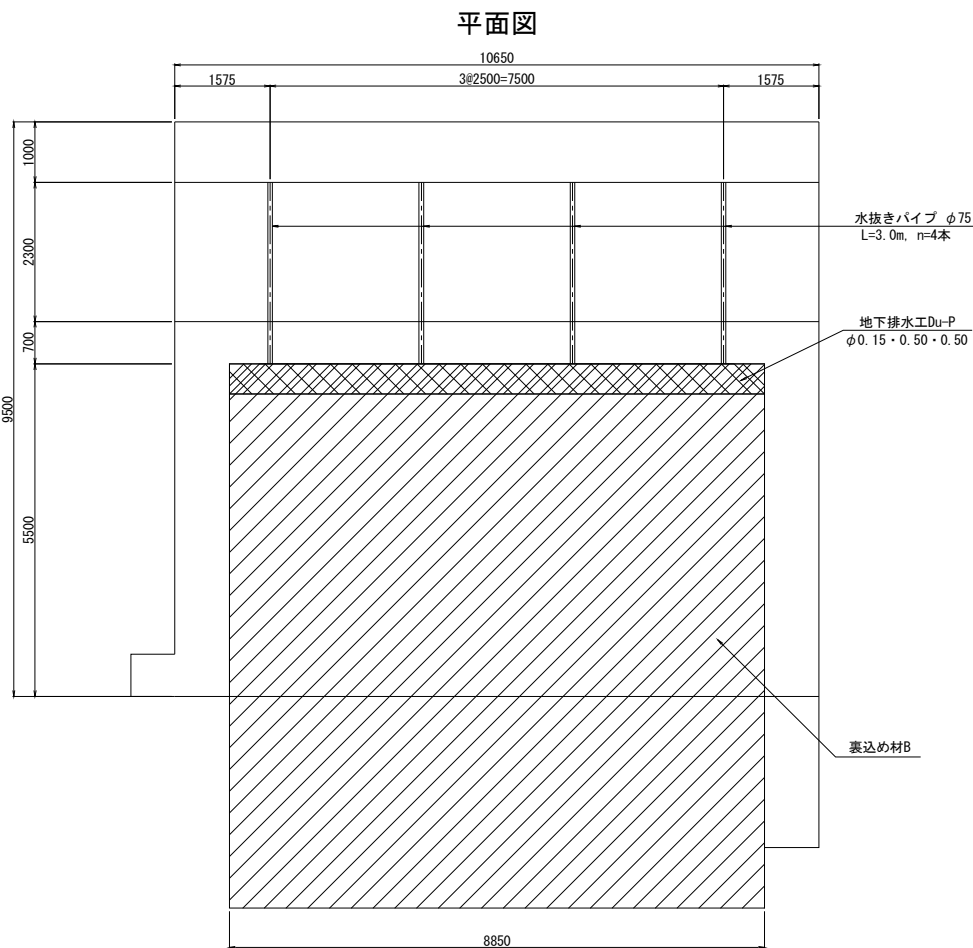
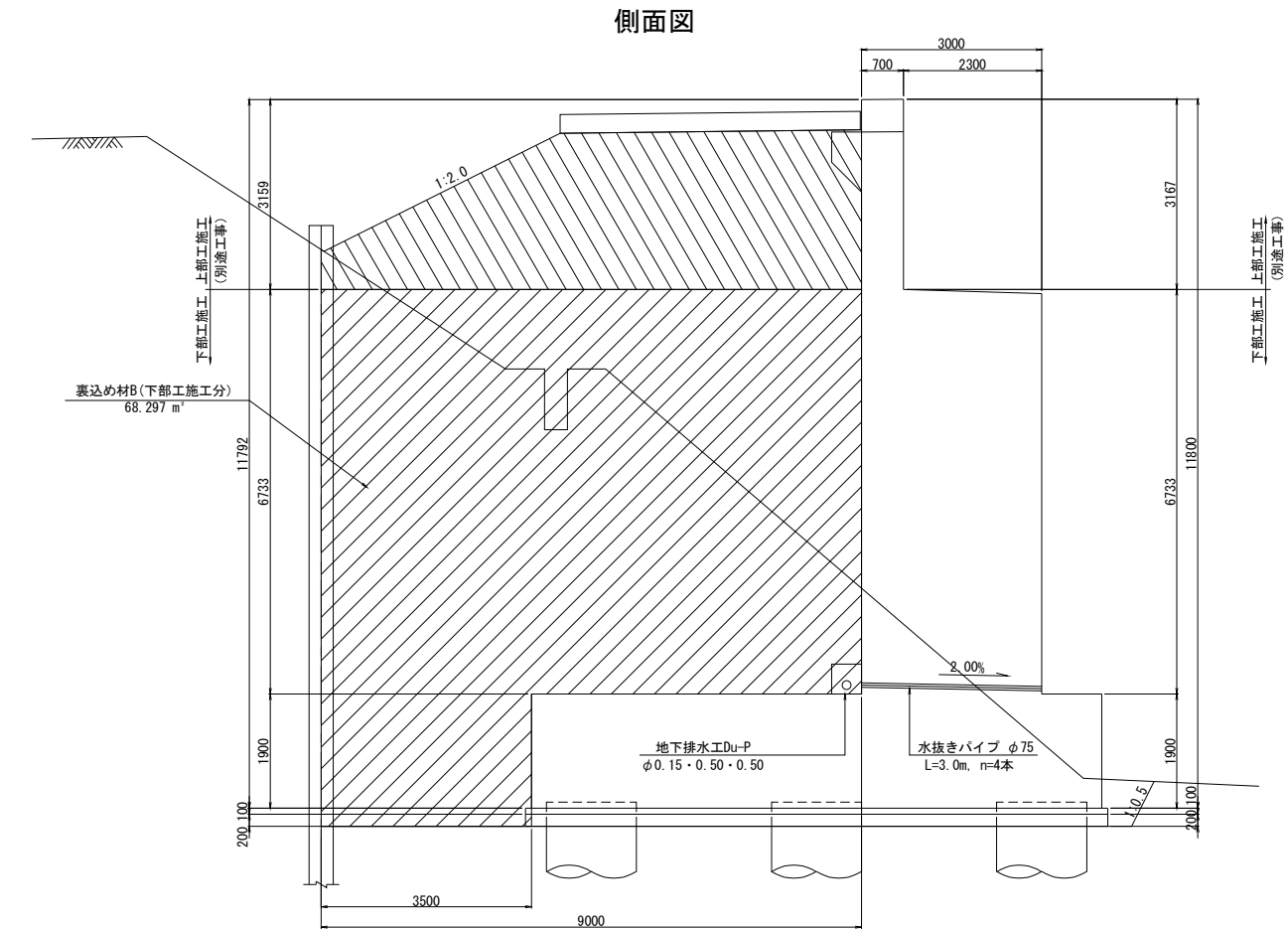
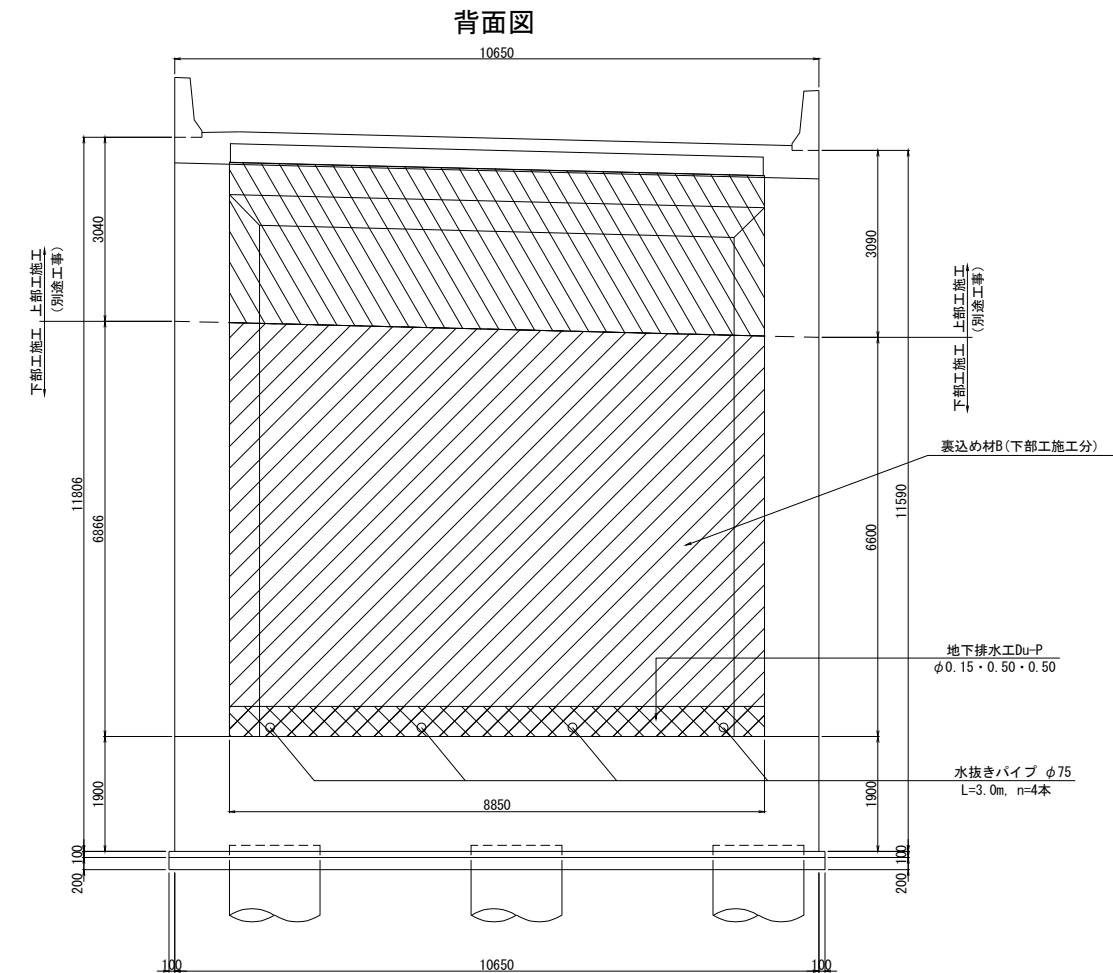
8φ以上で
12cm以上

直角フック

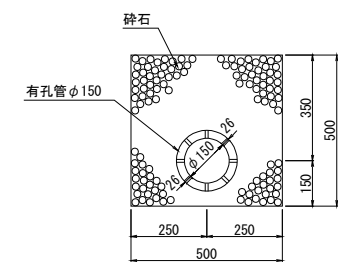
△L=2l-a

	径	$\theta \leq 90^\circ$ R=3.0φ		$\theta > 90^\circ$ R=5.5φ		$\theta = 45^\circ$		$\theta = 60^\circ$		$\theta = 90^\circ$		$\theta = 135^\circ$			
		a	△L	a	△L	a	△L	a	△L	a	△L	a	△L		
主 筋	D13	39	71.5	92	96	82	53	61	17	56	3				
	D16	48	88	113	119	100	66	75	21	69	4				
	D19	57	104.5	134	141	119	78	89	25	82	5				
	D22	66	121	155	164	138	91	104	28	95	5				
	D25	75	137.5	177	185	157	103	118	32	108	6				
	D29	87	159.5	205	215	182	119	137	37	125	7				
	D32	96	176	226	237	201	132	151	41	138	8				
	D35	105	192.5	247	260	220	144	165	45	151	8				
中 間 帯 鉄 筋	D38	114	209	269	281	239	156	179	49	164	9				
	D41	123	225.5	290	304	258	168	193	53	177	10				
	D51	153	280.5	360	379	320	210	240	66	220	12				
	中 間 帯 鉄 筋	径	R=3.0φ	半円フック		直 角 フ ッ ク		—		—		—		—	
				a		a		△L		—		—		—	
D13				39		123		61		17		—			
D16				48		151		75		21		—			
D19				57		179		89		25		—			
D22				66		207		104		28		—			
D25				75		236		118		32		—			
D29		87		273		137		37		—					
ス タ ー ラ ッ プ	径	R=2.5φ	直角フック		—		—		—		—		—		
			a		△L		—		—		—		—		
			D13		32.5		51		14		—		—		
			D16		40		63		17		—		—		
			D19		47.5		75		20		—		—		
			D22		55		86		24		—		—		
			D25		62.5		98		27		—		—		
D29		72.5		114		31		—		—					

警務自動車道 中野川橋下部工事			
図面の種類	中野川橋 P4橋脚配筋図(その5)		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		



地下排水工詳細図 S=1:25

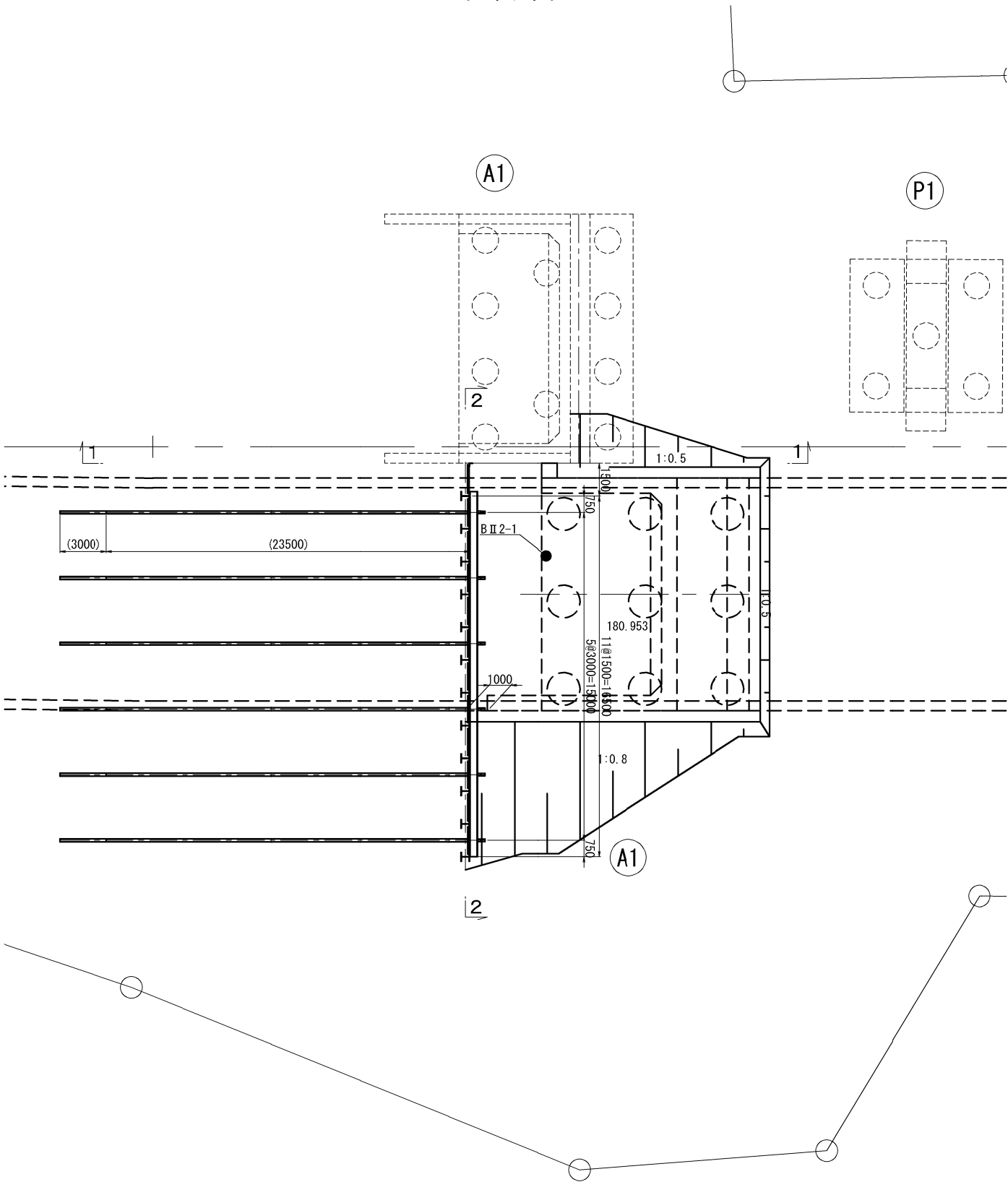


材料表

項目	規格	単位	数量	備考
裏込め材	裏込め材B	m³	173.2	上部工施工(別途工事)
			604.4	下部工施工
地下排水工	Du-Pφ0.15・0.50・0.50	m	8.9	
水抜きパイプ	VPφ75	m	12.0	

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	A1橋台裏込め排水工図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

平面図



断面図（1-1）

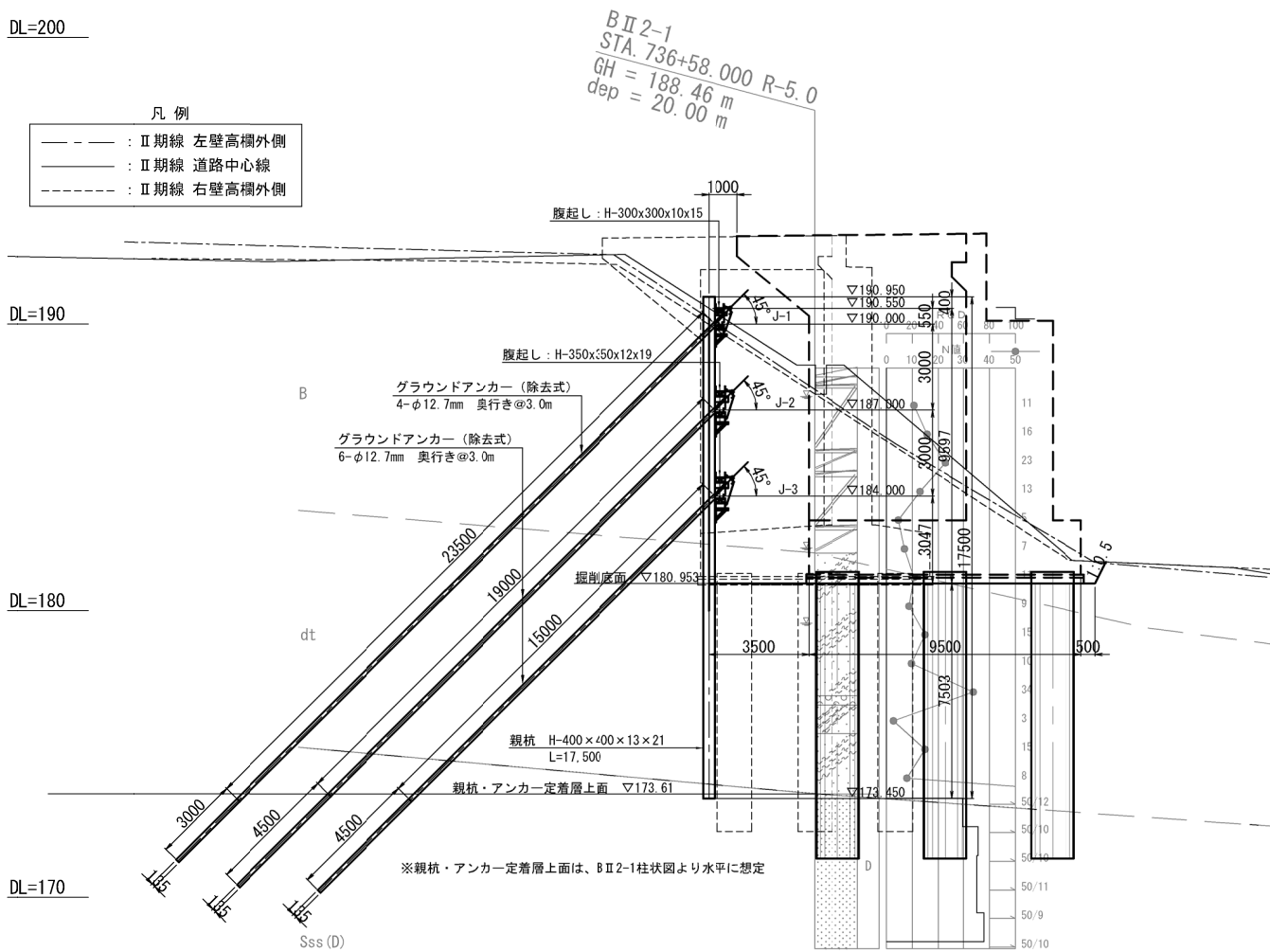
DL=200

凡 例
—— : II 期線 左壁高欄外側
—— : II 期線 道路中心線
- - - : II 期線 右壁高欄外側

DL=190

DL=180

DL=170



材料表

種別	仕様	長さ (m)	数量 (本)	単位質量 (kg/本)	1 本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	適用
親杭	H-400×400×13×21 (継手1箇所)	17.500	12	172	3,010.0	36,120	SS400 杭材
					親杭質量	36,120	〃
横矢板							
	木矢板 t=70mm	97.3×1.24=120.7m ²					
支保工							
	腹起し H-350×350×12×19	13.900	4	150	2,085.0	8,340	SS400 リース加工材
	H-300×300×10×15	16.900	2	100	1,690.0	3,380	〃
					支保工主部材質量	11,720	〃
					副部材質量	456	精上げ
					消耗部材質量	469	主部材質量×0.04
小口部							
	横矢板 木矢板 t=75mm	10.0×1.30=13.0m ²					
固定材	L-150×150×12	0.500	20	27.3	13.7	274	
	アンカーボルト M12-100		40本				スリーブ打込式

グラウンドアンカー数量表

位置	タイプ	削孔径 φ (mm)	設計アンカー力 (kN/本)	打設角度 (°)	鋼材	耐荷体 (個/本)	自由長 (m)	定着長 (m)	使用本数 (本)	台座 (式)	頭部金具 (式)	適用
1段目	J-1	135	244.8	45	4-φ12.7mm	2	23.5	3.0	6	6	6	除去式
2段目	J-2	135	498.6	45	6-φ12.7mm	3	19.0	4.5	5	5	5	〃
3段目	J-3	135	471.0	45	6-φ12.7mm	3	15.0	4.5	5	5	5	〃

注記

1) 施工に先立ち既設構造物の形状を計測し、取合いを確認すること。

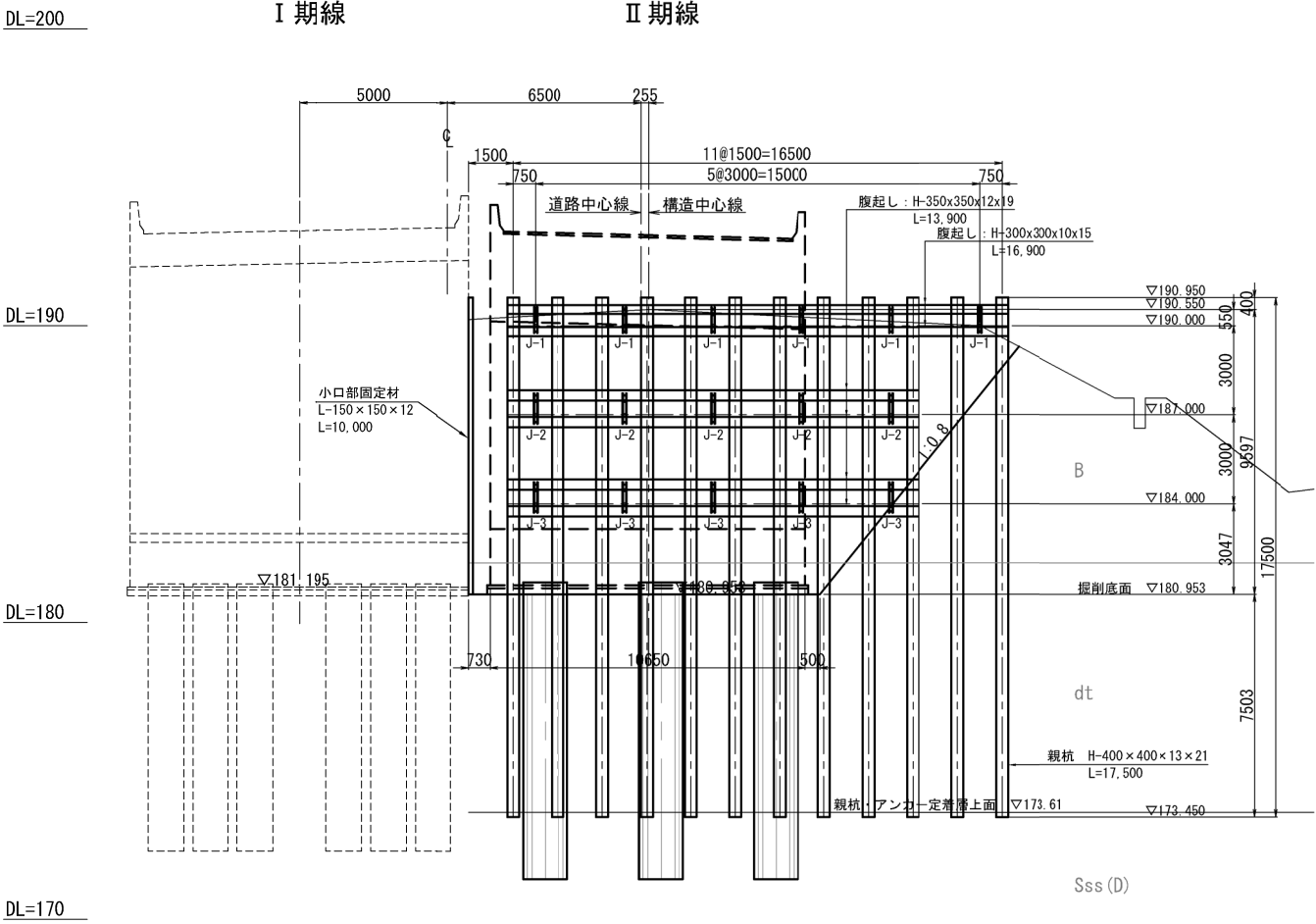
2) 親杭の打込みは、パイプロハンマの単独施工を想定している。岩盤の出現深度が想定より浅く、高止まりした場合は、つり合い根入れ長が確保されていることを前提に、パイプロハンマの動的支持力を確認することにより、打止めが可能である。パイプロハンマの動的支持力は、パイプロハンマ設計施工便覧 H27.10 パイプロハンマ工法技術研究会 p85を参考とし、所要の支持力が得られていることを確認すること。また、弾塑性法による設計のため、根入れ長によって設計アンカー力変動することから、必要に応じてアンカー定着長も精査すること。

3) 横矢板は、木矢板（針葉樹 あかまつ、くろまつ、ひのき等）を想定している。異なる材料を用いる場合は応力計算を実施のこと。

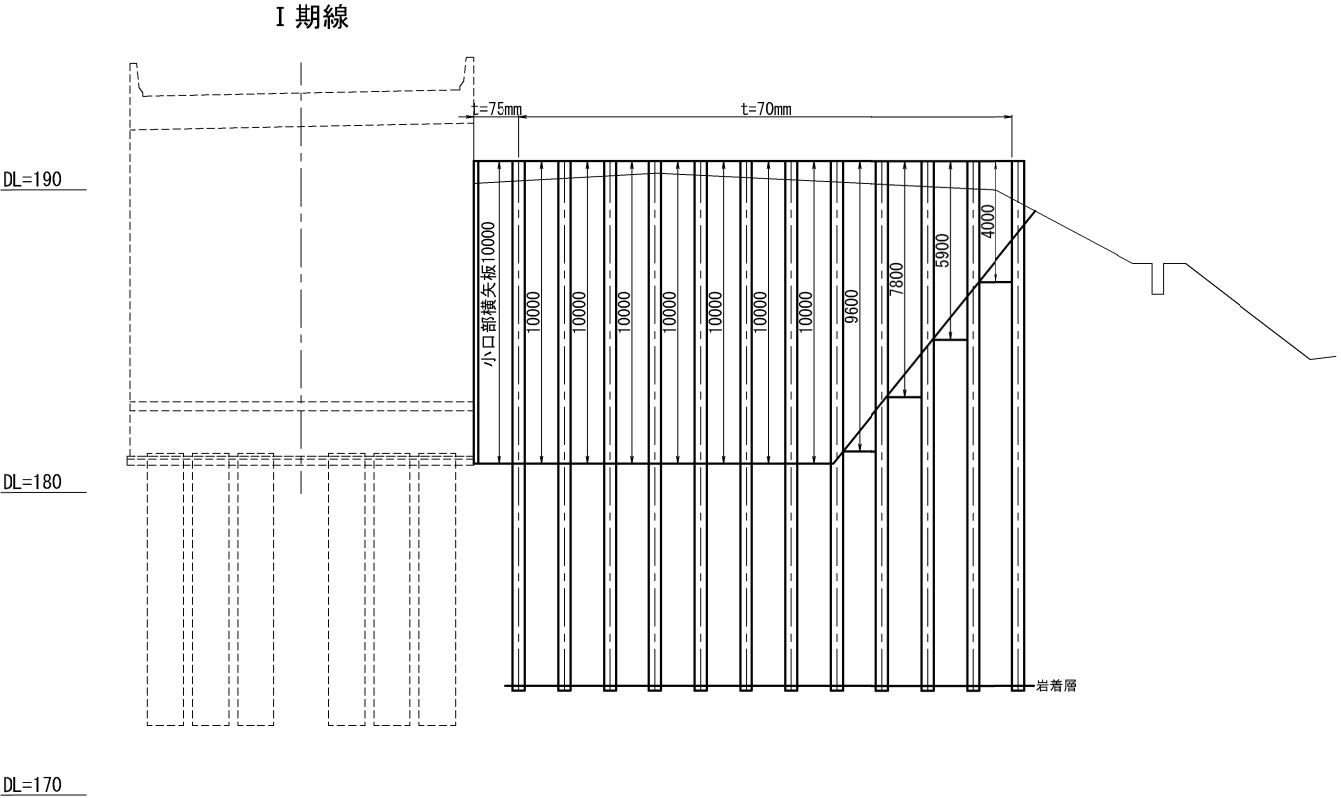
4) 参考図に示す親杭継手は、全強継手のため、継手位置は任意に選定可能である。

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 A 1 橋台土留工構造図（その 1）		
縮 尺	S=1/250	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

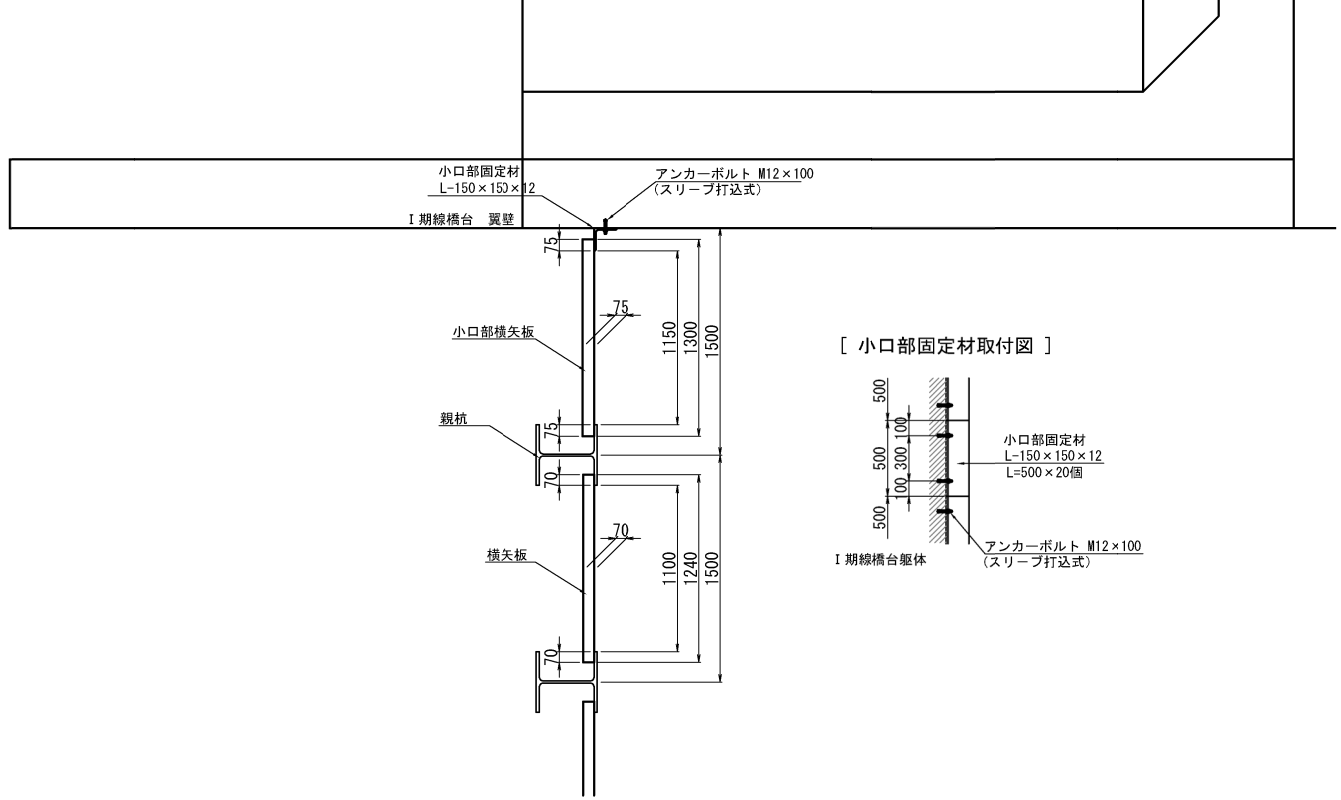
断面図（2－2） S=1:250



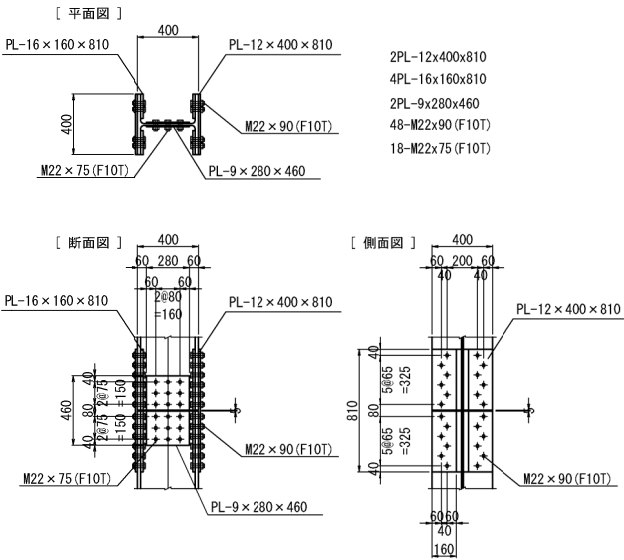
横矢板配置図 S=1:250



横矢板取付図 S=1:50

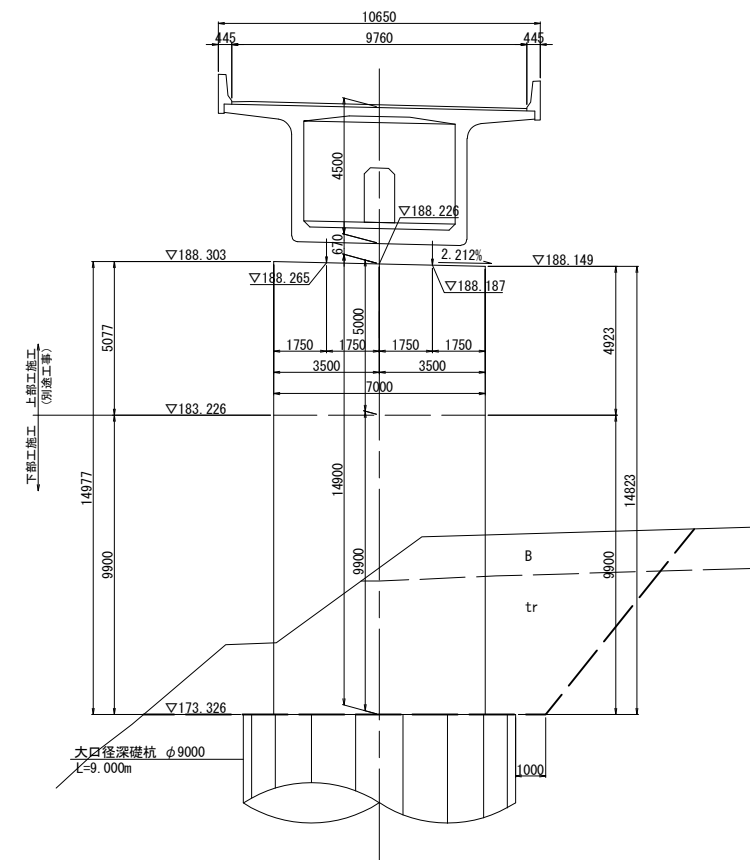


親杭継手詳細図（参考図） S=1:50

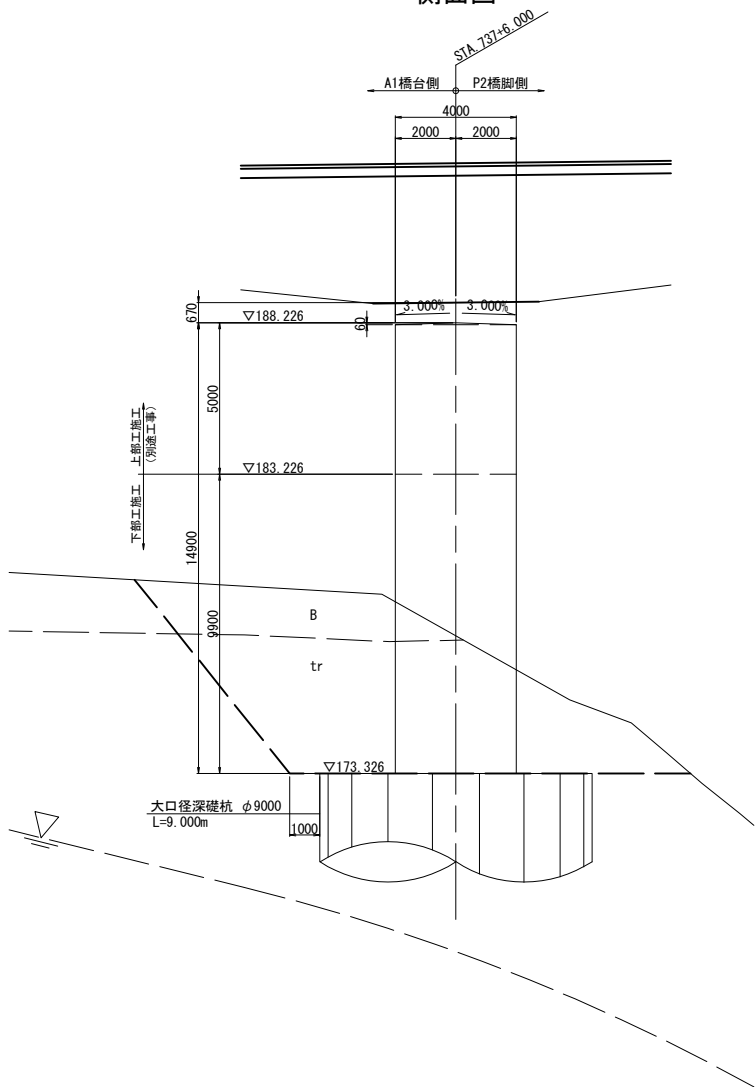


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	A 1 橋台土留工構造図（その 2）		
縮 尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

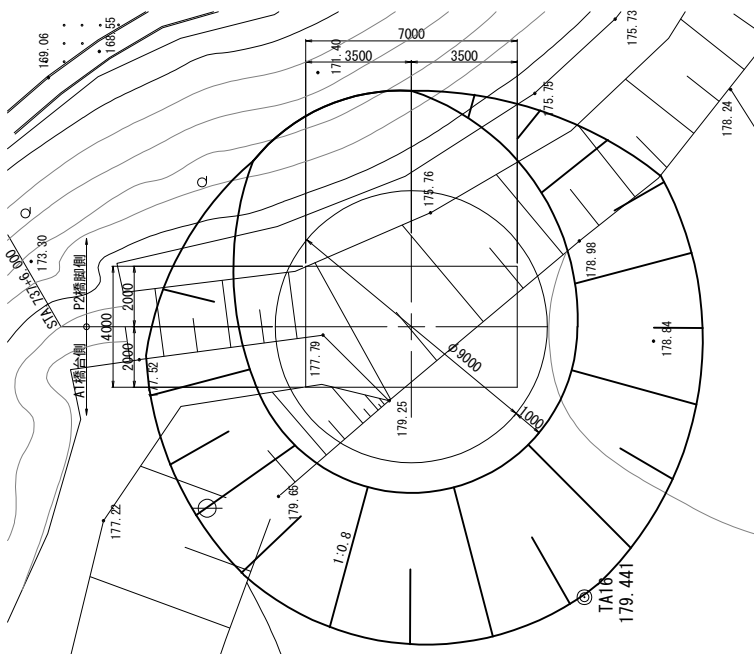
正面図



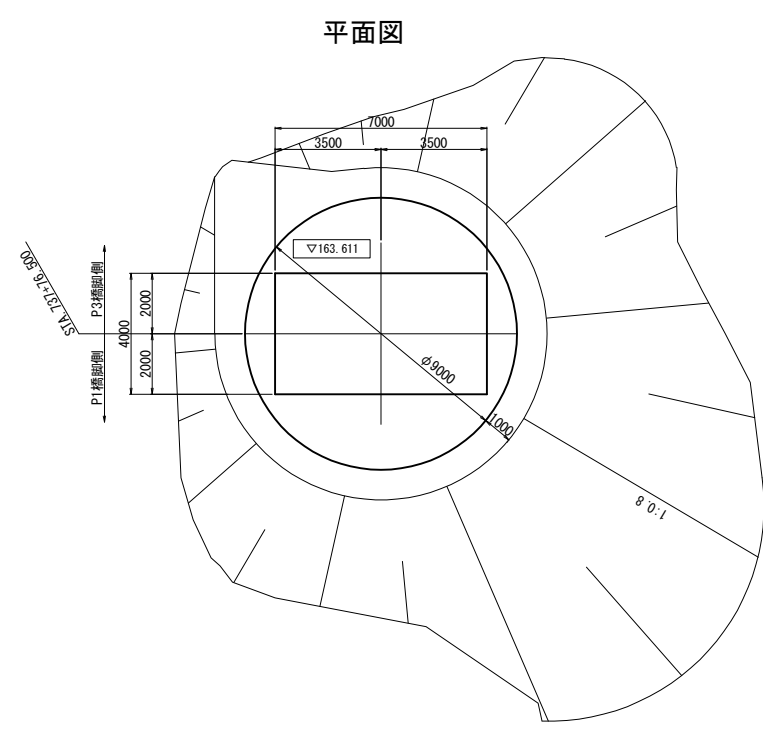
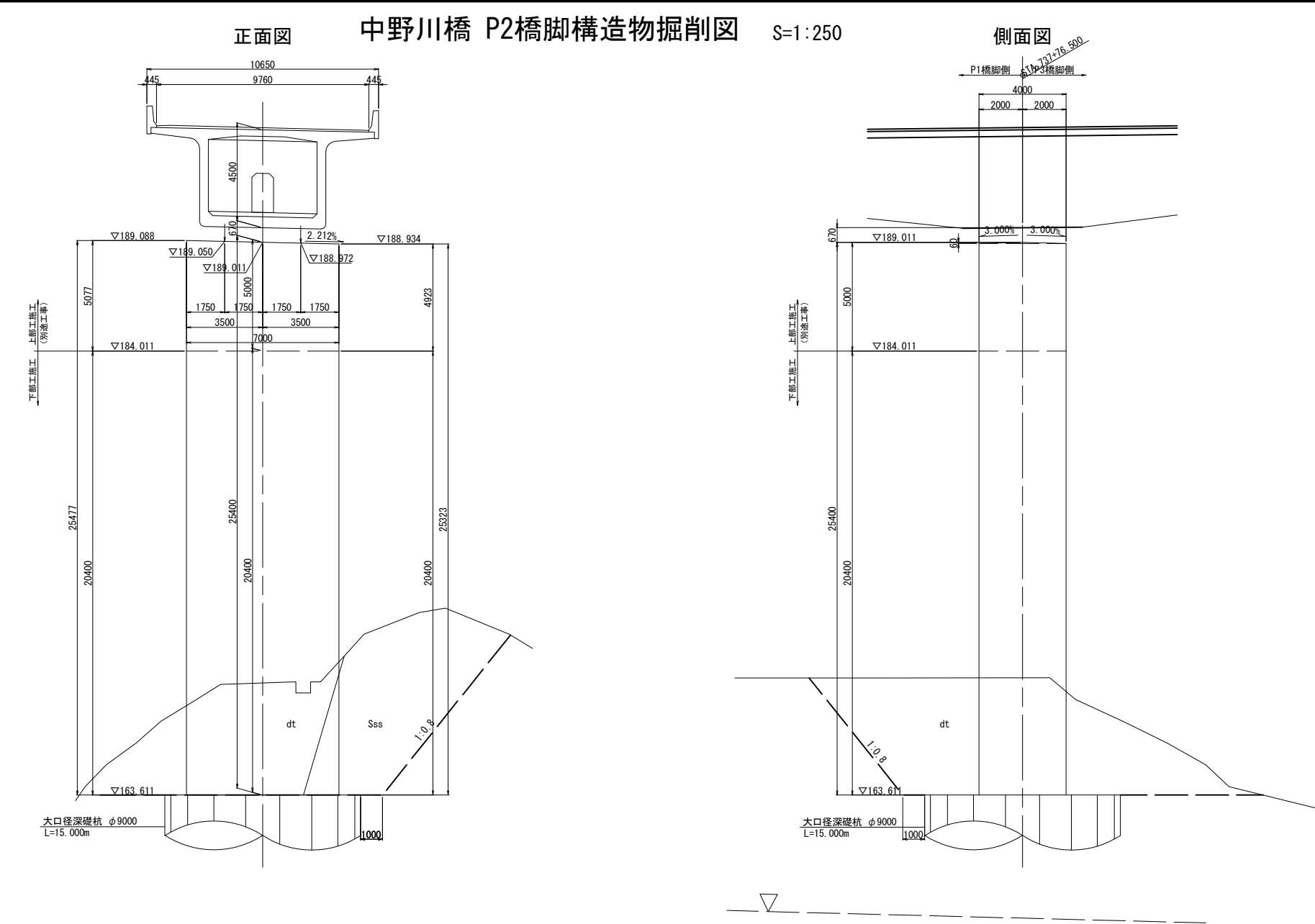
側面図



平面図

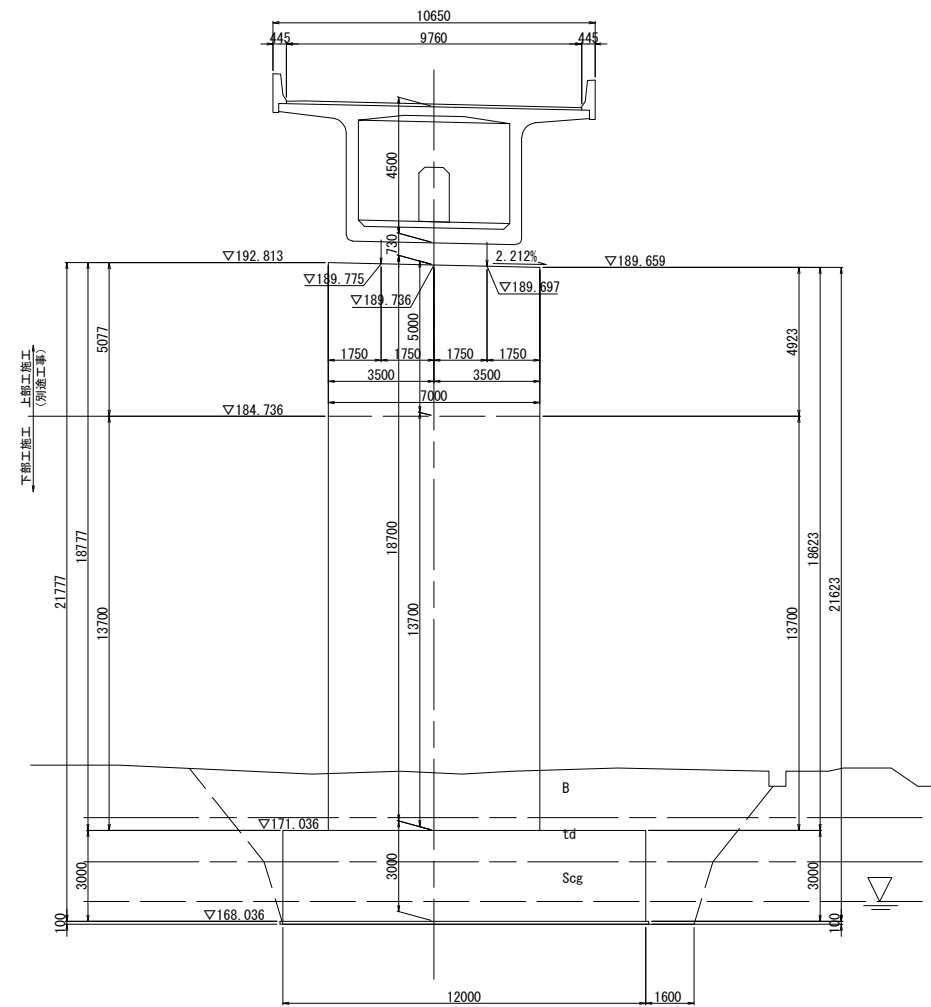


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	P1橋脚構造物掘削図		
縮尺	図示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

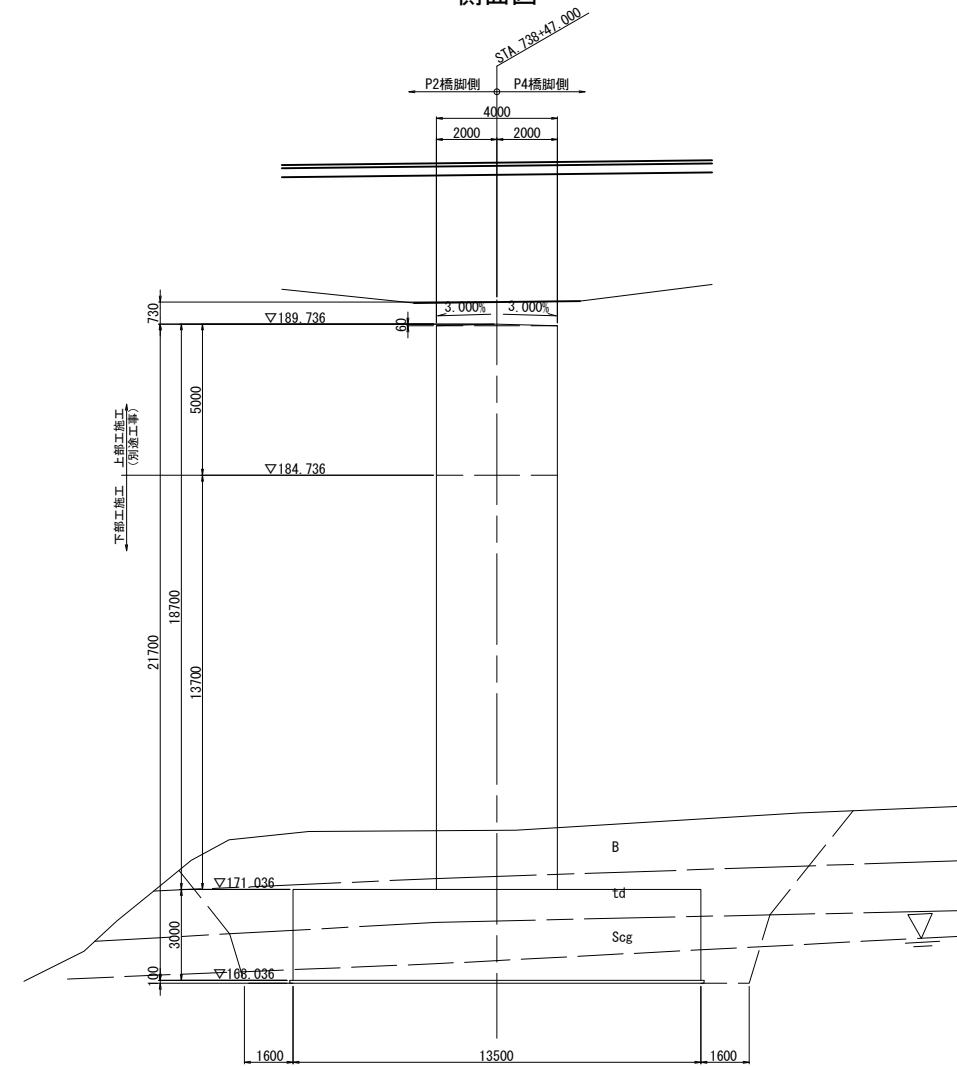


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 P2橋脚構造物掘削図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

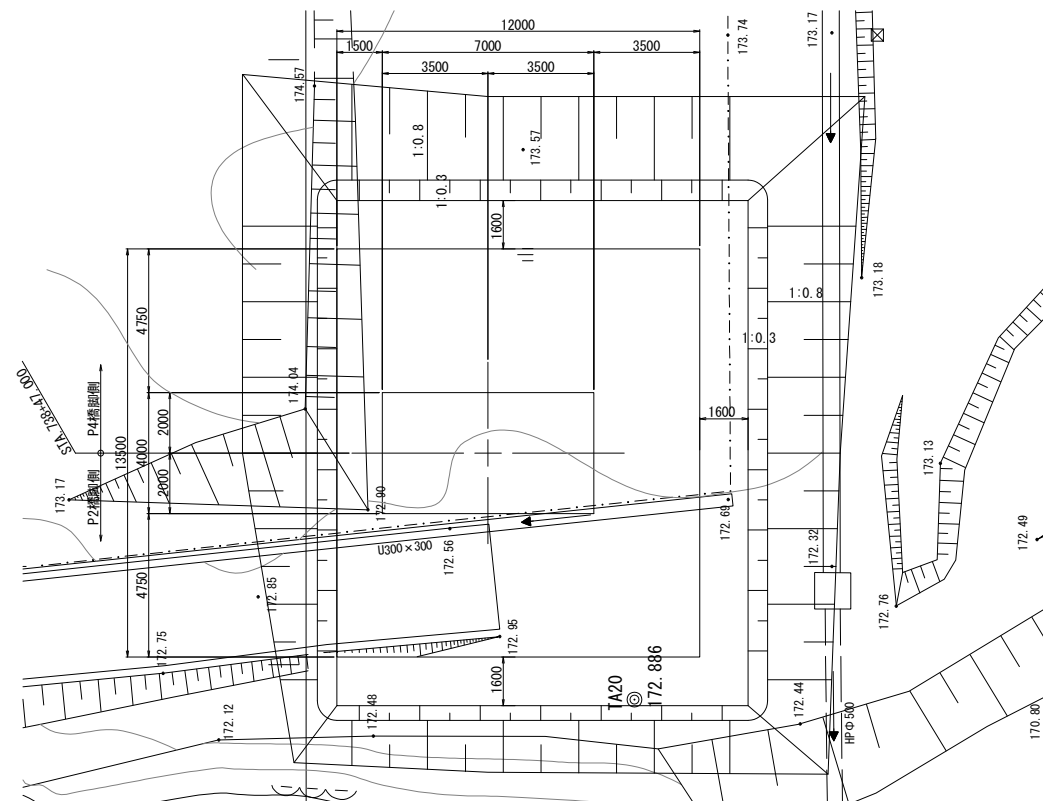
正面図



側面図

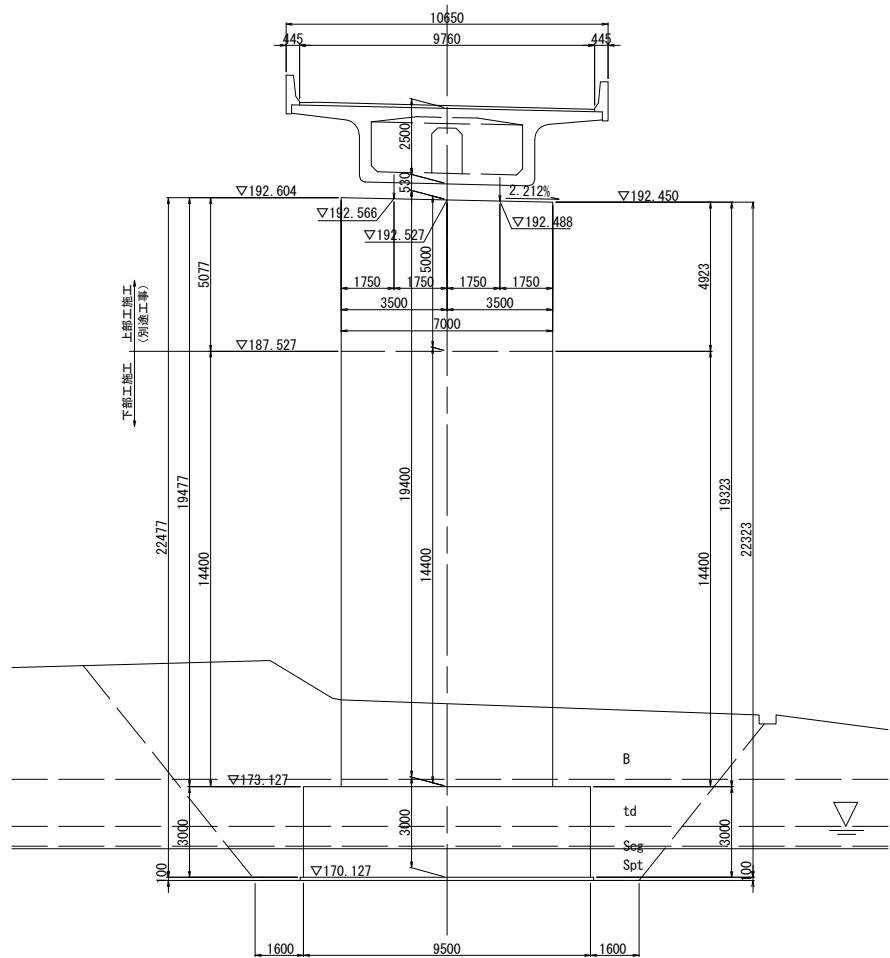


平面图

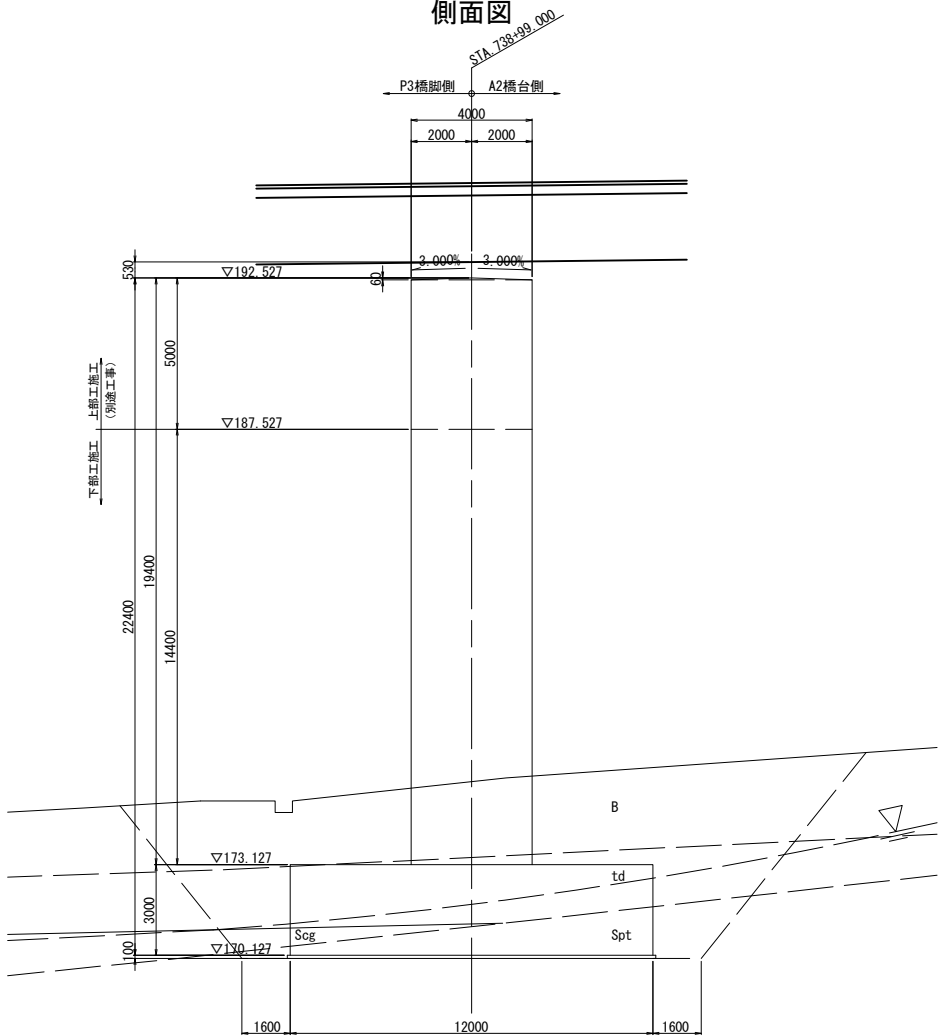


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
中野川橋		P3橋脚構造物掘削図	
図面の種類			
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

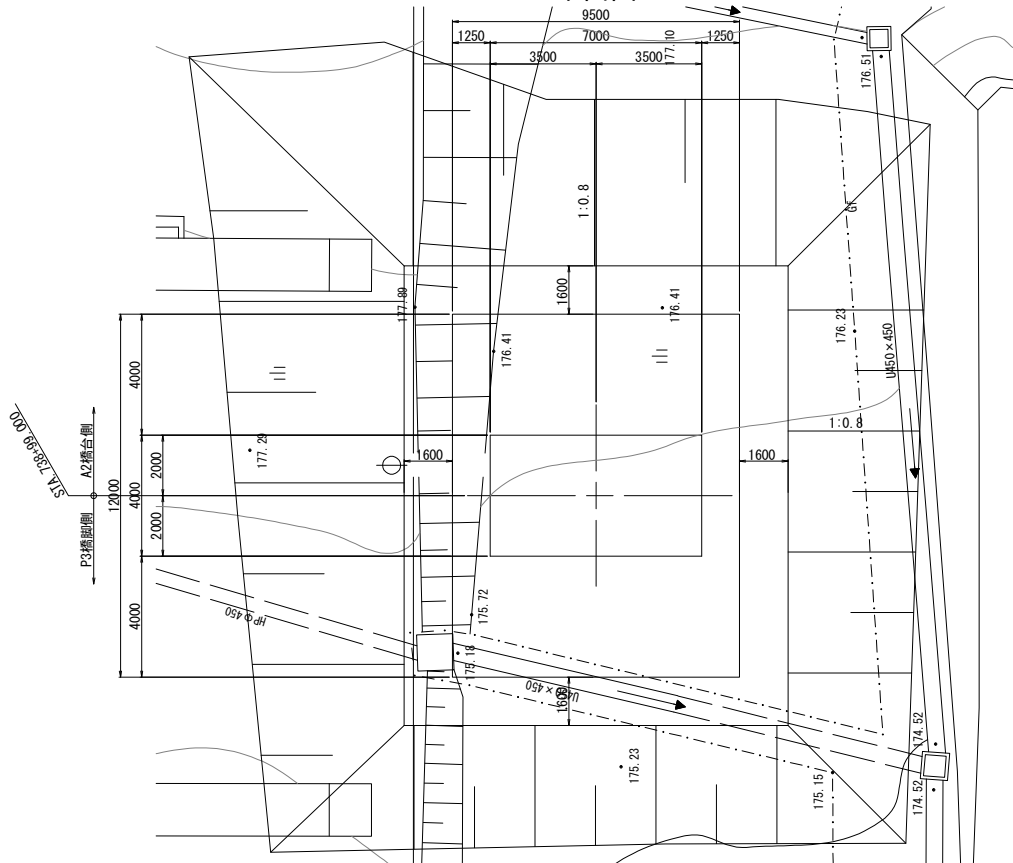
正面図



側面図

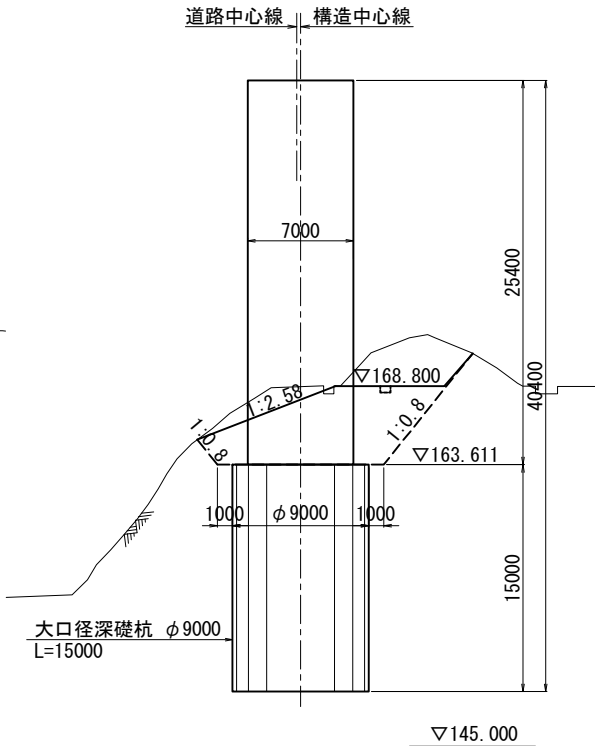


平面図

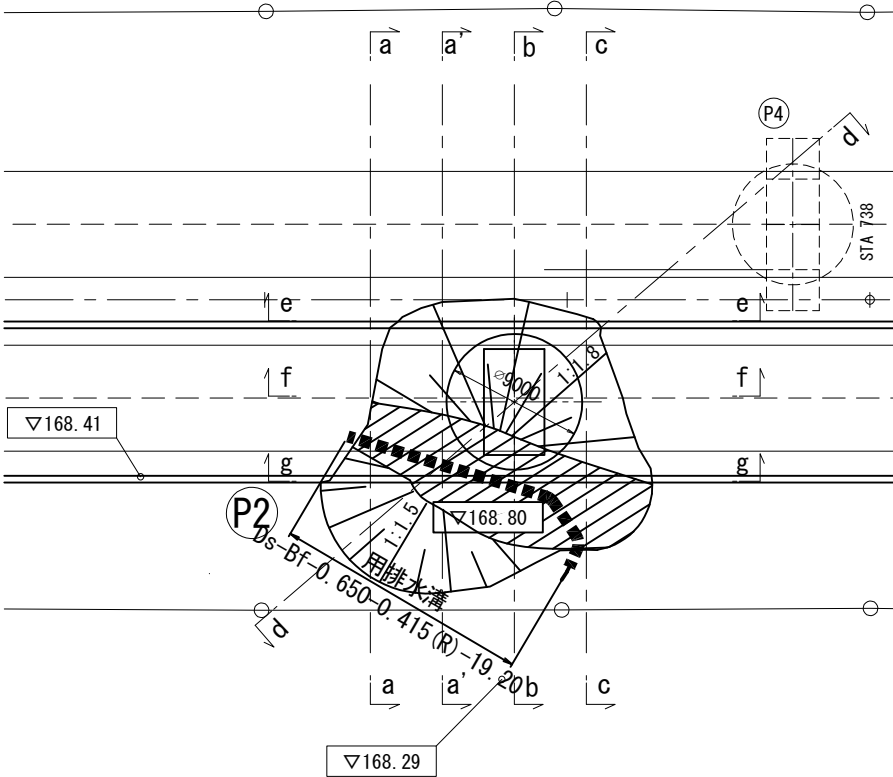


磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋		
	P4橋脚構造物掘削図		
縮 尺	図 示	図面番号	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		

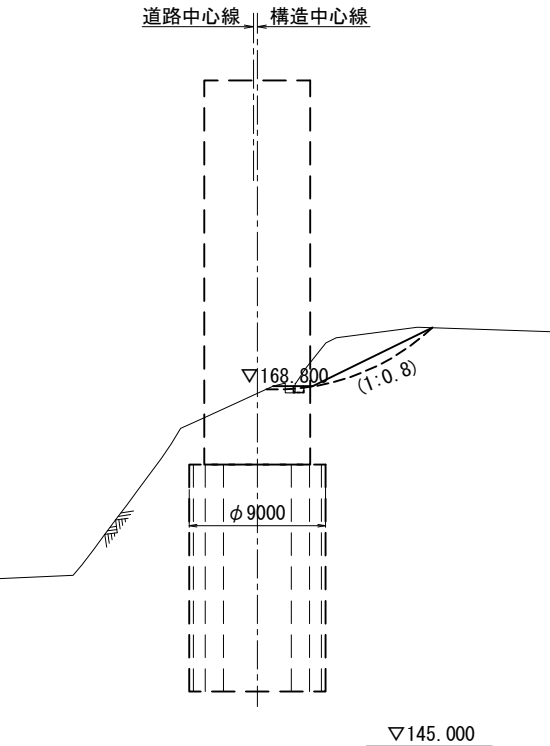
断面図
b - b



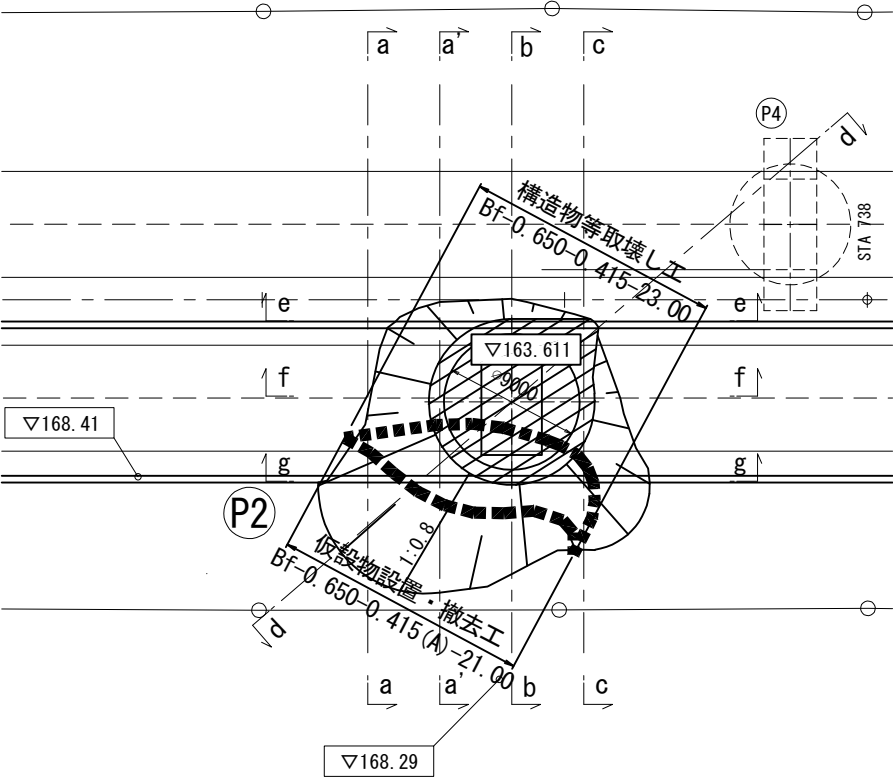
埋戻し図



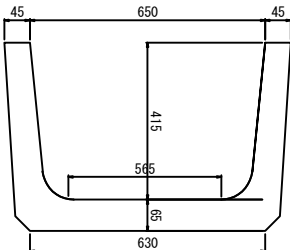
a - a



掘削図



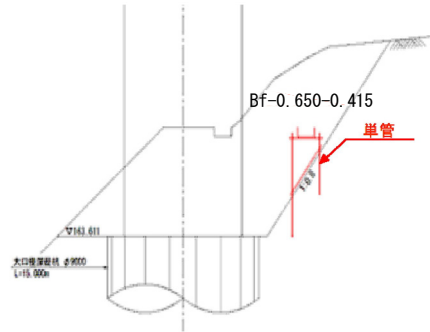
構造物等取壊し工断面図・用排水溝断面図



数量内訳表

項目	単位	数量	延長	数量	備考
構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (TypeB)	m3	1.77	23.0	0.077	

仮設物設置・撤去工 Bf-0.650-0.415 (A) (参考図)



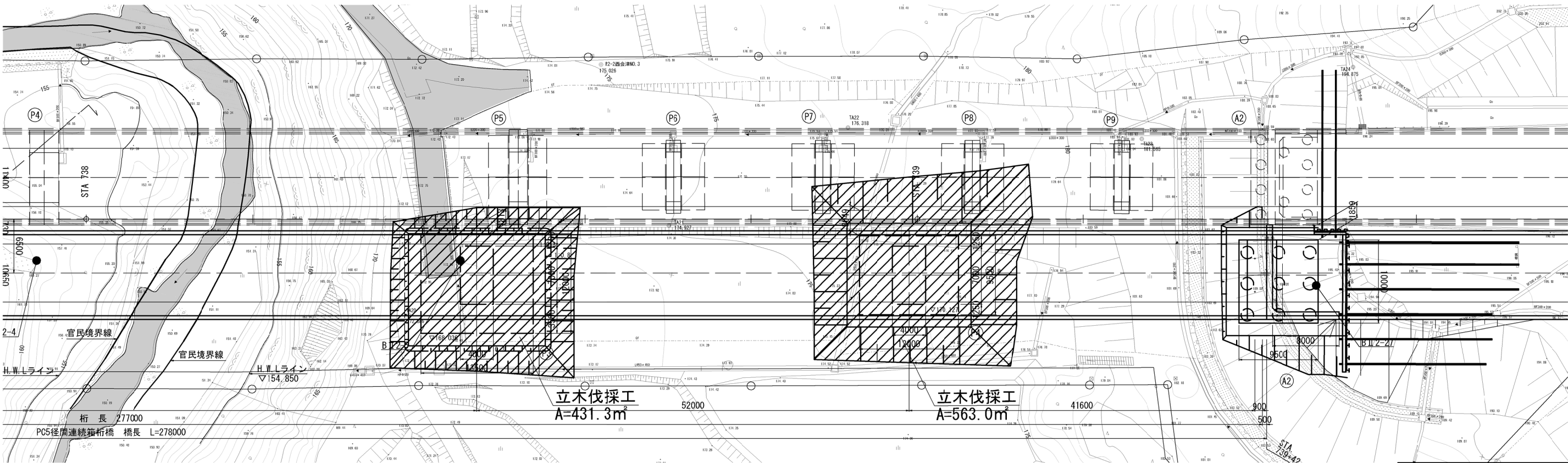
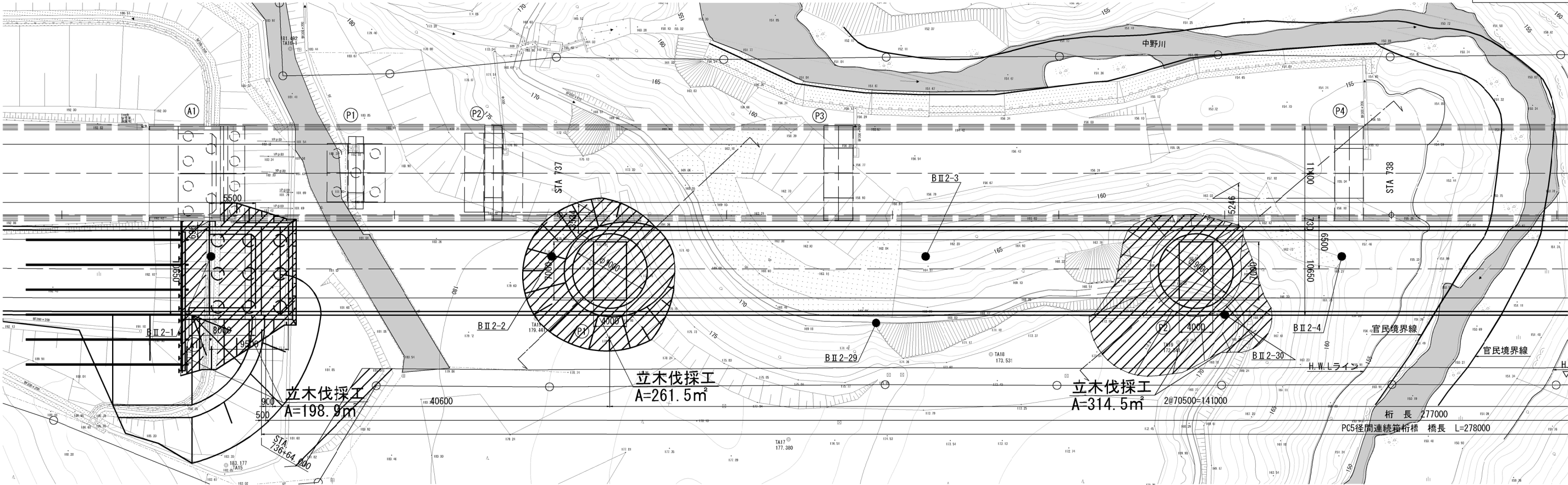
数量内訳表

項目	規格	単位	数量	備考
構造物等取壊し工 コンクリート構造物取壊し (TypeB)	Bf-0.65-0.415	m3	1.77	
仮設物設置・撤去工 Bf-0.65-0.415 (A) 設置	Bf-0.65-0.415 2種	m	21.0	
仮設物設置・撤去工 Bf-0.65-0.415 (A) 撤去		m	21.0	
用排水溝 Ds-Bf-0.65-0.415 (R)		m	19.2	

用排水溝 Bf-0.650-0.415 (A) 数量内訳表

項目	規格	単位	数量	備考
ベンチフリューム	0.650*0.415 2種	本	5.0	
単管	φ48.6*2.4*1.5	本	10.0	
単管	φ48.6*2.4*2.0	本	20.0	
単管	φ48.6*2.4*2.5	本	20.0	
単管	φ48.6*2.4*5.0	本	4.0	
クランプ	φ48.6mm用	個	20.0	

図面の種類	中野川橋
縮尺	S=1:500
設計会社名	株式会社 建設技術研究所
施工会社名	東日本高速道路株式会社 新潟支社
事務所名	新潟工務事務所



数量内訳表			
項目	単位	数量	備考
立木伐採工	m ²	1,769.2	

磐越自動車道 中野川橋下部工工事			
図面の種類	中野川橋 立木伐採工		
縮 尺	1 : 500	図面番号	
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 新潟支社 新潟工事事務所		